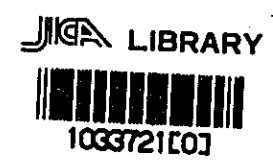


国際協力事業団		
受入 月日	'84. 5. 24	000
		36
登録No.	07504	FA



国際協力事業団	
輸入 月日52. 7. 2	B
登録No. 5973	1.36
	K-50

## 目

一般勘定収入 .....	3
(収)交付金収入 .....	5
(収)委託費交付金収入 .....	6
(収)出資金収入 .....	6
(収)雑収入 .....	6
一般勘定支出 .....	15
(収)管理費 .....	17
I. 業務運営に必要な経費 .....	17
1. 一般業務経費 .....	17
(1) 人件費 .....	17
(2) 管理経費 .....	23
(3) 事務省力化効率化経費 .....	36
(4) 運営審議会経費 .....	37
(5) 職員研修経費 .....	37
2. 海外事務所経費 .....	39
3. 専門家招学検定経費 .....	43
4. 国際協力計画調整調査経費 .....	44
5. 技術協力効果測定等経費 .....	47

## 次

6. 情報管理経費 .....	49
7. 電子計算機関係経費 .....	55
8. 広報経費 .....	59
II. 青年海外協力隊業務に必要な経費 .....	63
(1) 人件費 .....	63
(2) 管理経費 .....	66
(3) 電子計算機関係経費 .....	71
(4) 海外事務所経費 .....	73
(5) 予備費 .....	76
III. 事業運営に必要な経費 .....	77
1. 研修員受入業務経費 .....	77
2. 帰国研修員アフターケア業務経費 .....	80
3. 専門家フォローアップ業務経費 .....	82
4. 専門家派遣業務経費 .....	83
5. 国連技術協力経費 .....	85
6. 機材供与事業経費 .....	87
7. 技術協力センター事業経費 .....	88
8. 開発調査事業経費 .....	93
9. 医療協力事業経費 .....	97



(目2)

10 莫家協力事業経費 .....	103
11 開発技術協力業務経費 .....	106
12 開発協力事業経費 .....	108
13 開発投融資事業経費 .....	109
IV. 国際研修センターに必要な経費 .....	112
V. 予 備 費 .....	119
(イ) 海外技術協力事業費 .....	120
1. 研修員受入費 .....	120
2. 専門家派遣費 .....	125
3. 開発調査費 .....	132
4. 技術協力センター費 .....	146
5. 機材供与費 .....	152
6. 医薬協力費 .....	152
7. 農業協力費 .....	161
8. 開発技術協力費 .....	174
9. 専門家等福利厚生費 .....	182
10. 専門家養成確保費 .....	184
11. 開発協力費 .....	192
12. 青年海外協力隊派遣費 .....	200
(ロ) 海外移住事業費 .....	220
1. 一般業務運営に必要な経費 .....	220

(1) 人 件 費 .....	220
(2) 一般業務運営事務費 .....	233
(3) 業務監査経費 .....	256
(4) 運営審議会費 .....	257
(5) 職員研修費 .....	258
(6) 入植地管理事務費 .....	260
(7) 融資管理事務費 .....	261
(8) 車両整備費 .....	262
(9) 施設等整備費 .....	262
2. 移住事務の調査及び統計に必要な経費 .....	265
(1) 移住者動態調査費 .....	265
(2) 移住統計作成費 .....	266
(3) 莫家経営調査費 .....	266
(4) 市場調査費 .....	267
(5) 雇用農実態調査費 .....	268
(6) 収入面調査費 .....	269
(7) 滞 税 調 査 費 .....	269
(8) 移住地適地調査費 .....	270
(9) 中小企業移住調査費 .....	271
(10) 合理化投資事前調査費 .....	271
(11) 散在移住者実態調査費 .....	272

(2) 技術移住者実態調査費	272
3. 海外移住知識の普及および相談あっせんに必要な経費	274
(1) 広報宣伝費	274
(2) 相談あっせん費	279
4. 訓練講習に必要な経費	284
(1) 表参移住者訓練講習費	284
(2) 技術移住者訓練講習費	288
(3) 婦人講習費	293
(4) 海外移住研修生費	294
(5) カナダ移住者訓練講習費	298
(6) 移住者子弟技術研修費	300
(7) 農業移住者訓練センター設置費	302
(8) カナダ農業移住訓練センター研修費	307
(9) 施設等整備費	308
5. 移住者に対する支度費の支給に必要な経費	310
(1) 移住者輸送費渡夫経費立金	310
(2) 移住者帰住旅費	310
(3) 移住者支度費等	311
6. 移住者の送出業務に必要な経費	312
(1) 宿泊施設運賃費	316
(2) 移住者引率費	317

(目3)

7. 移住者の受入業務に必要な経費	317
(1) 移住者受入業務費	317
(2) 移住者引率費	317
8. 移住者の援助指導に必要な経費	318
(1) 営農普及費	318
(2) 医療衛生対策費	328
(3) 教育対策費	337
(4) 生活改善普及指導費	348
(5) 治安対策費	351
(6) 自治体育成費	354
(7) 農協育成費	356
(8) 道路対策費	358
(9) アマゾン農業移民の合設校運営費	360
(10) 飲料水対策費	368
(11) 移住地電化対策費	368
(12) 営農改善特別対策費	369
(13) 沖縄移住地総合対策費	374
9. 予備費	375

(84)

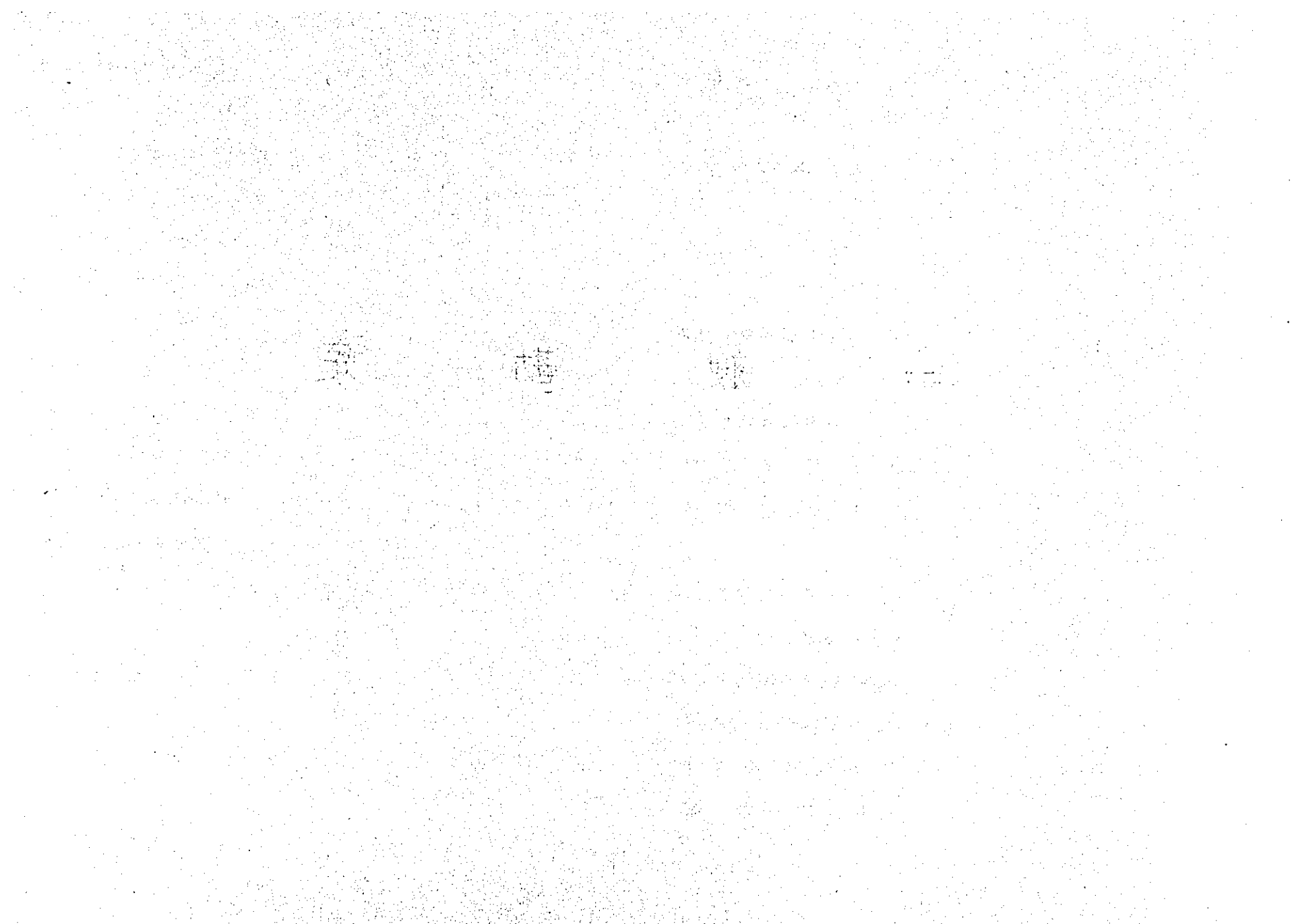
(自己収入見合支出)

(2) 海外移住事業費 .....	376
1. 一般業務運営に必要な経費 .....	376
2. 訓練講習に必要な経費 .....	376
3. 移住者の送迎業務に必要な経費 .....	377
4. 移住者の援助指導に必要な経費 .....	378
(1) 営 業 費 .....	378
(2) 医療衛生対策費 .....	380
5. 予 備 費 .....	382
(2) 移住者渡航費支給費 .....	383
(2) 出資金等施設整備費 .....	384
(2) 賛助会関係等事業費 .....	385
(2) 他勘定へ繰入 .....	387
国内研修施設勘定収入 .....	391
国内研修施設勘定支出 .....	395
開発投融資勘定収入 .....	413
開発投融資勘定支出 .....	417

入植地勘定収入 .....	423
入植地勘定支出 .....	433
移住投融資勘定収入 .....	455
移住投融資勘定支出 .....	459
受託等事業勘定収入 .....	465
(2) 受託事業費 .....	467
(2) 直営事業費 .....	468
受託等事業勘定支出 .....	471
(2) 海外開発計画調査事業費 .....	473
(2) 理科教育等海外協力事業費 .....	478
(2) 東南アジア漁業開発センター事業費 .....	479
(2) 直営事業費用 .....	484
(2) 一般勘定へ繰入 .....	489

(2)

# 一般勘定



品名	数量	単価	金額
米	1000	100	100000
小麦	500	200	100000
大豆	300	300	90000
雑穀	200	150	30000
油	100	400	40000
塩	50	200	10000
味噌	100	100	10000
醤油	50	200	10000
酒	100	300	30000
茶	50	400	20000
糖	100	100	10000
紙	50	200	10000
布	100	100	10000
その他	100	100	10000
合計			500000

邵 人 氏 譜

## (一般勘定) 収入

. 51

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	備 考
	千円	千円	千円	
(款) 繰越資金	( 681,495 ) < 681,495 >	0	△ 681,495	(注) 前年度予算額欄の上段<>内額は、修正後の平年度予算額で、中段の額は平年度当初予算額である。又、下段<>内額は国際協力事業団発足時(49年8月1日)予算額である。 なお、前年度比較額は、中段の額の平年度当初予算額である。
(項) 繰越資金	( 681,495 ) < 681,495 >	0	△ 681,495	
(目) 繰越資金	( 681,495 ) < 681,495 >	0	△ 681,495	
(款) 交付金収入	( 20,321,693 ) 20,132,252 < 16,173,397 >	25,074,951	4,942,699	
(項) 管理費収入	( 3,426,113 ) 3,070,407 < 2,246,061 >	4,234,299	1,163,892	
(目) 管理費収入	( 3,426,113 ) 3,070,407 < 2,246,061 >	4,234,299	1,163,892	
(項) 海外技術協力 事業費収入	( 14,051,328 ) 14,436,046 < 12,180,466 >	17,590,066	3,154,020	
(目) 海外技術協力 事業費収入	( 14,051,328 ) 14,436,046 < 12,180,466 >	17,590,066	3,154,020	
(項) 海外移住 事業費収入	( 2,844,252 ) 2,625,799 < 1,746,812 >	3,250,586	624,787	
(目) 海外移住 事業費収入	( 2,844,252 ) 2,625,799 < 1,746,812 >	3,250,586	624,787	



(6)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(款) 渡航費交付金 収 入	( 118,045 ) < 118,045 95,910 >	118,045	0	
(項) 渡航費交付金 収 入	( 118,045 ) < 118,045 95,910 >	118,045	0	
(目) 渡航費交付金 収 入	( 118,045 ) < 118,045 95,910 >	118,045	0	
(款) 出資金収入	( 1,667,833 ) < 1,667,833 747,833 >	577,304	△ 1,150,529	
(項) 出資金収入	( 1,667,833 ) < 1,667,833 747,833 >	577,304	△ 1,150,529	
(目) 出資金収入	( 1,667,833 ) < 1,667,833 747,833 >	577,304	△ 1,150,529	
(款) 返 納 金	( 110,424 ) < 110,424 110,424 >	0	△ 110,424	
(項) 敷金及び保証金 返 納 金	( 110,424 ) < 110,424 110,424 >	0	△ 110,424	
(目) 敷金及び保証金 返 納 金	( 110,424 ) < 110,424 110,424 >	0	△ 110,424	
(款) 雑 収 入	( 155,587 ) < 106,881 71,436 >	112,587	5,706	
(項) 雑 収 入	( 155,587 ) < 106,881 71,436 >	112,587	5,706	

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	責 算 基 礎
(四) 利息収入	( 59,699 ) < 10,993 5,106 >	8,990	△ 2,003	普通貸金利息収入
(四) 新属先給与 補てん収入	( 38,500 ) < 38,500 32,662 >	42,269	3,769	技術協力派遣職員の新属先給与補てん収入
(四) 家賃収入	( 6,100 ) < 6,100 4,083 >	7,229	1,129	1. 職員宿舍収入 6,797千円 2. 厚生施設利用収入 432千円(伊東保養所144,那須保養所288) 計 7,229千円
(四) 収獲物収入	( 626 ) < 626 563 >	626	0	内原国際農業研修センターにおける米, 野菜等収獲物売却収入
(四) 賛助会費等収入	( 9,000 ) < 9,000 875 >	9,000	0	
(四) 施設利用収入	( 8,110 ) < 8,110 5,416 >	9,028	918	1. 職員宿舍収入 (1) 本 部 家族宿舍(相武台) 2,680円× 9戸× 12月= 289千円 ( " ) 4,050円× 4戸× 12月= 194千円 (相模大野) 3,150円× 10戸× 12月= 378千円 ( " ) 4,050円× 1戸× 12月= 49千円 (根 岸) 4,950円× 12戸× 12月= 713千円 (篠原町) 6,730円× 1戸× 12月= 81千円 (大 阪) 3,170円× 7戸× 12月= 266千円 (多摩地区) 3,870円× 24戸× 12月= 1,115千円 独身宿 舎(大泉学園) 1,480円× 8戸× 12月= 142千円 (相武台) 1,980円× 10戸× 12月= 238千円 小 計 3,465千円



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																																								
(目) 海外移住研修所 収 入	( 2,251) < 2,251 1,286)	2,243	△ 8	合 計 2,028千円 1. 圃 場 (野 菜) 50千円 2. 温 室 (切花, 鉢物) 50千円 3. 畜 産 肥 育 豚 25,000円 × 40頭 = 1,000千円 ブロイラー 200円 × 600羽 = 120千円 鶏 卵 15円 × 36,500個 = 548千円 肥 育 牛 250,000円 × 1頭 = 250千円 牛 乳 50円 × 18kg × 250日 = 225千円 小 計 2,143千円 計 2,243千円																																								
(目) 農場収入	( 4,301) < 4,301 2,451)	4,301	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支部農場名</th><th>品 名</th><th>数 量</th><th>単 価(円)</th><th>金 額(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレーン支部 アマゾンア系希 農林総合試験場</td><td>胡 椒</td><td>4,114kg</td><td>264</td><td>1,086</td></tr> <tr> <td></td><td>豚</td><td>13頭</td><td>2,400</td><td>31</td></tr> <tr> <td></td><td>鶏</td><td>35羽</td><td>485</td><td>17</td></tr> <tr> <td></td><td>鶏 卵</td><td>7,930個</td><td>14</td><td>111</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td></td><td></td><td>1,245</td></tr> <tr> <td>アスンシオン支部 パラグアイ 農林総合試験場</td><td>肉 牛 (成 雌)</td><td>3頭</td><td>56,600</td><td>170</td></tr> <tr> <td></td><td>〃 (子 雄)</td><td>5頭</td><td>57,200</td><td>286</td></tr> </tbody> </table>	支部農場名	品 名	数 量	単 価(円)	金 額(円)	ベレーン支部 アマゾンア系希 農林総合試験場	胡 椒	4,114kg	264	1,086		豚	13頭	2,400	31		鶏	35羽	485	17		鶏 卵	7,930個	14	111		計			1,245	アスンシオン支部 パラグアイ 農林総合試験場	肉 牛 (成 雌)	3頭	56,600	170		〃 (子 雄)	5頭	57,200	286
支部農場名	品 名	数 量	単 価(円)	金 額(円)																																								
ベレーン支部 アマゾンア系希 農林総合試験場	胡 椒	4,114kg	264	1,086																																								
	豚	13頭	2,400	31																																								
	鶏	35羽	485	17																																								
	鶏 卵	7,930個	14	111																																								
	計			1,245																																								
アスンシオン支部 パラグアイ 農林総合試験場	肉 牛 (成 雌)	3頭	56,600	170																																								
	〃 (子 雄)	5頭	57,200	286																																								

(10)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和52年度予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎				
				支 部 農 場 名	品 名	数 量	単 価(円)	金 額(円)
					肉 牛(子 雌)	5頭	45800	229
					役 馬(鹿)	3頭	4330	13
					藁	244kg	700	171
					とうもろこし	3,385kg	13	44
					ステビア	800kg	200	160
					豚畜診療手数料	212頭	250	53
					養豚売却収入	867頭	150	130
					計			1,256
				アストパナ合場	大 豆	3,330kg	63	210
					小 麦	1,000kg	50	50
					ひまわり	560kg	50	28
					植 林 苗	4460本	13	58
					藁	320kg	700	224
					子 豚	30頭	2,800	84
					計			654
				サルタフルース 支 店 サンファイン 試験農場	種 苧	560kg	393	220
					大豆種子	875kg	400	350
					ポンカン	10,000個	7	70
					タンカン	1,500個	5	8
					マンゴ	650個	8	5
					パインナッフル	100個	13	1
					マカダミアナット	100kg	134	13

科目区分	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																																																																	
	千円	千円	千円																																																																		
				<table> <tr> <th>支部農場名</th><th>品名</th><th>数量</th><th>単価(円)</th><th>金額(円)</th></tr> <tr> <td></td><td>肉牛(子)計</td><td>3頭</td><td>20,300</td><td>91,758</td></tr> <tr> <td>ヌアバエスベランサ畜産試験農場</td><td>肉牛(子雄)</td><td>6頭</td><td>20,000</td><td>120</td></tr> <tr> <td></td><td>家畜診療手数料</td><td>270頭</td><td>250</td><td>68</td></tr> <tr> <td></td><td>豚肉売却収入</td><td>1,000頭</td><td>200</td><td>200</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td></td><td></td><td>388</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td></td><td></td><td></td><td>4,301</td></tr> </table>	支部農場名	品名	数量	単価(円)	金額(円)		肉牛(子)計	3頭	20,300	91,758	ヌアバエスベランサ畜産試験農場	肉牛(子雄)	6頭	20,000	120		家畜診療手数料	270頭	250	68		豚肉売却収入	1,000頭	200	200		計			388	合 計				4,301																														
支部農場名	品名	数量	単価(円)	金額(円)																																																																	
	肉牛(子)計	3頭	20,300	91,758																																																																	
ヌアバエスベランサ畜産試験農場	肉牛(子雄)	6頭	20,000	120																																																																	
	家畜診療手数料	270頭	250	68																																																																	
	豚肉売却収入	1,000頭	200	200																																																																	
	計			388																																																																	
合 計				4,301																																																																	
(目) 医療収入	( 27,000 ) < 27,000 18,994 >	28,901	1,901	医療収入 <table> <tr> <th>支部及び診療所</th><th>区 分</th><th>員 数(人)</th><th>単 価(円)</th><th>金額(円)</th></tr> <tr> <td>(ベレン支部)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>第ストメアス診療所</td><td>初 診 料</td><td>1,060</td><td>960</td><td>1,018</td></tr> <tr> <td></td><td>再 診 料</td><td>580</td><td>220</td><td>128</td></tr> <tr> <td></td><td>往 診 料</td><td>180</td><td>1,190</td><td>214</td></tr> <tr> <td></td><td>処 置 料</td><td>300</td><td>960</td><td>288</td></tr> <tr> <td></td><td>注 射 料</td><td>750</td><td>150</td><td>113</td></tr> <tr> <td></td><td>入 院 料</td><td>170</td><td>1,195</td><td>203</td></tr> <tr> <td></td><td>薬 品 代</td><td>12(円)</td><td>294,400</td><td>3,533</td></tr> <tr> <td></td><td>雑 収 入</td><td></td><td></td><td>16</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td></td><td></td><td>5,513</td></tr> <tr> <td>(アスンシオン支部)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>フラム診療所</td><td>初 診 料</td><td>1,710</td><td>250</td><td>428</td></tr> </table>	支部及び診療所	区 分	員 数(人)	単 価(円)	金額(円)	(ベレン支部)					第ストメアス診療所	初 診 料	1,060	960	1,018		再 診 料	580	220	128		往 診 料	180	1,190	214		処 置 料	300	960	288		注 射 料	750	150	113		入 院 料	170	1,195	203		薬 品 代	12(円)	294,400	3,533		雑 収 入			16		計			5,513	(アスンシオン支部)					フラム診療所	初 診 料	1,710	250	428
支部及び診療所	区 分	員 数(人)	単 価(円)	金額(円)																																																																	
(ベレン支部)																																																																					
第ストメアス診療所	初 診 料	1,060	960	1,018																																																																	
	再 診 料	580	220	128																																																																	
	往 診 料	180	1,190	214																																																																	
	処 置 料	300	960	288																																																																	
	注 射 料	750	150	113																																																																	
	入 院 料	170	1,195	203																																																																	
	薬 品 代	12(円)	294,400	3,533																																																																	
	雑 収 入			16																																																																	
	計			5,513																																																																	
(アスンシオン支部)																																																																					
フラム診療所	初 診 料	1,710	250	428																																																																	

(12)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎				
				支部及び診療所	区分	頁数(A)	単価(円)	金額(円)
					再診料	1,070	150	161
					往診料	220	250	55
					処置料	1,280	450	576
					注射料	1,500	150	225
					入院料	1,070	250	268
					食事代	830	450	374
					薬品代	12(月)	348,000	4,176
					雑収入			183
					計			6,446
				アルトパラナ診療所	初診料	1,930	250	483
					再診料	1,285	150	193
					往診料	320	250	80
					処置料	1,605	450	722
					注射料	1,605	150	241
					入院料	1,605	250	401
					食事代	1,250	450	563
					薬品代	12(月)	364,000	4,368
					雑収入			361
					計			7,412
				イグアス診療所	初診料	1,070	250	268
					再診料	850	150	128
					往診料	320	250	80
					処置料	750	450	338
					注射料	940	150	141

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎				
				支部及び診療所	区分	員数(人)	単価(円)	金額(千円)
					入院料	535	250	134
					薬品代	12(月)	214,000	2,568
					雑収入			226
					計			3,883
(サルタクルス支部) サンファン診療所					初診料	1,710	250	428
					再診料	1,070	150	161
					往診料	535	500	268
					処置料	1,070	430	460
					注射料	2,350	100	235
					入院料	1,070	200	214
					食事代	710	450	320
					薬品代	12(月)	278,000	3,336
					雑収入			225
					計			5,647
					合 計			28,901



(14)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	資 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(款) 他勘定より受入	( 2,875 ) < 2,875 >	0	△ 2,875	
(項) 他勘定より受入	( 2,875 ) < 2,875 >	0	△ 2,875	
(目) 他勘定より受入	( 2,875 ) < 2,875 >	0	△ 2,875	
計	( 23,057,962 ) 22,817,805 < 17,883,312 >	25,822,887	3,003,082	

[illegible]

陪

①

出

支

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増△減額 千円	積算基礎
(勘) 管理費	(3,474,758) 3,119,059 <2,285,585>	4,282,194	1,163,135	
I. 系務運営に必要な経費	(2,559,286) 2,235,790 <1,683,766>	3,125,457	889,667	
1. 一般業務経費	(2,397,565) 2,079,421 <1,540,757>	2,850,703	780,282	
(1) 人件費	(1,739,066) 1,395,675 <961,144>	2,126,189	730,494	
(項) 役職員給与	(1,639,059) 1,301,923 <903,452>	1,992,562	690,639	
(目) 役員給与	(127,315) 102,678 <83,033>	185,700	83,022	(1) 役員俸給 総 裁 800,000円×1人×12月= 9,600千円 副 総 裁 670,000円×2人×12月= 16,080千円 理 事 555,000円×12人×12月= 79,920千円 監 事 470,000円×3人×12月= 16,920千円 計 122,520千円( 76,800) (2) 特別手当 122,520× $\frac{5.2}{12}$ = 53,092千円 割 増 分 53,092×0.19= 10,088千円 計 63,180千円( 25,898) 合 計 185,700千円( 102,698)
(目) 職員給与	(803,706) 636,728 <453,906>	936,445	299,687	(1) 職員俸給 既 定 158,616円×477人×12月= 90,791.8千円 増 員 158,616円×6人×3月= 2,856千円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比 較 増 減 額 千円	積 算 基 礎
				$158,616円 \times 3人 \times 12月 = 5,711千円$ 計 916,485千円 ( 624,063 )
				(2) 扶養手当
				既 定 $3,449円 \times 477人 \times 12月 = 19,742千円$
				増 員 $3,449円 \times 6人 \times 3月 = 63千円$
				$3,449円 \times 3人 \times 12月 = 125千円$
				計 19,930千円 ( 12,665 )
				合 計 936,415千円 ( 636,728 )
(目) 職員諸手当	$< 520,767$ $442,325$ $< 262,392$	641,259	228,934	(1) 通勤手当
				既 定 $5,376円 \times 477人 \times 12月 = 30,772千円$
				増 員 $5,376円 \times 6人 \times 3月 = 97千円$
				$5,376円 \times 3人 \times 12月 = 194千円$
				計 31,063千円 ( 20,276 )
				(2) 歳務手当
				既 定 $5,153円 \times 477人 \times 12月 = 29,496千円$
				増 員 $5,153円 \times 6人 \times 3月 = 93千円$
				$5,153円 \times 3人 \times 12月 = 186千円$
				計 29,775千円 ( 24,695 )
				(3) 特別都市手当
				既 定 $(907,918千円 + 19,742千円 + 29,496千円) \times 0.08 = 17,229千円$
				増 員 $(8,567千円 + 188千円 + 279千円) \times 0.02 = 181千円$
				計 17,410千円 ( 12,139 )
				(4) 住居手当

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 比増△減額 千円	算 算 基 礎
				既 定 $3,238円 \times 477人 \times 12月 = 18,534千円$ 増 員 $3,238円 \times 6人 \times 3月 = 59千円$ $3,238円 \times 3人 \times 12月 = 117千円$ 計 $18,710千円 (6,536)$
				(5) 特別手当 既 定 $(907,918千円 + 19,742千円) \times \frac{5.2}{12} = 401,986千円$ 割 増 分 $907,918千円 \times 0.0097 = 8,807千円$ 増 員 $(2,886千円 + 63千円) \times \frac{2.3}{3} = 292千円$ $(5,711千円 + 125千円) \times \frac{4.4}{12} = 2,140千円$ 割 増 分 $8,567千円 \times 0.0097 = 84千円$ 計 $413,309千円 (264,962)$
				(6) 在 勤 俸 1. 既 定 (14カ所, 25人, 3号, 1ラン基準) 本 人 $(217,200円 + 92,500円) \times 12月 \times 25人 = 92,910千円$ 家 族 $217,200円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 25家族 = 26,064千円$ 小 計 $118,974千円$
				2. 既 設 増 員 (1カ所, 1人, 3号, 1ラン基準) 本 人 $(217,200円 + 92,500円) \times 12月 \times 1人 = 3,717千円$ 家 族 $217,200円 \times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1家族 = 1,043千円$ 小 計 $4,760千円$
				3. 新 設 (2カ所, 2人, 3号, 1ラン基準) 本 人 $(217,200円 + 92,500円) \times 12月 \times 1人 = 3,717千円$

(20)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	概 算 基 礎
				$(217,200円 + 92,500円) \times 3月 \times 1人 = 929千円$ 旅 217,200円 $\times \frac{40}{100} \times 12月 \times 1家族 = 1,043千円$ $217,200円 \times \frac{60}{100} \times 3月 \times 1家族 = 261千円$ 小 計 5,850千円 計 1,29,684千円 ( 8,2733)
				(7) 子女教育手当 既 設 12,000円 $\times 25人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 1,200千円$ 既 設 増 員 12,000円 $\times 1人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 48千円$ 新 設 12,000円 $\times 1人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 48千円$ $12,000円 \times 1人 \times 3月 \times \frac{1}{3} = 12千円$ 計 1,308千円 ( 984) 合 計 641,259千円 ( 412,325)
(目) 児童手当	( 1,243) 998 < 741 >	1,483	485	既 定 $(122,520千円 + 90,7918千円 + 19,742千円 + 30,722千円 + 27,426千円$ $+ 17,229千円 + 18,534千円 + 79,984千円) \times \frac{1.2}{1000} = 1,471千円$ 増 員 $(8,567千円 + 188千円 + 291千円 + 279千円 + 181千円 + 176千円 + 184千円)$ $\times \frac{1.2}{1000} = 12千円$ 計 1,483千円 ( 998)
(目) 超過勤務手当	( 6,7835) 53,964 < 32,772 >	80,168	26,204	既 定 $\{90,7918千円 - (29,496千円 \times \frac{100}{100})\} - \{172,29千円 \times \frac{260,438千円}{90,7918千円}\} = 746,008千円$ $746,008千円 \times \frac{1.25}{52 \times 44 \times (477 - 77)} = 1,018.91 円$ $1,018.91 円 \times 375人 \times 15日 \times 12月 = 68,776千円$ $1,018.91 円 \times (6,000H + 5,000H) = 11,268千円$

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	算 基 礎
	千円	千円	千円	
				小 計 29,984千円
				増 員 $1,018,214 \times 4人 \times 15日 \times 3月 = 184千円$
				計 80,168千円 ( 53,984 )
(B) 休職者給与	< 4,287 3,438 >	6,091	2,653	既 定 $158,616 \times \frac{80}{100} \times 4人 \times 12月 = 6,091千円 ( 3,438 )$
(B) 法定福利費	< 113,906 91,792 67,150 >	141,446	49,654	① 健康保険料
				既 定 $1,226,195 \times \frac{47}{1000} = 57,631千円$
				増 員 $9,878 \times \frac{47}{1000} = 465千円$
				計 58,096千円 ( 39,065 )
				(2) 厚生年金
				既 定 $1,226,195 \times \frac{38}{1000} = 46,595千円$
				増 員 $9,878 \times \frac{38}{1000} = 376千円$
				計 46,971千円 ( 31,585 )
				(3) 失業保険料
				既 定 $1,638,459 \times \frac{8}{1000} = 13,108千円$
				増 員 $12,394 \times \frac{8}{1000} = 100千円$
				計 13,208千円 ( 7,126 )
				(4) 労災保険料
				既 定 $1,638,459 \times \frac{4}{1000} = 6,554千円$
				増 員 $12,394 \times \frac{4}{1000} = 50千円$
				計 6,604千円 ( 2,741 )
				(5) 共済組合負担金



(22)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減 千円	算 算 基 礎
				定 248,500円 × 73人 × $\frac{64}{1000} \times 12月 = 13,932千円 (7,043)$ (6) 共済給付制度負担金 業務上災害補償費 $5,000円 \times (300人 + 12人 + 15人) = 1,635千円$ 共済給付制度負担金 $217,200円 \times \frac{140}{100} \times \frac{2}{1000} \times 327人 = 696千円$ 死亡に伴う経費 304千円 計 2,635千円 (2,232) 合 計 141,446千円 (91,792)
項) 退職手当	( 61,507 ) 55,272 < 26,976 >	91,358	36,085	役員分 総 裁 800,000円 × 1人 × $\frac{45}{100} \times 12月 = 4,320千円$ 副 総 裁 670,000円 × 2人 × $\frac{45}{100} \times 12月 = 7,236千円$ 理 事 555,000円 × 12人 × $\frac{45}{100} \times 12月 = 35,964千円$ 監 事 470,000円 × 3人 × $\frac{45}{100} \times 12月 = 2,614千円$ 小 計 55,734千円 (30,398) 職員分 既 定 907,918千円 × $\frac{3}{100} = 27,238千円$ 増 員 8,567千円 × $\frac{3}{100} = 257千円$ 特別退職 8,729千円 小 計 36,224千円 (24,875) 計 91,358千円 (55,273)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増△減額 千円	演 算 基 礎
(項) 技術協力派遣 職員給与	( 38,500 ) < 38,500 30,716 >	42,269	3,769	16人 (継続10, 新規6) 42,269千円 ( 38,500 )
(2) 管理経費	( 647,452 ) < 663,579 569,759 >	712,525	49,006	
(項) 事務諸費	( 631,331 ) < 646,646 557,197 >	692,652	44,006	
(B) 諸 謝 金	( 20,984 ) < 21,172 11,812 >	36,797	15,625	<p>1. 顧問謝金</p> <p>(1) 顧問俸給 <math>460,000円 \times 1人 \times 12月 = 5,520千円 ( 3,880 )</math></p> <p>(2) 特別慰労金 <math>5,520千円 \times \frac{5.2}{12}月 = 2,392千円 ( 0 )</math></p> <p>(3) 退職慰労金 <math>460,000円 \times 1人 \times \frac{45}{1000} \times (8月 + 12月) = 4,140千円 ( 0 )</math></p> <p>(4) 社会保険料</p> <p>健康保険料 <math>5,520千円 \times \frac{87}{1000} = 260千円 ( 0 )</math></p> <p>厚生年金 <math>5,520千円 \times \frac{26}{1000} \times \frac{1}{2} = 210千円 ( 0 )</math></p> <p>計 12,522千円 ( 3,880 )</p> <p>2. その他謝金</p> <p>(1) 技術顧問謝金 <math>280,000円 \times 1人 \times 12月 = 3,360千円 ( 1,680 )</math></p> <p><math>229,200円 \times 4人 \times 12月 = 10,714千円 ( 5,914 )</math></p> <p>(2) 諸 謝 金 <math>4,650円 \times 20人 \times 0.92 = 86千円 ( 86 )</math></p> <p>(3) 会計士謝金 <math>50,000円 \times 1人 \times 12月 = 600千円 ( 600 )</math></p> <p>(4) 弁護士謝金 <math>50,000円 \times 2人 \times 12月 = 1,200千円 ( 1,200 )</math></p> <p>(5) 医師謝金 <math>96,050円 \times 1人 \times 12月 = 1,153千円 ( 888 )</math></p> <p>(6) 看護婦謝金 <math>77,840円 \times 1人 \times 12月 = 934千円 ( 694 )</math></p> <p>(7) 集金謝金 <math>1,395,000円 \times 0.92 = 1,283千円 ( 1,283 )</math></p> <p>(8) 入札予定価格調査謝金 <math>4,650円 \times 20件 \times 0.92 = 85千円 ( 86 )</math></p> <p>(9) 検査謝金 <math>5,580円 \times 20件 \times 0.92 = 102千円 ( 103 )</math></p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 比増減 千円	算 算 基 礎
				(1) 嘱託料金 4,758千円 (4,758) 一 役 100,000円×2人×12月×0.92 = 2,208千円 (2,208) 語 学 2,250千円 (2,250) 英 語 100,000円×1人×12月 = 1,200千円 (1,200) 仏 語 15,000円×45人月 = 675千円 (675) 西 語 15,000円×45人月 = 675千円 (675) 計 24,225千円 (17,292) 合 計 36,777千円 (21,172)
(目) 職員旅費	( 6,883) 7,224 < 5,115 >	8,554	1,330	(1) 役員旅費 一 役 40,460円×51回×1.02×0.92 = 1,942千円 (1,628) 集団研修コース開閉式 19,320円×65回×1.02×0.92 = 1,180千円 (578) 計 3,122千円 (2,206) (2) 職員旅費 国内研修センター監修指導 29,388円×2人×51回×9回×1.02×0.92 = 2,584千円 (2,514) 調査採収等 36,360円×2回×12月×1.02×0.92 = 762千円 (747) 役員随行 30,160円×5人×4回×1.02×0.92 = 658千円 (337) 業務状況視察 30,160円×51回×1.02×0.92 = 1,448千円 (1,420) 計 5,432千円 (5,018) 合 計 8,554千円 (7,224)
(目) 赴任旅費	( 1,700) 1,700 < 510 >	2,321	621	赴任帰費 170,000円×10人×1.365 = 2,321千円 (1,700)

科 目 区 分			前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積 算 基 礎			
			千円	千円	千円				
区 分	年 数	基 準 地	期 間	鉄 道 賃	日 当	宿 泊 料	移 転 料	着 後 手 当	計
役員旅費				円	円	円	円	円	円
一 般 費	3	大阪	3泊4日	$(2,230円 + 2,000円 + 1,900円) \times 2 = 12,260$	$1,500円 \times 4日 = 6,000$	$7,400円 \times 3泊 = 22,200$			40,460
コース開閉式	1	名古屋	1泊2日	$(1,560円 + 1,400円 + 1,500円) \times 2 = 8,920$	$1,500円 \times 2日 = 3,000$	$7,400円 \times 1泊 = 7,400$			19,320
職員旅費									
国内研修センター (監査指導)	3	大阪 名古屋 内 原 横須賀 大 津	4泊5日 4泊5日 3泊4日 3泊4日 4泊5日	大阪 $(2,230円 + 2,000円 + 1,000円)$ 名古屋 $(1,560円 + 1,400円 + 800円)$ 内 原 $(470円 + 800円 + 200円)$ 横須賀 $(280円 + 250円 + 120円)$ 大 津 $(2,310円 + 2,000円 + 1,000円)$ $\times 2 \times \frac{1}{2} = 6,568$	$1,100円 \times 23日 \times \frac{1}{2} = 5,060$	$\{(5,100円 \times 12泊) + (4,600円 \times 6泊)\} \times \frac{1}{2} = 17,760$			29,388
調査検収等	3	大阪	4泊5日	$(2,230円 + 2,000円 + 1,000円) \times 2 = 10,460$	$1,100円 \times 5日 = 5,500$	$5,100円 \times 4泊 = 20,400$			36,360
役員随行	3	大阪	3泊4日	$(2,230円 + 2,000円 + 1,000円) \times 2 = 10,460$	$1,100円 \times 4日 = 4,400$	$5,100円 \times 3泊 = 15,300$			30,160
赴任旅費	3	名古屋		$(1,560円 + 1,400円 + 800円) \times 2.5 = 9,400$	$1,100円 \times 1日 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 2,200$	$5,100円 \times 1泊 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 10,200$	86,200	$(6,200円 \times 5日) \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 62,000$	170,000
(目) 行 費			( 468,437 ) 476,185 < 377,375 >	644,980	167,795	(1) 人 当 行 費			
						既 定 役職員501人 - 海外事務所25人 = 476人			
						増 員 職 員 9人 - 海外事務所 3人 = 6人			
						既 定 $32,670円 \times 476人 = 15,551千円 ( 10,395 )$			
						増 員 $32,670円 \times 6人 \times \frac{2}{3}月 = 49千円 ( 2,372 )$			
						計 $15,600千円 ( 12,767 )$			

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	算 基 礎
				(2) 厚生費
				底 定 $3,000円 \times (476人 + 25人) =$ 1,503千円 ( 994)
				増 員 $3,000円 \times \{3人 + (6人 \times \frac{2}{2})\} =$ 14千円 ( 221)
				海の浜、山の遊借上げ $300,000円 \times 2カ所 =$ 600千円 ( 600)
				保養所借上げ $150,000円 \times 2カ所 \times 12月 =$ 3,600千円 ( 3,600)
				海小部国職員特別健康診断 $20,000円 \times (7人 + 14人) =$ 420千円 ( 400)
				グラウンド(野球場)借上げ $1,000円 \times 5坪 \times 2箇所 \times 12月 =$ 120千円 ( 0)
				診療所運営費 $100,000円 \times 12月 =$ 1,200千円 ( 1,200)
				計 2,457千円 ( 2,015)
				(3) 備品費
				キャビネット $36,270円 \times 17 =$ 617千円
				戸 棚 $53,000円 \times 26 =$ 1,378千円
				卓上電子計算機 $125,550円 \times 3 =$ 377千円
				衝 立 $27,900円 \times 5 =$ 140千円
				間仕切り $28,240円 \times 80 =$ 2,259千円
				ロッカー $22,320円 \times 10 =$ 223千円
				並 机 $22,320円 \times 5 =$ 112千円
				椅 子 $19,530円 \times 5 =$ 98千円
				吹文タイプライター $133,900円 \times 2 =$ 268千円
				複 写 機 $186,000円 \times 3 =$ 558千円
				診療所備品 2,799千円
				その他備品 1,860千円
				小 計 $10,689千円 \times 0.92 =$ 9,824千円
				初年度弁 $16,000円 \times 6人 =$ 96千円
				計 9,920千円 ( 20,899)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増△減額 千円	概 算 基 礎
				(4) 通信運搬費
				1. 電 話 料 (旧庁舎及新庁舎)
				交換台維持費 $66,400円 \times 3台 \times 12月 =$ 2,391千円 ( 1,594)
				基本料 $1,300円 \times 30本 \times 3台 \times 12月 =$ 2,340千円 ( 871)
				内線使用料 $200円 \times 350本 \times 3台 \times 12月 =$ 2,520千円 ( 446)
				度数料
				$7円 \times 130回 \times 25日 \times 50本 \times 3台 \times 12月 =$ 40,950千円 ( 14,062)
				市外通話料 $300円 \times 10通話 \times 300回 \times 12月 =$ 10,800千円 ( 10,044)
				国際通話料 $9,920円 \times 5回 \times 14ヵ所 =$ 694千円 ( 714)
				専用電話料
				外務省分 $2,896円 \times 12月 =$ 35千円 ( 35)
				東京センター分 $2,080円 \times 2本 \times 12月 =$ 50千円 ( 50)
				計 59,780千円 ( 27,816)
				2. テレックス
				使用料 $(2,000円 + 5,000円) \times 12月 =$ 312千円 ( 120)
				通信費 $1,080円 \times 20分 \times 25日 \times 12月 =$ 6,480千円 ( 3,240)
				計 6,792千円 ( 3,360)
				3. 郵便料
				国内封書 $20円 \times 150通 \times 25日 \times 12月 =$ 900千円 ( 614)
				葉書 $10円 \times 50通 \times 25日 \times 12月 =$ 150千円 ( 98)
				書留 $100円 \times 20通 \times 25日 \times 12月 =$ 600千円 ( 139)
				国外 $150円 \times 1,107通 \times 12月 =$ 1,993千円 ( 1,461)
				計 3,643千円 ( 2,312)
				4. 印刷物発送料 $700,000円 \times 12月 =$ 8,400千円 ( 5,580)

(20)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				5. 電 報 料
				国 内 $200円 \times 200回 \times 12月 = 480千円 (446)$
				国 外 $167円 \times 30通 \times 100通 \times 12月 = 6,012千円 (3,536)$
				計 $6,492千円 (3,982)$
				合 計 $85,107千円 (51,156)$
				(5) 自動車交換基金 $697,500円 \times 2台 \times 0.92 = 1,283千円 (4,705)$
				(6) 消 耗 品 費
				脂 入 紙 $5,860円 \times 6連 \times 12月 = 422千円$
				タイプロ用紙 $2,300円 \times 13連 \times 12月 = 359千円$
				簿 用 紙 $2,330円 \times 12連 \times 12月 = 336千円$
				洋 封 筒 $15円 \times 500枚 \times 12月 = 90千円$
				リコピー用紙 $1,300円 \times 100枚 \times 12月 = 1,560千円$
				その他事務用品 600千円
				会計機用紙 $10円 \times 500部 \times 5種 \times 12月 = 300千円$
				計 $3,667千円 (2,044)$
				(7) 光 熱 水 料
				共通相当相当額
				新 庁 舎 (三井ビル)
				電 気 $56.25万kW \times 20円 \times 12月 = 13,500千円$
				ガ ス $112,500円 \times 12月 = 1,350千円$
				水 道 $112,500円 \times 12月 = 1,350千円$
				小 計 $16,200千円 (8,852)$
				旧 庁 舎
				電 気 $11,054,934円 \times \frac{99.2}{100} = 4,334千円$
				ガ ス $582,276円 \times \frac{99.2}{100} = 228千円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比 較 増 減 額 千円	積 算 基 礎
				燃 料 $1,120,878円 \times \frac{37.2}{100} = 437千円$ 水 道 $3,445,800円 \times \frac{37.2}{100} = 1,368千円$ 小 計 6,369千円 ( 6,617) 計 22,567千円 ( 15,469) (8) 自動車維持費 $196,790円 \times 13台 = 2,558千円 ( 2,492)$ (9) 印刷製本費 事業計画予算書 $1,110円 \times 225部 = 250千円 ( 385)$ 決 算 書 $585円 \times 170部 = 99千円 ( 154)$ 諸 付 属 書 $278円 \times 60部 \times 10種 \times 12月 = 2,002千円 ( 1,540)$ その他諸資料 $260円 \times 200部 \times 15種 \times 12月 = 9,360千円 ( 7,872)$ 証憑書類製本 $257円 \times 700冊 = 180千円 ( 128)$ 計 11,891千円 ( 10,079) (10) 交 通 費 地 下 鉄 道 $60円 \times 2,567回 = 154千円 ( 137)$ 自 動 車 $400円 \times 573回 = 258千円 ( 258)$ 自動車借上 $7440円 \times 25日 \times 12月 \times 5台 \times 0.92 = 10,267千円 ( 5,476)$ 計 10,679千円 ( 5,871) (11) 図書購入費 執務参考図書 $2,000円 \times 160冊 = 320千円$ $1,500円 \times 124冊 = 186千円$ 計 506千円 ( 632) (12) 被 服 費 電話交換手、タイピスト $2,400円 \times 15人 = 36千円$



(30)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				運動手上衣(冬用) $8,920円 \times 1着 \times 12人 = 107千円$ ズボン $3,720円 \times 2着 \times 12人 = 89千円$ 開襟シャツ $1,110円 \times 2着 \times 12人 = 28千円$ 計 260千円 ( 260 )
				(3) 会 議 費 理 事 会 $300円 \times 18人 \times 4回 \times 12月 \times 0.92 = 246千円$ 部 長 会 $300円 \times 23人 \times 4回 \times 12月 \times 0.92 = 308千円$ 一般事務科合せ $300円 \times 15人 \times 23回 \times 12月 \times 0.92 = 1,155千円$ 特別会議 $93,000円 \times 2回 \times 12月 \times 0.92 = 2,053千円$ 計 3,762千円 ( 5,617 )
				(4) 借料及び賃料 1. 事務所借料(三井ビル) 事 務 室 $3,800円 \times 6,718.80m^2 \times 12月 = 306,378千円$ $3,600円 \times 839.85m^2 \times 12月 = 36,282千円$ コア貸室 $2,800円 \times 664.36m^2 \times 12月 = 22,322千円$ 倉 庫 $2,000円 \times 51.32m^2 \times 12月 = 1,229千円$ 車 庫 $55,000円 \times 30台 \times 12月 = 19,800千円$ 小 計 386,011千円 ( 201,001 )
				2. 経済協力センター土地借料 アジア経済研究所所有地借料 建 物 敷 地 $\{ (266,000円 \times 0.06 \times 753.2m^2) + (7,067,175円 \times \frac{253.72m^2}{3378.5m^2}) \}$ $\times \frac{32.7}{100} = 5,402千円 ( 8,854 )$ 民有地借料 $330,000円 \times 12月 \times \frac{32.7}{100} = 1,573千円 ( 1,334 )$ 国有地借料(警視庁及び防衛庁) $15,328円 \times \frac{32.7}{100} = 7千円 ( 7 )$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	前年度 比増減率 千円	積 算 基 礎
				小 計 6,982千円 ( 10.195)
				3. ゼロックス借料 (基本料378千円+超過料222千円)×4台= 2,400千円 ( 1.801)
				計 395,393千円 ( 212,997)
				(5) 修 理 費
				タイプロ修理 18,600円×12月×0.92= 205千円 ( 205)
				会計機修理 93,000円×3台×0.92= 257千円 ( 257)
				住宅等修理 197.85円×6,799.27㎡×0.92= 1,291千円 ( 1,291)
				東京地区 所沢1,023.43㎡+南海神106.10㎡+新原田田670.08㎡+ 市ヶ谷90.03㎡+西八王子1,070.05㎡+三軒茶屋121.74㎡ +宮前平561.30㎡+高円寺285.74㎡+鎌ヶ谷611.70㎡ (小計 4,540.17㎡)
				名古屋地区 千種78.32㎡+日進町111.93㎡+センプー127.03㎡ (小計 317.28㎡)
				大阪地区 センプー223.84㎡+桃山台165.64㎡ (小計 389.48㎡)
				四原地区 センプー249.48㎡ (小計 249.48㎡)
				その他 1,302.86㎡ (計 6,799.27㎡)
				各所修繕 3,400円×12月×0.96= 392千円 ( 392)
				計 2,145千円 ( 2.145)
				(6) 雑 役 務 費
				海外為替送金料 至東京 [(2,000円×2回)+(280円×10回)]×1,523件= 10,352千円 ( 10.352)
				失盗割当相当額

(32)

科 目 区 分	前年度予算 千円	昭和50年度 予算 千円	対前年度 比増減 千円	積 算 基 礎
				(新 庁 舎) $200\text{坪} \times 7.434\text{坪}^2 \times 12\text{月} = 17843\text{千円}$ (旧 庁 舎) 事務所保守料 $8,870,000\text{円} \times \frac{32.2}{100} = 3,521\text{千円}$ 管理料 $16,388,299\text{円} \times \frac{32.2}{100} = 6,506\text{千円}$ 清掃料 $17,152,501\text{円} \times \frac{32.2}{100} = 6,810\text{千円}$ 小 計 $34680\text{千円} < 37,875$ 職員採用試験公告料 $2,700\text{坪} \times 2.5\text{行} \times 3\text{段} \times 2\text{回} \times 0.92 = 372\text{千円} < 372$ 身体検査料 $1,400\text{坪} \times 100\text{人} \times 0.92 = 129\text{千円} < 129$ 計 $45,593\text{千円} < 48,728$ (4) 公 租 公 課 不動産取得税 職員住宅 $187,000\text{千円} \times \frac{3}{1,000} \times \frac{80}{100} = 4,536\text{千円} < 1,697$ 固定資産税 職員住宅 東京地区(土地, 建物) $487,375\text{千円} \times \frac{14}{1000} = 6,824\text{千円}$ 名古屋地区(土地, 建物) $20,557\text{千円} \times \frac{14}{1000} = 288\text{千円}$ 大阪地区(土地, 建物) $37,692\text{千円} \times \frac{14}{1000} = 528\text{千円}$ 兵庫地区(土地, 建物) $13,716\text{千円} \times \frac{14}{1000} = 195\text{千円}$ 内 原 地区(土地, 建物) $11,276\text{千円} \times \frac{14}{1000} = 158\text{千円}$ 神奈川地区(土地, 建物) $18,814\text{千円} \times \frac{14}{1000} = 264\text{千円}$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増△減額 千円	項 算 基 礎
				之 の 他 $213,550千円 \times \frac{14}{1000} = 2,990千円$ 小 計 11,247千円 ( 12,329) 旧 方 合 (建物増当分) $280,000千円 \times \frac{80}{100} \times \frac{14}{1000} = 3,136千円 ( 3,136)$ 備 品 類 $20,000千円 \times \frac{14}{1000} = 280千円 ( 280)$ 計 14,663千円 ( 15,745) 都市計画税 旧 方 合 $280,000千円 \times \frac{80}{100} \times \frac{2}{1000} = 448千円 ( 448)$ 法人郡民税 3千円 ( 3) 自動車重量税 $30,000円 \times 6台 = 180千円 ( 90)$ 自動車税 $24,000円 \times 13台 = 312千円 ( 0)$ 合 計 20,142千円 ( 17,785) (8) 保 険 料 自動車保険料 $25,000円 \times 13台 = 975千円 ( 975)$ 火災保険料 (旧方合) 方 合 $280,000千円 \times \frac{50}{100} \times \frac{1.16}{1000} = 163千円 ( 163)$ ボ イ ラ - $\{2,000千円 \times \frac{6.44}{1000} + 3,000円\} \times \frac{40}{100} = 7千円 ( 7)$ 火災保険料 (積立住宅) 370千円 ( 370) 計 1,515千円 ( 1,515) (9) 賃 金 臨時アルバイト賃金 $2,320円 \times 6人 \times 13日 \times 6月 = 1,086千円 ( 575)$ $2,320円 \times 10人 \times 14日 \times 12月 = 3,898千円 ( 3,235)$ 計 4,984千円 ( 3,810) 合 計 644,980千円 ( 476,185)



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 比較増減 千円	算 算 基 礎					
区 分	算根	人 員	期 間	航空賃 円	支度料 円	日 当 ・ 宿 泊 料 円	旅行経費 円	計(×0.93)	目 的 地
ア ジ ア 地 域	役員	1	2/	457,150	86,240	(3,200円×21日)+(9,900円×20泊) = 265,200	2,500	813,090円×1.052 = 795	インドネシア
“	3	1	2/	331,850	61,990	(2,300円×21日)+(7,200円×20泊) = 192,300	2,500	588,640円×1.052 = 576	“
中 近 東 地 域	3	1	2/	425,100	61,990	192,300	2,500	681,890円×1.052 = 667	トルコン アラブ アフガニスタン
ア フ リ カ 地 域	3	1	2/	558,300	61,990	(2,400円×21日)+(7,600円×20泊) = 202,400	2,500	825,190円×1.052 = 807	エチオピア ザイール
中 南 米 地 域	3	1	30	511,100	61,990	(2,400円×30日)+(7,600円×29泊) = 292,400	2,500	867,990円×1.052 = 849	メキシコ ブラジル ベネズエラ
派遣専門委員等との業務打合せ	2	2	16	23,450円×2人 = 468,900	70,070円×2人 = 140,140	{(2,500円×16日)+(7,700円×15泊)}×2人 = 311,000	2,500円×2人 = 5,000	925,040円×1.052 = 905	ダッカ
海外事務所長会議出席	2	3	10	385,200円×3人 = 1,155,000	35,035円×3人 = 105,105	{(2,500円×10日)+(7,700円×9泊)}×3人 = 282,900	2,500円×3人 = 7,500	1,550,505円×1.052 = 1,577	テヘラン
技術協力状況調査(経理)	2	1	14	168,300	35,035	(2,500円×14日)+(7,700円×13泊) = 135,100	2,500	340,935円×1.052 = 334	バンコク
“	4	2	14	168,300円×2人 = 336,600	26,950円×2人 = 53,900	{(2,100円×14日)+(6,600円×13泊)}×2人 = 230,400	2,500円×2人 = 5,000	625,900円×1.052 = 612	“
供与機材状況調査	3	6	2/	317,500円×6人 = 1,905,000	61,990円×6人 = 371,940	{(2,400円×21日)+(7,600円×20泊)}×6人 = 1,214,400	2,500円×6人 = 15,000	3,506,340円×1.052 = 3,261	バンコク マニラ ジャカルタ
業 務 調 査									
中 近 東 地 域	役員	1	2/	533,600	86,240	(3,300円×21日)+(10,400円×20泊) = 277,300	2,500	899,640円×1.052 = 880	テヘラン
“	1	1	2/	533,600	78,160	(2,800円×21日)+(8,600円×20泊) = 230,800	2,500	845,060円×1.052 = 827	“
ア ジ ア 地 域	役員	1	2/	457,150	86,240	(3,200円×21日)+(9,900円×20泊) = 265,200	2,500	813,090円×1.052 = 795	インドネシア

(36)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎					
	千円	千円	千円						
区 分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日 当 ・ 宿 泊 料	旅行雑費	計(×0.93)	目的地
ア ジ ア 地 域	乙	1	21	331,850	70,070	(2,500円×21日)+(2,700円×20泊) = 206,520	2,500	610,920円×1.052 = 597	インド パキスタン ビルマ インドネシア
計								19,369	
(目) 現地調査費	( 203 ) ( 214 ) ( 214 )		214		0	現地調査費	232,500円×0.92=	214 ( 214 )	
(項) 交 際 費	( 1,840 ) ( 1,840 ) ( 552 )		1,840		0				
(3) 事務省力化能率化経費									
(項) 事務諸費	( 695 ) ( 724 ) ( 724 )		724		0				
(目) 諸 謝 金	( 140 ) ( 140 ) ( 140 )		140		0	作業部会専門講師謝金	2,790円×5人×5日×2件=	140千円 ( 140 )	
(目) 研究委託費	( 444 ) ( 467 ) ( 467 )		467		0	委 託 費			
						原 稿 料	560円×150枚×4人=	336千円 ( 336 )	
						公 費 賃	280円×10人×5回=	14千円 ( 14 )	
						会 場 借 料	1,860円×5回=	9千円 ( 9 )	
						研究図書購入費	2,350円×30種=	70千円 ( 70 )	
						消 耗 品 費	2,800円×3月=	8千円 ( 8 )	
						通 信 費	950円×3月=	3千円 ( 3 )	
						交 通 費	4,700円×3月=	14千円 ( 14 )	

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	項 算 基 礎
(目) 庁 費	( 111 ) < 117 > 117	117	0	臨時雇員 $2,320円 \times 12日 \times 1人 \times 2月 = 55千円 ( 55 )$ 計 $509千円 \times 0.92 = 467千円 ( 467 )$
(目) 印刷製本費	( 117 ) < 117 > 117	117	0	(1) 印刷製本費 調査報告書 $470円 \times 100部 \times 2件 \times 0.92 = 86千円 ( 86 )$
(目) 会議費	( 117 ) < 117 > 117	117	0	(2) 会議費 作業部会 $280円 \times 10人 \times 5回 \times 2件 = 28千円$ 業務打合せ $280円 \times 10人 \times 1回 \times 2件 = 6千円$ 計 $34千円 \times 0.92 = 31千円 ( 31 )$ 合 計 $117千円 ( 117 )$
(4) 運営委員会経費	( 899 ) < 906 > 906	906	0	
(目) 事務諸費	( 899 ) < 906 > 906	906	0	
(目) 諸 謝 金	( 238 ) < 239 > 239	239	0	委 買 謝 金 $2,790円 \times 9人 \times 10回 \times 0.92 = 239千円 ( 239 )$
(目) 庁 費	( 661 ) < 667 > 667	667	0	会 議 費 運営委員会 $1,860円 \times 39人 \times 10回 \times 0.92 = 667千円 ( 667 )$
(5) 職員研修経費	( 9,453 ) < 9,577 > 9,577	9,577	124	
(目) 事務諸費	( 9,453 ) < 9,577 > 9,577	9,577	124	
(目) 事務諸費	( 4,573 ) < 4,717 > 4,717	4,717	144	
(目) 事務諸費	( 4,573 ) < 4,717 > 4,717	4,717	144	



(39)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比 較 増 減 千円	度 算 基 礎
(目) 諸 謝 金	( 3,517) 3,627 ( 2,742)	4,074	467	<p>(1) 諸 謝 金</p> <p>職場内教育訓練謝金 <math>3,200 \text{ 円} \times 2 \text{ 時間} \times 5 \text{ 種} \times 5 \text{ 回} = 160 \text{ 千円 ( 125)}</math></p> <p>語学研修講師謝金 <math>3,200 \text{ 円} \times 2 \text{ 時間} \times 20 \text{ 日} \times 3 \text{ コース} \times 4 \text{ 力所} = 1,536 \text{ 千円 ( 1,152)}</math></p> <p>講演会等講師謝金 <math>3,200 \text{ 円} \times 2 \text{ 時間} \times 30 \text{ 回} = 192 \text{ 千円 ( 144)}</math></p> <p>計 1,888 千円 ( 1,421)</p> <p>(2) 委託研修費</p> <p>管理者、労務管理、経営、情報管理研修 <math>18,600 \text{ 円} \times 15 \text{ コース} \times 2 \text{ 人} = 558 \text{ 千円 ( 558)}</math></p> <p>研修監理員委託研修 <math>27,900 \text{ 円} \times 2 \text{ コース} \times 5 \text{ 人} = 279 \text{ 千円 ( 279)}</math></p> <p>専門技術等研修 <math>93,000 \text{ 円} \times 10 \text{ 回} = 930 \text{ 千円 ( 930)}</math></p> <p>英語研修 <math>20,460 \text{ 円} \times 1 \text{ 月} \times 25 \text{ 人} = 512 \text{ 千円 ( 512)}</math></p> <p>フランス語、スペイン語研修 <math>11,900 \text{ 円} \times 1 \text{ 月} \times 10 \text{ 人} = 119 \text{ 千円 ( 119)}</math></p> <p>小 計 <math>2,378 \text{ 千円} \times 0.92 = 2,206 \text{ 千円 ( 2,206)}</math></p> <p>合 計 4,074 千円 ( 3,627)</p>
(目) 方 費	( 270) 284 ( 284)	284	0	<p>(1) 備 品</p> <p>英語テープ <math>13,600 \text{ 円} \times 1 \text{ セット} \times 2 \text{ 力所} = 27 \text{ 千円 ( 27)}</math></p> <p>同力カセットレコーダー <math>18,800 \text{ 円} \times 1 \text{ 台} \times 2 \text{ 力所} = 38 \text{ 千円 ( 38)}</math></p> <p>フランス語テープ <math>2,400 \text{ 円} \times 1 \text{ セット} \times 4 \text{ 力所} = 10 \text{ 千円 ( 10)}</math></p> <p>スペイン語テープ <math>2,400 \text{ 円} \times 1 \text{ セット} \times 4 \text{ 力所} = 10 \text{ 千円 ( 10)}</math></p> <p>計 <math>85 \text{ 千円} \times 0.92 = 78 \text{ 千円 ( 78)}</math></p> <p>(2) 図書購入費</p> <p>研修用図書 <math>470 \text{ 円} \times 3 \text{ 種} \times 100 \text{ 冊} \times 0.92 = 129 \text{ 千円 ( 129)}</math></p> <p>(3) 印刷製本費</p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				研修用資料作成費 $250円 \times 3種 \times 100冊 \times 0.92 = 77千円 (77)$ 合 計 $284千円 (284)$
(目) 職員旅費	$\begin{matrix} < 806 \\ 806 \\ < 540 \end{matrix}$	967	161	新入職員研修旅費 5等級(大阪3泊4日, 内原2泊3日, 三崎1泊2日) 旅 送 費 $\left\{ \begin{matrix} \text{大阪} \\ (2,230円 + 1,000円) \end{matrix} + \begin{matrix} \text{内原} \\ (870円 + 200円) \end{matrix} + \begin{matrix} \text{横須賀} \\ 390円 \end{matrix} \right\}$ $1,192 \times 2 \times 20人 \times 1.20 = 246千円 (205)$ 日当・宿泊料 $\left\{ (700円 \times 9日) + \begin{matrix} \text{平} \\ (3,400円 \times 3泊) \end{matrix} + \begin{matrix} \text{高} \\ (2,900円 \times 3泊) \end{matrix} \right\}$ $\times 1,192 \times 20人 \times 1.20 = 721千円 (601)$ 計 $967千円 (806)$
(項) 外国旅費	$\begin{matrix} < 4860 \\ 4860 \\ < 4860 \end{matrix}$	5,014	154	
(目) 外国研修旅費	$\begin{matrix} < 4860 \\ 4860 \\ < 4860 \end{matrix}$	5,014	154	欧米・東南アジア地域研修 4等級 4人 旅 送 費(往復) $300,000円 \times 4人 \times 1.096 = 1,315千円 (1,200)$ 支 度 料 $100,000円 \times 4人 \times 1.096 = 439千円 (400)$ 研 修 手 当(在勤俸) $135,000円 \times 6月 \times 4人 = 3,252千円 (3,252)$ 授 課 料 等 $2,000円 \times 4人 = 8千円 (8)$ 計 $5,014千円 (4,860)$
2. 海外事務所に必要経費	$\begin{matrix} < 84,400 \\ 85,634 \\ < 69,754 \end{matrix}$	119,399	33,765	
(項) 外国旅費	$\begin{matrix} < 31,135 \\ 31,676 \\ < 26,754 \end{matrix}$	47,024	15,348	

(40)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	項 算 基 礎
(目) 外国赴滞在旅費	千円 < 20,850 20,850 < 18,265 >	千円 24,936	千円 4,086	<p>1. 赴滞在旅費 (テヘラン基準, 家族構成2.5人, 3号)</p> <p>赴 在 (赴任3人, 交替赴任7人, 計10人)</p> <p>航空賃 <math>525,000円 \times 10人 = 5,250千円</math> (5,040)</p> <p>支度料 <math>150,000円 \times \frac{2}{3} \times 10人 = 2,500千円</math> (3,500)</p> <p>移転料 <math>298,000円 \times \frac{15}{100} \times 10人 = 3,427千円</math> (4,424)</p> <p>着費平当  <math>(2,600円 + 8,100円) \times 10日 + (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 10人 = 2,140千円</math> (2,996)</p> <p>日 当 <math>2,600円 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 10人 = 51千円</math> (0)</p> <p>旅行雑費 <math>(5,000円 \times 3人) \times 10人 = 150千円</math> (105)</p> <p>計 13,578千円 (16,065)</p> <p>帰 国 (交替帰国7人)</p> <p>航空賃 <math>525,000円 \times 7人 = 3,675千円</math> (2,520)</p> <p>移転料 <math>298,000円 \times \frac{15}{100} \times 7人 = 2,377千円</math> (2,212)</p> <p>日 当 <math>2,600円 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 7人 = 37千円</math> (0)</p> <p>旅行雑費 <math>(2,500円 \times 3人) \times 7人 = 53千円</math> (53)</p> <p>計 6,162千円 (4,785)</p> <p>合 計 19,680千円 <math>\times 1.267 = 24,936千円</math> (20,850)</p>
(目) 在外職員 生活旅費	千円 < 9,522 10,025 < 7,738 >	千円 11,685	千円 1,610	<p>航空賃 <math>\{40,000円 \times 1回 \times 12月 \times 14人\} + \{40,000円 \times 1回 \times 3月 \times 2人\} = 6,960千円</math> (5,328)</p> <p>日当, 宿泊料 <math>\{[(2,600円 \times 4日) + (8,100円 \times 3泊)] \times 1回 \times 12月 \times 14人\} + \{[(2,600円 \times 4日) + (8,100円 \times 3泊)] \times 1回 \times 3月 \times 2人\} = 5,741千円</math> (5,622)</p> <p>計 12,701千円 <math>\times 0.92 = 11,685千円</math> (10,075)</p>

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(目) 子女呼寄せ旅費	< 713 > < 751 > < 751 >	859	108	子女呼寄せ旅費 (テヘラン基準) $\{ (420,000 \text{円} \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000 \text{円} ) \times 19 \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 0.92 = 859 \text{千円} (251)$
(目) 一時帰国旅費	0	9,544	9,544	一時帰国旅費 (テヘラン基準, 1年半以上, 3号) 航 空 費 $420,000 \text{円} \times 2.5 \times 9 \text{人} = 9,450 \text{千円}$ 日 当 $2600 \text{円} \times 1 \text{日} \times 2 \text{回} \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 9 \text{人} = 94 \text{千円}$ 計 $9,544 \text{千円} (0)$
(項) 事務諸費	< 59,265 > < 53,738 > < 43,002 >	72,375	18,417	
(目) 庁 費	< 34,784 > < 35,407 > < 29,710 >	48,674	13,197	(1) 備 品 費 既 設 $43,000 \text{円} \times 1.3 \text{カ所} = 559 \text{千円}$ 新 設 $430,000 \text{円} \times 2.1 \text{カ所} = 860 \text{千円}$ 計 $1,419 \text{千円} (1,555)$ (2) 現地傭人費 既 設 ク ラ ー ク 等 $143 \text{ドル} \times 13 \text{人} \times 12 \text{月} \times 308 \text{円} = 687 \text{千円}$ ク ラ ー ク $209 \text{ドル} \times 4 \text{人} \times 12 \text{月} \times 308 \text{円} = 3,088 \text{千円}$ 既 設 増 員 ク ラ ー ク $209 \text{ドル} \times 2 \text{人} \times 12 \text{月} \times 308 \text{円} = 1,544 \text{千円}$ 新 設 タイピスト等 $143 \text{ドル} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} \times 308 \text{円} = 529 \text{千円}$ $209 \text{ドル} \times 1 \text{人} \times 3 \text{月} \times 308 \text{円} = 252 \text{千円}$ 計 $12,284 \text{千円} (8,511)$

(42)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 増減△減額 千円	積 算 基 礎
				(3) 通信運搬費 既 設 $43,000円 \times 13カ所 \times 12月 = 6,708千円$ 新 設 $43,000円 \times \{(1カ所 \times 12月) + (1カ所 \times 3月)\} = 645千円$ テレックス使用料(タイ, インドネシア) $1,080円 \times 13回 \times 20日 / 2月 \times 2カ所 = 6,739千円 (3,327)$ 計 $14,092千円 (9,743)$
				(4) テレックス設置費 (インドネシア) $1,858千円 (0)$
				(5) 借料及び賃料 既 設 $84,000円 \times 13カ所 \times 12月 = 13,104千円 (12,053)$ 新 設 $84,000円 \times \{(1カ所 \times 12月) + (1カ所 \times 3月)\} = 1,260千円 (503)$ テレックス機器賃料(タイ) $545千円 (545)$ 計 $14,909千円 (13,101)$
				(6) 自動車購入費 既 設(ケニア, インド, タイ) $800,000円 \times 3台 = 2,400千円 (855)$ 新 設 $856,000円 \times 2台 = 1,712千円 (1,712)$ 計 $4,112千円 (2,567)$ 合 計 $48,674千円 (35,477)$
(甲) 汲 切 費	( $18,481$ ) < $18,481$ / $13,292$ >	23,701	5,220	既 設 $450ドル \times 13カ所 \times 12月 \times 308円 = 21,622千円 (17,741)$ 新 設 $450ドル \times \{(1カ所 \times 12月) + (1カ所 \times 3月)\} \times 308円 = 2,079千円 (740)$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
3. 専門業務学検定経費	( 4312 ) ( 4539 ) ( 4534 )	4568	29	計 2370/千円
(Ⅲ) 外国旅費	( 2547 ) ( 2681 ) ( 2681 )	2681	0	
(Ⅳ) 外国出張旅費	( 2547 ) ( 2681 ) ( 2681 )	2681	0	2,914千円×0.92 = 2681千円 ( 2681 )

区 分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日 当 ・ 宿 泊 料	旅行雑費	計 (×0.93)
アジア地域 (カラチ基準)	2	2	30	259,700円×2人 = 519,400	85,090円×2人 = 170,180	{(2,800円×20日)+(8,600円×29日)}×2人 = 666,800	2,500円×2人 = 5,000	1,267
中近東アフリカ地域 (カイロ基準)	2	1	30	401,700	85,090	(2,900円×30日)+(9,000円×29日) = 348,000	2,500	779
中南米地域 (リオ基準)	2	1	30	497,300	85,090	348,000	2,500	868
計		4						2,914

(Ⅴ) 事務諸費	( 1765 ) ( 1858 ) ( 1853 )	1887	29					
(Ⅵ) 諸 謝 金	( 1626 ) ( 1712 ) ( 1707 )	1712	0					
				諸学検定謝金				
				海 外	186,000円×4人×1回 =	744千円 ( 744 )		
				国 内	186,000円×3人×2回 =	1,116千円 ( 1,116 )		
				計	1,860千円×0.92 =	1,712千円 ( 1,712 )		

(44)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減額 千円	積 算 基 礎
4 国際協力計画調整経費	( 6,382 ) < 6,674 6,604 >	6,922	228	
(1) 技術協力調査員派遣費	( 3,684 ) < 3,878 3,878 >	3,879	15	
(2) 外国旅費	( 3,358 ) < 3,535 3,535 >	3,535	0	
(3) 外国出張旅費	( 3,115 ) < 3,279 3,279 >	3,279	0	3,564千円 × 0.92 = 3,279千円 ( 3,279 )

区 分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日 当 ・ 宿 泊 料	旅行雑費	計(×0.92)
アジア地域 (バンコク基準)	3	4	30	163,400円 × 4人 = 653,600	75,270円 × 4人 = 301,080	{(2,600円 × 30日) + (8,100円 × 29日)} × 4人 = 1,257,600	2,500円 × 4人 = 10,000	2,061
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	2	30	402,800円 × 2人 = 805,600	75,270円 × 2人 = 150,540	{(2,700円 × 30日) + (8,500円 × 29日)} × 2人 = 655,000	2,500円 × 2人 = 5,000	1,503
計		6						3,564

(4) 現地調査費	( 243 ) < 256 256 >	256	0	現地調査費	279千円 × 0.92 = 256千円 ( 256 )
(5) 事務諸費	( 325 ) < 343 343 >	358	15		
(6) 諸謝金	( 77 ) < 77 77 >	77	0	会議出席謝金	2,790円 × 5人 × 6回 × 0.92 = 77千円 ( 77 )

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	額 算 基 礎
(四) 委員旅費	( 69 ) < 73 >	88	15	会議上京旅費 (大阪基準, 3等級, 3泊4日) $26,282円 \times 3人 \times 1.20 \times 0.92 = 88千円 ( 73 )$
(四) 庁 費	( 183 ) < 193 >	193	0	(1) 印刷製本費 調査報告書作成費 $186円 \times 300部 \times 3種 \times 0.92 = 154千円 ( 154 )$ (2) 通信運搬費 $4,650円 \times 3計画 \times 0.92 = 13千円 ( 13 )$ (3) 会 議 費 出発前, 帰国後打合せ $465円 \times 10人 \times 6回 \times 0.92 = 26千円 ( 26 )$ 合 計 193千円 ( 193 )
(2) 養護別専門委員会経費				
視事務諸費	( 619 ) < 652 >	702	50	
(四) 諸 謝 金	( 73 ) < 77 >	77	0	委員謝金 $1,395円 \times 5人 \times 6回 \times 2回会 \times 0.92 = 77千円 ( 77 )$
(四) 委員旅費	( 237 ) < 250 >	300	50	委員上京旅費 (大阪基準, 3等級, 2泊3日) $22,627円 \times 1人 \times 6回 \times 2回会 \times 1.20 \times 0.92 = 300千円 ( 250 )$
(四) 庁 費	( 309 ) < 325 >	325	0	(1) 印刷製本費 委員会資料 $140円 \times 100部 \times 6回 \times 2回会 = 168千円 ( 168 )$ 委員会報告書 $326円 \times 200部 \times 2回会 = 130千円 ( 130 )$ 計 $298千円 \times 0.92 = 274千円 ( 274 )$ (2) 通信運搬費



(46)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減 千円	積 算 基 礎
(3) 執行協力関係調査経費				連絡通信費 $2,325円 \times 2委員会 \times 0.92 =$ 5千円 ( 5 )
(項) 事務諸費	( 2,079 ) < 2,164 2,074 >	2,327	163	(3) 会 議 費 委員会会議費 $279円 \times 15人 \times 6回 \times 2委員会 \times 0.92 =$ 46千円 ( 46 ) 計 325千円 ( 325 )
(目) 謝 金	( 783 ) < 783 783 >	783	0	委 員 謝 金 $2,990円 \times 7人 \times 5回 \times 3委員会 =$ 293千円 ( 293 ) 調査資料等作成謝金 $558円 \times 100枚 \times 10種 =$ 558千円 ( 558 ) 計 $857千円 \times 0.92 =$ 783千円 ( 783 )
(目) 委員旅費	( 382 ) < 382 382 >	458	76	委員上京旅費 (大阪基準, 3等級, 3泊4日) $27,677円 \times 1人 \times 5回 \times 3委員会 \times 1.20 \times 0.92 =$ 458千円 ( 382 )
(目) 方 費	( 999 ) < 999 999 >	1,086	87	(1) 印刷製本費 報告書作成 $279円 \times 200部 \times 3種 =$ 167千円 ( 167 ) 調査資料作成 $177円 \times 200部 \times 10種 =$ 354千円 ( 354 ) 計 $521千円 \times 0.92 =$ 479千円 ( 479 ) (2) 通信運搬費 連絡通信費 $2,325円 \times 3委員会 \times 0.92 =$ 7千円 ( 7 ) (3) 会 議 費 委 員 会 $665円 \times 10人 \times 5回 \times 3委員会 \times 0.92 =$ 64千円 ( 64 )

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	算 算 基 礎
				(4) 賃 金 臨時雇員 $2,320円 \times 3人 \times 27日 = 596千円 (449)$ 計 $1,086千円 (999)$
5 技術協力効果測定経費	( 3,779) < 3,779 3,977 >	4,045	66	
6 効果測定調査員派遣費	( 3,134) < 3,300 3,300 >	3,215	15	
7 外国旅費	( 2,717) < 2,860 2,860 >	2,860	0	
(目) 外国出張旅費	( 2,392) < 2,518 2,518 >	2,518	0	$2,727千円 \times 0.92 = 2,518千円 (2,518)$

区 分	等級	人員	期間	航空賃	支度料	日 当 ・ 宿 泊 料	旅行雑費	計 (×0.92)
アジア地域 (ダッカ基準)	3	2	30	$225,400円 \times 2人$ $= 450,800$	$75,270円 \times 2人$ $= 150,540$	$\{(2,600円 \times 30日) + (8,100円 \times 29日)\} \times 2人$ $= 625,800$	$2,500円 \times 2人$ $= 5,000$	1,146
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	1	30	402,800	75,270	$(2,700円 \times 30日) + (8,500円 \times 29日)$ $= 327,500$	2,500	752
中南米地域 (リオ基準)	3	1	30	497,300	75,270	327,500	2,500	839
計		4						2,737

(目) 現地調査費	( 325) < 342 342 >	342	0	現地調査費 $372千円 \times 0.92 = 342千円 (342)$
(項) 事務諸費	( 417) < 440 440 >	455	15	

(49)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
(目) 謝 金	( 73 ) < 77 >	77	0	会議出席謝金 $2,790円 \times 10人 \times 3回 \times 0.92 =$ 77千円 ( 77 )
(目) 委員旅費	( 69 ) < 73 >	88	15	会議上京旅費 (大阪基準, 3等級, 3泊4日) $26,282円 \times 3人 \times 1.20 \times 0.92 =$ 88千円 ( 73 )
(目) 庁 費	( 280 ) < 290 >	290	0	(1) 印刷製本費 報告書作成 $279円 \times 300部 \times 3計画 \times 0.92 =$ 231千円 ( 231 ) (2) 通信運搬費 連絡通信費 $4,650円 \times 3計画 \times 0.92 =$ 13千円 ( 13 ) (3) 会 議 費 出張前・帰国後打合せ $279円 \times 10人 \times 6回 \times 3計画 \times 0.92 =$ 46千円 ( 46 ) 計 290千円 ( 290 )
(2) 効果測定研究費				
(目) 事務諸費	( 645 ) < 677 >	730	51	
(目) 謝 金	( 123 ) < 129 >	129	0	研究委員会謝金 $2,790円 \times 5人 \times 10回 \times 0.92 =$ 129千円 ( 129 )
(目) 委員旅費	( 242 ) < 255 >	306	51	委員上京旅費 (大阪基準, 3等級, 3泊4日) $27,677円 \times 1人 \times 10回 \times 1.20 \times 0.92 =$ 306千円 ( 255 )
(目) 庁 費	( 280 ) < 295 >	295	0	(1) 印刷製本費 報告書作成 $744円 \times 200部 \times 1種 =$ 149千円 ( 149 )

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増△減額 千円	積 算 基 礎
				資料作成 $93円 \times 100部 \times 10種 = 93千円 (93)$
				計 $242千円 \times 0.92 = 223千円 (223)$
				(2) 図書購入費 研究図書 $1,860円 \times 20種 \times 0.92 = 34千円 (34)$
				(3) 通信運搬費 通格通信費 $930円 \times 10回 \times 0.92 = 8千円 (8)$
				(4) 会議費 研究委員会 $465円 \times 7人 \times 10回 \times 0.92 = 30千円 (30)$
				計 295千円 (295)
6. 情報管理に必要経費	( 2,436 ) < 7,767 6,032 >	9,944	2,177	
(1) 統計費				
(2) 事務諸費	< 1,631 ) 1,689 < 1,386 >	1,870	181	
(3) 印刷費	< 1,631 ) 1,689 < 1,386 >	1,870	181	(1) 備品費 カードボックス $4,650円 \times 4個 = 19千円 (19)$ ファイル キャビネット $23,250円 \times 1個 = 23千円 (23)$ 計 $42千円 \times 0.92 = 39千円 (39)$
				(2) 印刷製本費 実績表(和文) $280円 \times 500部 \times 4回 = 560千円 (560)$ " (英文) $465円 \times 300部 \times 2回 = 279千円 (279)$

(50)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				統計カード 10円×2,000部= 20千円( 20)
				統計帳簿 46円×2,000部×3種= 276千円( 276)
				計 1,135千円×0.92= 1,045千円( 1,045)
				(3) 賃 金 実績集計等臨時雇員 2,320円×308人日= 715千円( 715)
				(4) 通信運搬費 実 績 表(国内) 51円×150部×4回= 31千円( 31)
				“ (海外) 70円×100部×2回= 14千円( 14)
				計 45千円×0.92= 41千円( 41)
				(5) 会 議 費 統計作政行合せ 186円×15人×12回×0.92= 30千円( 30)
				合 計 1,870千円( 1,689)
2) 資 料 費				
(Ⅰ) 事務諸費	( 3,780) < 3,958 2,526 >	5,879	1,921	
(Ⅱ) 諸 謝 金	( 813) < 856 856 >	856	0	外国資料翻訳料 651円×50枚×20種= 651千円( 651)
				情報資料分析謝金 558円×100枚×57件= 279千円( 279)
				計 930千円×0.92= 856千円( 856)
(Ⅲ) 定 費	( 2,967) < 3,102 1,670 >	5,023	1,921	(1) 資料収集費 資料購入費(資料室用) 外国雑誌等 930円×5種×12回= 56千円( 56)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				国内雑誌等 $465円 \times 20種 \times 12回 = 112千円 (112)$ 外国図書 $1,860円 \times 100部 = 186千円 (186)$ 国内図書(一般) $465円 \times 300部 = 140千円 (140)$ 国内図書(専門) $2,300円 \times 50部 = 115千円 (115)$ 世界経済情報サービス「ARCレポート」年間 $279千円 (279)$ 新聞紙刷版 $1,390円 \times 5種 \times 12回 = 83千円 (83)$ その他資料 $2,320円 \times 5種 \times 12回 = 139千円 (139)$ 小 計 $1,110千円 (1,110)$ マイクロフィルム作成費 専門家報告書 $14円 \times 10枚 \times 1,500件 = 210千円 (210)$ 一般資料 $14円 \times 100枚 \times 100件 = 140千円 (140)$ 小 計 $350千円 (350)$ 計 $1,460千円 \times 0.92 = 1,343千円 (1,343)$ (2) 備 品 費 マイクロフィルム キャビネット $65,100円 \times 2個 \times 0.92 = 120千円 (120)$ (3) 印刷製本費 資料室蔵書目録 $880円 \times 500部 = 440千円 (0)$ 刊行物資料目録 $93円 \times 500部 \times 2回 = 93千円 (93)$ 図書目録カード用紙 $9円 \times 3,000部 = 27千円 (27)$ 縮刷資料作成 $186円 \times 100部 \times 20種 = 372千円 (372)$ 国別技術協力実績 $465円 \times 500部 = 233千円 (233)$ 分析情報資料作成 $279円 \times 100部 \times 5件 = 140千円 (140)$ 計 $1,305千円 \times 0.92 = 1,201千円 (1,201)$ (4) 会 議 費

(52)

科目区分	前年度予算 千円	昭和50年度 予算 千円	前年度 比増減 千円	算 算 基 礎
				関係機関情報収集打合せ $280円 \times 20人 \times 12回 \times 0.92 = 62千円 (62)$
				(5) 消耗品費
				コピー用紙 $15円 \times \{ (10枚 \times 1,500件) + (100枚 \times 100件) \} = 372千円 (372)$
				現像液(MA) $1,860円 \times 5缶 = 9千円 (9)$
				“ (MN) $5,580円 \times 5缶 = 28千円 (28)$
				計 $409千円 \times 0.92 = 376千円 (376)$
				(6) 借料及び損料
				和文解電ファックス受信機のための借料 $120,000円 \times 12月 = 1,440千円 (0)$
				(7) 賃 金
				図書資料整理臨時雇員 $2,320円 \times 2人 \times 73日 \times 0.9 = 397千円 (285)$
				マイクロフィルム複写雇員 $2,320円 \times 1人 \times 61日 \times 0.9 = 142千円 (120)$
				計 $481千円 (405)$
				合 計 $5,023千円 (3,102)$
(3) 技術協力情報研究費				
(項) 事務諸費	< 1,276 < 1,332 < 1,332>	1,407	25	
(目) 謝 謝 金	< 59 < 62 < 62>	62	0	委員謝金 $2,790円 \times 3人 \times 2回 \times 4件 \times 0.92 = 62千円 (62)$
(目) 委員旅費	< 145 < 153 < 153>	184	31	委員上京旅費 (大阪基準, 3等級, 3泊4日) $27,620円 \times 1人 \times 3回 \times 4件 \times \frac{1}{2} \times 1.20 \times 0.92 = 184千円 (153)$

科 目 区 分	前年度予算 千円	昭和50年度 予算 千円	前年度 実績 千円	預 算 基 礎
(甲) 庁 費	< 377> < 386> < 386>	430	44	(1) 印刷製本費 報告書作成 $186円 \times 150部 \times 4件 = 112千円 (112)$ 資料作成 $93円 \times 30部 \times 3種 \times 4件 = 34千円 (34)$ 計 $146千円 \times 0.92 = 133千円 (133)$ (2) 会 議 費 委員打合せ $280円 \times 12人 \times 3回 \times 4件 \times 0.92 = 37千円 (37)$ (3) 賃 金 臨時雇員 $2,320円 \times 56日 \times 2人 = 260千円 (26)$ 合 計 430千円 (386)
(甲) 研究委託費	< 695> < 731> < 731>	731	0	委託費 原 稿 料 $244円 \times 50枚 \times 3人 \times 4件 = 446千円 (446)$ 研究旅費 $22680円 \times 1人 \times 4件 = 111千円 (111)$ 会 議 費 $280円 \times 8人 \times 3回 \times 4件 = 27千円 (27)$ 会場指料 $1,110円 \times 3回 \times 4件 = 13千円 (13)$ 研究資料図書購入費 $18,600円 \times 4件 = 74千円 (74)$ 消耗品費 $1860円 \times 2月 \times 4件 = 15千円 (15)$ 通 信 費 電 話 料(市内) $6円 \times 30回 \times 4件 = 1千円 (1)$ " (市外) $279円 \times 3通話 \times 5回 \times 4件 = 17千円 (17)$ 郵 便 料 $19円 \times 30通 \times 4件 = 3千円 (3)$ " $9円 \times 60通 \times 4件 = 3千円 (3)$ 交 通 費 $4650円 \times 2月 \times 4件 = 37千円 (37)$ 印刷製本費 $230円 \times 50部 \times 4件 = 46千円 (46)$ 計 $723千円 \times 0.92 = 731千円 (731)$



(54)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(4) フィルムライブラリー経費				
(甲) 事務諸費	< 749 788 788 >	788	0	
(乙) 方 費	< 749 788 788 >	788	0	
				(1) 消耗品費
				フィルム(白黒) 167円×200本= 33千円( 33)
				〃 (カラー) 688円×200本= 138千円( 138)
				計 171千円×0.92= 166千円( 166)
				(2) 備 品 費
				キャビネット 25,110円×2回×0.92= 46千円( 46)
				(3) 買 上 費
				映画フィルム買上げ 93,000円×3本= 279千円( 279)
				スライド買上げ 13,850円×12本= 168千円( 168)
				計 447千円×0.92= 410千円( 410)
				(4) 雑 役 務 費
				フィルムプリント 140円×200本= 28千円( 28)
				フィルム焼付 47千円( 47)
				スライド製作費 65円×1,000枚= 65千円( 65)
				計 140千円×0.92= 129千円( 129)
				(5) 会 議 費
				打合せ会議 280円×12人×12回×0.92= 37千円( 37)
				合 計 788千円( 788)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比 較 増 減 額 千円	積 算 基 礎
2. 電子計算機関係に必要な経費				
(項) 事務諸費	( 9,364 ) < 9,837 7,112 >	73,561	63,704	
(目) 諸 謝 金	( 7,247 ) < 7,650 5,310 >	14,000	6,350	<p>1. 電子計算システム開発謝金</p> <p>電子計算機の効率的な利用とシステム開発における核種な技術の開発を図ることを目的として以下の開発を専門家に委嘱する。</p> <p>(1) プログラミング等委嘱謝金</p> <p>(1-1) 人事、給与システム・プログラム開発費</p> <p>(関係コード作成及びプログラミング謝金)</p> <p>システム設計開発費 @ 400,000円 × 3ヵ月 = 1,200千円</p> <p>プログラミング @ 220円 × 5,000ステップ = 1,100千円</p> <p>小 計 2,300千円</p> <p>(1-2) 経費、予算管理システム・プログラム開発費</p> <p>(支出科目編成コード作成及びプログラミング謝金)</p> <p>システム設計開発費 @ 400,000円 × 3ヵ月 = 1,200千円</p> <p>プログラミング @ 220円 × 5,000ステップ = 1,100千円</p> <p>小 計 2,300千円</p> <p>(1-3) 情報検索システム・プログラム開発費</p> <p>(情報検索コード、検索項目作成及びプログラミング謝金)</p> <p>システム設計開発費 @ 400,000円 × 3ヵ月 = 1,200千円</p> <p>プログラミング @ 220円 × 5,000ステップ = 1,100千円</p> <p>小 計 2,300千円</p> <p>計 6,900千円 ( 4,890 )</p> <p>2. パンチ業務費</p> <p>(1) 専門系登録 @ 50円 × 1,000人 × 30枚 = 1,500千円</p>

(56)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 実績 千円	積 算 基 礎
(目) 方 費	< 2,077 2,207 1,802 >	57,561	57,354	(2) 専門家派遣 @ 50円×1,000人×15枚= 750千円
				(3) 専門家経費 @ 50円×1,000人×15枚= 750千円
				(4) 研修員受入 @ 50円×1,000人×25枚= 1,250千円
				(5) 人車、給与 @ 50円×1,000人×30枚= 1,500千円
				(6) 情報校系 @ 50円×27,000枚= 1,350千円
				計 7,100千円 ( 2,760 )
				合 計 14,000千円 ( 7,650 )
				(1) 備 品 費
				磁気テープキャビネット @ 84,500円×1台= 85千円
				カード用キャビネット @ 62,400円×2台= 124千円
				ディスクパック用キャビネット @ 104,000円×1台= 104千円
				消 火 器 @ 15,600円×1台= 16千円
				機械室保守員用机、椅子 32千円
				パンチカー・休憩室用ソファー 20,000円×2台= 40千円
				計 401千円 ( 0 )
				(2) 消 耗 品 費
				80欄カード @ 0.52円×500,000枚= 260千円 ( 281 )
				連続用紙 1P① @ 111円×300,000枚= 333千円 ( 66 )
				・ 2P② @ 331円×50,000枚= 166千円 ( 166 )
				磁気テープ @ 2360円×50巻= 368千円 ( 368 )
				フローチャート用紙 @ 322円×300冊= 97千円 ( 97 )
				設計用紙 @ 315円×1,000冊= 315千円 ( 64 )
				ラインプリンタ用リボン @ 5700円×50本= 285千円 ( 0 )
				計 1,824千円 ( 1,042 )

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積算基礎
				(3) 印刷製本費 マスタ関係(受入派遣, 経理, 人事, 給与) $\textcircled{1} 13,500\text{円} \times 5,000\text{シート} \times 10\text{種} = 675\text{千円} (257)$ 送金 $\textcircled{2} 10.8\text{円} \times 5,000\text{シート} \times 10\text{種} = 540\text{千円} (0)$ 経理 $\textcircled{3} 13.2\text{円} \times 5,000\text{シート} \times 5\text{種} = 338\text{千円} (0)$ 人事 $\textcircled{4} 10.8\text{円} \times 5,000\text{シート} \times 5\text{種} = 270\text{千円} (0)$ 給与関係 $\textcircled{5} 10.8\text{円} \times 5,000\text{シート} \times 5\text{種} = 270\text{千円} (0)$ コードブックマニュアル等 $\textcircled{6} 900\text{円} \times 100\text{部} \times 10\text{種} = 900\text{千円} (0)$ スペーシングチャート用紙作成 $\textcircled{7} 13.5\text{円} \times 50,000\text{シート} = 675\text{千円} (0)$ 計 3,668千円 (257)
				(4) 交通費 連絡打合せ 自動車 $800\text{円} \times 20\text{回} \times 12\text{月} = 192\text{千円} (192)$ 地下鉄等 $80\text{円} \times 40\text{回} \times 12\text{月} = 39\text{千円} (39)$ 計 $231\text{千円} \times 0.92 = 213\text{千円} (213)$
				(5) 図書購入費 1. 電子計算機関係図書 和書 $\textcircled{1} 1,000\text{円} \times 20\text{冊} = 20\text{千円} (20)$ 洋書 $\textcircled{2} 2,500\text{円} \times 20\text{冊} = 50\text{千円} (50)$ 定期刊行物 $\textcircled{3} 5,000\text{円} \times 5\text{種} = 25\text{千円} (25)$ 小計 95千円 (95) 2. 要員等研修用図書資料 要員等研修用図書 $\textcircled{4} 8,000\text{円} \times 8\text{冊} = 64\text{千円} (64)$ 講演会用資料 $\textcircled{5} 2,000\text{円} \times 24\text{回} \times \frac{1}{2} = 24\text{千円} (24)$ 小計 88千円 (88)

(58)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				計 $183千円 \times 0.92 = 168千円 (168)$
				(6) 会 議 費
				システム分析打合せ $300円 \times 6人 \times 2回 \times 12月 = 43千円 (43)$
				電算関係打合せ $900円 \times 12人 \times 12月 = 130千円 (130)$
				計 $123千円 \times 0.92 = 159千円 (159)$
				(7) 消耗品及び損料
				電子計算装置 (HITAC-8350型計算機関係機器) $16,627千円 (0)$
				機 器 名 称
				形 名
				単価(円)
				台数
				月数
				金 額
				処 理 機 置
				H-8350-196
				2,540
				1
				3
				2,620
				セレクタ・チャンネル
				H-98357-1
				120
				1
				3
				360
				コンソール・ディスプレイ
				H-8094-31
				150
				1
				3
				450
				プリンタ機構
				H-F8095-2
				55
				1
				3
				165
				カード読取装置
				H-8287-21
				150
				1
				3
				450
				ラインプリンタ
				H-8246-12
				360
				1
				3
				1,080
				ディスク制御装置
				H-8548-1
				250
				1
				3
				750
				ディスク駆動装置
				H-8578-10
				445
				1
				3
				1,245
				ディスクパック
				H-8561
				12
				8
				3
				1728
				磁気テープ制御装置
				H-8476-208B
				363
				1
				3
				1,089
				磁気テープ装置
				H-8452
				231
				4
				3
				2,772
				印刷用磁気カードセンサ機
				H-1564
				27.3
				2
				3
				1638
				カタカナ・磁気カードセンサ機
				H-1562K
				22.1
				2
				3
				1326
				カタカナ・磁気カード読取機
				H-1592K
				29.4
				2
				3
				1776
				合 計
				16,627
				(8) 賃 金

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減△減額 千円	積 算 基 礎
				臨時雇員経費 $2,000円 \times 180日 \times 2人 = 720千円 (368)$
				(9) 雇 役 務 費
				1. 機械室清掃料 $27,000円 \times 6月 \times 1人 = 162千円 (0)$
				2. 電子計算機関係機器設備費
				据付工事費一式 446千円
				現地調整費一式 669千円
				构造運送費一式 838千円
				小 計 1,953千円 (0)
				3. 村部設備工事関係費
				電源工事費 12,800千円
				空調工事費 8,550千円
				床工事費 4,280千円
				内装工事費 4,280千円
				照明工事費 1,000千円
				消火工事費 2,756千円
				小 計 33,666千円 (0)
				計 35,781千円 (0)
				合 計 59,561千円 (2,207)
8. 広報に必要な経費	( 46,048) 46,899 < 44,792 >	58,315	9,416	
(1) 広報出版費				
(項) 事務諸費	( 44,920) 45,715 < 43,608 >	55,119	9,404	

科 目 区 分	前年度予算 千円	昭和50年度 予算 千円	対前年度 比較増△減 千円	概 算 基 礎
(目) 諸 謝 金	< 1,780 1,874 1,851 >	1,874	0	海外技術協力誌原稿料 $465円 \times 250枚 \times 1.2月 = 1,395千円 (1,395)$ 事業団概要解説料 $465円 \times 100枚 = 47千円 (47)$ 技術協力年報解説料(英文) $744円 \times 800枚 = 595千円 (595)$ 計 $2,037千円 \times 0.92 = 1,874千円 (1,874)$
(目) 職員旅費	< 234 246 85 >	251	5	海外技術協力誌取材等 $22,283円 \times 12回 \times 1.02 \times 0.92 = 251千円 (246)$
(目) 庁 費	< 10,774 11,341 9,939 >	16,713	5,372	(1) 印刷製本費 事業団広報紙 $120円 \times 5,950部 \times 1.2月 = 8,568千円 (6,160)$ 事業団概要(和文) $150円 \times 6,000部 \times 1回 = 900千円 (513)$ " (英文) $500円 \times 3,000部 \times 1回 = 1,500千円 (856)$ 事業団年報(和文) $750円 \times 3,000部 \times 1回 = 2,250千円 (1,283)$ " (英文) $1,500円 \times 1,600部 \times 1回 = 2,250千円 (1,284)$ 計 $15,468千円 (10,076)$ (2) 雑役務費 展示品作成 グラフ作成 $18,600円 \times 5件 = 93千円 (93)$ 写真パネル(白黒) $9,300円 \times 20件 = 186千円 (186)$ " (カラー) $27,900円 \times 10件 = 279千円 (279)$ 換 型 $139,500円 \times 2件 = 279千円 (279)$ 広報写真プリント焼付 $93千円 (93)$ スライド製本渡写 $46円 \times 2,000本 = 93千円 (93)$ 計 $1,023千円 \times 0.92 = 941千円 (941)$ (3) 会 費 費

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
(四) 広報諸費	< 32,132 > < 32,254 > < 31,733 >	36,281	4,027	技術協力誌編集打合せ 186円×15人×12回= 33千円 ( 33 )
				新聞発表打合せ 465円×20人×12回= 112千円 ( 112 )
				計 145千円×0.92= 133千円 ( 133 )
				(4) 通信運搬費
				展示品パネル、模型運送料(海外向)
				93,000円×2回×0.92= 171千円 ( 171 )
				合 計 16713千円 ( 11,341 )
				(1) マスメディア広報費
				テレビ放送委託費 (Bタイム 30分間 週/回 13回 3局)
				(Bタイム 15分間 週/回 13回 3局)
				番組製作費 国内分 アジア地域分
				(700,000円×6本)+(900,000円×2本)
				中近東アフリカ地域分
				+(1,100,000円×5本)= 11,500千円
				電 波 料
				TBS 毎日放送テレビ 名古屋テレビ
				(300,000円+264,000円+240,000円)×13回= 10,452千円
				TBS 毎日放送テレビ 名古屋テレビ
				(420,000円+380,000円+340,000円)×13回= 14,821千円
				小 計 36,773千円×0.92= 33,831千円 ( 29,812 )
				(2) 特集企画
				1. 国際関係ジャーナル記事掲載
				(400,000円×1回)+(300,000円×3回)= 1,200千円
				2. パシフィック・フレンド記事掲載 250,000円×5回= 1,250千円
				小 計 2,450千円 ( 2,442 )
				計 36,281千円 ( 32,254 )



(62)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
(2) 講演と映画の会費雑費				
(Ⅰ) 事務諸費	( 1,128) < 1,184 1,184 >	1,196	12	
(Ⅱ) 諸謝金	( 37) < 37 37 >	39	0	講師謝金 $2,790円 \times 3時間 \times 1人 \times 5回 \times 0.92 =$ 39千円 ( 39 )
(Ⅲ) 職員旅費	( 236) < 248 248 >	253	5	講師旅費 $22,680円 \times 1人 \times 5回 =$ 139千円 ( 139 ) 同行旅費 $26,200円 \times 1人 \times 5回 =$ 131千円 ( 131 ) 計 $270千円 \times 1.02 \times 0.92 =$ 253千円 ( 248 )
(Ⅳ) 方 費	( 855) < 897 897 >	904	7	(1) 借料及び損料 会場、映写機借料等 $93,000円 \times 5カ所 \times 0.92 =$ 428千円 ( 428 ) (2) 雑役務費 ポスター作成費 $93円 \times 500枚 \times 5種 \times 0.92 =$ 214千円 ( 214 ) ポスター掲載料 $186円 \times 250枚 \times 5回 \times 0.92 =$ 214千円 ( 214 ) 計 427千円 ( 427 ) (3) 賃 金 臨時雇員俸上費 $2,320円 \times 7日 \times 3人 =$ 49千円 ( 41 ) 合 計 904千円 ( 897 )

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
Ⅱ. 青年海外協力隊業務に必要経費	(556.803) 512.131 <345.641>	651.802	139.671	
(1) 人 件 費	(320.177) 271.972 <180.291>	368.917	97.735	
(項) 級 職 員 給 与	(318.448) 267.965 <176.284>	364.143	96.178	
(目) 職 員 給 与	(153.573) 120.021 <80.811>	161.338	41.317	職員俸給 既定 153.835円 × 85人 × 12月 = 156.9124円 新規 153.835円 × 1人 × 12月 = 1.8474円 小 計 (118.419) 158.7594円
				扶養手当 既定 2.499円 × 85人 × 12月 2.5494円 新規 2.499円 × 1人 × 12月 304円 小 計 (1.602) 2.5794円 計 (120.021) 161.3384円
(目) 職 員 諸 手 当	(128.670) 120.855 <78.293>	164.792	43.937	通勤手当 既定 6.157円 × 85人 × 12月 6.2814円 新規 6.157円 × 1人 × 12月 744円 小 計 (3.743) 6.3554円
				宿日直手当 既定 宿日直(土曜日を除く) 1300円 × 314日 × 4人 = 1.6334円 宿日直(土曜日のみ) 2.000円 × 51日 × 4人 = 4084円 日直(日曜52, 祝日12, 年末給4) 1300円 × 68日 × 4人 = 3544円 小 計 (1.834) 2.3954円

(64)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				職務手当 既定 $44,476円 \times 85人 \times 12月 = 4,566,4円$ 新規 $44,476円 \times 1人 \times 12月 = 544円$ 小 計 (3,788) 46,204円
				特別都市手当 既定 $(156,912 + 2,549 + 4,566) \times 0.0191 = 3,133円$ 新規 $(1,847 + 30 + 54) \times 0.0191 = 37円$ 小 計 (2,366) 3,170円
				住居手当 既定 $5,144円 \times 85人 \times 12月 = 5,247,4円$ 新規 $5,144円 \times 1人 \times 12月 = 624円$ 小 計 (2,051) 5,309円
				特別手当 既定 $(156,912 + 2,549) \times \frac{5.2}{72} + (156,912 \times 0.0068) = 70,168円$ 新規 $(1,847 + 30) \times \frac{44}{72} = 669円$ 小 計 (48,530) 70,837円
				在勤基本手当 既定 $217,200円 \times 14人 \times 12月 = 36,490円$ 新規 $217,200円 \times 1人 \times 12月 = 2,607円$ 小 計 (33,077) 39,097円
				家族手当 既定 $217,200円 \times \frac{40}{100} \times 14人 \times 12月 = 14,576円$ 新規 $217,200円 \times \frac{40}{100} \times 1人 \times 12月 = 1,043円$ 小 計 (13,232) 15,619円
				住居手当 既定 $92,500円 \times 14人 \times 12月 = 15,540円$ 新規 $92,500円 \times 1人 \times 12月 = 1,110円$ 小 計 (12,234) 16,650円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	横 算 基 礎
				子女教育手当 既 定 $12,000円 \times 14人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 672千円$ 新 規 $12,000円 \times 1人 \times 12月 \times \frac{1}{3} = 48千円$ 小 計 ( 0 ) 計 720千円 計 (120,855) 164,772千円
(目)児童手当	( 229 ) 174 ( 118 )	237	65	既 定 $196.007 \times \frac{1.2}{1.000} = 236千円$ 新 規 $2.104 \times \frac{1.2}{1.000} = 3千円$ 計 (174) 237千円
(目)超過勤務手当	(15,471) 10,714 ( 5,003 )	14,924	4,210	既 定 $\frac{156.912 - (4566 \times \frac{100}{20}) + 3133 \times \frac{134.082}{156.912}}{52 \times 44 \times (85-10)} \times 1.25 = 776.21$ $776.21 \times 15人 \times 61人 \times 12月 = 10,937千円$ $776.21 \times 4,000人 = 3,985千円$ 計 (10,714) 14,924千円
(目)法定福利費	(20,485) 16,201 ( 12,054 )	22,850	6,649	健康保険料 既 定 $196.007 \times \frac{47}{1000} = 9,213千円$ 新 規 $2.104 \times \frac{47}{1000} = 97千円$ 小 計 (6,793) 9,312千円 厚生年金 既 定 $196.007 \times \frac{76}{1000} \times \frac{1}{2} = 7,447千円$ 新 規 $2.104 \times \frac{76}{1000} \times \frac{1}{2} = 80千円$ 小 計 (5,482) 7,527千円 失業保険料 既 定 $266.175 \times \frac{8}{1000} = 2,130千円$ 新 規 $2.773 \times \frac{8}{1000} = 23千円$ 小 計 (1,256) 2,153千円

(66)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
				長期共済組合 $170,157円 \times 9人 \times \frac{64}{1000} \times 12月 = (801)$ $1,1774円$ 労災保険 既定 $266,175円 \times \frac{4}{1,000} = 1,0654円$ 新規 $2,7734円 \times \frac{4}{1,000} = 124円$ 小 計 (483) $1,0774円$ 災害補償費 業務上災害 既定 $5,000円 \times 16人 \times 12月 = 9604円$ 新規 $5,000円 \times 1人 \times 12月 = 604円$ 共済制度負担金 既定 $217,200円 \times \frac{40}{100} \times \frac{7}{1,000} \times 16人 = 3504円$ 新規 $217,200円 \times \frac{40}{100} \times \frac{7}{1,000} \times 12人 = 84円$ 死亡に伴う経費 $1844円$ 小 計 (1,326) $1,6024円$ 計 (16,201) $22,8504円$
(項)退職手当	(1,729) 4007 <4,007>	4,764	757	
(目)退職手当	(1,729) 4007 <4,007>	4,764	757	既 定 $156,912 \times \frac{3}{100} = 4,7084円$ 新 規 $1,847 \times \frac{3}{100} = 564円$ 計 (4,007) $4,7644円$
(2)管理経費	(99,180) 100,640 <61,237>	122,913	22,273	
(項)外国旅費	(1,372) 1,465 <1,465>	1,465	0	
(目)外国研修旅費	(1,372) 1,465 <1,465>	1,465	0	<アジア地区 4等級 ネパール基準 1人>

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	概 算 基 礎
				航空賃 242.600円 支度料 50.000円 日当宿泊料 $(2400 \times 2) + (7500 \times 2) = 24600$ 円 旅行雑費 2.500円 滞在費 $400 \text{円} \times 10 \text{月} \times 308 \text{円} = 1,232,000$ 円 計 $1,572,400 \times 0.92 = 1,465,400$ 円 (1,465)
(項)事務諸費	(92,788) 78,175 <52,774>	121,448	22,273	
(目)諸謝金	<1,428> 1,481 <1,399>	1,593	112	職員研修謝金 $3,500 \text{円} \times 2 \text{人} \times 3 \text{人} \times 25 \text{日} = 5,254$ 円 協力隊運営委員会謝金 $2,500 \text{円} \times 16 \text{人} \times 8 \text{回} \times 0.92 = 2,954$ 円 履歴書タイプ謝金 $70,000 \text{円} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} \times 0.92 = 7,734$ 円 計 (1,481) 1,593+円
(目)職員旅費	<2,192> 2,307 <2,102>	2,353	46	検査旅収等(広島基準 3,4等級 起停2泊3日) $26,120 \text{円} \times 8 \text{回} \times 12 \text{月} \times 0.92 = 2,307$ 円 旅費改定に伴う増加額(2%) 46円 計 (2,307) 2,353
(目)庁費	(94,168) 95,387 <56,273>	117,502	22,115	(1)人当庁費 定員 86人 - 海外駐在員15人 = 71人 $32,670 \text{円} \times 71 \text{人} = 2,320,470$ 円 (2)厚生費 レクリエーション $3,000 \text{円} \times 86 \text{人} = 261,000$ 円 一般健康診断 $500 \text{円} \times 86 \text{人} \times 2 \text{回} = 86,000$ 円 小計 (317) 347円 (3)自動車購入費 $975,000 \text{円} \times 1 \text{台} = 975,000$ 円 (0) 975円

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	積 算 基 礎
				<p>(4) 備 品 費 卓上電子計算機 <math>106,000円 \times 1台 = 106,4円</math>  応接セット <math>150,000円 \times 1組 = 150,4円</math>  キャビネット <math>37,000円 \times 9個 = 351,4円</math>  事務用机 <math>28,000円 \times 13個 = 364,4円</math>  事務用椅子 <math>25,000円 \times 13個 = 325,4円</math>  引き違い書庫 <math>77,500円 \times 4個 = 318,4円</math>  折タミ椅子 <math>5,000円 \times 50個 = 250,4円</math>  長 机 <math>22,100円 \times 2個 = 44,4円</math>  小 計 <math>1,908,4円 \times 0.92 = 1,755,4円</math> (1,755)</p> <p>(4-2) 消耗品費  感光紙 <math>1,065円 \times 50冊 \times 12月 \times 0.92 = 588,4円</math>  ロール感光紙 <math>3,891円 \times 25巻 \times 12月 \times 0.92 = 1,074,4円</math>  その他事務用紙 <math>35,870円 \times 12月 \times 0.92 = 396,4円</math>  (4-2) 計 (1,871)  2,058,4円</p> <p>(5) 自動車維持費 <math>186,000円 \times 2台 \times 0.92 = 343,4円</math> (343)</p> <p>(6) 印刷製本費 決算計画及実施要領関係  <math>200円 \times 50部 \times 25種 \times 12月 \times 0.92 = 2,760,4円</math>  協力隊年次報告 <math>460円 \times 2,000部 \times 0.92 = 846,4円</math>  小 計 (3,423)  3,606,4円</p> <p>(7) 交 通 費 電車、自動車 <math>1,680円 \times 25日 \times 12月 \times 0.92 = 463,4円</math>  自動車備上 <math>470円 \times 35日 \times 12月 \times 0.92 = 181,4円</math>  小 計 (644)  644,4円</p> <p>(8) 図書購入費 参考図書 <math>730円 \times 20冊 \times 12月 = 224,4円</math> (224)</p> <p>(9) 通信運搬費</p>





(70)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				(10) 会 費 費 派遣打合せ $280円 \times 20人 \times 40往 \times 4回 \times 0.92 = 824千円$ 歡 送 迎 会 $510円 \times 200人 \times 8回 \times 0.92 = 751千円$ 協力隊選考委員会 $280円 \times 20人 \times 8回 \times 0.92 = 42千円$ 小 計 (1,617) 1,617千円
				(11) 光 熱 水 料 電 氣 代 $2863千円 \times 0.8 \times 1.8189 = 4,166千円$ 水 道 $2,356千円$ ガ ス $595千円 \times 0.8 \times 1.4701 = 700千円$ 重 油 $1,828千円 \times 0.8 \times 1.53 = 2,237千円$ 小 計 (7,642) 7,642千円
				(12) 借 料 損 料 ゼロックス (基本料236,000円+超過分222,000円) $\times 0.92 = (514)$ 514千円
				(13) 賃 金 $2,320円 \times 18日 \times 4人 \times 12月 = (1,546)$ 2,004千円
				(14) 保 険 料 火災保険料 1,504千円 自動車保険料(任意、自賠) $77,000円 \times 2台 = 154千円$ 小 計 (304) 304千円
				(15) 雑 役 務 費 a) 事務所保守料 管理費及び清掃費 $3,2726,932円 \times 1.28 = 4,191,414円$ その他 2,817千円 a) 計 (47,798) 56,108千円
				b) 海外為替送金料 隊員分(継続等) $\{(2000円 \times 4回) + (300円 \times 4回)\} \times 464件 = 4,267千円$ (新規等) $\{(2000円 \times 2回) + (300円 \times 2回)\} \times 350件 = 1,754千円$



(22)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 諸 謝 金	4円 (1,336) 1,406 < 696 >	4円 1,900	4円 494	帰国隊員情報管理システム経費 システム設計 400,000円 × 2月 = 8004円 プログラミング 220円 × 5000 ストップ = 1,1004円 計 (1,406) 1,9004円
(目) 庁 費	(1,435) 1,511 < 1,250 >	2,975	1,464	(1) 備品費 データーファイルキャビネット 50,000円 × 2台 = 1004円 プリンター用紙用キャビネット 55,000円 × 1台 = 554円 コンピューターバインダーキャビネット 35,000円 × 1台 = 354円 テープ輸送用コンテナ 3本入 12,000円 × 2コ = 244円 " 1本入 2,000円 × 2コ = 144円 小 計 (242) 2284円 (2) 消耗品費 80欄カード 0.62 × 100,000枚 = 624円 連続用紙 1pt 1.2円 × 60,000枚 = 724円 " 2pt 3.6円 × 60,000枚 = 2164円 磁気テープ 8,000円 × 30本 = 2404円 小 計 (207) 5904円 (3) 印刷製本費 マスター関係用紙印刷 15円 × 10,000セット = 1504円 要 請 " 8円 × 1,500セット = 124円 登 録 " 12円 × 6,000セット = 724円 送 金 " 12円 × 6,000セット = 724円 統 計 " 12円 × 2,000セット = 244円 経 理 " 15円 × 10,000セット = 1504円 コードブックマニュアル等 1,000円 × 50部 × 5種 = 2504円

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予 算 額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	積 算 基 礎
				<p>小 計 (440) 2304円</p> <p>(4) 会 議 費 280円 × 5人 × 12回 × 0.92 = (16) 164円</p> <p>(5) 雑 役 務 費</p> <p>パンチ業務委託費 50円 × 10,000件 × 0.92 = 4604円</p> <p>臨時雇員(コーデング) 2,320円 × 90日 × 1人 = 2094円</p> <p>導入一時経費荷造運送等 104円</p> <p>小 計 (240) 6294円</p> <p>(6) 借料および賃料</p> <p>読取りせん孔タイプライター 6,1000円 × 12ヶ月 = (366) 2324円</p> <p>計 (1,511) 2,9254円</p>
(4) 海外事務所経費	(117,675) 117,602 < 85,165 >	136,768	12,166	
(項) 外 国 旅 費	(45,653) 42,002 < 38,295 >	53,460	6,453	
(目) 赴 帰 往 旅 費	(19,935) 19,935 < 18,274 >	24,454	4,519	<p>テヘラン基準 家族構成 3.5人 3号</p> <p>1. 赴 往 経 費 (新規 1人, 交替赴任 6人 計 7人)</p> <p>航空賃 210,000円 × 3.5人 × 7人 = 5,1454円</p> <p>食 度 料 150,000円 × <math>\frac{5}{3}</math> × 7人 = 1,7504円</p> <p>移 転 料 274,800円 × <math>\frac{130}{100}</math> × 7人 = 2,5014円</p> <p>着 後 手 当 (2600 + 8100) × 10日 × <math>\frac{8}{3}</math> × 7人 = 1,9984円</p> <p>日 当 宿 泊 {(2600 × 2) + (8100 × 2)} × <math>\frac{8}{3}</math> × 7人 = 4004円</p> <p>旅 行 雑 費 2,500円 × 3.5人 × 7人 = 624円</p> <p>小 計 11,8584円</p>

(24)

科目区分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	積算基礎
				2. 帰国経費 (6人) 航空賃 $210,000円 \times 3.5 \times 6人 = 44104円$ 移転料 $274800円 \times \frac{130}{100} \times 6人 = 21444円$ 着後手当 $(1100 + 5100) \times 5日 \times \frac{8}{3} \times 6人 = 4964円$ 日当宿泊料 $\{(2600 \times 2) + (8100 \times 2)\} \times \frac{8}{3} \times 6人 = 3434円$ 旅行経費 $2500円 \times 3.5 \times 6人 = 534円$ 小計 24464円 3. 旅費増定12月増額分 (26.7%) 5,1504円 計 (19,935) 24,4544円 既定 $175,150円 \times 14ヶ所 \times 12月 \times 0.92 = 270724円$ 新規 $175,150円 \times 1ヶ所 \times 12月 \times 0.92 = 19344円$ 計 (27,072) 27,0064円
(目) 在外職員活動旅費	(25,718) 27,072 <20,021>	27,006	1,934	
(項) 事務諸費	(72,022) 72,575 <46,870>	83,308	10,713	
(目) 庁費	(41,343) 41,916 <26,043>	51,151	9,235	(1) 借料及損料 事務所分 既定 $6704円 \times 14ヶ所 = 93804円$ 新規 $6704円 \times 1ヶ所 = 6704円$ 連絡所分 既定 $6704円 \times 18ヶ所 = 120604円$ 小計 (21,440) 22,1104円 (2) 備品費 事務所分 既定 $304円 \times 14ヶ所 \times 0.92 = 3864円$ 新規 $5004円 \times 1ヶ所 \times 0.92 = 4604円$ 連絡所分 既定 $304円 \times 18ヶ所 \times 0.92 = 4974円$ 小計 (1,316) 1,3434円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	<p>(3) 現地衛生費</p> <p>事務所分 既 定 <math>125\text{ドル} \times 1.135 \times 14\text{所} \times 12\text{月}</math>  <math>\times 308\text{円} \times 0.92 = 6,754\text{千円}</math></p> <p>新 規 <math>125\text{ドル} \times 17\text{所} \times 12\text{月} \times 308\text{円}</math>  <math>\times 0.92 = 4,254\text{千円}</math></p> <p>連絡所分 既 定 <math>50\text{ドル} \times 1.135 \times 18\text{所} \times 12\text{月}</math>  <math>\times 308\text{円} \times 0.92 = 3,473\text{千円}</math></p> <p>小 計 (8,013)  10,652千円</p> <p>(4) 自動車購入費</p> <p>買 替 <math>1,000,000\text{円} \times 5\text{台} \times 0.92 = 4,600\text{千円}</math></p> <p>新 規 <math>1,000,000\text{円} \times 1\text{台} \times 0.92 = 920\text{千円}</math></p> <p>小 計 (5,20)  5,520千円</p> <p>(5) 通信運搬費</p> <p>既 定 <math>30\text{千円} \times 147\text{所} \times 12\text{月} \times 0.92 = 4,637\text{千円}</math></p> <p>新 規 <math>30\text{千円} \times 17\text{所} \times 12\text{月} \times 0.92 = 331\text{千円}</math></p> <p>テレックス使用料 <math>3,240\text{円} \times 10\text{回} \times 157\text{所} \times 12\text{月}</math>  <math>\times 0.92 = 5,365\text{千円}</math></p> <p>小 計 (8,100)  10,333千円</p> <p>(6) 自動車維持費</p> <p>既 定 <math>3,000\text{円} \times 34\text{台} \times 12\text{月} \times 0.92 = 1,127\text{千円}</math></p> <p>新 規 <math>3,000\text{円} \times 2\text{台} \times 12\text{月} \times 0.92 = 66\text{千円}</math></p> <p>小 計 (1,127)  1,193千円</p> <p>計 (41,916)  51,151千円</p>
(目) 減 切 費	(30,679) 30,679 <20,827>	32,157	1,478	事務所分

(76)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				既 定 400ドル×14ヶ所×12月×308円 = 20,6784円 新 規 400ドル×1ヶ所×12月×308円 = 1,4794円 連絡所分 既 定 150ドル×18ヶ所×12月×308円 = 9,9804円 計 (30,679) 32,157千円
(項)予 備 費	( 1,000 ) 17,000 <17,000>	18,339	1,339	
(目)予 備 費	( 1,000 ) 12,000 <12,000>	18,339	1,339	

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度比較 増△減	積 算 基 礎
Ⅲ. 事業運営に必要経費	(67,088) 70,305 <57,915>	66,747	△ 3,558	
1. 研修員受入業務経費	(11,443) 12,036 <8,978>	11,951	△ 85	
(1) 研修運営費				
(項) 事務諸費	(10,629) 11,179 <8,121>	11,092	△ 87	
(目) 諸 謝 金	( 123 ) 129 < 129 >	129	0	カリキュラム作成材料 $930円 \times 5枚 \times \frac{集団}{個別} \times \frac{1}{5} \times 0.92 = (129) 1294円$
(目) 職 買 旅 費	(4524) 4762 <3,866>	4,857	95	1. 研修先打合せ案内(大阪基準、3等級、3泊4日) $26,280円 \times 14回 \times 12月 = (4415) 44154円$ 2. 管理旅費(3等級 1泊2日) 内原センター 9,050 × 1回 × 12月 = 1094円 三崎センター 7,530 × 1回 × 12月 = 914円 名古屋センター 13,780 × 1回 × 12月 = 1664円 大阪センター 16,050 × 1回 × 12月 = 1934円 兵庫センター 16,660 × 1回 × 12月 = 2014円 小 計 (760) 7604円 計 5,1754円 × 1.02 × 0.92 = (4762) 48574円
(目) 庁 費	( 5,982 ) 6,288 < 4,126 >	6,106	△ 182	(1) 印刷製本費 年間受入計画作成 46円 × 2,000部 × 3種 = (276) 2764円 研修インフォメーション作成費 186円 × 100部 × 131コース = (2,437) 2,4374円





科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(2) 研修機関調査費				<p>(4) 雑役務費 研修期間更新手数料 <math>930円 \times 70件 = (65)</math> 654円</p> <p>(5) 賃 金 カード整理等集計業務臨時雇 <math>2320円 \times 24日 \times 2人 \times 0.92 = (105)</math> 1054円</p> <p>合 計 (6,288) 6,1064円</p>
(項) 事務諸費	( 814 ) 857 < 857 >	857	2	
(目) 諸 謝 金	( 47 ) 52 < 52 >	52	0	実態調査謝金 $186円 \times 300回 \times 0.92 = (52)$ 524円
(目) 職 員 旅 費	( 117 ) 123 < 123 >	125	2	調査打合せ旅費(大阪基準 3等級 1泊2日) $16,700円 \times 2人 \times 4回 \times 102 \times 0.92 = (123)$ 1254円
(目) 庁 費	( 648 ) 682 < 682 >	682	0	(1) 通信運搬費 研修機関実態調査書送料 $19円 \times 2,000部 \times 0.92 = (34)$ 344円
				(2) 印刷製本費 調査表作成費 $140円 \times 1,950部 = (273)$ 2734円 調査報告書 $605円 \times 600部 = (363)$ 3634円 業種別調査報告書 $465円 \times 90部 = (41)$ 414円 計 $677 \times 0.92 = (622)$ 6224円
				(3) 会 議 費 研修機関実態調査打合せ $297円 \times 10人 \times 10回 \times 0.92 = (26)$ 264円
				合 計 (682) 6824円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	概 算 基 礎
2. 帰国研修員アフターケア業務 等に必要経費	( 7,449 ) 7,739 < 7,732 >	8,555	1,816	
(1) 実態調査指導に伴う経費				
(項) 事務諸費	( 423 ) 446 < 439 >	449	3	
(目) 諸 謝 金	( 50 ) 52 < 52 >	52	0	調査対象国研究のための講師謝金 $4650円 \times 2回 \times 3人 \times 24-4 \times 0.92 = (52)$ 524円
(目) 職 員 旅 費	( 150 ) 158 < 158 >	161	3	調査打ち合わせ及び調査報告(大阪基準 3等級 2泊3日) $21,490円 \times 4人 \times 2回 \times 1.02 \times 0.92 = (158)$ 1614円
(目) 庁 費	( 223 ) 236 < 229 >	236	0	(1) 印刷製本費 調査票作成費 $28円 \times 3,000部 = (84)$ 844円 報告書作成費 $572円 \times 170部 \times 2種 = (162)$ 1264円 計 $2104円 \times 0.92 = (193)$ 1734円 (2) 通信運搬費 調査票送付等 $19円 \times 2回 \times 100人 \times 3回 \times 2種 \times 0.92 = (20)$ 204円 (3) 会 議 費 実態調査打ち合わせ $186円 \times 10人 \times 3回 \times 24-4 \times 0.92 = 104円$ (4) 資 料 費 参考文献 $2325円 \times 3カ所 \times 24-4 \times 0.92 = 134円$ 合 計 (236) 2364円
(2) 帰国研修員フォローアップ費				
(項) 事務諸費	( 4,758 ) 5,008 < 5,008 >	6,549	1,541	

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比増 減額 千円	積 算 基 礎
(目) 庁 費	( 4758 ) 5,008 ( 5,008 )	6,549	1,541	(1) 印刷製本費 KENSHUIN誌作成費 150円×8370部×4回×0.92 = (3,080) 4,621千円
				(2) 通信運搬費 KENSHUIN誌送料 40円×7900部×4回×0.92 = 1,164千円
				(3) 消耗品費 KENSHUIN誌封筒作成費 15円×7900部×4回 = (474) 474千円 45円×7900 = (356) 356千円 計 830×0.92 = (764) 764千円 合 計 (5,008) 6,549千円
(3) 同窓会育成強化費				
(項) 事 務 諸 費	( 2,268 ) 2,285 ( 2,285 )	2,557	272	
(目) 庁 費	( 322 ) 339 ( 339 )	339	0	(1) 備品費 技術フィルム購入費 65,100円×2本×0.92 = (120) 120千円
				(2) 教材費 日本語学習テープ 1,860円×3巻×10本×2回×0.92 = (103) 103千円
				(3) 印刷製本費 日本語テキスト 93円×170部×4巻×2回×0.92 = (116) 116千円 計 (339) 339千円
(目) 渡 切 費	( 1,946 ) 1,946 ( 1,946 )	2,218	272	1. 同窓会結成費(ベトナム、韓国、ペルー、ガーナ) 920ドル×4カ国×308円 = (1,134) 1,134千円

(82)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>単価内訳</p> <p>(1) 準備委員会 <math>2\text{ドル} \times 10人 \times 5回 = 100\text{ドル}</math></p> <p>(2) 趣意書現納印刷費 <math>0.5 \times 500部 = 250</math></p> <p>(3) " 送付 <math>0.1 \times 500部 = 50</math></p> <p>(4) 会報作成費 <math>1.5 \times 200部 = 300</math></p> <p>(5) " 送料 <math>0.1 \times 200部 = 20</math></p> <p>(6) 組合大会費 <math>3 \times 200人 \times \frac{1}{3} = 200</math></p> <p style="text-align: right;">計 <math>(720)</math> 720ドル</p> <p>2. 同窓会運営費 (フィリピン、マレーシア、アラブ連合、アルゼンチン、 スリランカ、インドネシア、タイ、シンガポール)</p> <p style="text-align: right;"><math>440\text{ドル} \times 8カ国 \times 308円 = (8151)</math> 10844円</p> <p>単価内訳</p> <p>(1) 委員会費 <math>2\text{ドル} \times 5人 \times 2回 \times 8カ国 = 20\text{ドル}</math></p> <p>(2) 会報作成費 <math>1.5 \times 100部 \times 2回 \times 8 = 300 "</math></p> <p>(3) " 送料 <math>0.1 \times 100部 \times 2回 \times 8 = 20 "</math></p> <p>(4) 年次総会 <math>3 \times 100人 \times \frac{1}{3} \times 8 = 100 "</math></p> <p style="text-align: right;">計 <math>(440\text{ドル})</math> 440ドル</p> <p style="text-align: right;">合 計 <math>(1746)</math> 2218千円</p>
3. 専門家フォローアップ業務経費				
(項) 事務諸費	$(3,074)$ 3,237 $(2,354)$	3,240	3	
(目) 諸謝金	$(147)$ 155 $(155)$	155	0	エキスパート誌原稿料 $558円 \times 10枚 \times 5件 \times 6回 \times 0.92 = (155)$ 1554円
(目) 職員旅費	$(148)$ 156 $(104)$	157	3	帰国専門家等地域別会議開催旅費(大阪基準)3等級 3泊4日

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(目) 庁 費	( 2,777 ) 2,926 ( 2,095 )	2,926	0	$28,260円 \times 6人 \times 1回 \times 1.02 \times 0.92 = (156) 1594円$ (1) 交通費 一般事務連絡 $56円 \times 5回 \times 12月 = (3) 34円$ $465円 \times 5回 \times 12月 = (28) 284円$ 計 $314円 \times 0.92 = (29) 294円$ (2) 印刷費 工キスパート誌作成費 $186円 \times 2,000部 \times 6回 \times 0.92 = (2,053) 2,0534円$ (3) 通信運搬費 工キスパート誌送料 ( 海外向 $186円 \times 750部 \times \frac{1}{2} + 4円 \times 6回 = (419) 4194円$ ( 国内向 $37円 \times 1,000部 \times 6回 = (223) 2234円$ 計 $6424円 \times 0.92 = (591) 5914円$ (4) 会議費 帰国専門家等集会 $465円 \times 1,500人 \times \frac{1}{3} = (233) 2334円$ 帰国専門家地域別会議 $279円 \times 50人 \times 3回 = (42) 424円$ 計 $2754円 \times 0.92 = (253) 2534円$ 合 計 ( 2,926 ) 2,9264円
※ 専門家派遣業務経費				
(項) 事務諸費	( 3,057 ) 3,193 ( 1,468 )	3,424	231	
(目) 謝 金	( 340 ) 358 ( 328 )	358	0	専門家選考会議謝金 $2,790円 \times 3人 \times 220件 \times \frac{1}{16} 必要率 = (184) 1844円$ 専門家身上調査謝金 $4650円 \times 220件 \times \frac{1}{5} 必要率 = (205) 2054円$

(84)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(目) 職 員 旅 費	( 1,041 ) 1,096 < 489 >	1,118	22	<p>計 <math>389 \text{千円} \times 0.92 = (358) 358 \text{千円}</math></p> <p>派遣業務打合せ(左島基準 4等級 2泊3日)  <math>23,492 \text{円} \times 230 \text{人} \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times \frac{1}{5} \text{必要率} = (720) 720 \text{千円}</math></p> <p>機材検収船積立会(大阪基準 4等級 2泊3日)  <math>21,371 \text{円} \times 220 \text{件} \times \frac{1}{10} \text{必要率} = (471) 470 \text{千円}</math></p> <p>計 <math>1,191 \text{千円} \times 0.92 \times 1.02 = (1,096) 1,118 \text{千円}</math></p>
(目) 方 費	( 1,676 ) 1,739 < 651 >	1,948	209	<p>(1) 交通費 一般事務連絡 <math>56 \text{円} \times 3 \text{回} \times 20 \text{日} \times 12 \text{月} = (41) 41 \text{千円}</math></p> <p><math>446 \text{円} \times 2 \text{回} \times 20 \text{日} \times 12 \text{月} = (215) 215 \text{千円}</math></p> <p>専門家送迎 <math>(1070 \text{円} + 140 \text{円}) \times (450 \text{人} \times \frac{1}{2} \text{乗率} \times \frac{1}{3} \text{必要率}) = (81) 81 \text{千円}</math></p> <p>計 <math>347 \text{千円} \times 0.92 = (320) 320 \text{千円}</math></p> <p>(2) 会議費 送考委員会及び派遣打合せ  <math>233 \text{円} \times 5 \text{人} \times 220 \text{件} \times \frac{1}{5} \text{必要率} = (51) 51 \text{千円}</math></p> <p>各省連絡 <math>233 \text{円} \times 5 \text{人} \times 13 \text{省庁} \times 12 \text{月} \times \frac{1}{5} = (36) 36 \text{千円}</math></p> <p>帰国報告書 <math>233 \text{円} \times 10 \text{人} \times 220 \text{件} \times \frac{1}{2} \text{乗率} = (256) 256 \text{千円}</math></p> <p>携行機材品目打合せ  <math>233 \text{円} \times 5 \text{人} \times 220 \text{件} \times \frac{1}{5} \text{乗率} = (51) 51 \text{千円}</math></p> <p>計 <math>394 \text{千円} \times 0.92 = (362) 362 \text{千円}</math></p> <p>(3) 資料費 定期報告書作成 <math>186 \text{円} \times 5 \text{部} \times 3 \text{種} \times 12 \text{月} \times 0.92 = (308) 308 \text{千円}</math></p> <p>派遣計画書作成 <math>200 \text{円} \times 85 \text{部} \times 12 \text{月} = (154) 204 \text{千円}</math></p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				インボイス、パッキングリスト作成 $400 \text{ 冊} \times 86 \text{ 冊} \times 2 \text{ 趣} = (68) 67 \text{ 千円}$ 専門家業務報告書、業務連絡、行動日程表作成 $186 \text{ 冊} \times 3 \text{ 冊} \times 3 \text{ 趣} \times 250 \text{ 人} \times \frac{1}{2} \times 0.92 = (193) 193 \text{ 千円}$ 計 (646) 774 千円 (4) 賃 金 資料作成係人費 $2,320 \text{ 円} \times 106 \text{ 日} \times 2 \text{ 人} = (411) 492 \text{ 千円}$ 合 計 (1,737) 1,948 千円
5. 国連技術協力経費	( 924 ) 973 < 973 >	980	7	
(1) 国連専門家派遣費				
(項) 事務諸費	( 371 ) 390 < 390 >	395	5	
(目) 職員旅費	( 217 ) 228 < 228 >	233	5	派遣打合せ(大阪基準 4等級 1泊2日) $17754 \text{ 円} \times 21 \text{ 回} \times \frac{2}{3} \text{ 地方率} \times 0.92 \times 1.02 = (228) 233 \text{ 千円}$
(目) 庁 費	( 154 ) 162 < 162 >	162	0	(1) 印刷製本費 派遣計画表 $186 \text{ 冊} \times 200 \text{ 部} = (37) 37 \text{ 千円}$ 関係資料 $140 \text{ 冊} \times 50 \text{ 部} \times 10 \text{ 趣} = (70) 70 \text{ 千円}$ 計 $107 \text{ 千円} \times 0.92 = (98) 98 \text{ 千円}$ (2) 交通費 一般事務連絡 $56 \text{ 円} \times 3 \text{ 回} \times 10 \text{ 月} = (2) 2 \text{ 千円}$ $465 \text{ 円} \times 1 \text{ 回} \times 10 \text{ 月} = (5) 5 \text{ 千円}$ 計 $74 \text{ 円} \times 0.92 = (61) 64 \text{ 千円}$ (3) 会議費 専門家選考会議 $280 \text{ 円} \times 5 \text{ 人} \times 50 \text{ 件} \times \frac{1}{10} \text{ 必要率} = (7) 7 \text{ 千円}$



(26)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	算 基 礎
	千円	千円	千円	
				米連打合比 $280円 \times 5人 \times 40回 = (56) 564円$ 計 $634円 \times 0.92 = (58) 584円$ 合 計 $(162) 1624円$
(2) 国連調速機状調査費				
(項) 事務諸費	( 553 ) < 583 >	585	2	
(目) 諸 謝 金	( 325 ) 342 < 342 >	342	0	市場調査料金 $4,650円 \times 80件 \times 0.92 = (342) 3424円$
(目) 職 員 旅 費	( 92 ) 99 < 99 >	99	2	資料収集及び連絡(大阪基準 3等級 3泊4日) $26,292円 \times 4回 \times 0.92 \times 1.02 = (97) 994円$
(目) 方 費	( 136 ) 144 < 144 >	144	0	(1) 備品費 キヤビネット $20,460円 \times 1台 \times 0.92 = (19) 194円$ (2) 印刷製本費 調査報告書 $8円 \times 7枚 \times 10部 \times 100種 \times 0.92 = (52) 524円$ (3) 交通費 各省連絡 $56円 \times 50回 \times 0.92 = (3) 34円$ (4) 図書購入費 関係図書 $930円 \times 20種 \times 0.92 = (17) 174円$ (5) 会議費 調査打合せ $232円 \times 5人 \times 50回 \times 0.92 = (53) 534円$ 合 計 $(144) 1444円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
6. 機械供与事業経費				
(項) 事務諸費	( 1,329 ) 1,386 < 1,060 >	1,434	48	( 1,386 )
(目) 諸 謝 金	( 317 ) 334 < 334 >	334	0	仕様書作成謝金 2,770円 × 3種 × 20件 = ( 168 ) 168千円 仕様書翻訳料(和文外語訳) 651円 × 5種 × 3種 × 20件 = ( 195 ) 195千円 計 363千円 × 0.92 = ( 334 ) 334千円
(目) 職 員 旅 費	( 345 ) 363 < 80 >	370	2	仕様書作成、打合せ、検収及び船積立会(大阪基準 3等級 3泊4日) 26,282円 × 2種 × 15件 × $\frac{1}{2}$ 必要率 × 0.92 × 1.02 = ( 363 ) 370千円
(目) 庁 費	( 667 ) 689 < 646 >	730	41	(1) 交 通 費 タクシー 372円 × 20回 × 12月 = ( 83 ) 83千円 地下鉄 56円 × 40回 × 12月 = ( 27 ) 27千円 計 110千円 × 0.92 = ( 101 ) 101千円 (2) 会 議 費 実施記録打合せ 233円 × 10人 × 2回 = ( 5 ) 5千円 仕様書作成打合せ 233円 × 5人 × 2回 × 15件 = ( 35 ) 35千円 調査打合せ 233円 × 5人 × 2回 × 15件 = ( 35 ) 35千円 計 76千円 × 0.92 = ( 70 ) 70千円 (3) 資 料 費 仕様書作成 186円 × 20件 × 10部 = ( 4 ) 4千円 図面(トレース焼付) 2,770円 × 2種 × 15件 × $\frac{1}{3}$ 必要率 = ( 28 ) 28千円 品目リスト 372円 × 2種 × 20件 × 10部 = ( 147 ) 147千円 インボイスパッキングリスト 730円 × 2種 × 20部 = ( 37 ) 37千円

(88)

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予 算 額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	積 算 基 礎
				計 $2184円 \times 0.92 =$ (201) 2014円
				(4) 賃 金 資料作成係人費 $2,320円 \times 106円 \times 1人 =$ (205) 2464円
				(5) 図書購入費 $930円 \times 50種 \times 0.92 =$ (43) 434円
				(6) 備 品 費 キャビネット $23,250円 \times 2台 \times 0.92 =$ (43) 434円
				(7) 消耗品費 ファイル $47円 \times 600枚 \times 0.92 =$ (26) 264円
				合 計 (689) 7304円
7. 技術協力センター事業経費	( 3,484 ) 3,657 < 2,843 >	3,706	49	
(1) 設置管理費				
(項) 事務諸費	( 2,768 ) 2,905 < 2,262 >	2,941	36	
(目) 諸 謝 金	( 907 ) 955 < 931 >	955	0	仕様書作成費 新設分 $2,790円 \times 40種 \times 2件 =$ (223) 2234円 拡充分 $2,790円 \times 30種 \times 2件 =$ (167) 1674円 仕様書翻訳料 新設分 $558円 \times 7頁 \times 40種 \times 2件 =$ (313) 3134円 拡充分 $558円 \times 7頁 \times 30種 \times 2件 =$ (234) 2344円 委 買 謝 金 新設分 $1,395円 \times 4人 \times 5回 \times 2件 =$ (56) 564円 拡充分 $1,395円 \times 4人 \times 4回 \times 2件 =$ (45) 454円 計 $1,038 \times 0.92 =$ (755) 9554円
(目) 職 員 旅 費	( 528 ) 556 < 216 >	567	11	調達船賃等打合せ (大阪基準 3等級 3泊4日) 新設分 $26,282円 \times 2回 \times 2件 =$ (105) 1054円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				拡充分 $26,282円 \times 2回 \times 2件 = (105)$ $1054円$ 検収連絡(大阪基準3等級3泊4日) 新設分 $26,282円 \times 4回 \times 2件 = (210)$ $2104円$ 拡充分 $26,282円 \times 2回 \times 2件 = (105)$ $1054円$ 補充分 $26,282円 \times 1回 \times 3件 = (79)$ $794円$ 計 $604 \times 1.02 \times 0.92 = (566)$ $5664円$
(目) 庁 費	( 1333 ) 1394 < 1115 >	1419	25	(1) 備 品 費 キヤビネット $23,250円 \times 3台 \times 0.92 = (64)$ $644円$ (2) 消 耗 品 費 フ ァ イ ル $47円 \times 600枚 \times 0.92 = (26)$ $264円$ (3) 交 通 費 一般連絡 検収連絡 新設分 $56円 \times 30回 \times 2件 = (4)$ $444円$ $465円 \times 25回 \times 2件 = (23)$ $234円$ 拡充分 $56円 \times 10回 \times 2件 = (1)$ $14円$ $465円 \times 8回 \times 2件 = (8)$ $84円$ 計 $36 \times 0.92 = (33)$ $334円$ (4) 資 料 費 仕様書作成 和文 新設分 $140円 \times 20部 \times 40種 \times 2件 = (224)$ $2244円$ 拡充分 $140円 \times 15部 \times 30種 \times 2件 = (126)$ $1264円$ 英文 新設分 $140円 \times 15部 \times 40種 \times 2件 = (168)$ $1684円$

(80)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				拡充分 $140円 \times 10部 \times 30種 \times 2件 = (84)$ $844円$ 図面作成(トレス焼付) 新設分 $3,255円 \times 10種 \times 2件 = (65)$ $654円$ 拡充分 $3,255円 \times 5種 \times 2件 = (33)$ $334円$ 品目リスト 新設分 $372円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = (30)$ $304円$ 拡充分 $279円 \times 20部 \times 2種 \times 2件 = (22)$ $224円$ 通関・船積関係書類(インボイス、パッキングリスト等) 新設分 $744円 \times 20部 \times 3種 \times 2件 = (87)$ $874円$ 拡充分 $558円 \times 20部 \times 3種 \times 2件 = (67)$ $674円$ 補充分 $372円 \times 20部 \times 3種 \times 8件 \times \frac{1}{2} = (89)$ $894円$ 調査資料 新設分 $372円 \times 10部 \times 3種 \times 2件 = (22)$ $224円$ 拡充分 $279円 \times 5部 \times 3種 \times 2件 = (8)$ $84円$ 補充分 $140円 \times 5部 \times 2種 \times 8件 \times \frac{1}{2} = (6)$ $64円$ 計 $1,033 \times 0.92 = (950)$ $9504円$
				(5) 賃 金
				資料作成雇人費 新設 $2,320円 \times 69日 \times 1人 = (135)$ $1604円$
				(6) 会 議 費
				仕様書作成打合せ 新設 $280円 \times 25人 \times 2回 \times 2件 = (28)$ $284円$
				拡 充 $280円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = (17)$ $174円$
				調査打合せ 新設 $280円 \times 25人 \times 3回 \times 2件 = (42)$ $424円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				拡 充 $280円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = (17)$ $174円$ 検収打合せ 新 設 $280円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = (17)$ $174円$ 拡 充 $280円 \times 10人 \times 1回 \times 2件 = (5)$ $54円$ 据付関係打合せ 新 設 $280円 \times 10人 \times 2回 \times 2件 = (11)$ $114円$ 計 $137 \times 0.92 = (126)$ $1264円$
				(7) 図書購入費
				執務参考図書 $930円 \times 70種 \times 0.92 = (60)$ $604円$ 合 計 $(1394)$ $14194円$
(2) 要員派遣管理費				
(項) 事務諸費	( 594 ) 623 < 493 >	636	13	
(目) 諸 謝 金	( 79 ) 83 < 83 >	83	0	要員選考委員謝金 $2,790円 \times 5人 \times 1回 \times 2件 = (28)$ $284円$ 要員身上調査謝金 $4,650円 \times 20人 \times \frac{2}{3} = (62)$ $624円$ 計 $90 \times 0.92 = (83)$ $834円$
(目) 職 員 旅 費	( 299 ) 315 < 272 >	321	6	派遣連絡旅費 (大阪基準3等級 3泊4日) $26,282円 \times 5回 \times 2件 \times 1.02 = (263)$ $2684円$ 要員採用打合せ旅費 $26,282円 \times 3回 \times 1件 \times 1.02 = (79)$ $814円$ 計 $349 \times 0.92 = (315)$ $3214円$
(目) 庁 費	( 216 ) 225 < 198 >	232	7	(1) 交 通 費
				一級連絡 $56円 \times 30回 \times 2件 = (3)$ $34円$

(22)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				$372円 \times 15回 \times 2件 = (11)$ $114円$ $計 14 \times 0.92 = (13)$ $134円$
				(2) 会 費 費
				要員選考委員会 $280円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = (17)$ $174円$
				帰国報告会 $280円 \times 40人 \times 2件 = (22)$ $224円$
				渡航前打合せ $280円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 = (17)$ $174円$
				計 $56 \times 0.92 = (52)$ $524円$
				(3) 資 料 費
				要員選考委員会資料 $372円 \times 30部 \times 4種 = (45)$ $454円$
				渡航前打合せ関係資料 $372円 \times 30部 \times 4種 = (45)$ $454円$
				報告書用紙 $186円 \times 100部 \times 2種 = (37)$ $374円$
				定期報告書用紙 $186円 \times 40部 \times 2件 = (14)$ $144円$
				計 $141 \times 0.92 = (130)$ $1304円$
				(4) 賃 金
				資料作成備人費 $2,320円 \times 16日 \times 1人 = (30)$ $374円$
				合 計 $(225)$ $2324円$
(3) センター設置後経費				
(項) 事務諸費				
(目) 庁 費	(122) 129 < 88 >	129	0	(1) 交 通 費
				一般連絡 $56円 \times 5回 \times 9件 = (3)$ $34円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				$372円 \times 3回 \times 9件 = (10)$ $104円$ $56円 \times 10回 \times 1件 = (1)$ $14円$ $372円 \times 7回 \times 1件 = (3)$ $34円$ 計 $17 \times 0.92 = (16)$ $164円$
				(2) 会 議 費 $280円 \times 20人 \times 2回 \times 9件 = (101)$ $1014円$ $280円 \times 20人 \times 4回 \times 1件 = (22)$ $224円$ 計 $123 \times 0.92 = (113)$ $1134円$ 合 計 $(129)$ $1294円$
8. 開発調査事業経費	(4586) 4819 <4209>	5,283	464	
(1) 調査団派遣経費				
(項) 事務諸費	(3,885) 4081 <3,509>	4,360	279	
(目) 諸 謝 金	(1,231) 1,295 <1,279>	1,542	247	資料翻訳料 英文和訳 $651円 \times 60頁 \times 17件 = (664)$ $6644円$ , 特殊和訳 $651円 \times 50頁 \times 17件 = (553)$ $5534円$ 調査オリエンテーション講師謝金 $1,860円 \times 2時間 \times 3人 \times 17件 = (190)$ $1904円$ 業種別委員会委員謝金 $1,860円 \times 5人 \times 3集団 \times 3回 = (0)$ $844円$ (総合、交通、運輸、水資源) プロジェクト選定委員会委員謝金 $1,860円 \times 10人 \times 4回 = (0)$ $744円$



(94)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(目) 職 員 旅 費	( 219 ) 231 ( 216 )	236	5	コンサルタント選考委員会委員謝金 $1,860円 \times 10人 \times 6回 = ( 0 )$ $1114円$ 計 $1,676 \times 0.92 = ( 1,295 )$ $15424円$
				調査団派遣打合せ $16,703円 \times 2回 \times 15件 \times \frac{1}{3} \times 1.02 = ( 167 )$ $1714円$ 調査団機材検収船費立会い $16,703円 \times 1回 \times 15件 \times \frac{1}{3} \times 1.02 = ( 84 )$ $854円$ 計 $256 \times 0.92 = ( 231 )$ $2364円$
(目) 庁 費	( 2,435 ) 2,555 ( 2,014 )	2,582	27	(1) 備品費 キヤビネット $19,530円 \times 1 \times 0.92 = ( 18 )$ $184円$ (2) 交通費 派遣前連絡 $56円 \times 30回 \times 14件 = ( 24 )$ $244円$ $372円 \times 20回 \times 14件 = ( 105 )$ $1054円$ 帰国後連絡 $56円 \times 20回 \times 14件 = ( 16 )$ $164円$ $372円 \times 15回 \times 14件 = ( 78 )$ $784円$ 計 $223 \times 0.92 = ( 205 )$ $2054円$ (3) 資料費 欧 文 $4,650円 \times 1種 \times 14件 = ( 65 )$ $654円$ 和 文 $1,860円 \times 2種 \times 14件 = ( 52 )$ $524円$ 地 図 $5,58円 \times 10種 \times 14件 = ( 78 )$ $784円$ トレース(84) $1,860円 \times 30枚 = ( 56 )$ $564円$ 実行計画書作成費 $140円 \times 10種 \times 10部 \times 14件 = ( 196 )$ $1964円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				各種統計表作成費 $280円 \times 2種 \times 10部 \times 14件 = (78) 284円$ 地図図面複写費 $2,790円 \times 10種 \times 15件 = (78) 4194円$ 資料作成費 $186円 \times 50部 \times 7種 \times 15件 = (776) 9764円$ 調査団手引作成費 $195円 \times 200部 = (39) 394円$ 計 $1,957 \times 0.92 = (1802) 1,8024円$ (4) 賃 金 資料作成補人費 $2,320円 \times 70日 \times 1人 = (135) 1624円$ (5) 会 議 費 調査団選考打合せ $280円 \times 15人 \times 1回 \times 14件 = (58) 584円$ 調査団選考打合せ $280円 \times 15人 \times 5回 \times 14件 = (293) 2934円$ 調査団報告書作成打合せ $280円 \times 10人 \times 2回 \times 14件 = (78) 784円$ 計 $427 \times 0.92 = (395) 3954円$ 合 計 $(2,555) 2,5824円$
(2) 開発調査フォロー経費				
(項) 事務諸費	( 701 ) < 738 > < 700 >	923	185	
(目) 諸 謝 金	( 48 ) 51 < 51 >	51	0	開発調査関係要訳 (和文英訳) $1,395円 \times 40枚 \times 0.92 = (51) 514円$
(目) 職 買 取 費	( 234 ) 246 < 246 >	251	5	調査団長打合せ出席旅費 $16,703円 \times 200人 \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{10} \times 1.02 = (111) 1144円$ 地方団員打合せ出席職買取費 $16,703円 \times 3人 \times 2回 \times 1.02 = (100) 1024円$

(96)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	相手国関係者案内旅費 $16,703円 \times 1人 \times 10件 \times \frac{1}{3} \times 1.02 =$ (56) 574円
	( 441 ) ( 403 )			計 $273 \times 0.92 =$ (246) 2514円
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	(1) 備 品 費
	( 441 ) ( 403 )			キャビネット $12,530円 \times 5 =$ (98) 284円
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	地図整理棚 $13,950円 \times 5 =$ (70) 704円
	( 441 ) ( 403 )			備品補修費 $4,650円 \times 30点 =$ (139) 1394円
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	計 $307 \times 0.92 =$ (282) 2824円
	( 441 ) ( 403 )			(2) 交 通 費
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	プロジェクト調整費 $372円 \times 2回 \times 2人 \times 12月 \times 0.92 =$ (17) 174円
	( 441 ) ( 403 )			(3) 会 議 費
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	調査団長打合せ $280円 \times 150人 \times \frac{1}{3} \times 1回 =$ (14) 144円
	( 441 ) ( 403 )			地方団員打合せ $280円 \times 20人 \times 2回 =$ (11) 114円
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	経済協力基金等打合せ $280円 \times 5人 \times 12回 =$ (17) 174円
	( 441 ) ( 403 )			相手国関係者打合せ $280円 \times 5人 \times 10回 =$ (14) 144円
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	計 $56 \times 0.92 =$ (52) 524円
	( 441 ) ( 403 )			(4) 資 料 費
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	開発調査実態概要(和文、英文) $280円 \times 100部 \times 2種 =$ (56) 564円
	( 441 ) ( 403 )			別冊I(統計) $280円 \times 100部 =$ (0) 284円
(組) 庁 費	( 419 )	621	180	別冊II(経費) $280円 \times 100部 =$ (0) 284円
	( 441 ) ( 403 )			地図索引目録 $1,400円 \times 100部 =$ (0) 1404円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				計 $252 \times 0.92 =$ (52) 232千円
9. 医療協力事業に必要経費	(8,175) 8,579 < 6,760 >	8,885	306	(5) 通信運搬費
(1) 調査団派遣経費				調査報告書追加送料 $930円 \times 20部 \times 11件 \times \frac{1}{5} \times 0.92 =$ (38) 38千円
(項) 事務諸費	(552) 581 < 433 >	584	3	合 計 (441) 621千円
(目) 職員旅費	(163) 172 < 110 >	175	3	調査前打合せ旅費 (広島基準 5等級 2泊3日)
(目) 庁 費	(389) 409 < 323 >	409	0	$23,430円 \times 4人 \times 8件 \times \frac{1}{4} \times 102 \times 0.92 =$ (172) 175千円
				1. 交 通 費
				一般事務連絡 $60円 \times 5回 \times 4月 \times 8件 =$ (10) 10千円
				$410円 \times 5回 \times 4月 \times 8件 =$ (66) 66千円
				空港送迎 $(930円 + 140円) \times 2 \times 8件 \times 2送迎 =$ (34) 34千円
				計 $110千円 \times 0.92 =$ (101) 101千円
				2. 会 議 費
				派遣打合せ $280円 \times 20人 \times 3回 \times 8件 \times 0.92 =$ (123) 123千円
				3. 資 料 費 $280円 \times 30部 \times 3種 \times 8件 \times 0.92 =$ (185) 185千円
				合 計 (409) 409千円

(98)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(2) 医療施設関係経費	千円	千円	千円	
(項) 事務諸費	( 326 ) 344 < 344 >	346	2	
(目) 謝 金	( 99 ) 104 < 104 >	104	0	打合せ謝金 $2,320円 \times 2回 \times 2件 = (7) 94円$ 設計図仕様書作成謝金 $2,800円 \times 15種 \times 2件 = (84) 844円$ “ 翻訳料 $650円 \times 15種 \times 2件 = (20) 204円$ 計 $113円 \times 0.92 = (104) 1044円$
(目) 職員旅費	( 75 ) 79 < 79 >	81	2	打合社会出席上京旅費 (大阪基準 3等級 2泊3泊) $21,500円 \times 2回 \times 2件 \times 102 \times 0.92 = (77) 814円$
(目) 庁 費	( 152 ) 161 < 161 >	161	0	1. 交通費 一般連絡 $60円 \times 5回 \times 6月 = (2) 24円$ $410円 \times 5回 \times 6月 = (13) 134円$ 計 $154円 \times 0.92 = (14) 144円$ 2. 会議費 設計図仕様書打合せ $280円 \times 10人 \times 2回 \times 2件 \times 0.92 = (10) 104円$ 3. 資料費 図面作成(トレース焼付) $3,250円 \times 10種 \times 2件 = (65) 654円$ 仕様書作成 和文 $90円 \times 30枚 \times 5種 \times 2件 = (27) 274円$ 英文 $180円 \times 30枚 \times 5種 \times 2件 = (57) 574円$ 計 $149円 \times 0.92 = (137) 1374円$ 合 計 $(161) 1614円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(3) 医療協力委員会経費	4円	4円	4円	
(項) 事務諸費	( 1,081 ) 1,126 < 906 >	1,338 < 90 >	212	
(目) 諸 謝 金	( 98 ) 1,03 < 63 >	154	51	委員会謝金 $2,800円 \times 15人 \times \frac{1}{2} \text{必要率} \times 8回 \times 0.92 =$ ( 103 ) 1544円
(目) 委 員 旅 費	( 594 ) 625 < 610 >	750	125	委員会上京旅費 (大阪基準 3年級 3泊4日)  (1) $22,630円 \times 15人 \times \frac{1}{3} \text{必要率} \times 6回 \times 0.92 \times 1.2 =$ ( 625 ) 7504円
(目) 庁 費	( 389 ) 398 < 233 >	434	36	1. 交 通 費 一般連絡 $60円 \times 10人 \times 6回 =$ ( 4 ) 44円 $470円 \times 10人 \times 6回 =$ ( 28 ) 284円 計 $32 \times 0.92 =$ ( 29 ) 294円 2. 会 議 費 委員会打合せ $470円 \times 15人 \times 6回 \times 0.92 =$ ( 37 ) 374円 3. 資 料 費 委員会資料 $370円 \times 20部 \times 8種 \times 0.92 =$ ( 55 ) 554円 4. 賃 金 資料作成傭人費 $2,160円 \times 113日 \times 1人 \times 0.92 =$ ( 189 ) 2254円 5. 備 品 費 キヤビネット $2,330円 \times 3台 \times 0.92 =$ ( 64 ) 644円 6. 図書購入費 参考資料 $2,330円 \times 10種 \times 0.92 =$ ( 22 ) 224円 合 計 ( 398 ) 4344円
(4) 医療専門家派遣経費				
(項) 事務諸費	( 2,609 ) 2,746 < 1,473 >	2,775	29	
(目) 諸 謝 金	( 197 ) 207 < 207 >	207	0	専門家入選打合せ会謝金 $2,800円 \times 3人 \times 68件 \times \frac{1}{70} \text{必要率} =$ ( 57 ) 574円

(100)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(目) 庁 費				専門家報告書翻訳料 $1400円 \times 20枚 \times 6建 = (168)$ $1684円$ 計 $2254円 \times 0.92 = (207)$ $2074円$ 専門家人選打合せ会上京旅費 (大阪基準 3等級 3泊4日) $26,280円 \times 68件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = (596)$ $5964円$ 専門家採用打合せ旅費 $26,280円 \times 68件 \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times \frac{1}{3} \text{必要率} = (239)$ $2394円$ 専門家派遣連絡旅費 $26,280円 \times 68件 \times \frac{2}{3} \text{地方率} \times \frac{1}{4} \text{必要率} = (298)$ $2984円$ 携行機材検収、船積立会旅費 $26,280円 \times 68件 \times \frac{1}{4} \text{必要率} = (447)$ $4474円$ 計 $1,5804円 \times 1.02 \times 0.92 = (1454)$ $1,4834円$
	$(1,031)$ $1,085$ $(729)$	1,085	0	1. 交 通 費 一般事務連絡 $60円 \times 15回 \times 10月 = (9)$ $94円$ $470円 \times 20回 \times 10月 = (94)$ $944円$ 専門家送迎 $(1,110円 + 150円) \times 2 \times (91人 + 68人) \times \frac{1}{2} \text{必要率} = (205)$ $2054円$ 計 $3084円 \times 0.92 = (283)$ $2834円$ 2. 会 議 費 人選打合せ $280円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = (64)$ $644円$ 派遣打合せ $180円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = (41)$ $414円$ 帰国報告会 $180円 \times 30人 \times 90件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = (162)$ $1624円$ 携行機材打合せ $180円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \text{必要率} = (41)$ $414円$ 計 $3084円 \times 0.92 = (284)$ $2844円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	3. 資 料 費
				定期報告書用紙作成費 $190円 \times 50部 \times 2種 \times 12月 = (228)$ 2284円
				会議計画書作成費 $180円 \times 50部 \times 12月 = (108)$ 1084円
				人選打合せ資料 $190円 \times 20部 \times 25種 = (95)$ 954円
				専門業務報告、事務連絡用紙 $180円 \times 3冊 \times 3種 \times 13 \times \frac{1}{2} \times 44率 = (108)$ 1084円
				インボイス・パッキングリスト $470円 \times 20冊 \times 2種 = (19)$ 194円
				計 $5584円 \times 0.92 = (513)$ 5134円
				合 計 $(1085)$ 10854円
(5) 医療機材供与経費				
(項) 事務諸費	( 3,145 ) 3,276 < 3,118 >	3,359	63	
(目) 諸 謝 金	( 626 ) 659 < 659 >	659	0	仕様書作成謝金 $1,860円 \times 5種 \times 28件 = (261)$ 2614円
				翻訳料 $650円 \times 5頁 \times 5種 \times 28件 = (455)$ 4554円
				計 $7164円 \times 0.92 = (659)$ 6594円
(目) 職 員 旅 費	( 858 ) 903 < 993 >	921	18	機材仕様打合せ旅費及び宿費立会 (大阪基準 3等級 3泊4日) $26,280円 \times 2種 \times 28件 \times \frac{2}{3} \text{必要率} \times 1.02 \times 0.92 = (903)$ 9214円
(目) 庁 費	( 1,661 ) 1,734 < 1,666 >	1,729	45	1. 交 通 費 一般事務連絡 $50円 \times 3回 \times 10月 \times 28件 = (42)$ 424円
				$470円 \times 3回 \times 10月 \times 28件 = (395)$ 3954円
				計 $4374円 \times 0.92 = (402)$ 4024円



(102)

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度比 増△減額 4円	積 算 基 礎
				2. 会議費 仕様打合せ $180円 \times 10人 \times 2回 \times 28件 = (101)$ $= 1014円$ 機材調達打合せ $180円 \times 10人 \times 28件 = (51)$ $= 514円$ 船積検収等打合せ $180円 \times 10人 \times 2回 \times 28件 = (101)$ $= 1014円$ 計 $2534円 \times 0.92 = (233)$ $= 2334円$ 3. 資料費 インボイス・パンダリスト $470円 \times 10部 \times 2種 \times 28件 = (263)$ $= 2634円$ 仕様書作成 $180円 \times 10部 \times 28件 = (51)$ $= 514円$ 品目リスト $370円 \times 2種 \times 20部 \times 28件 = (415)$ $= 4154円$ 調達資料 $370円 \times 20部 \times 2種 \times 28件 \times \frac{1}{5} = (138)$ $= 1384円$ 計 $8674円 \times 0.92 = (798)$ $= 7984円$ 4. 賃 金 資料作成係人 $2,160円 \times 139人 \times 0.92 = (231)$ $= 2314円$ 5. 図書購入費 業務参考図書 $2,320円 \times 30種 \times 0.92 = (64)$ $= 644円$ 合 計 $(1,734)$ $1,7344円$
(6) 専門家フォローアップ経費				
(項) 事務局諸費	( 462 ) 486 < 486 >	483	△ 3	
(目) 職 員 旅 費	( 92 ) 97 < 97 >	123	26	帰国専門家等地域別会議出席旅費 (大阪基準 3泊4日) $30,160円 \times 4人 \times 1.02 = (97)$ $= 1234円$
(目) 庁 費	( 370 ) 389 < 389 >	360	△ 29	1. 交通費 一般事務連絡 $80円 \times 3回 \times 12月 = (3)$ $= 34円$ $600円 \times 3回 \times 12月 = (26)$ $= 224円$

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	積 算 基 礎
				計 (29) 254円
				2. 会議費 帰国専門地域別会議 500円×30人×3回 = (39) 454円
				500円×150人× $\frac{1}{3}$ = (21) 254円
				計 (60) 704円
				3 通信運搬費 海外向 150円×130部×3回 = (100) 584円
				国内向 30円×300部×3回 = (46) 274円
				計 (146) 854円
				4. 消耗品費 医学雑誌購入費 3,000円×6種×104冊 = (154) 1804円
				合 計 (389) 3604円
10. 農業協力業務経費	< 6,128 > 6,456 < 3,821 >	6,634	128	
(1) 調査団派遣費				
(項) 事務諸費	( 848 ) 892 < 618 >	892	5	
(目) 職員旅費	( 256 ) 269 < 53 >	274	5	派遣前連絡 (広島基準 3等級 3泊4日) 29,230円×3回×10件× $\frac{1}{3}$ ×102×0.92 = (269) 2744円
(目) 庁 費	( 592 ) 623 < 565 >	623	0	(1) 交通費 一般事務連絡 56円×45×12月 = (30) 304円 260円×50×12月 = (156) 1564円 計 1864円×0.92 = (171) 1714円 (2) 会議費

(104)

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予 算 額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	積 算 基 礎
(2) 実施管理費				※道前打合せ、帰国報告会 $186円 \times (20人 \times 2回 + 30人 \times 1回) \times 12件 \times 0.92$ = (144) 144円
(項) 事務諸費	( 5,330 ) 5,564 < 3,203 >	5,737	173	(3) 資料費 $279円 \times 50部 \times 2種 \times 12件 \times 0.92$ = (308) 308円
(目) 諸 謝 金	( 1,211 ) 1,275 < 869 >	1,275	0	合 計 (623) 623円
(目) 職 員 旅 費	( 986 ) 1,038 < 173 >	1,059	21	熱帯農業専門家謝金 $51,150円 \times 5種 \times 3人$ = (767) 767円
(目) 庁 費	( 3,133 ) 3,251 < 2,161 >	3,403	152	農業協力委員謝金 $2,790円 \times 10人 \times 4回$ = (112) 112円
				専門家選考会謝金 $930円 \times 5人 \times 5件$ = (23) 23円
				仕様書作成謝金 $2,790円 \times 10種 \times 13件$ = (363) 363円
				翻訳謝金 $930円 \times 10種 \times 13件$ = (121) 121円
				計 $13864円 \times 0.92$ = (1275) 1275円
				※道打合、調達、検収等 (広島基準 3等級 2泊3日) $23,492円 \times 4回 \times 12件 \times 1.02 \times 0.92$ = (1,038) 1,038円
				(1) 交通費
				一般事務連絡 $56円 \times 40回 \times 12件$ = (27) 27円
				$260円 \times 50回 \times 12件$ = (156) 156円
				検収連絡 $465円 \times 250回$ = (116) 116円
				計 $299円 \times 0.92$ = (275) 275円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				(2) 会 議 費
				仕様書作成打合せ $186円 \times 10人 \times 3回 \times 12件 = (67) 674円$
				調達、船積、検収打合せ $186円 \times 10人 \times (3 \times 3)^回 \times 12件 = (201) 2014円$
				施設関係打合せ $186円 \times 10人 \times 3回 \times 12件 = (67) 674円$
				農業協力委員会打合せ $186円 \times 10人 \times 3回 \times 12件 = (67) 674円$
				要員募集関係機関協議会 $279円 \times 9人 \times 6回 = (15) 154円$
				専門家帰国報告会 $186円 \times 20人 \times 8回 = (30) 304円$
				計 $4474円 \times 0.92 = (411) 4114円$
				(3) 資 料 費
				仕様書作成(和文) $233円 \times 50部 \times 20件 \times \frac{2}{3} = (155) 1554円$
				“ (英文) $465円 \times 30部 \times 20件 \times \frac{2}{3} = (186) 1864円$
				品目リスト $372円 \times 30部 \times 20件 \times \frac{2}{3} = (149) 1494円$
				図面作成 $3,255円 \times 5種 \times 20件 \times \frac{2}{3} = (217) 2174円$
				通関船積関係 $744円 \times 3種 \times 200部 = (446) 4464円$
				農業委員会資料 $280円 \times 30部 \times 4回 = (33) 334円$
				要員選考委員会資料 $280円 \times 50部 \times 5種 = (70) 704円$
				定期報告書作成 $326円 \times 150部 \times 5種 = (245) 2454円$
				専門家手引作成 $465円 \times 100部 = (47) 474円$
				計 $1,5484円 \times 0.92 = (1,424) 1,4244円$

(106)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				(4) 賃 金 資料作成係人費 $2,320円 \times 99日 \times 4人 = (767) 9,944円$
				(5) 図書購入費 業務参考書 $1,860円 \times 5種 \times 12件 = (112) 11,244円$ 農業専門図書 $2,790円 \times 5種 \times 11件 = (153) 15,344円$ 計 $2,654円 \times 0.92 = (244) 2,444円$
				(6) 通信運搬費 図書資料海外送料 $316円 \times 5回 \times 11力所 \times 0.92 = (15) 154円$
				(7) 備 品 費 電子卓上計算機 $125,550円 \times 0.92 = (115) 1154円$ 合 計 $(3,251) 3,4034円$
11. 開発技術協力業務経費				
(項) 事務諸費	( 2,990 ) 3,126 < 2,613 >	3,204	28	
(目) 諸 謝 金	( 349 ) 368 < 263 >	368	0	開発技術専門家謝金 $55,800円 \times 1人 \times 4種 (223) 2234円$ 専門家選考会謝金 $930円 \times 5人 \times 3件 (14) 144円$ 資料作成翻訳謝金 $465円 \times 10頁 \times 10種 (47) 474円$ 仕様書作成謝金 $2,790円 \times 5種 \times 5件 (69) 694円$ 仕様書翻訳謝金 $930円 \times 10頁 \times 5件 (47) 474円$ 計 $4004円 \times 0.92 (368) 3684円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(目)職 員 旅 費	( 522 ) 549 < 161 >	560	11	(大阪基準 3等級) 被扶調達等打合せ (2泊3日) 21,492円 × 9回 = (193) 193千円 被扶船賃等打合せ (2泊3日) 21,492円 × 9回 = (193) 193千円 被扶検収打合せ (3泊4日) 26,282円 × 8回 = (210) 210千円 計 596千円 × 1.02 × 0.92 = (549) 560千円
(目)方 費	( 2,119 ) 2,209 < 2,189 >	2,276	67	(1) 交 通 費 一般事務連絡 56円 × 300回 = (17) 17千円 465円 × 300回 = (140) 140千円 計 157千円 × 0.92 = (144) 144千円 (2) 会 議 費 被扶調達等打合せ 280円 × 10人 × 8回 = (223) 223千円 専門家報告会 465円 × 30人 = (14) 14千円 仕様書等作成打合せ 280円 × 10人 × 25回 = (70) 70千円 専門家派遣打合せ 280円 × 20人 × 5回 = (28) 28千円 計 335千円 × 0.92 = (308) 308千円 (3) 印刷製本費 調査団派遣計画書作成 186円 × 30部 × 10種 = (56) 56千円 仕様書船賃表等作成 186円 × 30部 × 18種 × 4件 = (402) 402千円 指導用資料作成 279円 × 50部 × 5種 × 4件 = (279) 279千円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	概 算 基 礎
				計 $737千円 \times 0.92 = (678) 678千円$ (4) 賃 金 資料作成備人費 $2,320円 \times 88日 \times 2人 = (408) 408千円$ (5) 通信運搬費 資料寄送料 $186円 \times 60部 \times 3種 \times 7件 \times 0.92 = (216) 216千円$ (6) 図書購入費 専門図書 $2,290円 \times 10部 \times 8種 = (223) 223千円$ 執務参考図書 $1,860円 \times 10種 = (18) 18千円$ 計 $241千円 \times 0.92 = (222) 222千円$ (7) 備 品 費 キャビネット等 $325,500円 \times 0.92 = (300) 300千円$
12. 開発協力事業経費	( 367 ) 386 < 386 >	2,508	2,122	
(1) 調査団派遣経費				
(項) 事務諸費	0	677	677	
(目) 諸 謝 金	0	375	375	資料翻訳料 英文和訳 $700円 \times 50頁 \times 5件 = (0) 175千円$ 特殊語英訳 $1,000円 \times 40頁 \times 5件 = (0) 200千円$ 計 $(0) 375千円$
(目) 職 買 旅 費	0	302	302	開発協力事業職買旅費 $30,160円 \times 10回 = (0) 302千円$
(2) 調査関係研究経費				
(項) 事務諸費	( 367 ) 386 < 386 >	1,831	1,445	

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 諸 謝 金	4円 0	4円 150	4円 150	開発協力調査研究謝金 3000円 × 5人 × 10回 = ( 0 ) 1504円
(目) 方 費	( 367 ) 386 ( 386 )	1.681	1.295	(1) 資 料 費 洋 書 5000円 × 100部 = ( 120 ) 5004円 和 書 2500円 × 100部 = ( 150 ) 2504円 定期刊行物 30,000円 × 10種 = ( 84 ) 3004円 計 ( 354 ) 1,0504円 (2) 印刷製本費 開発協力関係印刷物作成 20円 × 650枚 × 10種 = ( 32 ) 1304円 研究会報告費作成費 (3) 雑 役 務 費 統計カード転記臨時雇員 2,320円 × 216人日 = ( 0 ) 5014円 合 計 ( 386 ) 1,6814円
13、開発投資事業経費				
(項) 事 務 諸 費	( 14032 ) 14,718 ( 14,718 )	5,943	△ 8775	
(目) 諸 謝 金	( 1475 ) 1500 ( 1500 )	2,050	550	融資審査技術顧問謝金 50,000円 × 13件 = ( 500 ) 6504円 資料翻訳料 50,000円 × 13件 = ( 500 ) 6504円 評価謝金 250,000円 × 3件 = ( 500 ) 7504円 計 ( 1500 ) 2,0504円



(110)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	預 算 基 礎
(目) 職 員 旅 費	4円 ( 287 ) 302 < 302 >	4円 392	4円 90	関係機関等打合せ 30,160円 × 13件 = (302) 3924円
(目) 庁 費	(12,270) 12,916 < 12,916 >	3,501	△ 8,415	(1) 交 通 費 関係機関等連絡 80円 × 400回 = 324円 600円 × 200回 = 1204円 計 (142) 1524円 (2) 資 料 費 専 門 書 5,000円 × 30種 = (300) 1504円 法律書等一般書 2,500円 × 30種 = (150) 754円 外国文献購入 500円 × 25種 = (500) 2504円 国内雑誌購入 500円 × 12月 × 20種 = (80) 1204円 外国雑誌購入 1,000円 × 12月 × 10種 = (80) 1204円 計 (1410) 7154円 (3) 印刷製本費 審査中間報告書 500円 × 80部 × 20件 = (400) 8004円 審査報告書 500円 × 80部 × 20件 = (400) 8004円 計 (10,050) 1,6004円 (4) 会 議 費 融資案件打合せ 300円 × 20人 × 3回 × 12月 = (192) 2164円 関係各省等連絡打合せ 300円 × 20人 × 3回 × 12月 = (192) 2164円 個別案件調整会議 300円 × 20件 × 3回 × 13人 = (180) 2344円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	<p>関係機関等打合せ <math>300円 \times 10所 \times 30人 = (90)</math>  <math>90円</math></p> <p>献賀基金会議費 <math>300円 \times 2回 \times 10人 \times 13件 = (60)</math>  <math>78円</math></p> <p>計 <math>(214)</math>  <math>834円</math></p> <p>(5) 会場借料</p> <p>関係機関等打合せ <math>10,000円 \times 10所 \times 2日 = (200)</math>  <math>200円</math></p> <p>合 計 <math>(12,916)</math>  <math>3,501円</math></p>

(112).

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
IV. 国際研修センター業務に必要な経費	(218,246) 227,500 <135,777>	311,527	84,027	
(項) 事 務 諸 費	(194,507) 202,512 <116,007>	275,111	72,599	
(目) 庁 費	(194,507) 202,512 <116,007>	275,111	72,599	(1) 備 品 費
				1. 東京セ ン タ ー
				ベッド用マットレス(不変取替) 20,000円×50 = (820) 1,000千円
				居室用 ベッド( ) 30,000円×50 = ( ) 1,500千円
				講堂用 椅子( ) 2,000円×50 = ( ) 350千円
				研修用台 ばかり( ) 40,000円×10 = ( ) 400千円
				マイクロバス(29人乗り) = ( ) 4,464千円
				計 (5,463) 2,714千円
				2. 大阪セ ン タ ー
				マ ッ ト レ ス 20,000円×70× $\frac{1}{2}$ = (598) 700千円
				寝 具 類(敷布団,毛布) 15,000円×70× $\frac{1}{2}$ = (277) 525千円
				電動タイプライター(英文) 280,000円×1 = ( ) 280千円
				カラーテレビ 160,000円×2 = (147) 320千円
				ウォータークーラー 110,000円×2 = ( ) 220千円
				奇蹟民芸品展示ケース ( ) 120千円
				自 転 車 40,000円×2 = ( ) 80千円



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				電気洗濯機 $53,000円 \times 2 = (0)$ 1064円
				リコピー(買替) $(0)$ 1004円
				ステレオ(〃) $(0)$ 1204円
				カラーテレビ $(0)$ 1604円
				キャビネット(日本語用) $(0)$ 394円
				計 $(10,790)$ 6,7184円
				5. 内原センター
				キャビネット(日本語用) $(0)$ 394円
				電動タイプライター(英文) $(0)$ 2804円
				カラーテレビ $160,000円 \times 6 = (147)$ 9604円
				映写機 エルモ 16mm $350,000円 \times 1 = (0)$ 3504円
				スクリーン(移動式) $120,000円 \times 1 = (0)$ 1204円
				卓球台 $25,000円 \times 2 = (0)$ 504円
				小 計 $(2,171)$ 1,2994円
				(稲作普及)
				光合成測定装置 $(0)$ 1,8004円
				トラクター用作業台車 $(0)$ 1304円
				昆虫飼育箱 $(0)$ 754円
				電動草刈機 $(0)$ 724円
				携帯用発電機 $(0)$ 984円

(15)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減 額 千円	積 算 基 礎
				( 0 ) 60千円
				( 0 ) 80千円
				( 483 ) 2,315千円
				小 計
				( 箱 作 機 械 )
				歩行用トラクター類(2種) 310,000円 × 3 = 930千円
				農用小型防除機類 271千円
				農用小型エンジン(ディーゼル1種) 60,000円 × 5 = 300千円
				工 作 機 類 207千円
				農機エンジン光添給油装置類(3種)3点 575千円
				電動ホイスト(倉庫用) 244千円
				一 輪 車(荷役運搬用) 124千円
				小型バッテリー充電器 133千円
				( 0 ) 2,672千円
				小 計
				( かん が い 排 水 )
				ホ ン プ 114千円
				透 水 実 験 水 槽 750千円
				上 皿 直 示 天 び ん 300千円
				木 工 台 35千円
				( 0 ) 1,199千円
				小 計
				( 野 案 )
				動力カッター 254千円
				中耕ロータリー 372千円
				蛍光灯微鏡 534千円
				電気伝導度計 45千円

(116)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	<p>小 計 ( 0 ) 1,205 4円</p> <p>計 (4029) 2,255 4円</p> <p>6. 兵庫 セ ン タ ー 追加備品 (1969) 507 4円</p> <p>7. 第2東京 セ ン タ ー 初年度備品一式 ( 0 ) 42,408 4円</p> <p>8. 国内研修センター図書整備 85,560円 × 6センター = (513) 513 4円</p> <p>9. 研修機関施設整備 171,120円 × 10機関 = (1711) 1711 4円</p> <p>合 計 (28,813) 28,072 4円</p> <p>(2) 通信運搬費 研修用通信運搬費</p> <p>東京 セ ン タ ー 65,870円 × 12月 = (719) 719 4円</p> <p>大阪 セ ン タ ー 158,980円 × 12月 = (1746) 1,920 4円</p> <p>名古屋 セ ン タ ー 141,220円 × 12月 = (1540) 1,675 4円</p> <p>神奈川 セ ン タ ー 141,220円 × 12月 = (513) 565 4円</p> <p>内 原 セ ン タ ー 42,100円 × 12月 = (822) 903 4円</p> <p>兵庫 セ ン タ ー 141,220円 × 12月 = (1540) 1,675 4円</p> <p>第2東京 セ ン タ ー 100,000円 × 3月 = ( 0 ) 300 4円</p> <p>計 (6,880) 7,868 4円</p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>(3) 借料及び損料</p> <p>内原センター 土地借料 <math>52,415円 \times 12月 = (569) 6294円</math></p> <p>筑波センター 土地借料 <math>19円 \times 20,000㎡ \times 12月 = (4560) 4564円</math></p> <p>計 <math>(5127) 51874円</math></p> <p>(4) 自動車維持費</p> <p>東京3台, 大阪、名古屋各2台, 神奈川、内原各3台, 兵庫、第2東京各2台</p> <p><math>196,790円 \times 17台 = 3,3454円</math></p> <p>(5) 公租公課</p> <p>固定資産税</p> <p>東京センター <math>= 2,7004円</math></p> <p>大阪センター <math>= 1,0004円</math></p> <p>名古屋センター <math>= 1,3004円</math></p> <p>神奈川センター <math>312,0004円 \times \frac{80}{100} \times \frac{16}{100} = 4,0584円</math></p> <p>内原センター <math>= 1,0004円</math></p> <p>兵庫センター <math>= 3,8684円</math></p> <p>第2東京センター <math>291,4384円 \times \frac{80}{100} \times \frac{16}{100} = 3,7314円</math></p> <p>計 <math>22,7574円</math></p> <p>不動産取得税</p> <p>第2東京センター(建物) <math>700,5004円 \times \frac{80}{100} \times \frac{3}{100} = 16,8124円</math></p> <p>自動車重量税 <math>30,000円 \times 15台 = 4504円</math></p> <p>自動車税 <math>25,000円 \times 17台 = 4254円</math></p> <p>(6) 保 険 料</p> <p>火災保険料</p> <p>東京センター <math>6504円</math></p> <p>大阪センター <math>2004円</math></p>



(118)

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予 算 額 4円	対前年度比較 増△減額 4円	費 異 基 礎
(項) 施 設 費	(23,739) 24,988 <19,772>	36.416	11.428	名古屋センター 300千円
				神奈川センター 300千円
				内 原 セ ン タ ー 400千円
				兵 庫 セ ン タ ー 430千円
				第2東京センター 574千円
				計 3,154千円
				自動車保険料 75,000円 × 17台 = 1,275千円
				(実習船)保険料 200千円
				(7) 研修センター運営補助費 137,589千円
				(8) 養 場 運 営 費 2,600千円
				1. 東 京 セ ン タ ー
				ペンキ塗装(新館) 700円 × 3,804 m <sup>2</sup> 2,663千円
				消防用設備改修工事(自動車) 1,640千円
				網戸及取付工事 11,500円 × 291 3,347千円
				設備機械保守整備費 3,000千円
				小 計 10,650千円
				2. 大 阪 セ ン タ ー
				ロビー改装及び研修員娯楽室の新設 2,320千円
				卓 球 場 新 設 750千円
				電話交換機取替 2,920千円
				便所、シャワールーム、ドア取替 610千円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				設備機械保守整備費 小 計 1,000千円 2,800千円
				3. 名古屋センター テニスコート改補修工事(アンソーカー) 設備機械保守整備費 小 計 1,950千円 2,000千円 2,950千円
				4. 神奈川センター 教室部分等冷房設備工事一式 設備機械保守整備費 小 計 10,242千円 1,000千円 11,242千円
				5. 内 原 セ ン タ ー 空調施設取付工事(80㎡) 設備機械保守整備費 小 計 2,274千円 500千円 3,274千円
				6. 兵 庫 セ ン タ ー 設備機械保守整備費 500千円
Ⅶ. 予 備 費				
(項) 予 備 費				
(目) 予 備 費	(73,333) 23,333 <62,484>	126,661	53,328	



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減率 %	算 算 基 礎
				運賃 グリーン 超特急 特急 $(3,460円 + 2,600円 + 1,900円 + 500円) \times 2 \times 1.20 = 20,300円$ 東京～青森 運賃 グリーン 特急 $(2,560円 + 2,600円 + 1,200円) \times 2 \times 1.20 = 15,260円$ 計 35,560円 3. 旅行手当 $2,600円 \times 15日 \times 1.20 = 46,800円$ 4. 資料別送料 グ ッ カ $4,090円 \times \frac{8}{10} = 3,270円$ カ イ ロ $6,600円 \times \frac{1}{10} = 660円$ リ オ $18,990円 \times \frac{1}{10} = 1,900円$ 計 $5,830円 \times 0.92 = 5,370円$
(目) 研修付帯費	$(557,571)$ $568,124$ $< 370,760 >$	688,424	120.300	(1) 諸 謝 金 $25,758円 \times \frac{65}{55} = 30,440円 \times 4.8月 \times 2,200人 = 321,446千円 (272,004)$ (2) 旅 費 $11,843円 \times \frac{65}{55} = 14,000円 \times 4.8月 \times 2,200人 = 147,840千円 (125,062)$ (3) 庁 費 等 $(16,007)$ $20,560円 \times 4.8月 \times 2,200人 = 217,114千円 (167,034)$ 小 計 $(53,608)$ $65,000円 \times 4.8月 \times 2,200人 = 686,400千円 (566,100)$ (4) その他 $1,000円 \times 0.92 \times 2,200人 = 2,024千円 (2,024)$ 計 688,424千円 (568,124)
(目) 研修監理業務 強化費	$(19,507)$ $20,534$ $< 13,842 >$	25,668	5.34	臨時官級研修監理員俸上謝金 $10,267円 \times 20日 \times 5月 \times 25コース = 25,668千円 (20,534)$

(122)

科 目 区 分	新年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
(B) オリエンテーション 日本語教育費	( 19,221) < 19,814 < 15,465>	23,984	4,170	<p>(1) 諸 新 金</p> <p>(イ) オリエンテーション新金</p> <p>集団コース対象講座  <math>3,500円 \times 2時間 \times 3人 \times 79回 = 1,659千円 (1,305)</math></p> <p>個別研修員のグループ参加講座新金  <math>3,500円 \times 2時間 \times 3人 \times 14回 = 294千円 (231)</math></p> <p>テキスト原簿謝金  <math>(800円 + 2,000円) \times 20枚 \times 4種 = 190千円 (61)</math></p> <p>小 計 2,143千円 (1,597)</p> <p>(ロ) 日本語講師謝金</p> <p>一般研修員対象短期講座 1800円 <math>\times</math> 120時間 <math>\times</math> 33回 = 7,128千円 (6,168)</p> <p>作業実習の多い長期集団コース  <math>1,800円 \times 300時間 \times 15コース = 8,073千円 (7,324)</math></p> <p>実習の多い分野の個別研修員グループ参加定期講座  <math>1,800円 \times 279時間 \times 3グループ \times 2回 = 3,013千円 (2,929)</math></p> <p>小 計 18,214千円 (16,421)</p> <p>(ハ) マスターテープ新金 129千円 (129)</p> <p>計 20,486千円 (18,147)</p> <p>(2) 国内旅費</p> <p>運 移 旅 費 (大阪基準, 3等級, 2泊3日)  <math>16,640円 \times 5センター \times 3回 \times 1.02 \times 0.92 = 235千円 (230)</math></p> <p>(3) 方 費</p> <p>(4) 備 品 費</p> <p>オリエンテーション用日本紹介フィルム  <math>120,000円 \times 3種 = 360千円 (0)</math></p> <p>自習用カセットテープ  <math>400円 \times 86本 = 34千円 (34)</math></p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				計 394千円 ( 377)
				(四) 教材費
				アトラス・オブ・ジャパン 600円×600部= 360千円 ( 103)
				ジャパン・オブ・トクデエイ 440円×2,300部= 943千円 ( 207)
				計 1,303千円 ( 481)
				(五) 会議費
				講師打合せ 280円×10人×20回×0.92= 52千円 ( 52)
				(六) 印刷製本費
				オリエンテーションおよび日本語講習テキスト
				{(100円×1種)+(200円×1種)}×1,250部= 525千円 ( 188)
				研修員手帳 430円×2,300部 = 987千円 ( 339)
				計 1,514千円 ( 527)
				合 計 3,263千円 ( 1,437)
(B) 巡回指導旅費	< 2,242 < 2,628 < 2,628 >	12,203	4,575	巡回指導旅費 (テヘラン基準, 3年級, 期間 30日)
				航空賃 支度料 日当 宿泊料 旅費雑費
				420,000円+80,180円+22,000円+277,500円+2,500円= 792,180円
				792,180円×3人×6人×4= 14,257千円
				14,257千円×0.93×0.92= 12,203千円 ( 2,628)
(D) 現地調査費	< 1,541 < 1,622 < 1,622 >	2,284	662	444千円×6人×4人×0.92= 2,284千円 ( 1,622)
				現地補助員謝金 車両等指上料 演習材購入費 会 議 費 外貨交換手数料 計(×0.93)
				円 円 円 円 円 千円
				1,600円×2人×30日 = 96,000 6,000円×2日×1台 = 22,000 2,000円×10回×4人 = 80,000 1600円×40人×3回 = 192,000 4,400 444

(124)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎				
(目) 加属先給与 補填経費	< 14424 1424 1424 >	2,760	1,336	$230,000円 \times 18人 \times \frac{2}{3} = 2,760千円 (1,424)$				
(目) 文献供与費	< 13,338 14,040 12,225 >	14,040	0	<p>(1) 図書購入費</p> <p>ルック・ジャパン <math>298円 \times 1,500部 \times 12回 = 5,364千円 (5,364)</math></p> <p>ファースト・ジャパン <math>353円 \times 2,000部 \times 4回 = 2,824千円 (2,824)</math></p> <p>テクノクラート <math>445円 \times 1,000部 \times 12回 = 5,380千円 (5,580)</math></p> <p>ジャパン・エコノミック・レビュー <math>110円 \times 200部 \times 12回 = 264千円 (264)</math></p> <p>計 <math>14,032千円 \times 0.92 = 12,910千円 (12,910)</math></p> <p>(2) 通券運搬費</p> <p>ルック・ジャパン <math>19円 \times 1,500部 \times 12回 = 342千円 (342)</math></p> <p>ファースト・ジャパン <math>42円 \times 2,000部 \times 4回 = 336千円 (336)</math></p> <p>テクノクラート <math>37円 \times 1,000部 \times 12回 = 444千円 (444)</math></p> <p>ジャパン・エコノミック・レビュー <math>445円 \times 200部 \times 12回 = 108千円 (108)</math></p> <p>計 <math>1,230千円 \times 0.92 = 1,130千円 (1,130)</math></p> <p>合 計 <math>14,040千円 (14,040)</math></p>				
2. 第3回研修に必要経費								
(目) 第三回研修 実施経費	< 14,494 14,575 14,575 >	5,334	△ 9,241	<p>実施場所 タイ 15人 <math>5,334千円 (14,575)</math></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>積 算 基 礎</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>航空賃</td><td><math>250ドル \times 308円 \times 15人 = 1,155,000円</math></td></tr> </tbody> </table>	区 分	積 算 基 礎	航空賃	$250ドル \times 308円 \times 15人 = 1,155,000円$
区 分	積 算 基 礎							
航空賃	$250ドル \times 308円 \times 15人 = 1,155,000円$							





科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 増減率△減率	算 算 基 礎
				<p>リ オ <math>567,800円 \times \frac{15}{100} = 85,170円</math> <math>289,900円 \times \frac{15}{100} = 42,385円</math>  計 <math>318,664円 \times 0.92 = 293,171円</math> <math>159,353円 \times 0.92 = 146,607円</math></p> <p>2. 国内旅費 広島基準</p> <p>短期 (運賃 グリーン 特急 日当)  <math>\{(2,880円 + 2,600円 + 1,200円) + (900円 \times 3日) +</math>  <math>(4,600円 \times 2回 + 4,100円)\} \times 2(往復) = 45,360円 \times \frac{4}{10} = 18,144円</math></p> <p>長期 (本人) <math>22,600円 \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 6,048円</math>  (家族) <math>\{(2,880円 + 2,600円 + 1,200円) \times 1.5\} +</math>  <math>\{16,000円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})\} = 26,020円</math>  <math>26,020円 \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 6,939円</math></p> <p>(2) 滞在費 (本人) <math>207,200円 \times 8月 \times 420人 = 697,200千円</math>  (家族)  <math>207,200円 \times 8月 \times \frac{35}{100} \times 280家族 = 162,680千円</math></p> <p>計 <math>859,880千円 (807,684)</math></p> <p>(3) 住宅手当 <math>89,000円 \times 3,360人月 \times \frac{40}{100} = 119,616千円 (65,633)</math></p> <p>(4) 語学手当  <math>\{(1,027,600円 \times 200人) + \{207,200円 \times 8月 \times 420人\} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 45,137千円 (40,341)</math></p> <p>(5) 耕地手当  A <math>(207,200円 \times 8月) \times \frac{15}{100} \times (420人 \times \frac{10}{100}) = 10,488千円</math>  B <math>(207,200円 \times 8月) \times \frac{5}{100} \times (420人 \times \frac{20}{100}) = 6,972千円</math></p> <p>計 <math>17,460千円 (16,369)</math></p> <p>(6) 特別技術手当  長期 (A級 <math>\{9,200円 \times 244日 \times 1人\} + (B級 <math>6,200円 \times 244日 \times 5人\}</math></math></p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				C級 $(3,100円 \times 244日 \times 64人) + (1,500円 \times 244日 \times 33人) = 70,796千円 (35,501)$ D級 短 期 $\{ (9,200円 \times 122日 \times 2人) + (6,200円 \times 122日 \times 7人) + (3,100円 \times 122日 \times 9人) \} = 10,944千円 (10,944)$ 計 $81,240千円 (46,445)$ (7) 子女教育手当 $12,000円 \times 8月 \times 280家族 \times \frac{1}{3} = 8,760千円 (8,736)$ $400,000円 \times 0.92 \times 620人 = 228,160千円 (179,354)$
(目) 機材費	( 170,386 ) ( 179,354 ) < 131,448 >	228,160	48,806	
(目) 現地業務費	( 88,901 ) ( 89,172 ) < 67,303 >	106,190	17,018	(1) 現地業務費 一般専門区分 (短 期) $20,000円 \times 4月 \times 200人 = 16,000千円$ (長 期) $20,000円 \times 8月 \times 420人 = 67,200千円$ 小 計 $83,200千円 (77,280)$ 東南アジア漁業開発センター専門区分 $120,000円 \times 12月 \times 3部局 = 4,320千円 (0)$ 計 $87,520千円 (77,280)$ (2) エカフェ専門現地経費 (短 期) $616,000円 \times 5人 = 3,080千円$ (長 期) $1,540,000円 \times 5人 = 7,700千円$ 計 $10,780千円 (6,468)$ (3) 域内旅費 $8,576千円 \times 0.92 = 7,890千円 (5,153)$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎					
区 分	期 間	等 級	航空賃	日 当・宿泊料	計	人 員	合 計		
南西アジア地域 調査旅費	30	2	244,835	円 (2,800円×30日)+(9,600円 ×29日)=333,400	575,235	5	2,876		
バンコク スリランカ インドネシア フィリピン マレーシア タイ									
東南アジア地域 調査旅費	30	2	270,198	333,400	603,598	5	3,018		
バンコク シンガポール インドネシア マレーシア フィリピン									
アフリカ地域 調査旅費	30	2	546,000	(29,000円×30日)+(9,000円 ×29日)=348,000	894,000	3	2,682		
エチオピア ザンビア 中央アフリカ 南アフリカ									
計						13	8,576		

(田) 前属先給与  
補てん経費

( 524,863 )  
( 524,863 )  
( 408,555 )

733,547

2,08,684

$230,000円 \times 4784人月 \times \frac{2}{3} = 733,547千円 ( 524,863 )$

( 派遣前 短期1月, 長期2月  
帰国後 長期1月 合計 )

(田) 師範専門修身  
保障経費

( 22,428 )  
( 22,428 )  
( 21,083 )

28,980

6,552

$230,000円 \times \frac{60}{100} \times 6月 \times 5人 = 28,980千円 ( 22,428 )$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	演 算 基 礎																																													
(目) 専門家一時 帰国旅費	( 38,381 ) 40,085 < 31,278 >	40,354	269	本人 66人 家族 34家族 (イ) 一時帰国旅費 本人 40 家族 28 (ロ) 特別一時帰国旅費 本人 20 (ハ) 事故帰国旅費 本人 6 家族 6  $43,863千円 \times 0.92 = 40,354 ( 40,085 )$																																													
				<table><tr><th>区分</th><th>航空賃</th><th>旅行雑費</th><th>外国日当・宿泊料</th><th>小 計</th><th>国内旅費</th><th>計(×0.92)</th><th>人員</th><th>合 計</th></tr><tr><td></td><td>(千円)円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>人</td><td>千円</td></tr><tr><td>本人</td><td>370,200</td><td><math>2,500円 \times 2 = 5,000</math></td><td><math>(2,400円 \times 28) \times 2 = 9,600</math></td><td><math>384,900円 \times 1.007 = 387,494</math></td><td>18,144</td><td>377,243</td><td>66</td><td>248,979</td></tr><tr><td>家族</td><td>555,300</td><td><math>5,000円 \times 2 = 10,000</math></td><td>9,600</td><td><math>574,900円 \times 1.007 = 578,924</math></td><td>20,816</td><td>557,758</td><td>34</td><td>18,964</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>43,863</td></tr></table>	区分	航空賃	旅行雑費	外国日当・宿泊料	小 計	国内旅費	計(×0.92)	人員	合 計		(千円)円	円	円	円	円	円	人	千円	本人	370,200	$2,500円 \times 2 = 5,000$	$(2,400円 \times 28) \times 2 = 9,600$	$384,900円 \times 1.007 = 387,494$	18,144	377,243	66	248,979	家族	555,300	$5,000円 \times 2 = 10,000$	9,600	$574,900円 \times 1.007 = 578,924$	20,816	557,758	34	18,964	計								43,863
区分	航空賃	旅行雑費	外国日当・宿泊料	小 計	国内旅費	計(×0.92)	人員	合 計																																									
	(千円)円	円	円	円	円	円	人	千円																																									
本人	370,200	$2,500円 \times 2 = 5,000$	$(2,400円 \times 28) \times 2 = 9,600$	$384,900円 \times 1.007 = 387,494$	18,144	377,243	66	248,979																																									
家族	555,300	$5,000円 \times 2 = 10,000$	9,600	$574,900円 \times 1.007 = 578,924$	20,816	557,758	34	18,964																																									
計								43,863																																									
(目) 手続研習旅費	( 4,294 ) 4,520 < 2,296 >	4,520	0	(注) 国内旅費 (広島基準, 往復各3泊3日, 3等級, 適用率 $\frac{4}{6}$ )  $370,200円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 257,650円$ $257,650円 \times (420人 - 40人) \times \frac{1}{18} = 4,520千円 ( 4,520 )$																																													
(目) 調査指導旅費	( 1,559 ) 1,641 < 572 >	1,641	0	3人 $1,784千円 \times 0.92 = 1,641千円 ( 1,641 )$																																													
				<table><tr><th>区 分</th><th>等級</th><th>期間</th><th>航空賃</th><th>支度料</th><th>日 当・ 宿泊料</th><th>旅行雑費</th><th>小計(×0.92)</th><th>人員</th><th>計</th></tr><tr><td></td><td></td><td>日</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>人</td><td>円</td></tr><tr><td>デヘラン基準</td><td>3</td><td>21</td><td>370,200</td><td>66,030</td><td><math>(2,400円 \times 21日) + (2,500円 \times 20日) = 200,400</math></td><td>2,500</td><td>594,391</td><td>3</td><td>1,783,173</td></tr></table>	区 分	等級	期間	航空賃	支度料	日 当・ 宿泊料	旅行雑費	小計(×0.92)	人員	計			日	円	円	円	円	円	人	円	デヘラン基準	3	21	370,200	66,030	$(2,400円 \times 21日) + (2,500円 \times 20日) = 200,400$	2,500	594,391	3	1,783,173															
区 分	等級	期間	航空賃	支度料	日 当・ 宿泊料	旅行雑費	小計(×0.92)	人員	計																																								
		日	円	円	円	円	円	人	円																																								
デヘラン基準	3	21	370,200	66,030	$(2,400円 \times 21日) + (2,500円 \times 20日) = 200,400$	2,500	594,391	3	1,783,173																																								
(目) 現地調査費	( 293 ) 309 < 183 >	309	0	$111,600円 \times 3人 \times 0.92 = 309 ( 309 )$																																													

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減率 千円	演 算 基 礎
(B) 現地諸教科書 作成費	( 13474 ) < 14183 14077 >	19268	5085	$2.094300円 \times 10種 \times 0.92 = 19268千円 ( 14183 )$ (1) 諸 謝 金 原 稿 料 $1,860円 \times 300枚 = 558,000円 ( 558 )$ 翻 訳 料 $2,418円 \times 300枚 = 725,400円 ( 558 )$ 校 正 料 $930円 \times 300枚 = 279,000円 ( 279 )$ 計 1,562,400円 ( 1,395 ) (2) 方 費 印刷製本費 $465円 \times 900枚 = 418,500円 ( 419 )$ 送 料 $567円 \times 200kg = 113,400円 ( 113 )$ 計 531,900円 ( 532 ) 合 計 2,094,300円 ( 1,927 )
(B) 報告書作成費	( 27124 ) < 28352 27254 >	36325	2773	(1) 諸 謝 金 $30,906千円 \times 0.92 = 28,435千円 ( 20,196 )$ 1) 実施設計書内作製費 $4,176千円 \times 7件 = 29,232千円 ( 20,279 )$ (4) 直接人件費 主任技師 1人 1ヵ月 $16,460円 \times 23日 \times 1人月 = 379千円 ( 274 )$ 技 師 (A) 2人 9ヵ月 $13,580円 \times 23日 \times 2人月 = 625千円 ( 428 )$ 技 師 (B) 2人 1ヵ月 $11,440円 \times 23日 \times 2人月 = 526千円 ( 359 )$ 小 計 1,530千円 ( 1,061 ) (2) 諸 経 費 (直接人件費の110%相当額) $1,530千円 \times \frac{110}{100} = 1,683千円 ( 1,167 )$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 比較増減額 千円	項 算 基 礎
				<p>① 技術指導料〔(直接人件費+諸経費)の30%相当額〕</p> <p>計 <math>(1,530千円 + 1,683千円) \times \frac{30}{100} = 963千円</math> (669)</p> <p>2) 総合報告書謝送料(和文英訳)</p> <p><math>1,385円 \times 100枚 \times 20件 \times \frac{3}{5} = 1,674千円</math> (1,674)</p> <p>(2) 方 費 <math>8,576千円 \times 0.92 = 7,890千円</math> (8,368)</p> <p>1) 印刷製本費</p> <p>① 実施設計国内作業分(英文20部, 図面40部)</p> <p><math>280千円 \times 7件 = 1,960千円</math> (1,963)</p> <p>② 総合報告書</p> <p>和 文 <math>1,670円 \times 100部 \times 20件 = 3,340千円</math> (4,185)</p> <p>英 文 <math>1,670円 \times 100部 \times 20件 \times \frac{3}{5} = 2,004千円</math> (1,674)</p> <p>③ 現地報告書 <math>930円 \times 50部 \times 20件 = 930千円</math> (930)</p> <p>2) 通信運搬費</p> <p>報告書送料 <math>570円 \times 305部 \times 20件 = 342千円</math> (340)</p> <p>計 <math>8,576千円</math> (9,084)</p> <p>合 計 <math>36,325千円</math> (28,552)</p>
(甲) 依頼調査謝金	( 3,251 ) < 3,422 >	3,422	0	$93,000円 \times 40件 \times 0.92 = 3,422千円$ (3,422)
(甲) 専門家損害 救済金	( 4,750 ) < 5,000 >	5,000	0	$1,000,000円 \times 5人 = 5,000千円$ (5,000)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 減 額	積 算 基 礎																																																								
(調) 開発調査費	千円 (2,202,348) 2,317,696 <1,827,806>	千円 2,855,776	千円 538,100																																																									
1. 調査団派遣に必要な経費	千円 (1,318,453) 1,387,280 <1,034,264>	千円 2,104,592	千円 717,312	$(2,057,782 \text{ 千円} \times 0.92) + 211,432 \text{ 千円} = 2,104,592 \text{ 千円} (1,387,280)$ (調査予定件数および所要経費)																																																								
				<table><tr><th>区 分</th><th>単 価</th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td></td><td>千円</td><td>件</td><td>千円</td></tr><tr><td>事 前 調 査 費</td><td>3,984</td><td>(18) 21</td><td>83,664</td></tr><tr><td>総合開発計画調査費</td><td>20,707</td><td>(10) 2</td><td>41,414</td></tr><tr><td>実 施 調 査 費</td><td>57,792</td><td>(21) 24</td><td>1,387,008</td></tr><tr><td>長 期 調 査 費</td><td>44,369</td><td>3</td><td>133,107</td></tr><tr><td>アフターケア-調査費</td><td>2,892</td><td>5</td><td>14,460</td></tr><tr><td>地形図作成調査費</td><td>138,562</td><td>3</td><td>415,686</td></tr><tr><td>小 計</td><td></td><td>(50) 58</td><td>2,075,339</td></tr><tr><td>(観測機関係) 事前調査費</td><td>4,444</td><td>(10) 2</td><td>8,888</td></tr><tr><td>実施調査費</td><td>35,531</td><td>(10) 5</td><td>177,655</td></tr><tr><td>長期調査</td><td>7,332</td><td></td><td>7,332</td></tr><tr><td>小 計</td><td></td><td>(10) 7</td><td>193,875</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>(50) 65</td><td>2,269,214</td></tr></table>	区 分	単 価	件 数	金 額		千円	件	千円	事 前 調 査 費	3,984	(18) 21	83,664	総合開発計画調査費	20,707	(10) 2	41,414	実 施 調 査 費	57,792	(21) 24	1,387,008	長 期 調 査 費	44,369	3	133,107	アフターケア-調査費	2,892	5	14,460	地形図作成調査費	138,562	3	415,686	小 計		(50) 58	2,075,339	(観測機関係) 事前調査費	4,444	(10) 2	8,888	実施調査費	35,531	(10) 5	177,655	長期調査	7,332		7,332	小 計		(10) 7	193,875	計		(50) 65	2,269,214
区 分	単 価	件 数	金 額																																																									
	千円	件	千円																																																									
事 前 調 査 費	3,984	(18) 21	83,664																																																									
総合開発計画調査費	20,707	(10) 2	41,414																																																									
実 施 調 査 費	57,792	(21) 24	1,387,008																																																									
長 期 調 査 費	44,369	3	133,107																																																									
アフターケア-調査費	2,892	5	14,460																																																									
地形図作成調査費	138,562	3	415,686																																																									
小 計		(50) 58	2,075,339																																																									
(観測機関係) 事前調査費	4,444	(10) 2	8,888																																																									
実施調査費	35,531	(10) 5	177,655																																																									
長期調査	7,332		7,332																																																									
小 計		(10) 7	193,875																																																									
計		(50) 65	2,269,214																																																									

科 目 区 分	昭和50年度予算		昭和50年度予算		前年度予算		算 算 基 礎							
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	現地調査費	資機材 運送費	技術費	国内旅費	報告書 作成費	派遣経費	派遣先給与 補てん経費	計
事前調査費	1	-	3	3	カラチ	1,917	361	118	918	52	388	0	230	3,984
総合開発計画調査費						6,768	2,092	675	6,886	206	3,044	0	1,036	20,707
調査実施	2	1.5	6	3	カラチ	5,490	1,900	627	6,427	172	3,044	0	920	18,580
報告書説明	0.5	-	3	3	"	1,278	192	48	459	34	0	0	116	2,127
実施調査費						8,046	2,388	1,960	41,950	263	3,032	0	153	57,792
調査実施	2	1.5	6	3	カラチ	5,490	1,900	1,859	40,433	172	2,455	0	0	52,309
作業監理	1	-	2	3	"	1,278	305	53	140	57	577	0	153	2,563
報告書説明	0.5	-	3	3	"	1,278	183	48	1,377	34	0	0	0	2,920
長期調査費						8,394	2,559	10,654	12,733	80	3,032	0	1,917	44,369
調査実施	8	0.5	3	3	カラチ	7,755	2,254	10,610	12,454	52	2,455	0	1,840	42,420
作業監理	1	-	1	3	"	639	305	44	279	28	577	0	77	1,949
アフターケア調査費	1	-	2		"	1,278	295	53	670	23	419	0	154	2,892
地形図作成調査費						9,750	3,390	1,217	117,262	0	6,789	0	154	138,562
調査実施	3	1.5	6	4	カラチ	7,194	2,903	1,115	115,745	0	6,696	0	0	133,653
作業監理	1	-	2	3	"	1,278	305	53	140	0	93	0	154	2,023
報告書説明	0.5	-	3	3	"	1,278	182	49	1,377	0	0	0	0	2,886
(農林業関係)事前調査費	1	-	4	3	"	3,010	716	52	67	82	577	0	0	4,444
実施調査費	2.3	-	10	3	"	11,864	3,153	575	18,192	225	1,522	0	0	35,531
長期調査	9	-	1	3	"	0	554	0	0	0	0	4,663	2,115	7,332



科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎								
(B) 調査旅費	千円 ( 207,263 ) 218,171 < 115,201 >	千円 348,442	千円 130,271	(307,719千円×0.92) + 65,340千円 = 348,442千円 ( 218,171 )								
区 分	航空賃	支度料	日 当	宿泊料	旅行旅費	国内旅費	小計(×0.93)	人員	小 計	件数	合 計	
事前調査費	円 (222,970) 296,000	円 80,180	円 2,400円×30日 = 72,000	円 7,500円×29日 = 217,500	円 2,500	円 18,144円×1.02 = 18,507	円 639	人 3	円 1,917	件 (18) 21	円 40,257	( 30,802 )
総合開発計画調査費												
調査実施	296,000	80,180	2,400円×60日 = 144,000	7,500円×59日 = 442,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	915	6	5,490	( 0 ) 2	13,536	( 0 )
報告書説明	296,000	0	2,400円×15日 = 36,000	7,500円×14日 = 105,000	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	426	3	1,278			
実施調査費												
調査実施	296,000	80,180	2,400円×60日 = 144,000	7,500円×59日 = 442,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	915	6	5,490	(21) 24	193,104	( 153,154 )
作業監理	296,000	80,180	2,400円×30日 = 72,000	7,500円×29日 = 217,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	639	2	1,278			
報告書説明	296,000	0	2,400円×15日 = 36,000	7,500円×14日 = 105,000	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	426	3	1,278			
長期調査費												
調査実施	296,000	94,330	2,400円×200日 = 576,000	7,500円×239日 = 1,792,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	2,585	3	7,755	3	25,182	( 24,365 )
作業監理	296,000	80,180	2,400円×30日 = 72,000	7,500円×29日 = 217,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	639	1	639			
アフターケア--調査費	296,000	80,180	2,400円×30日 = 72,000	7,500円×29日 = 217,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	639	2	1,278	5	6,390	( 5,706 )
地形図作成調査費												
調査実施	296,000	88,550	2,400円×90日 = 216,000	7,500円×89日 = 667,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	1,199	6	7,194	3	29,250	( 23,115 )
作業監理	296,000	80,180	2,400円×30日 = 72,000	7,500円×29日 = 217,500	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	639	( 0 ) 2	1,278			
報告書説明	296,000	0	2,400円×15日 = 36,000	7,500円×14日 = 105,000	2,500	18,144円×1.02 = 18,507	426	3	1,278			

科 目 区 分		前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積 算 基 礎									
		千円	千円	千円										
区 分		航空賃	食料	日 当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計(×0.92)	人 員	小 計	件数	合 計		
		円	円	円	円	円	円	千円	人	千円	件	千円	千円	
小 計											(50) 58	307,719	(237,142)	
(森林関係) 事前調査費		376,250	66,030	2,400円×30日 = 72,000	2,500円×29日 = 217,500	2,500	18,144	752,424	4	3,010	(0) 2	6,020		
実施調査費		400,050	80,180	2,400円×70日 = 168,000	2,500円×69日 = 517,500	2,500	18,144	1,186,374	10	11,864	(0) 5	59,320		
小 計											(0) 7	65,340	(0)	
合 計											(50) 65	373,059	(237,142)	
(目) 現地調査費		( 73,787) 77,881 < 24,174 >	112,876	34,995	(103,376千円×0.92) + 17,751千円 = 112,876千円 ( 77,881 )									
区 分	通訳費上料	人夫賃上料	車両等賃上料	通信運送費	機材搬送送料	資機材購入費	会 費 費	計	外貨交換手数料(%)	小計(×0.92)	件数	合 計		
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	千円	件	千円	千円	
事前調査費	(3000) 5,000円×20日×1人 = 100,000		6,000円×20日×1台 = 120,000	(32) 118円×30日×2回 = 7,080	749円×50kg = 37,450	2,000円×20回 = 40,000	2,000円×20人×2回 = 80,000	384,530	3.845	361	(18) 21	7,581	(5842)	
総合関係 計画調査費										2,092	(0) 2	4,184	(0)	
調査実施	5,000円×50日×2人 = 500,000	700円×50日×2人 = 70,000	6,000円×50日×2台 = 600,000	118円×30日×4回 = 14,160	749円×800kg = 599,200	2,000円×30回 = 60,000	2,000円×30人×3回 = 180,000	2,023,360	20.234	(2,043,594)				
報告書説明	5,000円×10日×1人 = 50,000		6,000円×10日×1台 = 60,000	118円×30日×2回 = 7,080	749円×50kg = 37,450		2,000円×20人×1回 = 40,000	204,550	2.045	(206,595)				
実施調査費										2,388	(21) 24	57,312	(45,095)	
調査実施	5,000円×50日×2人 = 500,000	700円×50日×2人 = 70,000	6,000円×50日×2台 = 600,000	118円×30日×4回 = 14,160	749円×800kg = 599,200	2,000円×30回 = 60,000	2,000円×30人×3回 = 180,000	2,023,360	20.234	(2,043,594)				



(137)

科 目 区 分		前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比増減△減額	積 算 基 礎							
		千円	千円	千円								
区 分	運搬賃上料	人賃上料	車両等賃上料	通信運賃	被検者送送料	資機材購入費	会 議 費	計	外貨交換手数料(1名)	小計(X0.83)	件数	合 計
長期調査	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	554	554
小 計											(0) 7	17,551 ( 0)
合 計											(50) 65	120,947 ( 84,653)

(目) 資機材購送費	< 69,099 22,736 < 17,369)	82,785	10,049	( 86,746千円× 0.92 ) + 2,977千円 = 82,785千円 ( 72,736 )
------------	---------------------------------	--------	--------	--

区 分	資 機 材 購 送 費		計(X0.83)	件数	合 計
	購入費・借料	送 料			
事前調査費	30,000円×3人 = 90,000	749円×50kg = 37,450	118	(18) 21	2,478 ( 2,126 )
総合開発計画調査費			675	(0) 2	1,350 ( 0 )
調査実施	100,000円×6人 = 600,000	749円×100kg = 74,900	( 674,900円)		
報告書説明	5,000円×3人 = 15,000	749円×50kg = 37,450	( 52,450円)		
実施調査費			1,960	(21) 24	47,040 ( 41,189 )
調査実施	200,000円×7人 = 1,400,000	749円×800kg = 599,200	( 1,999,200 )		
作業監理	10,000円×2人 = 20,000	749円×50kg = 37,450	( 57,450円)		
報告書説明	5,000円×3人 = 15,000	749円×50kg = 37,450	( 52,450円)		

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	概算基礎			
				区分	資材購入費・送料 購入費・送料 計(×0.93)	件数	合計
				長期調査費	円	円	円
				ジープ 1,500,000円×1台 =1,500,000 領収用紙 500,000円×10枚 =5,000,000 その他の材料 3,420,000 (1,500,000円+5,000,000円 +3,420,000円)×15% =1,488,000 (11,408,000円)	10.654	3	31.962 (31.987)
				調査実施			
				作業監理 10,000円×1人 =10,000 749円×50kg =37,450 (47,450円)			
				アタ-ケア- 調査費 10,000円×2人 =20,000 749円×50kg =37,450 57,450		5	265 (265)
				地形図作成 調査費 100,000円×6人 =600,000 749円×800kg =599,200 (1,199,200円)		3	3657 (3493)
				調査実施			
				作業監理 10,000円×2人 =20,000 749円×50kg =37,450 (57,450円)			
				報告書説明 5,000円×3人 =15,000 749円×50kg =37,450 (52,450円)			
				小計		(50)	
				(興栄関係) 事前調査費 20,000 749円×30kg =22,470 52,470円		58	86746 (79,060)
				実施調査費 500,000 749円×100kg =74,900 574,900円		(0) 2	104
				小計		(0) 7	2,979 (0)
				合計		(50) 65	89,725 (79,060)
(目) 技術費	(873,041) 718,771 <771,381>	1,407,624	490,633	(1,432,185千円×0.92) + 71,074千円 = 1,407,624千円 (718,771)			

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減率 千円	積 算 基 礎
区 分	コンサルタント報酬	地価調査測量費	諸 謝 金	小計(千円) 件数 合 計
事前調査費	(230,000) $335,800円 \times 1月 \times 2.94 \times 3人 \times \frac{1}{3}$ = 987,252			千円 件 918 (18) 21 19,278 ( 11,316 )
総合開発計画 調査費				6,886 (0) 2 13,772 ( 0 )
調査実施	$335,800円 \times (0.5+2+1) \times 2.94$ $\times 6 \times \frac{1}{3} = 6,910,764$			( 6,910,764 )
報告書説明	$335,800円 \times 0.5 \times 2.94 \times 3 \times \frac{1}{3}$ = 493,626			( 493,626 )
実施調査費				41,950 (21) 24 1,006,800 ( 622,792 )
調査実施	$335,800円 \times (0.5+2+1) \times 2.94 \times 6$ = 20,732,292			
調査実施	$335,800円 \times 2 \times 2.94 \times 10$ = 19,745,040	$15,000,000円 \times \frac{1}{5} = 3,000,000$		( 43,477,332 )
作業監理			$5,000円 \times 6人 \times 5日 = 150,000$	( 150,000 )
報告書説明	$335,800円 \times 0.5 \times 2.94 \times 3$ = 1,480,878			( 1,480,878 )
長期調査費				12,733 3 38,199 ( 30,224 )
調査実施	$335,800円 \times (0.5+8) \times 2.94 \times 3 \times \frac{1}{3}$ = 8,371,642			( 13,391,642 )
作業監理			$5,000円 \times 6人 \times 10日 = 300,000$	( 300,000 )
アerial写真 調査費	$230,000円 \times 2.94 \times 2人 \times (\frac{1}{3} + \frac{1}{5})$ = 721,280			670 5 3,350 ( 3,353 )
地形図作成 調査費				117,262 3 351,786 ( 330,618 )
調査実施	(193,200) $232,900円 \times (0.5+3+1) \times 2.94 \times 6$ = 22,456,602	$6,000円/km^2 \times 17,000km^2$ = 102,000,000		( 124,456,602 )
作業監理			$5,000円 \times 6人 \times 5日 = 150,000$	( 150,000 )
報告書説明	$335,800円 \times 0.5 \times 2.94 \times 3$ = 1,480,878			( 1,480,878 )

(140)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	演 算 基 礎			
区 分	コンサルタント報酬	地質調査測量費	諸 謝 金	小計(X0.8)	件数	合 計	
小 計					(50) 58	1,433,185	( 998,903)
事前調査費	フーソ写真購入費 1,200円×4枚×3種 = 14,400円 解析費 10,000円×3種 = 30,000円 合成赤外線カラー写真 15,000円×3種×2枚 = 90,000円			134	(0) 1	134	
実施調査費	直接人件費 5,800円×(3人× $\frac{3}{5}$ + 5人× $\frac{4}{5}$ )×2.94 = 13,492,445円 撮影費 150円×100,000枚×1.2 = 18,000,000円 成果品費 25円×100,000枚×1.2 = 3,000,000円 解析費 50円×100,000枚×1.2 = 6,000,000円			13,492 (23,500)	(0) 5	90,960	
小 計					(0) 6	91,094	( 0)
計					(50) 64	1,524,279	( 998,903)
(B) 国内旅費	( 8,025) ( 8,500) ( 8,002)	8,808	300	( 8,171千円×0.92 ) + 1,289千円 = 8,808千円( 8,500)			
区 分	国内旅費	小 計(X0.93)	件数	合 計			
事前調査費	30,260円×3人× $\frac{1}{5}$ ×3回 = 54,468円	4円 54,468円×1.02 = 55,557	12 21	1,092	( 904)		
総合開発計画 調査費			(0) 2	412	( 0)		
調査実施	30,260円×6人× $\frac{1}{5}$ ×5回 = 181,560円	(181,560円×1.02) = 185,191					
報告書説明	30,260円×3人× $\frac{1}{5}$ ×2回 = 36,312円	(36,312円×1.02) = 37,038					
実施調査費		263	(21) 24	6,312	( 7,812)		
調査実施	30,260円×6人× $\frac{1}{5}$ ×5回 = 181,560円	(181,560円×1.02) = 185,191					
作業監理	30,260円×2人× $\frac{1}{5}$ ×5回 = 60,520円	(60,520円×1.02) = 61,730					
報告書説明	30,260円×3人× $\frac{1}{5}$ ×2回 = 36,312円	(36,312円×1.02) = 37,038					

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積算基礎																																																																						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>区内旅費 円</th><th>小計(X0.92) 千円</th><th>件数</th><th>合計 千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長期調査費</td><td></td><td>80</td><td>3</td><td>240 (407)</td></tr> <tr> <td>調査実施</td><td><math>30,260円 \times 3人 \times \frac{1}{2} \times 3日 = 54,468</math></td><td><math>(54,468円 \times 1.02) = 55,557</math></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>作業監理</td><td><math>30,260円 \times 1人 \times \frac{1}{2} \times 5日 = 30,260</math></td><td><math>(30,260円 \times 1.02) = 30,865</math></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>アフターケア 調査費</td><td><math>30,260円 \times 2人 \times \frac{1}{2} \times 2日 = 24,208</math></td><td><math>(24,208円 \times 1.02) = 24,692</math></td><td>5</td><td>115 (116)</td></tr> <tr> <td>地形図作成 調査費</td><td>0</td><td></td><td></td><td>0</td></tr> <tr> <td>調査実施</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>作業監理</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>報告書説明</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>小計</td><td></td><td></td><td>(47) 55</td><td>8,171 (9,239)</td></tr> <tr> <td>(農林水産省) 事業調査費</td><td><math>22,260円 \times (4+2)人 \times 0.5 \times 2 \times 2日 = 8,164</math></td><td>8,164</td><td>(0) 2</td><td>164</td></tr> <tr> <td>実施調査費</td><td><math>22,260円 \times (10+2) \times 0.5 \times 2 \times 3日 = 224,964</math></td><td>224,964</td><td>(0) 5</td><td>1,125</td></tr> <tr> <td>小計</td><td></td><td></td><td>(0) 7</td><td>1,289 (0)</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td></td><td>(47) 62</td><td>9,460 (9,239)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 区内旅費 (広域基準 3泊3日)</p> <p>運賃 宿泊  <math>6,680円 \times 2 + (700円 \times 4日) + \{ (4,600円 \times 2日) + (4,100円 \times 1日) \} = 30,260円</math></p> <p>(118,562千円 <math>\times</math> 0.92) + 8,644千円 = 117,722千円 (80,261)</p>	区分	区内旅費 円	小計(X0.92) 千円	件数	合計 千円	長期調査費		80	3	240 (407)	調査実施	$30,260円 \times 3人 \times \frac{1}{2} \times 3日 = 54,468$	$(54,468円 \times 1.02) = 55,557$			作業監理	$30,260円 \times 1人 \times \frac{1}{2} \times 5日 = 30,260$	$(30,260円 \times 1.02) = 30,865$			アフターケア 調査費	$30,260円 \times 2人 \times \frac{1}{2} \times 2日 = 24,208$	$(24,208円 \times 1.02) = 24,692$	5	115 (116)	地形図作成 調査費	0			0	調査実施	0				作業監理	0				報告書説明	0				小計			(47) 55	8,171 (9,239)	(農林水産省) 事業調査費	$22,260円 \times (4+2)人 \times 0.5 \times 2 \times 2日 = 8,164$	8,164	(0) 2	164	実施調査費	$22,260円 \times (10+2) \times 0.5 \times 2 \times 3日 = 224,964$	224,964	(0) 5	1,125	小計			(0) 7	1,289 (0)	計			(47) 62	9,460 (9,239)
区分	区内旅費 円	小計(X0.92) 千円	件数	合計 千円																																																																						
長期調査費		80	3	240 (407)																																																																						
調査実施	$30,260円 \times 3人 \times \frac{1}{2} \times 3日 = 54,468$	$(54,468円 \times 1.02) = 55,557$																																																																								
作業監理	$30,260円 \times 1人 \times \frac{1}{2} \times 5日 = 30,260$	$(30,260円 \times 1.02) = 30,865$																																																																								
アフターケア 調査費	$30,260円 \times 2人 \times \frac{1}{2} \times 2日 = 24,208$	$(24,208円 \times 1.02) = 24,692$	5	115 (116)																																																																						
地形図作成 調査費	0			0																																																																						
調査実施	0																																																																									
作業監理	0																																																																									
報告書説明	0																																																																									
小計			(47) 55	8,171 (9,239)																																																																						
(農林水産省) 事業調査費	$22,260円 \times (4+2)人 \times 0.5 \times 2 \times 2日 = 8,164$	8,164	(0) 2	164																																																																						
実施調査費	$22,260円 \times (10+2) \times 0.5 \times 2 \times 3日 = 224,964$	224,964	(0) 5	1,125																																																																						
小計			(0) 7	1,289 (0)																																																																						
計			(47) 62	9,460 (9,239)																																																																						
(目) 報告書作成費	( 76,248) < 80,261 70,809 >	117,122	37,461																																																																							



科 目 区 分	前年度予算 千円	昭和50年度 予算 千円	対前年度 比増減 千円	積 算 基 礎				
区 分	原稿料・査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書 作成費	小計(x0.93)	件数	合計	
事前調査費	円 原稿 2,000円×100枚× $\frac{1}{2}$ × $\frac{1}{2}$ = 66,667	円 翻訳 2,600円×100枚× $\frac{1}{2}$ = 130,000 校閲 1,000円×100枚× $\frac{1}{2}$ = 50,000	円 報告書 (2000) 2,400円×50部×2種× $\frac{1}{2}$ = 120,000	円 50,000	千円 388	件 (18) 21	千円 8,148	( 6,144 )
総合開発計画 調査費					3,044	(10) 2	6,088	( 0 )
調査実施	原稿 2,000円×400枚× $\frac{2}{3}$ = 533,334	翻訳 2,600円×400枚 = 1,040,000 校閲 1,000円×400枚 = 400,000	報告書 6,000円×100部×2種 = 1,200,000	100,000	( 3,273,334円 )			
報告書説明					3,032	(21) 24	72,768	( 54,684 )
実施調査費								
調査実施		翻訳 2,600円×400枚 = 1,040,000 校閲 1,000円×400枚 = 400,000	報告書 6,000円×100部×2種 = 1,200,000		( 2,640,000円 )			
作業監理	査料 1,000円×400枚 = 400,000		資料 600円×50部×4種 = 120,000	100,000	( 620,000円 )			
報告書説明								
長期調査費					3,032	3	9,096	( 78,12 )
調査実施		翻訳 2,600円×400枚 = 1,040,000 校閲 1,000円×400枚 = 400,000	報告書 6,000円×100部×2種 = 1,200,000		( 2,640,000円 )			
作業監理	査料 1,000円×400枚 = 400,000		資料 600円×50部×4種 = 120,000	100,000	( 620,000円 )			
アフターケア 調査費	原稿 2,000円×100枚× $\frac{1}{2}$ = 100,000	翻訳 2,600円×100枚× $\frac{1}{2}$ = 130,000 校閲 1,000円×100枚× $\frac{1}{2}$ = 50,000	報告書 2,400円×50部×2種× $\frac{1}{2}$ = 120,000	50,000	419	5	2,095	( 1,860 )

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	算 基	使		
区 分	原稿料・審査料 円	翻訳料・校閲料 円	印刷製本料 円	報告書 作成費 円	小 計 (×0.93) 千円	件数	合 計 千円
地形図作成費					千円 6,789	件 3	千円 20,367 (16,740)
調査実施			地図印刷 92,000円×40面×2種 = 7,200,000		(7,200,000円)		
作業監理				100,000	(100,000円)		
報告書説明							
小 計						(50) 58	118,662 (87,240)
(森林関係) 資料調査費	2,000円×50枚=100,000	3,600円×50枚=180,000	2,400円×70部=168,000	68,945	516,945円	(0) 2	1,034
実施調査費	2,000円×200枚=400,000	3,600円×200枚=720,000	2,400円×100部=240,000	161,990	1,521,990円	(0) 5	7,610
小 計						(0) 7	8,644 (0)
計						(50) 65	127,206 (87,240)

(国) 派遣諸費	< 0 > < 0 >	4,663	4,663	(1) 赴任旅費 (3名) 1人、1家族	1,102千円 (0)
----------	----------------	-------	-------	----------------------	-------------

区 分	期 間	航 空 賃	移 転 料	国 内 旅 費	計
実施調査(本人) (家族)	9月	(ブラジル) 円 283,900円×(1+1.5) = 709,750	円 321,200円×(1+1.5) = 369,380	円 9,072円×(1+1.5) = 22,680	円 1,101,810

(注) 国内旅費 (支給基準 3泊3日)

{(2,880円+2,600円+1,200円)+(900円×3)+(4,600円×2+4,100円)}× $\frac{4}{10}$   
= 9,072円

(144)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減	積 算 基 礎
				(a) 在勤手当 $2,544,509円 (0)$ $205,260円 \times 9月 \times (1 + \frac{35}{100}) = 2,544,309円$
				(b) 住宅手当 $831千円 (0)$ $205,260円 \times 9月 \times \frac{40}{100} = 831,303円$
				(c) 語学手当 $185千円 (0)$ $205,260円 \times 9月 \times \frac{10}{100} = 184,734円$
				計 4,663千円 (0)
(目) 所属先給与 補填経費	( 10,740 ) < 10,740 7,328 >	19,672	8,932	(被扶養関係) $230,000円 \times 229人月 \times \frac{1}{3} = 17,557千円 (10,740)$ $235,000円 \times 9人月 = 2,115千円 (0)$
				計 19,672千円 (10,740)
2. プロジェクト研究に必要な経費				
(目) プロジェクト 研究委託費	( 9,895 ) < 10,416 10,416 >	15,204	4,788	$5,923千円 \times 31件 \times 0.93 \times 0.92 = 15,204千円 (10,416)$ $335,800円 \times 6人月 \times 2.94 = 5,923,512円$
3. バングラデシュ・ジャムナ河 架橋調査に必要な経費				
(目) バングラデシュ ジャムナ河架橋 特別調査費	( 262,200 ) < 276,000 182,616 >	184,000	△ 92,000	$200,000千円 \times 0.92 = 184,000千円 (276,000)$
4. 実施設計に必要な経費				
(目) 実施設計費	( 437,000 ) < 460,000 416,570 >	460,000	0	$500,000千円 \times 0.92 = 460,000千円 (460,000)$

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	預 算 基 礎
5 特別案件調査に必要経費 (目) 特別案件調査費	$\langle 174,800 \rangle$ $184,000$ $\langle 184,000 \rangle$	92,000	△ 92,000	$100,000 \text{ 千円} \times 0.92 = 92,000 \text{ 千円} \langle 184,000 \rangle$

(146)

区 分	前 年 度 予 算 額	昭和50年度 予 算 額	前 年 度 比 増△減 額	積 算 基 礎			
(項) 技術協力セソー資	( 959,127 ) 960,657 < 840,518 >	1,140,426	179,769				
1. 調査団派遣に必要経費	( 31,067 ) 32,702 < 25,643 >	46,710	14,008				
(1) 調査団派遣経費	( 28,222 ) 29,760 < 23,104 >	43,756	13,996	47,560千円 × 0.92 = 43,756 ( 29,760 )  (調査予定件数および所要経費)			
区 分	単 価	件 数	金 額				
事前調査	2,906千円	5件	14,530千円				
実施調査	3,599	4	14,396				
巡回指導	1,730	3(2)	5,190				
引継調査	2,819	4(1)	11,276				
機材修理	2,168	1	2,168				
計		17(13)	47,560				
(単価:内訳)							
区 分	等級	期間	調査旅費	現地調査費	資料材購送費	報告書作成費	計
事前調査	2級	21日	2,078千円	343千円	0千円	485千円	2,906千円
実施調査	2	21	2,771	343	0	485	3,599
巡回指導	2	21	1,385	119	0	226	1,730
引継調査	2	21	2,078	256	0	485	2,819
機材修理	2	21	1,387	96	685	0	2,168

区 分	前年度 算額	昭和50年度 算額	前年度比 増△減	積 算 基 礎
(目) 調査旅費	千円 ( 21,228 ) 22,345 ( 16,041 )	千円 32,602	千円 10,167	$35,528 \text{ 千円} \times 0.92 = 32,602 (22,345)$

区 分	等級	期間	航空賃	支展料	日当宿泊料	国内旅費	旅行雑費	携行機材費	小 計	人員	計(×0.92)	件数	合 計
(1) 事前調査	2	21日	(5人×標準)円 420,000	70,070	(2800円×21日)+(800円×21日) 230,800	20944×102 =21,363	2,500	0	744,733	3人	4円 2,078	5	10,390 (8,215)
(2) 実施調査	2	21日	420,000	70,070	230,800	21,363	2,500	0	744,733	4人	2,771	4	11,084 (8,854)
(3) 巡回指導	2	21日	420,000	70,070	230,800	21,363	2,500	0	744,733	2人	1,385	(2) 5	4,185 (2,217)
(4) 引継調査	2	21日	420,000	70,070	230,800	21,363	2,500	0	744,733	3人	2,078	(1) 4	8,312 (1,934)
(5) 機材修理	2	21日	420,000	70,070	230,800	21,363	2,500	0	744,733	2人	1,387	1	1,387 (1,125)
計												(13) 77	35,528 (22,345)

(注) 国内旅費(左島基準 2等級 5泊3日 往復)

運賃 14-N 特急 日当 宿泊料  
 $\{ (2,880 \text{ 円} \times 2,600 \text{ 円} + 1,200 \text{ 円}) + (1,100 \text{ 円} \times 3 \text{ 泊}) + (5,600 \text{ 円} \times 2 \text{ 泊}) + 5,000 \text{ 円} \}$   
 $\times 2 = 52,360 \text{ 円} \times \frac{4}{70} = 20,944 \text{ 円}$

(目) 現地調査費	( 2,275 ) 2,395 ( 2,043 )	4,199	1,804	$4,564 \text{ 千円} \times 0.92 = 4,199 (2,395)$
-----------	---------------------------------	-------	-------	--

区 分	通訳備上費	車両準備上費	通信連絡費	資料購入費	会 費	小 計	外貨交換費	計(×0.92)	件数	合 計
(1) 事前調査	(5000) 5000円×15日×1% = 75,000	6000円×15日×2% = 180,000	118円×30×3日 = 10,620	2000円×10 = 20,000	2000円×20×2回 = 80,000	365,620	3656	343	5	1,715 (1,062)
(2) 実施調査	75,000	180,000	10,620	20,000	80,000	365,620	3,656	343	4	1,372 (849)
(3) 巡回指導	(3000) 5000円×8日×1% = 40,000	6000円×5日×1% = 30,000	118円×30×2日 = 7,080	2,000円×5種 = 10,000	2000円×20×1回 = 40,000	127,080	1,271	119	(2) 3	357 (192)
(4) 引継調査	(3000) 5000円×15日×1% = 75,000	6000円×15日×1% = 90,000	118円×30×2日 = 7,080	2,000円×10種 = 20,000	2000円×20×2回 = 80,000	272,080	2,721	286	(1) 4	1,024 (212)
(5) 機材修理	(2000) 5000円×5日×1% = 25,000	30,000	7,080	0	40,000	102,080	1,021	96	1	96 (80)
計									(13) 77	4,564 (2,395)

(148)

科 目 区 分	前年度予算 千円	昭和50年度予算 千円	対前年度 比増減率	積 算 基 礎
(目)資機材購送費	( 569 ) < 599 >	650	31	$368 \text{冊} \times 2 \times 1 \text{冊} \times 0.93 \times 0.92 = 630 ( 599 )$
(目)報告書作成費	( 4,200 ) < 4,421 >	6,425	2,00%	$6,983 \text{冊} \times 0.92 = 6,425 ( 4,421 )$

区 分	原 稿 料	印 刷 製 本 費	国 内 旅 費	計 (X0.99)	件数	合 計
(1) 事 前 調 査	$2,000 \text{冊} \times 100 \text{枚} \text{円}$ $= 200,000$	$2,400 \text{冊} \times 60 \text{部} \times 2 \text{種} \text{円}$ $= 288,000$	$32,528 \text{円} \times 1.02 = 33,179$	485	5	2,424 ( 2,022 )
(2) 実 施 調 査	200,000	$2,400 \text{冊} \times 60 \text{部} \times 2 \text{種}$ $= 288,000$	$32,528 \text{円} \times 1.02 = 33,179$	485	4	1,939 ( 1,617 )
(3) 巡 回 指 導	$2,000 \text{冊} \times 50 \text{枚}$ $= 100,000$	$2,400 \text{冊} \times 60 \text{部} \times 1 \text{種}$ $= 144,000$	0	227	(2) 3	681 ( 377 )
(4) 引 継 調 査	200,000	288,000	$32,528 \text{円} \times 1.02 = 33,179$	485	(1) 4	1,939 ( 405 )
計					(12) 16	6,983 ( 4,421 )

(2) プロジェクト実施経費 回実施計画費	( 2,775 ) < 2,942 > < 2,539 >	2,954	12	(注) 国内旅費 (広島基準 2 等級 4泊5日) $\{ \text{運賃 } 2,880 \text{円} + \text{グリーン } 2,600 \text{円} + \text{特急 } 1,200 \text{円} \} \times 2 \text{ (往復)} + \{ \text{日当 } (1,100 \text{円} \times 5 \text{日}) + (5,600 \text{円} \times \text{宿泊料 } 3 \text{泊}) + 5,000 \text{円} \} \times 2 \text{ 回} = 81,320 \text{円}$ $81,320 \text{円} \times \frac{4}{10} = 32,528 \text{円}$	
				(1) 諸 謝 金 $110,000 \text{円} \times 9 \text{件} = 1,044$ (2) 国 内 旅 費 $64,000 \text{円} \times 1.02 \times 9 \text{件} = 587$ (3) 庁 費 1,323 会 議 費 $12,000 \text{円} \times 9 \text{件} = 153$ 印 刷 費 $130,000 \text{円} \times 9 \text{件} = 1,170$ 計 2,954 ( 2,942 )	





(150)

区 分	前年度 予算額 円	昭和50年度 予算額 円	前年度比 増△減額 円	積算 基 礎
				<p>(2) 滞在費 219,066 ( 232,658 )</p> $\frac{(212,500)円}{218,400} \times \frac{135}{100} \times \frac{(811)円}{743} = 219,066$ <p>(3) 住宅手当 32,098 ( 0 )</p> $96,000円 \times \frac{(811)円}{743} \times \frac{45}{100} = 52,098$ <p>(4) 語学手当 8,505 ( 8,617 )</p> $218,400円 \times \frac{(811)円}{743} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 8,114$ $782,100円 \times 10^4 \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 391$ <p>(5) 僻地手当 4,057 ( 4,312 )</p> <p>A. <math>\frac{(212,500)円}{218,400} \times \frac{(811)円}{743} \times \frac{15}{100} \times \frac{10}{100} = 2,434</math></p> <p>B. <math>218,400円 \times \frac{(811)円}{743} \times \frac{5}{100} \times \frac{20}{100} = 1,623</math></p> <p>(6) 子女教育手当 2,972 ( 3,244 )</p> $12,000円 \times \frac{(811)円}{743} \times \frac{1}{3} = 2,972$ <p>(7) 現行機材費 ( 9,483 )</p> $\frac{(352,000)円}{402,000} \times \frac{(144)円}{134} \times \frac{(932)円}{918} \times \frac{2}{3} = 140,760 ( 110,598 )$
(目) 現行機材費	( 9,483 ) < 8,982 >	17,296	7,312	
(目) 現地業務費	( 17,280 ) < 12,535 >	16,080	△ 1,200	
(目) 附属先給与補填経費	( 110,598 ) < 93,665 >	140,760	30,162	

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎						
	( 6,546 ) < 6,891 4,604 >	9,683	2,792	本人 10人 家族 10 $10,525 \times 0.92 = 9,683 ( 6,891 )$						
区 分	航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	計	国内旅費	小計(X.93)	人	合計		
本 人	7人3人 円 (292,800) 420,000	(2,400×2人)×2 9,600	2,600×2 = 5,200	434,600×1.007 = 437,643	(本拠地等3泊3日) 通年 円 18,144×1.02=18,507	424	10	4,240		
家 族	( 439,200 ) 630,000	9,600	2,500×2×2 = 10,000	449,600×1.007 = 454,148	(6680×1.5)+(16000×(1.5)) ×2人×1.02=21,233	628.5	10	6,285		
計							(10) 10	10,525		
	( 966 ) 1,017 < 773 >	1,180	163	$1,377 \times 0.93 \times 0.93 = 1,180 ( 1,017 )$ $\left\{ \frac{(370,200) \text{円}}{420,000} \times \left( 1 - \frac{25}{100} \right) \right\} - 20,000 \text{円} = 295,000 \text{円}$ $295,000 \text{円} \times (94 - 10)^{\frac{1}{2}} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{9} = 1,377$						
3. 機材供与に必要経費										
(目) 設 置 費	( 430,000 ) 480,000 < 480,000 >	554,000	74,000	(1) 継 続 <span style="float:right">504,000 (240,000)</span> タイ・スラワ道路 64,000      スリランカ水産 30,000 インドネシア職訓 50,000      マレーシア船舶 10,000 韓国職訓 150,000 (2) 新 規 <span style="float:right">250,000 (240,000)</span> エジプト職訓 100,000      ケンヤ職訓 50,000 (小型) イラク(電気) 100,000						

(152)

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎																																
(頂) 機材供与費	千円	千円	千円																																	
機材供与に必要経費																																				
(目) 機材供与費	( 382,710 ) 581,800 < 376,413 >	387,190	5,390	機 材 費 $420,858^{\text{千円}} \times 0.92 = 387,190 (381,800)$																																
(頂) 医務協力費	( 1,307,095 ) 1,347,746 < 1,236,904 >	1,648,086	300,340																																	
1. 調査団派遣に必要経費	( 69,335 ) 72,984 < 68,970 >	84,707	11,723																																	
(1) 調査団派遣経費	( 66,850 ) 70,368 < 66,567 >	82,081	11,713	$89,220^{\text{千円}} \times 0.92 = 82,081 (70,368)$ (調査予定件数および所要経費)																																
				<table><tr><th>区 分</th><th>単 価</th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td>(1) 事 前 調 査</td><td>5,158</td><td>4 (3)<sup>件</sup></td><td>20,632<sup>千円</sup></td></tr><tr><td>(2) 実 施 調 査</td><td>3,687</td><td>4 (5)</td><td>14,748</td></tr><tr><td>(3) 巡 回 指 導</td><td>3,379</td><td>1</td><td>3,379</td></tr><tr><td>(4) 計 画 打 合 せ</td><td>2,404</td><td>4</td><td>9,616</td></tr><tr><td>(5) 機 材 修 理 班</td><td>6,281</td><td>6 (5)</td><td>31,686</td></tr><tr><td>(6) エバリーション調査</td><td>3,063</td><td>3</td><td>9,159</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>22 (21)</td><td>89,220</td></tr></table>	区 分	単 価	件 数	金 額	(1) 事 前 調 査	5,158	4 (3) <sup>件</sup>	20,632 <sup>千円</sup>	(2) 実 施 調 査	3,687	4 (5)	14,748	(3) 巡 回 指 導	3,379	1	3,379	(4) 計 画 打 合 せ	2,404	4	9,616	(5) 機 材 修 理 班	6,281	6 (5)	31,686	(6) エバリーション調査	3,063	3	9,159	計		22 (21)	89,220
区 分	単 価	件 数	金 額																																	
(1) 事 前 調 査	5,158	4 (3) <sup>件</sup>	20,632 <sup>千円</sup>																																	
(2) 実 施 調 査	3,687	4 (5)	14,748																																	
(3) 巡 回 指 導	3,379	1	3,379																																	
(4) 計 画 打 合 せ	2,404	4	9,616																																	
(5) 機 材 修 理 班	6,281	6 (5)	31,686																																	
(6) エバリーション調査	3,063	3	9,159																																	
計		22 (21)	89,220																																	

区 分	前 年 度 額	昭和50年度額	前 年 度 比 較	積 算 基 礎					
	千円	千円	千円	( 単 位 内 訳 )					
				区 分	調査旅費	現地調査費	資料購送費	報告書作成費	計
				(1) 事前調査	千円 4046	千円 419	千円 125	千円 568	千円 5,158
				(2) 実施調査	2714	280	125	568	3,687
				(3) 巡回指導	2714	242	23	400	3,379
				(4) 計画打合せ	1877	115	14	400	2,404
				(5) 機材修理班	2583	242	2042	414	5,281
				(6) エバエ-ン調査	2,400	385	28	240	3,053
回 調 査 旅 費	( 44,089 ) 46,409 < 43,156 >	55,164	8,755	59,960千円 × 0.92 = 55,164 ( 46,409 )					

区 分	等級	期間	航 空 賃	支 度 料	日 当 宿 泊 料	旅行雑費	国内旅費	小 計	人 員	計(人日)	枚数	合 計
(1) 事前調査	2	31	(341,684)千円 420,000	85,090千円	2800 × 31 <sup>日</sup> × 8,600 × 30 <sup>日</sup> = 344,800	2,500千円	( 17,803 ) 17,803	870,193千円	5人	4046人日	(5)枚 4	16,184 (11,043)
(2) 実施調査	2	20	420,000	70,070	2800 × 20 <sup>日</sup> + 8600 × 19 <sup>日</sup> = 219,400	2,500	17,803	729,773千円	4人	2,714人日	(5)枚 4	10,856 (12,115)
(3) 巡回指導	2	20	420,000	70,070	2900 × 20 <sup>日</sup> + 8600 × 19 <sup>日</sup> = 219,400	2,500	17,803	729,773千円	4人	2,714人日	1枚	2,714 (2,423)
(4) 計画打合せ	2	15	420,000	70,070	2800 × 15 <sup>日</sup> + 8600 × 19 <sup>日</sup> = 190,500	2,500	17,803	672,773千円	3人	1,877人日	4枚	7,508 (6,633)
(5) 機材修理班	3	20	420,000	66,030	2400 × 20 <sup>日</sup> + 7,500 × 19 <sup>日</sup> = 190,500	2,500	( 15,120 ) 15,423	194,453千円	4人	2,583人日	(5)枚 6	15,498 (11,453)
(6) エバエ-ン調査	3	35	( 370,000 ) 420,000	80,180	2,400 × 35 <sup>日</sup> + 7,500 × 34 <sup>日</sup> = 339,000	2,500	( 18,144 ) 18,507	860,187千円	3人	2,400人日	5枚	7,200 (6,780)
計										(21)枚 22		59,960 (50,444)

区	分	前 年 算 額	昭 和 52 年 度 算 額	前 年 度 比 較	積 算 差 礎
		千円	千円	千円	国内旅費内訳 $\left\{ (2,880 + 2,600 + 1,200) + (1,100 \times 3 + 5,600 \times 2 + 5,000) \right\} \times 2 \times \frac{1}{3} \times 1.02 = 17,803$ 広島基準 3等級 3泊3日 往復 $\left\{ 6,680 + (900 \times 3 + 4,600 \times 2 + 4,100) \right\} \times 2 \times \frac{1}{3} \times 1.02 = 15,423$ 広島基準 3等級 3泊3日 往復 $\left\{ 6,680 + (900 \times 3 + 4,600 \times 2 + 4,100) \right\} \times 2 \times \frac{4}{70} \times 1.02 = 18,507$
	回現地調査費	( 4,800 ) 5,053 < 24,846 >	5,610	587	$6,097 \times 0.92 = 5,610 ( 5,053 )$

区	分	備入費(通帳)	車両等借上費	資料購入費	通信費	会議費	機材修理工料	計 (千円)	件数	合 計
(1)	事前調査	$5,000 \times 1 \times 25$ 125,000	$6,000 \times 1 \times 25$ 150,000	$2,000 \times 40$ 80,000	$118 \times 30 \times 3$ 10,620	$2,000 \times 20 \times 2$ 80,000	4456	419	(3) 4	1,676 (1,197)
(2)	実施調査	$5,000 \times 1 \times 17$ 85,000	$6,000 \times 1 \times 17$ 102,000	$2,000 \times 30$ 60,000	$118 \times 30 \times 3$ 10,620	$2,000 \times 20 \times 1$ 40,000	2,976	280	(5) 4	1,126 (1,279)
(3)	巡回指導	$5,000 \times 1 \times 17$ 85,000	$6,000 \times 1 \times 17$ 102,000	$2,000 \times 10$ 20,000	$118 \times 30 \times 3$ 10,620	$2,000 \times 20 \times 1$ 40,000	2,576	242	1	242 ( 191 )
(4)	計画打合せ	0	$6,000 \times 1 \times 10$ 60,000	$2,000 \times 10$ 20,000	$118 \times 30 \times 3$ 10,620	$2,000 \times 15 \times 1$ 30,000	1206	113	4	452 ( 409 )
(5)	機材修理班	$5,000 \times 1 \times 17$ 85,000	$6,000 \times 1 \times 17$ 102,000	$2,000 \times 10$ 20,000	$118 \times 30 \times 3$ 10,620	$2,000 \times 20 \times 1$ 40,000	2,576	242	(5) 6	1,452 (1,279)
(6)	工機工-治Y調査	$5,000 \times 1 \times 30$ 150,000	$6,000 \times 1 \times 30$ 180,000	$2,000 \times 10$ 20,000	$118 \times 30 \times 3$ 10,620	$2,000 \times 25 \times 1$ 50,000	4,106	385	3	1,155 (1,138)
	計								(21) 22	6,097 (5,493)

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	概 算 基 礎							
( 9,939 ) 10,462 < 10,447 >	円	円	円	13,413 <sup>円</sup> × 0.92 = 12,340 ( 10,462 )							
				区 分	医療機材	事務用品	医薬用品	送 料	計 (x0.92)	件数	合 計
				(1) 事前調査	円 100,000	円 10,000	円 15,000	9,000	125	(3) 4	円 499 ( 374 )
				(2) 家族調査	100,000	10,000	15,000	9,000	125	(5) 4	499 ( 623 )
				(3) 巡回指導	0	10,000	15,000	0	23	1	23 ( 23 )
				(4) 計画打合せ	0	10,000	5,000	0	14	4	56 ( 56 )
				(5) 機材修理班	2,000,000	10,000	15,000	171,000	2042	(5) 6	12,252 ( 10,211 )
				(6) エビエーション計画	0	15,000	15,000	0	28	3	84 ( 84 )
				合 計						(21) 22	13,413 ( 11,371 )
(四) 報告書作成費	( 8,022 ) 8,444 < 8,112 >	8,967	523	9,747 <sup>円</sup> × 0.92 = 8,967 ( 8,444 )							
				区 分	原 稿 料	印刷製本費	作成諸費	国内旅費	計 (x0.92)	件数	合 計
				(1) 事前調査	2,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>枚</sup> = 200,000 <sup>円</sup>	3,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>部</sup> = 300,000 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	110,282	568	(3) 4	2,272 ( 1,699 )
				(2) 家族調査	2,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>枚</sup> = 200,000 <sup>円</sup>	3,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>部</sup> = 300,000 <sup>円</sup>	0	110,282	568	(5) 4	2,272 ( 2,852 )
				(3) 巡回指導	2,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>枚</sup> = 200,000 <sup>円</sup>	(2,000) 2,400 <sup>円</sup> × 50 <sup>部</sup> = 120,000 <sup>円</sup>	0	110,282	400	1	400 ( 380 )
				(4) 計画打合せ	2,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>枚</sup> = 200,000 <sup>円</sup>	(2,000) 2,400 <sup>円</sup> × 50 <sup>部</sup> = 120,000 <sup>円</sup>	0	110,282	400	4	1,600 ( 1,521 )
				(5) 機材修理班	2,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>枚</sup> = 200,000 <sup>円</sup>	3,000 <sup>円</sup> × 50 <sup>部</sup> = 150,000 <sup>円</sup>		95,390	414	(5) 6	2,484 ( 2,065 )
				(6) エビエーション調査	2,000 <sup>円</sup> × 100 <sup>枚</sup> × $\frac{2}{3}$ = 133,333 <sup>円</sup>	(2,000) 2,400 <sup>円</sup> × 50 <sup>部</sup> × $\frac{2}{3}$ = 80,000 <sup>円</sup>	2,000 <sup>円</sup> × $\frac{2}{3}$ = 1,111 <sup>円</sup>	24,692	240	3	720 ( 681 )
				合 計						(21) 22	9,747 ( 9,178 )

(156)

区 分	前 年 度 予 算 額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	前 年 度 比 増 △ 減 額 千円	積 算 基 礎
(2) プロジェクト実施経費 国 実 施 計 画 費	( 2,485) 2,616 < 2,409 >	2,626	10	<p>国内旅費内訳</p> <p>広島基準 2等級 6泊7日  <math>\{(2,880 + 2,600 + 1,200) \times 2回 + (1,100 \times 7 + 5,600 \times 5 + 5,000)\}</math>  <math>\times 2人 \times 1.02 = 2,282円</math></p> <p>広島基準 3等級 6泊7日  <math>\{(2,880 + 2,600 + 1,200) \times 2回 + (900 \times 7 + 4,600 \times 5 + 4,100)\}</math>  <math>\times 2人 \times 1.02 = 95,390円</math></p> <p>広島基準 3等級 3泊4日  <math>\{(2,880 + 2,600 + 1,200) \times 2回 + (900 \times 4 + 4,600 \times 2 + 4,100)\}</math>  <math>\times 3人 \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} \times 1.02 = 24,692円</math></p> <p>(1) 諸 謝 金 <math>110,000円 \times 8件 = 928</math></p> <p>(2) 国内旅費 <math>64,000円 \times 1.02 \times 8件 = 522</math></p> <p>(3) 庁 費 1,176</p> <p>    会 議 費 <math>17,000円 \times 8件 = 136</math></p> <p>    印 刷 費 <math>130,000円 \times 8件 = 1,040</math></p> <p>計 2,626(2,616)</p>

(157)

区	分	前年 予算額	昭和50年度 予算額	前年 増減額	積算 基礎
2. 専門医派遣に必要経費		千円 ( 574,744 ) 576,850 < 470,022 >	千円 670,876	千円 94,026	
回 派 遣 諸 費		( 358,342 ) 358,857 < 304,120 >	428,784	39,927	(1) 赴帰任旅費 本人 163人 短期 87人 (医療専門医47人 一般専門医20人) 長期 83人 ( " 58人 " 25人) 大学教授の公開手術等 13人 家族 59人 ( " 41家族 " 18家族)

区	分	等級 期間	航空賃	支度料	移動料	着役手当	旅行雑費	小計	国内旅費	日当・宿泊料	計	人数	合計
1. 派遣専門医		月	円	円	円	円	円	円	円	円	円	人	千円
本人	短期	3 4	342,650	94,330			2,500	439,480	18,507	(9900×31日) +(7920×91日) =1027,620	1485,607	67	99,536(94,457)
	長期	3 8	$171350 \times \frac{2}{3}$ =114,233	$165000 \times \frac{1}{3}$ =55,000	$274800 \times \frac{50}{100}$ $\times \frac{1}{3} = 91,600$	$(2,400+7,600)$ $\times 100 \times \frac{1}{3}$ =33,000	$2500 \times \frac{1}{3}$ =840	$294603 \times 1.267$ =373,351	$6048 \times 1.02$ =6,169		579,520	83	31,601(23,152)
家族		3 8	$259050 \times \frac{2}{3}$ =171,367	$55,000 \times \frac{2}{3}$ =36,666	$274,800 \times \frac{65}{100}$ $\times \frac{1}{3} = 119,080$	$33000 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ =33,000	$840 \times 2$ =1,680	$361,793 \times 1.267$ =458,392	$6,939 \times 1.02$ =7,078		465,470	59	27,464(19,827)
計												150 (59)	158,501(137,436)
2. 公開手術等派遣費		時 1	436,800	104,720			2,500	544,020	$23,584 \times 1.02$ =24,055	(13,300×30日) +3,200 =402,200	$990,275 \times 0.93$ $\times 0.92$ =830,167	13	10,772(10,182)
合計												163 (59)	169,293(147,621)



区 分	前年度 予算額 円	昭和50年度 予算額 円	前年度比 増△減額 円	積 算 基 礎
				<p>国内旅費内訳(公開手帳等旅費)</p> <p>広島基準 往復各3泊3日 適用率 <math>\frac{4}{10}</math></p> $\{(2,880円 + 2,600円 + 1,200円) + (1,300円 \times 3 + 6,500円 \times 2 + 5,900円)\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 23,584 (23,584)$ <p>(2) 滞在費 <math>212,699 (206,996)</math></p> <p>医療専門家 本人 <math>273,000円 \times 8月 \times 58人 = 126,872 (123,284)</math></p> <p>家族 <math>273,000円 \times \frac{35}{100} \times 8月 \times 41人 = 31,340 (30,502)</math></p> <p>一般専門家 本人 <math>218,400円 \times 8月 \times 25人 = 43,680 (42,400)</math></p> <p>家族 <math>218,400円 \times \frac{35}{100} \times 8月 \times 18人 = 11,007 (10,710)</math></p> <p>(3) 住宅手当 <math>28,685 (16,474)</math></p> $96,000円 \times 664人 \times \frac{45}{100} = 28,685$ <p>(4) 語学手法 <math>11,960 (11,732)</math></p> $(1,027,620円 \times 67人 + 126,672,000円 + 436,682,000円) \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 11,960$ <p>(5) 遊地手当 <math>4,259 (4,146)</math></p> <p>(A) 医療 <math>(273,000円 \times 8月) \times \frac{15}{100} \times (58 \times \frac{10}{100}) = 1,900 (1,850)</math></p> <p>一般 <math>(218,400円 \times 8月) \times \frac{15}{100} \times (25 \times \frac{10}{100}) = 655 (638)</math></p> <p>(B) 医療 <math>(273,000円 \times 8月) \times \frac{5}{100} \times (58 \times \frac{20}{100}) = 1,267 (1,233)</math></p> <p>一般 <math>(218,400円 \times 8月) \times \frac{5}{100} \times (25 \times \frac{20}{100}) = 437 (425)</math></p> <p>(6) 子女教育手当 <math>1,888 (1,888)</math></p> $12,000円 \times 472人 \times \frac{1}{3} = 1,888$ <p>(目) 携行機材費 <math>(24,793)</math>  <math>26,097</math>  <math>&lt;19,034&gt;</math> <math>29,992</math> <math>3,895</math> <math>(175,000)</math>  <math>200,000円 \times 0.92 \times 163人 = 29,992 (26,097)</math></p>

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎
(目) 現地業務費	( 18,857 ) < 18,862 16,487 >	26,971	8,109	(1) 現地業務費  専門家分 $\frac{20,000}{18,600} \times (4 \times 67 + 8 \times 83) = 17,335 (18,640)$ 大学教授の公開手帳等旅費分 $18,600 \times 13 = 242 (222)$ 計 $17,577 \times 0.92 = 16,171 (18,862)$  (2) 現地研究費  $50,000 \times 12 \times 18 = 10,800 (0)$ 合 計 <span style="float:right">26,971 (18,862)</span>  $230,000 \times 1.165 \times \frac{2}{3} = 178,327 (137,416)$  $5,219 \times 0.92 = 5,722 (4,674)$
(目) 所属先給与補正経費	( 137,416 ) < 137,416 124,763 >	178,327	40,911	
(目) 専門家一時帰国旅費	( 4,440 ) < 4,674 4,674 >	5,722	1,048	

区 分	等級	航空賃	国内旅費	日 当	旅行雑費	計(×0.93)	人数	合 計
(テハラン基準)		円	円	円	円	円	人	円
本 人	3	(34,694) $420,000 \times 1007$ $= 422,940$	$18,144 \times 102$ $= 18,507$	$2,400 \times 2 = 4,800$	2,500	417,335	6	2,504
取 族	3	(5,125.6) $130,000 \times 1007$ $= 634,410$	$20,816 \times 102$ $= 21,233$	$2,400 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 2 = 4,800$	$2,500 \times 2 = 5,000$	618,862	6	3,715
計								6,219

(目) 子女呼寄せ旅費	( 897 ) < 944 944 >	1,080	136	$(370,200) \times 1.262 \times 0.93 \times 0.92 = 1,080 (944)$ $\{ 420,000 \times (1 - \frac{25}{100}) \} - 20,000 = 295,000$ $295,000 \times (83 - 6) \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{9} = 1,262$
-------------	---------------------------	-------	-----	---

(160)

区 分	前 年 度 額 千円	昭和60年度 手 算 額 千円	前年度比 増・減 額 千円	積 算 基 礎
3. 薪材供与に必要経費				
(1) 薪材供与費	( 663,016 ) 697,912 < 697,912 >	892,503	194,591	(1) 一般薪材 666,503 ( 608,912 )
				(2) 特別薪材 226,000 ( 92,000 )
				( 取 扱 計 画 分 其 他 180,000 ) 46,000
				計 892,503 ( 697,912 )

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎
(項) 農業協力費	千円 ( 1,848.124 ) 1,897.825 < 1,701.583 >	千円 2,229.113	千円 331.288	
1. 調査団派遣に必要経費	( 144.756 ) 152.374 < 140.260 >	226.270	22.896	
2. 調査団派遣経費	( 137.434 ) 144.667 < 136.880 >	217.870	23.203	236.815千円 × 0.92 = 217.870 ( 144.667 )  ( 調査予定件数および所要経費 )
区 分	単 価	件 数	金 額	
(1) 事前 調 査	千円 5,395	( 5 ) 件 3	千円 16,185	
(2) 実施計画調査	10,164	( 1 ) 2	20,328	
(3) 実 施 調 査	25,899	( 2 ) 3	77,697	
(4) 返 回 指 導	4,026	( 10 ) 7	28,182	
(5) 計 画 打 合 せ	1,973	4	7,892	
(6) エグゼクティブ調査	5,955	( 4 ) 7	41,685	
(7) 基 礎 調 査		3	44,846	
A 計画基準作成調査	21,701	1	21,701	
B 開発基礎調査	15,282	1	15,282	
C 開発実態調査	7,863	1	7,863	
合 計		( 29 ) 29	236,815	

(162)

区 分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎						
				( 単 価 内 訳 )						
区 分	調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費	報告書作成費	計				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
(1) 事前調査	4,000	672	122	0	601	5,395				
(2) 実施計画調査	2,832	396	214	6,121	601	10,164				
(3) 実施調査	10,302	2,328	465	11,018	1,186	25,899				
(4) 巡回指導	3,200	603	28	0	295	4,026				
(5) 計画打合	1,579	149	0	0	245	1,973				
(6) 現地調査	2,400	379	28	2,908	240	5,955				
(7) 基礎調査										
A 計画準備調査	2,593	1,687	465	11,019	937	21,701				
B 開発基礎調査	6,316	1,218	465	2,346	937	15,282				
C 開発実態調査	4,990	1,471	465	0	937	7,863				

区	分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増○減額	積算基礎									
(回) 調査旅費		円 ( 89,964 ) < 94,688 87,895 >	円 103,026	円 8,338	$111.985 \times 0.92 = 103.026 (94,688)$									
区	分	等級	日数	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人数	計(×093)	件数	合計
(1) 事前調査		級	日	東京→アムステルダム (270,200) 420,000	円 80,180	円 2,400×35日 = 84,000	円 7,500×34泊 = 255,000	円 2,500	円 18,144×1.02 = 18,507	円 860,187	人 5	円 4,000	件 (5) 3	円 12,000 (18,837)
(2) 実施計画調査		3	25	420,000	80,180	2,400×25日 = 60,000	7,500×24泊 = 180,000	2,500	18,507	761,187	4	2,832	(1) 2	5,664 (2,593)
(3) 実施調査		3	60	420,000	80,180	2,400×60日 = 144,000	7,500×59泊 = 442,500	2,500	18,507	1,107,687	10	10,302	(2) 3	30,906 (20,175)
(4) 巡回指導		3	35	420,000	80,180	2,400×35日 = 84,000	7,500×34泊 = 255,000	2,500	18,507	860,187	4	3,200	(10) 7	22,400 (30,132)
(5) 計画打合せ		3	10	(213,815) 420,000	33,015	2,400×10日 = 24,000	7,500×9泊 = 67,500	2,500	18,507	565,522	3	1,579	.	6,316 (4,144)
(6) エアライン調査		3	35	(370,200) 420,000	80,180	2,400×35日 = 84,000	7,500×34泊 = 255,000	2,500	18,507	860,187	3	2,400	(4) 7	16,800 (9,040)
(7) 基礎調査				東京→シヤンハル→ シヤル→ソウオ→ マニラ→東京 332,710	80,180	2,400×60日 = 144,000	7,500×59泊 = 442,500	2,500	18,507	1,020,397	8	7,593	1	7,593
A. 計画基準作成調査		3	60	東京→カイロ 455,700	80,180	2,400×60日 = 144,000	7,500×59泊 = 442,500	2,500	18,507	1,143,387	5	5,316	1	5,316
B. 開飛基礎調査		3	40	東京→マニラ→ マニラ→ソウオ 567,800	80,180	2,400×40日 = 96,000	7,900×39泊 = 308,100	2,500	18,507	1,073,087	5	4,990	1	4,990
C. 開飛実施調査		3	40											
計													(29) 29	111,985 (102,921)

(164)

区 分	前 年 度 額	昭和50年度 予 算 額	前 年 度 比 増△減 額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	国内旅費 (3等級 広島基準 3泊3日) { 運 賃 2,880円 + 2,600円 + 1,200 = 6,680円 日 当 900円 × 3日 = 2,700円 宿泊料 4,100円 + (4,600円 × 2泊) = 13,300円 22,680円 × 2回 × $\frac{4}{10}$ = 18,144円  20,938円 × 0.92 = 19263 ( 18,375 )
(回) 現地調査費	( 17456 ) 18,575 < 17,441 >	19263	888	

区 分	通訳備上料	人夫備上料	車馬賃借上料	通信連絡費	機材等 返送料	機材等 購入費	会議費	小 計	外貨交換 手数料	計(x.95)	件数	合 計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件 (5)	千円
(1) 事前調査	5,000×30 <sup>日</sup> ×1人 = 150,000	0	6,000×30 <sup>日</sup> ×2台 = 360,000	118×30 <sup>日</sup> ×3 <sup>回</sup> = 10,620	610×50 <sup>kg</sup> = 30,500	2,000×20 <sup>種</sup> = 40,000	2,500×25 <sup>人</sup> × 2 = 125,000	716,120	7,161	672	3	2,016 (3,367)
(2) 実施計画調査	5,000×20 <sup>日</sup> ×1人 = 100,000	0	6,000×20 <sup>日</sup> ×1台 = 120,000	118×30 <sup>日</sup> ×2 <sup>回</sup> = 7,080	30,500	40,000	125,000	422,580	4,226	396	(1) 2	792 ( 397 )
(3) 実施調査	(2,000) 5,000×50 <sup>日</sup> ×2人 = 500,000	700×50 <sup>日</sup> ×2人 = 700,000	6,000×50 <sup>日</sup> ×3台 = 900,000	10,620	610×192 <sup>kg</sup> = 117,380	2,000×75 <sup>種</sup> = 150,000	2,000×25 <sup>人</sup> × 2 = 100,000	2,478,000	24,780	2,328	(2) 3	4,984 (4,283)
(4) 巡回指導	150,000	0	6,000×30 <sup>日</sup> ×1台 = 180,000	10,620	30,500	40,000	125,000	536,120	5,361	503	(10) 7	3,521 (5,041)
(5) 計画打合せ	0	0	6,000×8 <sup>日</sup> ×1台 = 48,000	0	0	2,000×5 <sup>種</sup> = 10,000	100,000	158,000	1,580	149	4	596 ( 595 )
(6) 印刷工費等	150,000	0	180,000	10,620	0	0	2,500×25 <sup>人</sup> × 1 = 62,500	403,120	4,031	379	(4) 7	2,653 (1,518)
(7) 基礎調査											3	4,376 (4,772)
A 計画作成調査	5,000×30 <sup>日</sup> ×2人 = 300,000	700×30 <sup>日</sup> ×10人 = 210,000	900,000	118×30 <sup>日</sup> ×6 <sup>回</sup> = 21,240	610×180 <sup>kg</sup> = 109,800	2,000×65 <sup>種</sup> = 130,000	125,000	1,796,040	17,960	1,687	1	1,687
B 開発基礎調査	300,000	210,000	6,000×40 <sup>日</sup> ×2台 = 480,000	21,240	30,500	130,000	125,000	1,296,740	12,967	1,218	1	1,218
C 開発実施調査	5,000×35 <sup>日</sup> ×2人 = 350,000	700×35 <sup>日</sup> ×20人 = 490,000	6,000×35 <sup>日</sup> ×2台 = 420,000	21,240	30,500	130,000	125,000	1,566,740	15,667	1,471	1	1,471
計											(29) 29	20,938 (19,973)

区 分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
(回) 資料贈送費	( 3094 ) 3,257 < 3,197 >	3,658	401	$3,976 \text{ 千円} \times 0.92 = 3,658 (3,257)$
				区 分 購入貸借料 送 料 計(千円) 件数 合 計
				(1) 事前調査 円 円 千円 件数 (5) 3 366 (609)
				(2) 実施計画調査 200,000 30,500 214 (1) 2 428 (215)
				(3) 実施調査 439,000 $610 \times 100 = 61,000$ 465 (2) 3 1,395 (930)
				(4) 巡回指導 30,000 0 28 (10) 7 176 (279)
				(5) 計画打合せ 0 0 0 4 0
				(6) エバリエーション調査 30,000 0 28 (4) 7 196 (112)
				(7) 基礎調査 3 1,395 (1,395)
				A 計画基準作成調査 378,000 $610 \times 200 = 122,000$ 465 1 465
				B. 開発基礎調査 378,000 122,000 465 1 465
				C. 開発実施調査 378,000 122,000 465 1 465
				計 (29) 29 3,976 (3,540)



(166)

区	分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積算基礎
(四) 技術費		(13,192) 12,886 <13,886>	77,296	63,410	$84,017 \times 0.92 = 77,296 (13,886)$

区	分	等級	作業期間		直接人件費	諸経費 (直接人件費) × 110%	技術費 (直接人件費 + 諸経費) × 40%	計 (× 0.92)	件数	合計
			現地	国内						
(1) 実施計画調査		3	40 30	1	$335,800 \times (30 \times 2 + 1 \times 4)$ = 2,238,667	$2,238,667 \times 1.1$ = 2,462,534	$4,701,201 \times 0.4$ = 1,880,481	6121	(0) 2	12,242 (0)
(2) 実施調査		3	2	1	(200,000) $335,800 \times (2 \times 3 + 1 \times 6)$ = 4,029,600	$4,029,600 \times 1.1$ = 4,432,560	$8,462,160 \times 0.4$ = 3,384,864	11,018	(2) 3	35,054 (15,094)
(3) エリア・エコー調査		3	35 30	1	$335,800 \times (35 \times 1 + 1 \times 2)$ = 1,063,367	$1,063,367 \times 1.1$ = 1,169,704	$2,233,071 \times 0.4$ = 893,229	2,908	(0) 7	20,356 (0)
(4) 基礎調査									(0) 2	18,365 (0)
A. 計画基準作成調査		3	2	1	$335,800 \times (2 \times 3 + 1 \times 6)$ = 4,029,600	$4,029,600 \times 1.1$ = 4,432,560	$8,462,160 \times 0.4$ = 3,384,864	11,019	1	11,019
B. 開発基礎調査		3	2	1	$335,800 \times (2 \times 2 + 1 \times 4)$ = 2,686,400	$2,686,400 \times 1.1$ = 2,955,040	$5,641,440 \times 0.4$ = 2,256,576	7346	1	7,346
計									(2) 14	84,017 (15,094)

区 分	前 年 度 予 算 額	昭 和 50 年 度 予 算 額	前 年 度 比 増 減 額	種 算 基 礎										
	千円	千円	千円											
目) 報告書作成費	( 13,738 ) 14,461 < 14,461 >	14,627	166	15,899冊 × 0.92 = 14,627 ( 14,461 )										

区 分	原 稿 料	翻 訳 料	校 閲 料	要 員 金 酬 金	国 内 旅 費	印 刷 本 費	資 料 採 集 費	会 議 費	交 通 費	送 料	計	通 用 料	小 計 (x0.95)	件 数	合 計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件	千円
(1) 事前調査	2000×100 =200,000	2600×100 =260,000	1000×100 =100,000	0	(30260×5× 1/10)×2回 ×1.02 =123,461	(2000) 2400×50部 ×2種 =240,000	500×20部 ×1種 =10,000	500×10×3 =15,000	500×5×3 =7,500	610×20部 =12,200	968,161	2/3	601	(5) 3	1803 (2,688)
(2) 実施計画調査	200,000	260,000	100,000	0	123,461	240,000	10,000	15,000	7,500	12,200	968,161	2/3	601	(1) 2	1202 ( 537 )
(3) 実施調査	2000×400部 ×3 =533333	2600×400部 ×3 =624,000	0	0	(30260×10× 1/10)×2回 ×1.02 =244,922	(4000) 4800×100部 ×2種 =960,000	0	0	0	610×16部 =9,760	2380,255	2/3	1756	(2) 3	4358 (4728)
(4) 巡回指導	200,000	0	0	0	123,461	2800×50部 ×1種 =140,000	10,000	15,000	7,500	0	475,961	2/3	295	(10) 7	2,065 ( 2,669 )
(5) 計画打合せ	200,000	0	0	0	(30260×3× 1/10)×2回 ×1.02 =74,077	120,000	0	0	0	0	594,077	2/3	245	4	980 (1462)
(6) インタビュー調査	200,000	0	0	0	(30260×3× 1/10)×1回 ×1.02 =37,039	120,000	10,000	15,000	500×3×3回 =4,500	0	584,639	2/3	240	(4) 7	1,680 ( 908 )
(7) 基礎調査															
A 計画基礎調査	2000×400部 =800,000	0	0	5000×5×3回 =120,000	(30260×8× 1/10)×3回 ×1.02 =296,306	240,000	10,000	500×20×3回 =30,000	500×10×3回 =15,000	0	1,511,306	2/3	937	1	937
B 関係基礎調査	800,000	0	0	120,000	296,306	240,000	10,000	30,000	15,000	0	1,511,306	2/3	937	1	937
C 関係実態調査	800,000	0	0	120,000	296,306	240,000	10,000	30,000	15,000	0	1,511,306	2/3	937	1	937
計														(29) 29	15,899 (15,718)

(168)

区	分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積算基礎
(2) プロジェクト実施経費					
(目) 実施計画費	( 7322 ) 7707 < 6380 >	8,400	693		(1) プロジェクト運営費(新規プロジェクト2件 継続プロジェクト19件)  (イ) 諸謝金                     116,000円 × 21件 = 2,436  (ロ) 国内旅費                 54,000円 × 1.02 × 21件 = 1,197  (ハ) 行費                         3,087 会議費                 17,000円 × 21件 = 357 印刷費                 130,000円 × 21件 = 2,730 計                                 6,894(6,212)  (2) 農林協力基盤調査準備計画費 (イ) 諸謝金                         205 (ロ) 国内旅費                 541,000円 × 1.02 = 552 (ハ) 行費                         749 会議費                         48 印刷費                         701 計                                 1,506(1,495) 合計                                 8,400(7,707)
2. 専門家派遣に必要経費	( 960,468 ) 963,451 < 776,323 >	1,013,843	50,392		
(目) 派遣諸費	( 609,863 ) 609,863 < 464,497 >	597,192	Δ 12,671		(1) 赴任者合計旅費                     123,696(120,847)  イ 専門家 本人 (90) (92) (40) (54) (20) (190) 165人(継続73人、帰国34人、新規16人、短期30人)研修165名 ロ 長期調査員 本人 (7) (5) (2) 15人(新規10人、帰国5人)



区 分	前年度 算額 千円	昭和50年度 算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
				(3) 住宅手当 <span style="float:right">57,802 ( 33,150 )</span> $96,000 \text{円} \times 1.338^{\text{月}} \times \frac{45}{100} = 57,802$
				(4) 諸学手当 <span style="float:right">15,781 ( 16,654 )</span> $\{ (780,120 \text{円} \times 30^{\text{人}}) + (218,400 \text{円} \times 1.338^{\text{月}}) \} \times \frac{15}{100} \times \frac{1}{3} = 15,781$
				(5) 僻地手当 <span style="float:right">7,305 ( 7,937 )</span> A $218,400 \text{円} \times 1.338^{\text{月}} \times \frac{10}{100} \times \frac{15}{100} = 4,383$ B $218,400 \text{円} \times 1.338^{\text{月}} \times \frac{20}{100} \times \frac{5}{100} = 2,922$
				(6) 子女教育手当 <span style="float:right">4,992 ( 5,808 )</span> $12,000 \text{円} \times 1.248^{\text{月}} \times \frac{1}{3} = 4,992$
国携行機材費	( 26,981 ) 28,382 ( 27,282 )	32,384	4,002	(1) 専門表 (新規及び交替、短期) <span style="float:right">21,344 ( 22,862 )</span> (350,000) $400,000 \text{円} \times 0.92 \times (28 + 30)^{\text{人}} = 21,344$
				(2) 長期調査員 <span style="float:right">11,040 ( 5,520 )</span> $3,000,000 \text{円} \times 0.92 \times 4 \text{カ所} = 11,040$
国現地業務費	( 66,498 ) 66,498 ( 57,315 )	83,398	16,900	(1) 現地業務費 1カ所当り 120,000円/月 <span style="float:right">43,680 ( 41,280 )</span> 1. 継続プロジェクト <span style="float:right">39,600 ( 36,000 )</span> $120,000 \text{円} \times (7^{\text{月}} \times 1^{\text{カ所}} + 9^{\text{月}} \times 4^{\text{カ所}} + 11^{\text{月}} \times 1^{\text{カ所}} + 12^{\text{月}} \times 23^{\text{カ所}}) = 39,600$ 2. 新規プロジェクト <span style="float:right">1,920 ( 3,840 )</span> $120,000 \text{円} \times 8^{\text{カ所}} \times 2^{\text{カ所}} = 1,920$ 3. フォローアップ・プロジェクト <span style="float:right">2,160 ( 1,440 )</span> $20,000 \text{円} \times 12^{\text{カ所}} \times 9^{\text{カ所}} = 2,160$
				(2) 現地研究費 <span style="float:right">26,200 ( 12,000 )</span> 継続プロジェクト $100,000 \text{円} \times (5^{\text{人}} + 7^{\text{人}} + 5^{\text{人}} + 4^{\text{人}}) \times 12^{\text{月}} = 26,200$

区 分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	費 算 基 礎
(目) 所属先給与補てん経費	( 227,484 ) < 227,484 201,380 >	264,487	41,003	(3) 応急対策費 継続プロジェクト $64,400 \text{ 円} \times 191^{\text{人}} \cdot \text{月} = 12,300$ (4) 長期調査員調査費 2,218 ( 1,110 ) 帰 国 $61,600 \text{ 円} \times 6^{\text{ヶ月}} \times 2^{\text{人}} = 739,200 \text{ 円}$ 新 規 $61,600 \text{ 円} \times 6^{\text{ヶ月}} \times 4^{\text{人}} = 1,478,400 \text{ 円}$ $230,000 \text{ 円} \times 1.75^{\text{人}} \times \frac{2}{3} = 264,487 (227,484)$
(目) 連絡会議旅費	( 8,122 ) < 8,550 8,550 >	12,055	3,933	$13,103^{\text{人}} \times 0.92 = 12,055 (8,550)$
区 分	航空賃	日当・宿泊料	会議費	計
(1) プロジェクト・リ-ダ- マニラ・ニュー・タリ- $189,650 \text{ 円} \times 21^{\text{人}}$ $= 3,982,650 \text{ 円}$	$3,200 \text{ 円} \times 10^{\text{日}} \times 23^{\text{人}}$ $= 736,000 \text{ 円}$	$2,000 \text{ 円} \times 5^{\text{日}} \times 23^{\text{人}}$ $= 230,000 \text{ 円}$		7,300 (5,341)
連絡会議 (1年級基準) 東京↔マニラ $139,400 \text{ 円} \times 2^{\text{人}}$ $= 278,800 \text{ 円}$	$10,100 \text{ 円} \times 9^{\text{日}} \times 23^{\text{人}}$ $= 2,090,700 \text{ 円}$			
(2) プロジェクト技術者会議 (3年級基準) (普及栽培) マニラ・ニュー・タリ- $189,650 \text{ 円} \times 21^{\text{人}}$ $= 3,982,650 \text{ 円}$	$2,400 \text{ 円} \times 7^{\text{日}} \times 23^{\text{人}}$ $= 386,400 \text{ 円}$	$2,000 \text{ 円} \times 3^{\text{日}} \times 23^{\text{人}}$ $= 138,000 \text{ 円}$		5,803 (3,952)
東京↔マニラ $139,400 \text{ 円} \times 2^{\text{人}}$ $= 278,800 \text{ 円}$	$7,500 \text{ 円} \times 6^{\text{日}} \times 23^{\text{人}}$ $= 1,035,000 \text{ 円}$			
計	8,486,900	4,248,100	368,000	13,103 (9,293)

(122)

区 分	前 年 度 額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	前 年 度 比 増△減 額 千円	積 算 基 礎																																													
(目) 一時帰国旅費	( 20,625 ) 21,711 < 16,657 >	19,364	△ 2,347	$21,047^{\text{千円}} \times 0.92 = 19,364 ( 21,711 )$ 本人 (3等級基準) $\overset{(47)}{20}$ 人 家族 $\overset{(47)}{20}$ 家族 (妻1人、子1人)																																													
				<table><tr><th>区 分</th><th>航空賃</th><th>日 当</th><th>旅行雑費</th><th>小 計</th><th>国 内 旅 費</th><th>計 (x0.93)</th><th>人 員</th><th>合 計</th></tr><tr><td></td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>人</td><td>千円</td></tr><tr><td>本 人</td><td>(186,692) 420,000</td><td><math>2400 \times 2 \times 2^{\text{回}} = 9,600</math></td><td><math>2500 \times 2 = 5,000</math></td><td><math>434,600 \times 1.007 = 437,645</math></td><td>(改定基準3泊3日)適用率<math>\frac{4}{5}</math> <math>18,144 \times 1.02 = 18,507</math></td><td>424,220</td><td>20</td><td>8,485</td></tr><tr><td>家 族</td><td><math>420,000 \times 1.5 = 630,000</math></td><td><math>9,600 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 9,600</math></td><td><math>2500 \times 2 \times 2 = 10,000</math></td><td><math>649,600 \times 1.007 = 654,148</math></td><td><math>(6,680 \times 1.5) + (6,000 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})) \times 2^{\text{回}} \times \frac{4}{5} \times 1.02 = 21,233</math></td><td>628,105</td><td>家族 20</td><td>12,562</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>20 (20)</td><td>21,047</td></tr></table>	区 分	航空賃	日 当	旅行雑費	小 計	国 内 旅 費	計 (x0.93)	人 員	合 計		円	円	円	円	円	円	人	千円	本 人	(186,692) 420,000	$2400 \times 2 \times 2^{\text{回}} = 9,600$	$2500 \times 2 = 5,000$	$434,600 \times 1.007 = 437,645$	(改定基準3泊3日)適用率 $\frac{4}{5}$ $18,144 \times 1.02 = 18,507$	424,220	20	8,485	家 族	$420,000 \times 1.5 = 630,000$	$9,600 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 9,600$	$2500 \times 2 \times 2 = 10,000$	$649,600 \times 1.007 = 654,148$	$(6,680 \times 1.5) + (6,000 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})) \times 2^{\text{回}} \times \frac{4}{5} \times 1.02 = 21,233$	628,105	家族 20	12,562	計							20 (20)	21,047
区 分	航空賃	日 当	旅行雑費	小 計	国 内 旅 費	計 (x0.93)	人 員	合 計																																									
	円	円	円	円	円	円	人	千円																																									
本 人	(186,692) 420,000	$2400 \times 2 \times 2^{\text{回}} = 9,600$	$2500 \times 2 = 5,000$	$434,600 \times 1.007 = 437,645$	(改定基準3泊3日)適用率 $\frac{4}{5}$ $18,144 \times 1.02 = 18,507$	424,220	20	8,485																																									
家 族	$420,000 \times 1.5 = 630,000$	$9,600 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 9,600$	$2500 \times 2 \times 2 = 10,000$	$649,600 \times 1.007 = 654,148$	$(6,680 \times 1.5) + (6,000 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})) \times 2^{\text{回}} \times \frac{4}{5} \times 1.02 = 21,233$	628,105	家族 20	12,562																																									
計							20 (20)	21,047																																									
(目) 子女呼寄せ旅費	( 915 ) 963 < 642 >	963	0	$1,126^{\text{千円}} \times 0.93 \times 0.92 = 963 ( 963 )$ $\{ 234,450^{\text{円}} \times (1 - \frac{25}{100}) \} - 20,000^{\text{円}} = 155,838^{\text{円}}$ $155,838^{\text{円}} \times (150 - 20)^{\text{年}} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{9} = 1,126$																																													
3. 機材供与に必要な経費	( 742,900 ) 782,000 < 782,000 >	989,000	207,000	(イ) 継続開発プロジェクト インド農業普及センター (2地区) (第7年度) 15,000 タイ養蚕開発 ( " ) 49,000 スリランカ・デワワフ村落開発 (第6年度) 50,000 インドネシア・タジュム地区農業開発 ( " ) 15,000 ネパール・ジャナカプル・ヒタワ農業開発 (第4年度) 122,000 インドネシア・ランボノ農業開発 ( " ) 103,000 バングラディシュ農業開発 (第3年度) 86,000 664,000 ( 479,598 )																																													

区 分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
				イラン・シスタン農業開発 (第2年度) 60,000 ブラジル・リバイラ農業開発 ( " ) 49,000 タンザニア・キリマンジャロ農業開発 ( " ) 71,000 マレーシア農業機械化 (第5年度) 15,000 ラオス・タゴン地区農業開発 (第9年度) 15,000 インド・タンダカラニヤ農業開発 (第6年度) 15,000  (2) 継続研究プロジェクト 215,000 ( 169,924 ) ヴェトナム・カントー大学農学部 (第7年度) 55,000 インドネシア農業研究協力 (第5年度) 60,000 インド農業研究協力 (第2年度) 40,000 韓国農業研究協力 ( " ) 60,000  (3) 新規開発プロジェクト 80,000 ( 99,360 ) インドネシア・スラベシ農業開発 (第1年度) 40,000 フィリピン・カガヤンバレ農業開発 ( " ) 40,000  (4) フォローアッププロジェクト 30,000 ( 33,120 ) インドネシア西部ジャワ食糧増産 (第9年度) 15,000 フィリピン稲作開発 (第7年度) 15,000



(174)

区 分	前 年 度 予 算 額	昭和50年度 予 算 額	前 年 度 比 増△減 額	積 算 基 礎		
	千円	千円	千円			
(項) 開発技術協力費	( 395,786 ) 430,128 < 396,026 >	626,537	96,409			
1. 調査団派遣に必要経費	( 53,256 ) 56,059 < 55,748 >	76,475	20,416			
(1) 調査団派遣経費	( 50,551 ) 53,212 < 53,212 >	72,332	19,120	$78,622 \times 0.92 = 72,332 (53,212)$		
( 調査予定件数より必要経費 )						
区 分	単 価	件 数	金 額			
	千円	件	千円			
(1) 事前調査	5,158	(2) 6	30,948			
(2) 実施計画調査	4,256	(1) 2	8,512			
(3) 実施調査	27,054	(1) 1	27,054			
(4) 巡回指導	5,022	(3) 2	10,044			
(5) 計画打合せ	2,064	(0) 1	2,064			
合 計		(9) 12	78,622			
( 単 価 内 訳 )						
区 分	調査旅費	現地調査費	技術援助費	技術費	報告書作成費	計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
(1) 事前調査	4,000	550	28	0	580	5,158
(2) 実施計画調査	2,779	389	325	0	763	4,256
(3) 実施調査	10,416	2,259	575	11,018	2,786	27,054
(4) 巡回指導	4,000	414	28	0	580	5,022
(5) 計画打合せ	1,578	92	0	0	394	2,064



(176)

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	概 算 基 礎
(回) 現地調査費	( 4850 ) 5,105 < 5,105 >	6,676	1571	7,257円 × 0.92 = 6,676 ( 5,105 )

区 分	通 信 料	人 間 上 料	車 借 上 料	通 信 費	機 材 等 運 送 料	機 材 等 購 入 費	会 議 費	小 計	外 資 及 換 手 数 料	計 (x0.92)	件 数	合 計
(1) 事前調査	5,000 5,000 × 1 × 28 = 140,000	0	6,000 × 2 × 28 = 336,000	118 × 30 × 3 = 10,620	0	2,000 × 10 = 20,000	2,000 × 20 × 2 = 80,000	586,620	5,866	550	(4)	3,300 (1,994)
(2) 実施計画調査	5,000 × 1 × 20 = 100,000	700 × 1 × 20 = 14,000	6,000 × 1 × 20 = 120,000	118 × 30 × 2 = 7,080	1,078 × 30 × 8 = 32,340	2,000 × 20 = 40,000	2,000 × 25 × 2 = 100,000	415,420	4,138	389	(1)	778 (344)
(3) 実施調査	5,000 × 2 × 50 = 500,000	700 × 20 × 50 = 700,000	6,000 × 30 × 50 = 900,000	10,620	1,078 × 50 × 8 = 53,900	2,000 × 70 = 140,000	100,000	2,404,520	24,045	2,259	1	2,259 (2,140)
(4) 巡回指導	5,000 × 1 × 30 = 150,000	0	6,000 × 2 × 15 = 180,000	10,620	0	20,000	80,000	440,620	4,406	414	(3)	828 (1,071)
(5) 計画打合せ	0	0	6,000 × 1 × 8 = 48,000	0	0	2,000 × 5 = 10,000	2,000 × 25 × 1 = 50,000	108,000	980	92	(0)	92 (0)
合 計											(9)	7,257 (5,549)

(回) 資機材購送費	( 765 ) 805 < 805 >	1,333	528	1,449円 × 0.92 = 1,333 ( 805 )
------------	---------------------------	-------	-----	-------------------------------

区 分	調査用機材	事務用品	医薬品	送 料	計 (x0.92)	件 数	合 計
(1) 事前調査	0	15,000	15,000	0	28	(4)	168 (111)
(2) 実施計画調査	170,000	15,000	15,000	2,980 × 50 × 8 = 149,000	325	(1)	650 (215)
(3) 実施調査	350,000	15,000	15,000	2,980 × 80 × 8 = 238,400	575	1	575 (465)
(4) 巡回指導	0	15,000	15,000	0	28	(3)	56 (84)
合 計						(9)	1,449 (875)



(128)

区 分	前年度 予算額	昭和50年度 予算額	前年度比 増△減額	項 目 基 礎
(2) プロジェクト実施経費				
(目) 実施計画費	$\begin{pmatrix} 2705 \\ 2847 \\ 2536 \end{pmatrix}$	4143	1296	(1) プロジェクト運営費 (継続プロジェクト 4件 新規プロジェクト 3件) (イ) 諸謝金 $116,000円 \times 7件 = 812$ (ロ) 国内旅費 $64,000円 \times 1.02 \times 7件 = 457$ (ハ) 庁費 1,029 会議費 $17,000円 \times 7件 = 119$ 印刷費 $130,000円 \times 7件 = 910$ 計 2,298 (1,635) (2) 開発調査準備計画費 (イ) 諸謝金 $41,000円 \times 6件 = 246$ (ロ) 国内旅費 $173,000円 \times 1.02 \times 6件 = 1,059$ (ハ) 庁費 540 会議費 $21,000円 \times 6件 = 126$ 資料作成費 $68,000円 \times 6件 = 414$ 計 1,845 (1,212)



(180)

区	分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	概算 基礎
					<p>(2) 滞在費 83,211 ( 95,199 )</p> <p>長期専門家 <math>218,400^{\text{円}} \times (1+0.35) \times 220^{\text{人}} = 64,865 ( 83,129 )</math></p> <p>長期調査員 <math>218,400^{\text{円}} \times 84^{\text{人}} = 18,346 ( 12,070 )</math></p> <p>(3) 住宅手当 13,133 ( 9,233 )</p> <p><math>96,000^{\text{円}} \times 304^{\text{人}} \times \frac{45}{100} = 13,133</math></p> <p>(4) 語学手当 3,474 ( 3,734 )</p> <p><math>(102,620^{\text{円}} \times 3^{\text{人}} + 218,400^{\text{円}} \times 304^{\text{人}}) \times \frac{15}{100} \times \frac{1}{3} = 3,474</math></p> <p>(5) 僻地手当 1,660 ( 1,790 )</p> <p>A <math>218,400^{\text{円}} \times \frac{15}{100} \times 304^{\text{人}} \times \frac{10}{100} = 996</math></p> <p>B <math>218,400^{\text{円}} \times \frac{15}{100} \times 304^{\text{人}} \times \frac{20}{100} = 664</math></p> <p>(6) 子女教育手当 880 ( 1,212 )</p> <p><math>12,000^{\text{円}} \times 220^{\text{人}} \times \frac{1}{3} = 880</math></p>
	国携行機材費	( 10,007 ) 10,534 < 10,340 >	17,664	7,130	<p>(1) 専門家 17,664 ( 10,534 )</p> <p><math>(350,000)</math> <math>400,000^{\text{円}} \times 0.92 \times 18^{\text{人}} = 6,624 ( 2,254 )</math></p> <p>(2) 長期調査員</p> <p><math>3000,000^{\text{円}} \times 0.92 \times 4^{\text{人}} = 11,040 ( 8,280 )</math></p>
	国現地業務費	( 19,272 ) 19,736 < 13,908 >	25,536	5,800	<p>(1) 事務所費 3,814 ( 2,526 )</p> <p>(4) 現地傭人費 1,785 ( 1,602 )</p> <p><math>28340^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times \{ (12^{\text{月}} \times 3^{\text{人}}) + (9^{\text{月}} \times 3^{\text{人}}) \} = 1,785</math></p> <p>(5) 通訳料 2,029 ( 1,024 )</p> <p><math>(2,760)</math> <math>4600^{\text{円}} \times 7^{\text{日}} \times 1^{\text{人}} \times \{ (12^{\text{月}} \times 3^{\text{人}}) + (9^{\text{月}} \times 3^{\text{人}}) \} = 2,029</math></p>

(87)

区 分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎								
(四) 所属先給与補てん経費	( 55,774 ) < 55,774 > < 48,793 >	70,227	14,453	(2) 現地業務費 $120,000 \text{円} \times \{ (12 \text{月} \times 5 \text{ヵ所}) + (9 \text{月} \times 3 \text{ヵ所}) \} = 10,440$ 10,440 ( 8,600 ) (3) 長期調査員調査費 $61,600 \text{円} \times (7 \text{月} - 4 \text{月} \times 6 \text{月}) = 2,588$ 2,588 ( 1,848 ) (4) 現地活動旅費 $138,000 \text{円} \times \{ (12 \text{月} \times 3 \text{ヵ所}) + (9 \text{月} \times 3 \text{ヵ所}) \} = 8,694$ 8,694 ( 6,762 ) $(178,000) \text{円} \times 458 \text{人月} \times \frac{2}{3} = 70,227 ( 55,774 )$ 1923千円 $\times 0.92 = 1,769 ( 2,074 )$ 本人 (3等級基準) 3人 家族 (妻 子 1人) 3 家族								
(四) 一時帰国旅費	( 1,970 ) < 2,074 > < 1,862 >	1,769	△ 305									
				区 分	航空賃	日 当	旅行雑費	小 計	国内旅費	計 (×0.95)	人数	合 計
				本 人	(スラバヤ) チハラン基準 (213,050) 244,100	2,400 × 2 <sup>回</sup> = 9,600	2,500 × 2 <sup>回</sup> = 5,000	258,700 × 1,007 = 260,511	広島基準3泊3日 適用率 $\frac{4}{10}$ 18,144 × 1.02 = 18,507	252,487	3	779
				家 族	(213,050) 244,100 × 1.5 = 366,150	9,600 × ( $\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$ ) = 9,600	2,500 × 2 × 2 <sup>回</sup> = 10,000	385,750 × 1,007 = 388,450	(4680 × 1.5) + {16000 × ( $\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$ )} × 2 <sup>回</sup> × $\frac{4}{10}$ × 1.02 = 21,233	381,005	3	1,144
				計								1,923
(四) 子女呼寄せ旅費	( 228 ) < 240 > < 120 >	318	78	$371 \text{千円} \times 0.93 \times 0.92 = 318 ( 240 )$ $\{ (213,050) \text{円} \times (1 - \frac{25}{100}) \} - 20,000 \text{円} = 163,075 \text{円}$ $163,075 \text{円} \times (44 - 3) \text{人} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{9} = 371$								



区 分	前年度 予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
三、機材供与に必要な経費				
(四) 機材供与費	( 148,770 ) 156,600 < 156,600 >	190,000	33,400	(1) 継続プロジェクト インドネシアランポン農産開発 (第4年度) 80,000 タイ一次産品開発 (第6年度) 10,000 タイスギ農産開発 (第3年度) 30,000 カンギディアとウモウコシ開発 (第7年度) 10,000 130,000 ( 138,000 ) (2) 新規プロジェクト 天然ゴム品質改善協力 (第1年度) 20,000 タイ綿産品品質改善協力 (第1年度) 20,000 マダガスカル畜産振興協力 (第1年度) 20,000 60,000 ( 18,400 )
(五) 専門技術福利厚生費	( 32,667 ) 32,848 < 29,096 >	45,398	12,550	
(四) 専門技術災害補償費	( 29,662 ) 29,685 < 25,953 >	33,690	4,005	1. 業務上災害補償費 16,319 ( 12,995 ) (1) 業務補償 1,341 ( 1,403 ) 専門技 150円 × 7.622人月 = 1,143 ( 1,156 ) 調査団 200円 × 990人月 = 198 ( 267 ) (2) 休業補償 $\frac{(178,000)}{30} \times \frac{110}{100} \times \frac{60}{100} \times 180 \times 2人 = 1,822 ( 1,410 )$ (3) 遺族補償 $\frac{(178,000)}{30} \times \frac{110}{100} \times 1500 \times 1人 = 12,650 ( 9,790 )$ (4) 葬祭補償 $\frac{(178,000)}{30} \times \frac{110}{100} \times 60 \times 1人 = 506 ( 392 )$

区 分	前年度額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度比 増△減 千円	積 算 基 礎
				<p>2. 共済給付制度負担金 16,911 ( 16,230 )</p> <p>短期専門家(含調査団)</p> $9,900^{\text{円}} \times 30^{\text{日}} \times \frac{80}{100} \times 2215^{\text{人}} \times \frac{7}{1000} = 3,684 ( 4,436 )$ <p>長期専門家 6,409^{\text{人}}^{\text{月}}</p> $218,400^{\text{円}} \times \frac{135}{100} \times 6,409^{\text{人}} \times \frac{7}{1000} = 13,227 ( 11,794 )$ <p>3. 死亡12件分の実費 500^{\text{円}}^{\text{件}} \times 0.92 = 460 ( 460 )</p> $930^{\text{km}} \times 308^{\text{円}} \times 12^{\text{件}} \times 0.92 = 3,163 ( 3,163 )$ <p>822,668^{\text{円}} \times 779^{\text{人}} \times \frac{4}{5} \times \frac{1}{9} \times \frac{15}{100} = 8,545 ( 0 )</p> <p>単 価 内 訳</p> <p>(1) 航空賃 (ラゴスへマドリッド基準エコノミー往復)</p> $668,40^{\text{km}} \times 308^{\text{円}} \times 2.5^{\text{人}} = 514,568^{\text{円}}$ <p>(2) 宿泊賃 (ホテル代)</p> $\{30^{\text{km}} + (10^{\text{km}} \times 2^{\text{人}})\} \times 20^{\text{日}} \times 308^{\text{円}} = 308,000^{\text{円}}$ <p>計 822,668^{\text{円}}</p>
(目) 専門家庭生活環境整備費	< 3005 > 3,163 < 3,163 >	3,163	0	
(目) 専門家健康管理費	0	8,545	8,545	

(184)

(単位：千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	推 算 基 礎
(項) 専門家養成確保費	( 113.137 ) 117.808 < 103.120 >	228.766	110.958	
1. 募集経路に必要な経費				
(目) 募集経路指費	( 1.686 ) 1.762 < 1.748 >	1.517	△ 245	
				1. 一般専門家分野 790 ( 730 )
				(1) 謝 費 旅 費
				地方公共団体連絡旅費(大阪基準 3泊4日 3等級)
				$26,280円 \times 102 \times 10回 \times 0.92 = 247 ( 242 )$
				(2) 交 通 費 (関係省庁・関係機関連絡)
				$59円 \times 5日 \times 12月 = 3$
				$380円 \times 3日 \times 12月 = 14$
				計 $17千円 \times 0.92 = 16 ( 16 )$
				(3) 会 議 費
				専門家登録機関等関係機関連絡打合せ
				$280円 \times 10人 \times 12月 = 33 ( 33 )$
				専門家登録機関等合同打合せ
				$465円 \times 50人 \times 1回 = 23 ( 23 )$
				地方公共団体打合せ
				$280円 \times 50人 \times 2回 = 28 ( 28 )$
				関係省庁連絡打合せ
				$185円 \times 10人 \times 20件 = 37 ( 37 )$
				選 考 会 議
				$90円 \times 10人 \times 5回 = 5 ( 5 )$
				計 $126千円 \times 0.92 = 116 ( 116 )$
				(4) 資 料 費
				専門家募集要領パンフレット作成費
				$47円 \times 2,000部 = 94 ( 94 )$

(185)  
(単位：千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減	積算基礎
				専門登録申請者作成費 $28円 \times 2,000部 = 56 (56)$ 関係資料作成費 $95円 \times 50部 \times 10種 = 46 (46)$ 計 $196千円 \times 0.92 = 180 (180)$
				(5) 賃金 資料作成係人賃 $2,320円 \times 94日 \times 1.9 \times 1人 = 196 (141)$
				(6) 通信運搬費 専門取寄集要紙パンフレット送料 $19円 \times 2,000部 \times 0.92 = 35 (35)$ 合 計 790 (730)
				2. 農林部門分野 727 (1052)
				(1) 賦与旅費 登録者面接用旅費(東北農政局、中四農政局 2等級相当3人 4泊5日) $\{(1340円 + 14,920円) + (5,500円 + 22,100円)\} \times 102 \times 3人 \times 2回 = 293 (287)$
				(2) 会議費 書類選考委員会 $380円 \times 4人 \times 2回 = 7 (4)$ 登録者面接会 $300円 \times 100人 = 30 (30)$ 計 37 (34)
				(3) 資料作成費 原稿料 $2,000円 \times 30枚 \times 2回 = 120 (120)$ 印刷製本費 $200円 \times 200部 \times 2回 = 80 (40)$ 計 200 (160)
				(4) 賃金 資料編集等補助 $2,320円 \times 10日 \times 0.9 \times 2回 = 42 (34)$

(156)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
				登録カード転記整理分類 $2,320円 \times 30日 \times 0.9 \times 1回 = 63 ( 51 )$ 計 105 ( 85 )
				(5) 借料及び損料 登録者面接会場借料 $2,000円 \times 3日 \times 2回 \times 2会場 = 24 ( 24 )$
				(6) 通信運搬費 専門家募集パンフレット送料 $40円 \times 150部 = 6 ( 6 )$ 面接案内状送付 $40円 \times 150部 = 6 ( 6 )$ 資料送達費 $40円 \times 150人 \times 2回 = 12 ( 6 )$ 電話連絡料等 $130円 \times 150人 \times 2回 = 40 ( 20 )$ 登録通知書送料 $40円 \times 100人 = 4 ( 4 )$ 計 68 ( 42 )
2. 専門家確保に必要経費	( 47,730 ) ( 51,709 ) ( 49,145 )	78,059	26,350	
(目) 専門家確保諸費	( 47,287 ) ( 51,264 ) ( 48,700 )	77,280	26,016	専門家報酬経費 基本給 (178,000) $230,000円 \times 80\% \times 12月 \times 3.5人 = 77,280 ( 51,264 )$
(目) 選考委員会諸費	( 443 ) ( 445 ) ( 445 )	779	334	(1) 諸 謝 金 360 ( 240 ) 委員謝金 $10,000円 \times 6回 \times 6人 = 360$ (2) 委員旅費 (大阪基準 1泊2日、1等級) 359 ( 165 ) $(12,260円 + 2,000円 + 4,600円) \times 6回 \times 6人 \times \frac{2}{5} \times 120 = 359$ (3) 会議費 60 ( 40 ) $1,000円 \times 6回 \times 10人 = 60$

(187)

(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
3. 専門技術者研修必要経費	( 63,221 ) 64,337 < 52,221 >	149,190	84,253	
(甲) 派遣訓練諸費	( 48,204 ) 48,756 < 30,646 >	56,800	8,044	<p>(1) 国内旅費 30,924 ( 23,931 )</p> <p>(イ) 委員旅費 30,178 ( 23,309 )</p> <p>上京旅費及21滞在費 (大阪基準)</p> $\{ (6130^{\text{円}} \times 2^{\text{回}}) + (4600^{\text{円}} \times 18^{\text{回}}) + (900^{\text{円}} \times 18^{\text{回}}) \} \times 120 \times 546^{\text{円}} \times \frac{2}{5} = 29,159^{\text{円}} ( 22,607 )$ <p>研修旅費 (大阪基準)</p> $\{ (6130^{\text{円}} \times 2^{\text{回}}) + (4600^{\text{円}} \times 1^{\text{回}}) + (900^{\text{円}} \times 2^{\text{回}}) \} \times 120 \times 546^{\text{円}} \times \frac{1}{12} = 1,019^{\text{円}} ( 702 )$ <p>(ロ) 研修打合せ連絡旅費 (広島基準 3泊4日 3等級相当)</p> $2,9140^{\text{円}} \times 120 \times 2^{\text{人}} \times 12^{\text{回}} \times 0.92 = 746^{\text{円}} ( 622 )$ <p>(2) 諸謝金 16,744 ( 14,409 )</p> <p>一般講師謝金</p> $3,120^{\text{円}} \times 4^{\text{時間}} \times 60 \times 3^{\text{週}} \times 30^{\text{分}} = 4,869 ( 5,400 )$ <p>特別講師謝金 <math>4,300^{\text{円}} \times 864^{\text{時間}} = 3,715^{\text{円}} ( 3,434 )</math></p> <p>研修委託費</p> $74,400^{\text{円}} \times \{ 35^{\text{人}} + (546^{\text{円}} \times \frac{1}{10}) \} \times 0.92 = 6,160 ( 5,573 )$ <p>(3) 資料作成費 8,876 ( 9,610 )</p> <p>語学研修資料 <math>930^{\text{円}} \times 546^{\text{円}} \times 3^{\text{種}} = 1,523^{\text{円}} ( 0 )</math></p> <p>一般オリエンテーション <math>1,260^{\text{円}} \times 546^{\text{円}} \times 7^{\text{種}} = 7,109^{\text{円}} ( 9,282 )</math></p> <p>技術関係資料 <math>1,060^{\text{円}} \times 546^{\text{円}} \times 1^{\text{種}} = 1,016^{\text{円}} ( 1,163 )</math></p> <p>計 <math>9,642^{\text{円}} \times 0.92 = 8,876^{\text{円}} ( 9,616 )</math></p> <p>(4) 図書購入費 研修図書購入費 2,6 ( 256 )</p> $930^{\text{円}} \times 300^{\text{部}} \times 0.92 = 256^{\text{円}}$ <p>合計 56,800 ( 48,756 )</p>

(単位：千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
目) 中期研修経費	( 11,868 ) 11,932 < 11,932 )	45,152	33,220	<p>(1) 国内旅費 27,101 ( 11,932 )</p> <p>(イ) 一般分野研修 10,765 ( 6,581 )</p> <p>上京旅費 (大阪基準)</p> <p>(一般)</p> $\{12,260 + (4,600 + 900) \times 85\} \times 30 \times \frac{2}{5} = 6,757$ <p>(農林)</p> $\text{上級} \{12,260 + (4,600 + 900) \times 85\} \times (7 + \frac{3}{2}) \times \frac{1}{3} = 1,359$ $\text{中級} \{12,260 + (4,600 + 900) \times 85\} \times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 2,399$ <p>研修旅費 (広島基準 5泊6日 3等級相当) 1,250 ( 667 )</p> $41,660 \times 30 \times \frac{1}{3} = 1,250$ <p>(ロ) 農林分野研修 4,904 ( 0 )</p> <p>上京旅費 (大阪基準) 3,758 ( 0 )</p> $\text{上級} \{12,260 + (4,600 + 900) \times 85\} \times (7 + \frac{3}{2}) \times \frac{1}{3} = 1,359$ $\text{中級} \{12,260 + (4,600 + 900) \times 85\} \times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 2,399$ <p>研修旅費 (広島基準 5泊6日 3等級相当) 979 ( 0 )</p> <p>上級 <math>41,660 \times (7 + \frac{3}{2}) \times \frac{1}{3} = 354</math></p> <p>中級 <math>41,660 \times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 625</math></p> <p>研修指導旅費 167 ( 125 )</p> $41,660 \times (\text{上級} 1人 + \text{中級} 3人) = 167$ <p>(ハ) 研修打合せ職員旅費 (広島基準 3泊4日 3等級相当) 380 ( 190 )</p> <p>一般分野 <math>31,660 \times 2 \times 3 = 190 ( 190 )</math></p> <p>農林分野 <math>31,660 \times 2 \times 3 = 190 ( 0 )</math></p> <p>(ニ) 講師旅費 (大阪基準 6泊7日 2等級相当) 4,535 ( 442 )</p> <p>一般講師 <math>53,560 \times 11 \times \frac{1}{2} = 3,535</math></p>

(189)

(単位 千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
				<p>特別講師 <math>53,660^{\text{円}} \times 11^{\text{週}} \times 4^{\text{人}} = 2,357</math></p> <p>特別(農林)講師 <math>53,580^{\text{円}} \times 6^{\text{週}} \times 2^{\text{人}} = 643</math></p> <p>計 <math>22,584^{\text{円}} \times 120 = 2,7101 (11,932)</math></p> <p>(2) 謝金 <math>16,071 (4,261)</math></p> <p>一般講師謝金 <math>3,180^{\text{円}} \times 6^{\text{時間}} \times 6^{\text{日}} \times 11^{\text{週}} \times 6^{\text{人}} = 7,556 (0)</math></p> <p>特別講師謝金 <math>4,515 (2,011)</math></p> <p>一般分野 <math>4,300^{\text{円}} \times 3^{\text{時間}} \times 5^{\text{日}} \times 11^{\text{週}} \times 4^{\text{人}} = 2,838</math></p> <p>農林分野 <math>1,677</math></p> <p>上級 <math>4,300^{\text{円}} \times 3^{\text{時間}} \times 60^{\text{日}} = 774</math></p> <p>中級 <math>4,300^{\text{円}} \times 3^{\text{時間}} \times 70^{\text{日}} = 903</math></p> <p>人当研修費 <math>4,000 (2,250)</math></p> <p><math>54,000^{\text{円}} \times 80 = 4,000</math></p> <p>計 <math>16,071</math></p> <p>(3) 印刷製本費 <math>1,920 (1,080)</math></p> <p>語学研修資料 <math>1,000^{\text{円}} \times 80^{\text{人}} \times 6^{\text{種}} = 480 (270)</math></p> <p>経済社会関係図書資料 <math>1,000^{\text{円}} \times 80^{\text{人}} \times 6^{\text{種}} = 480 (270)</math></p> <p>技術関係資料 <math>= 960 (540)</math></p> <p>一般分野 <math>2,000^{\text{円}} \times 30^{\text{人}} \times 6^{\text{種}} = 360</math></p> <p>農林分野 <math>600</math></p> <p>上級 <math>1,000^{\text{円}} \times 20^{\text{人}} \times 12^{\text{種}} = 240</math></p> <p>中級 <math>1,000^{\text{円}} \times 30^{\text{人}} \times 12^{\text{種}} = 360</math></p> <p>(4) 通信通振費 <math>60 (10)</math></p> <p>一般分野 <math>10,000^{\text{円}} \times 6^{\text{月}} \times \frac{2}{3} = 40</math></p> <p>農林分野 <math>10,000^{\text{円}} \times 6^{\text{月}} \times \frac{1}{3} = 20</math></p>



[illegible]

(191)  
(単位: 千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
目 研修用映画製作費	( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	9,388	9,388	(2) 研修諸費 (受講料、現地活動費) 7,020 ( 540 )
				一般分野 $30,000 \times (6 \text{名} \times 9 \text{月} + 3 \text{名} \times 12 \text{月}) = 2,700$
				農林分野(A) $30,000 \times (3 \text{名} \times 9 \text{月} + 3 \text{名} \times 12 \text{月}) = 1,890$
				農林分野(B) (機材等) $30,000 \times (3 \text{名} \times 9 \text{月} + 3 \text{名} \times 12 \text{月}) = 1,890$
				農林分野 (旅費は農林本予算1231上) $60,000 \times 1 \text{人} \times 9 \text{月} = 540$
				映画製作費 (農林部門) 9,388 ( 0 )
				(1) 海外旅費 1,778
				航空賃 支度料 日当・宿泊料 雑費 小計 人数 合計
				円 円 (2,400 + 7,500) × 29 + 2,400 = 289,500 5,000 592,850 3 1,778
				(2) 材料費 一式 430
				(3) スタッフ費 一式 2,862
				(4) 照明費 一式 315
				(5) ロケーション費 一式 1,922
				(6) 編集費 一式 313
				(7) 録音費 一式 568
				(8) 焼増しプリント $300,000 \times 4 \text{本} = 1,200$

(192)

(単位：千円)

(単位:千円)

科 目	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎																																								
(項) 開発協力費	( 212,448 ) 222,630 < 222,630 >	581,043	157,413																																									
1. 基礎調査等の調査に必要経費	( 190,314 ) 200,331 < 200,331 >	531,869	131,538	(調査予定件数及び所要経費) 531,869																																								
				<table> <tr> <th>区 分</th><th>単 価</th><th>件数</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td></td><td>千円</td><td>件</td><td>千円</td></tr> <tr> <td>1. 開発基礎調査</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>(1) 試験的事業関連</td><td>16.134</td><td>(8) 10</td><td>161,340</td></tr> <tr> <td>(2) 関連インフラ関連</td><td>33,396</td><td>(3) 4</td><td>133,584</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td>(11) 14</td><td>294,924</td></tr> <tr> <td>2. 投融資審査等調査</td><td>2,463</td><td>15</td><td>36,945</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>(26) 29</td><td>331,869</td></tr> </table>	区 分	単 価	件数	金 額		千円	件	千円	1. 開発基礎調査				(1) 試験的事業関連	16.134	(8) 10	161,340	(2) 関連インフラ関連	33,396	(3) 4	133,584	小 計		(11) 14	294,924	2. 投融資審査等調査	2,463	15	36,945	計		(26) 29	331,869								
区 分	単 価	件数	金 額																																									
	千円	件	千円																																									
1. 開発基礎調査																																												
(1) 試験的事業関連	16.134	(8) 10	161,340																																									
(2) 関連インフラ関連	33,396	(3) 4	133,584																																									
小 計		(11) 14	294,924																																									
2. 投融資審査等調査	2,463	15	36,945																																									
計		(26) 29	331,869																																									
				(単価内訳)																																								
				<table> <tr> <th>区 分</th><th>調査旅費</th><th>現地調査費</th><th>資料購送費</th><th>技術費</th><th>報告書作成費</th><th>国内旅費</th><th>計</th></tr> <tr> <td>1. 開発基礎調査</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>(1) 試験的事業関連</td><td>5,998</td><td>1,365</td><td>187</td><td>7,669</td><td>743</td><td>172</td><td>16,134</td></tr> <tr> <td>(2) 関連インフラ関連</td><td>5,580</td><td>683</td><td>215</td><td>25,017</td><td>1,901</td><td>0</td><td>33,396</td></tr> <tr> <td>2. 投融資審査等調査</td><td>2,183</td><td>290</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2,463</td></tr> </table>	区 分	調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費	報告書作成費	国内旅費	計	1. 開発基礎調査								(1) 試験的事業関連	5,998	1,365	187	7,669	743	172	16,134	(2) 関連インフラ関連	5,580	683	215	25,017	1,901	0	33,396	2. 投融資審査等調査	2,183	290	0	0	0	0	2,463
区 分	調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費	報告書作成費	国内旅費	計																																					
1. 開発基礎調査																																												
(1) 試験的事業関連	5,998	1,365	187	7,669	743	172	16,134																																					
(2) 関連インフラ関連	5,580	683	215	25,017	1,901	0	33,396																																					
2. 投融資審査等調査	2,183	290	0	0	0	0	2,463																																					

科 目 区 分		前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積 算 基 礎								
(回) 調 査 旅 費		( 72,958 ) 76,798 < 76,798 >	115,045	58,247	115,045 (76,798)								
区 分	基 準 地	乗組	日数	単 価 内 訳 (円)						人 員	合 計	件数	金 額
				航空賃	支 展 料	昭・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	計				
1. 開発基礎調査													
(1) 試験的事業関連	ブラジル 北バトナム平均	3	30	376,250	66,030	289,500	2,500	18,144	752,424	4	3,010	3	9,030
	メキシコ フィリピン平均	3	60	300,600	80,180	586,500	2,500	18,144	987,924	6	5,928	3	17,784
	ブラジル フィリピン平均	3	60	349,150	80,180	586,500	2,500	18,144	1,036,474	8	8,292	4	33,168
小 計												(8) 10	5,9982 (55,382)
(2) 関連インフラ関連		3	60	419,260	80,180	604,260	2,500	18,144	1,124,344	6	6,746	(12) 3	20,238 (12,722)
		3	30	452,900	80,180	304,100	2,500	18,144	857,824 × 121 = 1,037,967	2	2,080	1	2,080 (1,544)
小 計												(3) (4)	22,318 (14,266)
2. 投融資審査等調査	インドネシア オーストラリア平均	3	35	305,950	80,180	339,000	2,500	0	727,630	3	2,183	15	32,745 (21,150)
計												(26) 29	115,045 (76,798)

(194)

科 目 区 分		前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減	積 算 基 礎								(単位:千円)	
(四) 現地調査費		( 13,395 ) 14,100 < 14,100 >	20,579	6,479	20,579 ( 14,100 )									
区 分	通訳備上料	人夫備上料	車輛等備上料		電報通信費	被検材等搬入運送費		会議費	外貨交換 手数料	計	件数	金額		
			自動車	飛行機		資料購入	運送費							
1. 開港基礎調査														
(1) 試験的事業開 通	60,000	0	324,000	180,000	17,700	40,000	7,490	80,000	7,092	716	3	2,148		
	300,000	42,000	648,000	300,000	17,700	40,000	14,980	120,000	14,827	1,499	3	4,497		
	400,000	56,000	1,026,000	0	35,400	40,000	14,980	160,000	17,324	1,750	4	7,000		
小 計											(8) 10	13,645	( 8,778 )	
(2) 開港インフラ 開	175,000	42,000	420,000		21,240	30,000	28,211	60,000	7,775	785	(2) 3	2,355	( 1,290 )	
	60,000	14,000	120,000		7,080	40,000	53,900	80,000	3,750	379	1	379	( 342 )	
小 計											(3) 4	2,734	( 1,632 )	
2. 投融資調査開 通	168,000				12,390	40,000		60,000		280	15	4,200	( 3,690 )	
計											(26) 29	20,579	( 14,100 )	

(195)

(単位: 千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積 算 基 礎						
回) 資機材等購送費	( 1952 ) 2,055 ( 2,055 )	2,726	671	2,726 ( 2,055 )						
				区 分	資機材購送費		計	件数	金額	
					購入費・送料	送料				
				開港基礎調査						
				(1) 試験的事業関連	30,000	22,470	52	3	156	
					200,000	63,960	254	3	762	
					204,000	37,450	237	4	948	
				小 計				(8) 10	1,866	( 1,474 )
				(2) 関連1/73関連	180,000	37,450	217	5	651	( 392 )
					30,000	14,900	209	1	209	( 189 )
				小 計				(3) 4	806	( 581 )
				計				(11) 14	2,726	( 2,055 )

(196)

(単位：千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	概 算 基 礎						
目 技 術 費	( 91,318 )	176,761	80,667	176,761 ( 96,124 )						
	< 96,124 >			区 分	コンサルタント報酬	測量費	謝金	計	件数	金額
				開港基礎調査						
				(1) 試験の事実調査	45	0	20	65	3	195
					1,316	8,202	30	9,548	3	28,844
					6,250	5,683	30	11,963	4	47,852
				小 計					(8) 10	76,691 ( 40,020 )
				(2) 調査の事実調査	18,659	15,052	0	31,711	(2) 3	95,133 ( 51,660 )
					4,937	0	0	4,937	1	4,937 ( 4,444 )
				小 計					(3) 4	100,070 ( 56,104 )
				計					(11) 14	176,761 ( 96,124 )

(1977)  
(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎							
(四)報告作成費	( 9758 ) 10,272 < 10,272 >	15,043	4771	15,043 ( 10,272 )							
				区 分	原稿料	翻写料	印刷製本費	報告書費	計	件数	金額
				開発基礎調査							
				(1) 試験の事業関連	100,000	180,000	168,000	56,945	503	3	1509
					200,000	560,000	210,000	94,480	865	3	2595
					200,000	360,000	168,000	104,990	833	4	3332
				小 計						(8) 10	7,436 ( 4242 )
(四)国内旅費	( 933 ) 982 < 982 >	1,715	233	(四)関連1/2の関連	0	0	2,340	0	2,340	(2) 3	7,020 ( 4212 )
					0	0	587	0	587	1	587 ( 588 )
				小 計						(3) 4	7,607 ( 4800 )
				計						(11) 14	15,043 ( 10,272 )
				1,715 ( 982 )							
				区 分	国内旅費	計	件数	金額			
				開発基礎調査							
				試験の事業関連	81,648	82	3	246			
					163,296	163	3	489			
					244,944	245	4	980			
				計			(8) 10	1,715 ( 982 )			



(198)

(单位:千四)

(単位：千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
2. 技術指導に必要な経費	( 22,134 ) 23,299 < 23,299 >	49,174	25,875	
(目) 派遣諸費	( 11,463 ) 12,066 < 12,066 >	26,255	14,189	(1) 赴任(出張)旅費 26,255 ( 12,066 ) 17,864 ( 10,117 )

区 分	単 価 内 訳 (四)										人員	合計	件数	金額
	等級	期間	航空賃	支度料	移動料	宿費手当	当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	計				
開港基礎調査 長期調査員	3	10	375,750	275,000	316,020	99,000	0	9,072	7,500	1,095,950	1	1,096	3	3,288
	3	9	426,438		329,417			22,680		788,535	1	789	4 (6) 7	3,156 6,444 ( 1,972 )
民間企業等技術指導費	3	75日	305,950	80,180			935,000	18,144	2,500	1,141,774	2	2,284	5	11,420 ( 8,125 )
計													(1) 12	17,864 ( 10,117 )

(2) 滞在費  $216,975^{\text{円}} \times \left(1 + \frac{35}{100}\right) \times 10^{\text{ヶ月}} = 2,929$   
 $243,320^{\text{円}} \times \left(1 + \frac{35}{100}\right) \times 9^{\text{ヶ月}} = 2,957$   
計 5,886 ( 1,394 )

(5) 住宅手当  $216,975^{\text{円}} \times \frac{45}{100} \times 10^{\text{ヶ月}} = 976$   
 $243,320^{\text{円}} \times \frac{45}{100} \times 9^{\text{ヶ月}} = 985$   
計 1,961 ( 462 )

(4) 語学手当  $216,975^{\text{円}} \times \frac{10}{100} \times 10^{\text{ヶ月}} = 216$

(199)  
(単位：千円)

科目区分			前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比増減率	項 尊 基 礎									
(回) 旅行機材費			( 513 ) < 540 >	200	△ 340	$243,320 \text{円} \times \frac{10}{100} \times 10^{\text{円}} = 219$ 計 435 ( 103 )									
(回) 現地業務費			( 271 ) < 285 >	1,171	986	(5) 僻地手当 $216,975 \text{円} \times \frac{5}{100} \times 10^{\text{円}} = 109 ( 0 )$ 合 計 26,255 ( 12,066 )									
(回) 所屬先給与補填経費			( 1,044 ) < 1,099 >	4,890	3,791	長期調査員調査費 $61,600 \text{円} \times 10^{\text{円}} = 611$ 計 $61,600 \text{円} \times 9^{\text{円}} = 554$ 1,165 ( 285 )									
(回) 受入諸費			( 8,843 ) < 9,309 >	16,658	7,349	計 $235,000 \times (10 + 2)^{\text{円}} = 2,820$ $230,000 \times 9^{\text{円}} = 2,070$ 4890 ( 1,099 )									
区 分	航空賃	支度料	滞 在 費			普 通 費	回 内 旅 費		厚 生 費		資 料	研 修 費 施 費	計	人 数	金 額
			船(日額)	日数	金 額		鉄道賃	旅行手当	船(日額)	金 額	別送料				
技術者受入	152,975	25,000	4400	60	264,000	9,200	29,640	38,000	4500	9,000	7,490	132,000	666,305	(15) 25	16,658 ( 9,309 )

(200)

(単位：千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(項) 青年海外協力隊派遣費	( 1,635,537 ) 1,694,683 < 1,230,129 >	2,069,374	374,691	
1. 国内事業に必要経費	( 298,690 ) 307,968 < 198,526 >	364,595	56,627	
(目) 国内事業費	( 169,025 ) 177,913 < 104,525 >	184,567	6,654	(1) 資料費 95,514 ( 97,345 ) 資料作成費 79,897 ( 84,877 ) 1) 会場配布資料 5,097 一般 15円 × 150,000部 × 0.92 = 2,070 協力隊関係会合 35円 × 94,000部 × 0.92 = 3,027 2) 申込元上配布資料 2,650 一般 30円 × 11,000部 × 0.92 = 304 広報費 30円 × 85,000部 × 0.92 = 2,346 3) カウンセラー用資料 24,686 協力者 140円 × 30,000部 × 0.92 = 3,864 公的担当機関 110円 × 112,000部 × 0.92 = 11,841 O B 会 90円 × 37,000部 × 0.92 = 3,064 高等学校 430円 × 4500部 × 0.92 = 1,781 教育機関 105円 × 39,000部 × 0.92 = 3,768 一般企業 200円 × 2000部 × 0.92 = 368 4) 業務用資料 55円 × 40,000部 × 0.92 = 2,024 5) 海外用資料 510円 × 9,300部 × 0.92 = 4,364 6) 視聴覚用資料 11,876 民放フィルム購入 122,780 × 35本 × 0.92 = 3,954 スライド 1000円 × 10本 × 24 × 0.92 = 221 16mm作成 158,000円 × 24本 × 0.92 = 3,489 各種ポスター 35円 × 139,800部 × 0.92 = 4,212

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
				<p style="text-align: right;">(201) (単位:千円)</p> <p>7) 映画製作費 <math>31,740 \text{千円} \times 0.92 = 29,200 (36,800)</math></p> <p>通信運搬費 <math>15,617 (12,469)</math></p> <p>1) 会場配布用資料 <math>419</math></p> <p>一般 <math>550 \text{円} \times 450 \text{部} \times 0.92 = 228</math></p> <p>協力関係会合 <math>550 \text{円} \times 47 \text{部} \times 2 \times 2 \times 2 \times 0.92 = 191</math></p> <p>2) 申し込みによる配布資料 <math>2,650</math></p> <p>一般 <math>70 \text{円} \times 13,500 \text{部} \times \frac{3}{4} \times 0.92 = 653</math></p> <p>充て紙層 <math>100 \text{円} \times 21,700 \text{部} \times 0.92 = 1,997</math></p> <p>3) カウンセラー用資料 <math>9,794</math></p> <p>協力者 <math>280 \text{円} \times 475 \text{部} \times 0.92 = 1,224</math></p> <p>公的担当機関 <math>80 \text{円} \times 59,400 \text{部} \times 0.92 = 4,372</math></p> <p>O. B. 会 <math>100 \text{円} \times 20,400 \text{部} \times 0.92 = 1,877</math></p> <p>高等学校 <math>800 \text{円} \times 1,157 \text{部} \times 0.92 = 852</math></p> <p>教育機関 <math>35 \text{円} \times 38,200 \text{部} \times 0.92 = 1,231</math></p> <p>一般企業 <math>155 \text{円} \times 1,669 \text{部} \times 0.92 = 238</math></p> <p>4) 業務用資料 <math>700 \text{円} \times 47 \text{部} \times 2 \times 0.92 = 61</math></p> <p>5) 海外用資料 <math>4,475 \times 10 \text{部} \times 17 \text{部} \times 2 \times 0.92 = 1,400</math></p> <p>6) 視聴覚資料 <math>1,293</math></p> <p>民放フィルム <math>350 \text{円} \times 35 \text{本} \times 12 \text{部} \times 0.92 = 135</math></p> <p>スライド <math>400 \text{円} \times 47 \text{部} \times 2 \times 2 \times 0.92 = 70</math></p> <p>パ ー ト 17 <math>700 \text{円} \times 47 \text{部} \times 2 \times 2 \times 0.92 = 122</math></p> <p>各種ポスター <math>700 \text{円} \times 1,500 \text{部} \times 0.92 = 966</math></p>

(202)

(単位：千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
				<p>(2) ILボシター派遣費 3,905 (3,887)</p> <p>1) 諸謝金</p> <p>原稿編集料 <math>2000^{\text{円}} \times 400^{\text{枚}} \times 1^{\text{人}} \times 0.92 = 920 (920)</math></p> <p>報告会講師謝金 <math>5000^{\text{円}} \times 2^{\text{人}} \times 3^{\text{回}} \times 0.92 = 17 (17)</math></p> <p>小計 937 (937)</p> <p>2) 国内旅費</p> <p>報告会講師旅費 (広島基準 2等級 2泊3日 超時往復)</p> <p><math>29,060^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times 3^{\text{回}} \times 0.92 \times 1.20 = 97 (81)</math></p> <p>報告会同行者旅費 (広島基準 4等級 2泊3日 超時往復)</p> <p><math>28,260^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} \times 3^{\text{回}} \times 0.92 \times 1.02 = 80 (78)</math></p> <p>小計 177 (159)</p> <p>3) 会場借料</p> <p>報告会会場 (含む 映写機等)</p> <p><math>150,000^{\text{円}} \times 3^{\text{カ所}} \times 0.92 = 414 (414)</math></p> <p>4) 外国旅費</p> <p>(2等級 1名 4等級 1名 エチオピア他東アフリカ 50日間)</p> <p><math>2583,438^{\text{円}} \times 0.92 = 2,377 (2,377)</math></p> <p>内訳</p> <p>航空賃 <math>477,500^{\text{円}} \times 2^{\text{人}} = 955,000^{\text{円}}</math></p> <p>支度料 <math>85,090^{\text{円}} + 65,450^{\text{円}} = 150,540^{\text{円}}</math></p> <p>日当宿泊料 <math>\{(2800 + 2400) \times 50^{\text{日}}\} + \{(2600 + 2500) \times 49^{\text{日}}\} = 1,048,900^{\text{円}}</math></p> <p>現地取付機 423,998^{\text{円}}</p> <p>旅行雑費 <math>2,500^{\text{円}} \times 2^{\text{人}} = 5,000^{\text{円}}</math></p> <p>計 2,583,438^{\text{円}}</p>

(203)  
(単位：千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減	積算基礎
				<p>現地取材費内訳</p> <p>通訳備上料 <math>5,000^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} \times 5^{\text{回}} = 125,000^{\text{円}}</math></p> <p>車輛借上料 <math>4,000^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} \times 5^{\text{回}} = 100,000^{\text{円}}</math></p> <p>会議費 <math>7,500^{\text{円}} \times 10^{\text{人}} \times 5^{\text{回}} = 125,000^{\text{円}}</math></p> <p>電報料 <math>132^{\text{円}} \times 30^{\text{字}} \times 5^{\text{回}} = 19,800^{\text{円}}</math></p> <p>外貨交換手数料 <math>4,198^{\text{円}}</math></p> <p>計 <math>423,998^{\text{円}}</math></p> <p>(3) 募集広報費 <math>27,735 (26,104)</math></p> <p>1) 謝金 募集広報行事諸謝金 <math>4,650^{\text{円}} \times 2^{\text{人}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 805 (805)</math></p> <p>2) 国内旅費 <math>4,323 (3,804)</math></p> <p>募集広報活動旅費 (主拠基準 4等級 5泊6日 超時往復)</p> <p><math>42,190^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 \times 102 = 3,722 (3,649)</math></p> <p>身分調整旅費 (主拠基準 3等級 2泊3日 超時往復)</p> <p><math>30,680^{\text{円}} \times 320^{\text{人}} \times \frac{30}{100} \times \frac{1}{5} \times 102 = 601 (155)</math></p> <p>3) 会場借料 募集広報行事会場借上 <math>13,950^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 1,207 (1,207)</math></p> <p>4) 会議費 <math>474 (362)</math></p> <p>募集広報行事司会 <math>840^{\text{円}} \times 5^{\text{人}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 362 (362)</math></p> <p>身分調整打合 <math>1160^{\text{円}} \times (320^{\text{人}} \times \frac{30}{100} \times \frac{1}{5}) \times 5^{\text{人}} = 112</math></p> <p>5) 備品費 カセッ卜映写機 <math>111,600^{\text{円}} \times 5^{\text{台}} \times 0.92 = 514 (514)</math></p> <p>6) 雑費 <math>20,412 (18,412)</math></p>

(206)

(単位:千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 増減額	積 算 基 礎
				<p>募集広報行事会場設営  <math>9300\text{円} \times 47\text{果} \times 2\text{回} \times 0.92 = 805 (805)</math>  募集広報費 19,607 (19,607)</p> <p>(募集広報費内訳)</p> <p>1. 全国紙 <math>1,208,000\text{円} \times 5\text{紙} \times 2\text{回} \times \frac{1}{2} \times 0.92 = 5,337 (5,337)</math>  2. 地方紙 <math>74,400\text{円} \times 47\text{紙} \times 2\text{回} \times 0.92 = 6,435 (6,435)</math>  3. 週刊紙 <math>558,000\text{円} \times 1\text{紙} \times 3\text{回} \times 0.92 = 1,541 (1,541)</math>  4. 業界団体機関紙(誌)掲載料 <math>50,000\text{円} \times 20\text{回} = 1,000</math>  5. ラジオスポット <math>46,500\text{円} \times 2\text{社} \times 10\text{回} \times 0.92 = 856 (856)</math>  6. テレビスポット <math>148,800\text{円} \times 1\text{社} \times 10\text{回} \times 0.92 = 1,369 (1,369)</math>  7. 電車中吊広告 <math>5,509,283\text{円} \times \frac{1}{2} \times 2\text{回} \times 0.92 = 5,069 (5,069)</math>  計 19,607 (19,607)</p> <p>(4) 選挙経費 15,677 (14,997)</p> <p>1) 諸 謝 金 4,205 (4,247)</p> <p>地方選挙管理費謝金 <math>9,300\text{円} \times 5\text{人} \times 47\text{果} \times 0.92 = 2,011 (2,011)</math>  筆記試験問題(作成採点)  <math>11,900\text{円} \times 90\text{種} \times \frac{9}{10} \times 2\text{回} \times 0.92 = 1,774 (1,586)</math>  面接委員謝金  <math>2,620\text{円} \times 15\text{種} \times 2\text{人} \times 6\text{回} \times 2\text{回} \times \frac{9}{10} \times 0.92 = 740 (610)</math>  シニア試験謝金(作成採点、会誌)  <math>18,600\text{円} \times 7\text{人} \times 2\text{回} \times 0.92 = 240 (240)</math></p> <p>2) 国内旅費 6,243 (6,121)</p> <p>地方選挙職員出張旅費(広島基準 5.4等級 5泊4日 超特往復)  <math>26,280\text{円} \times 47\text{果} \times 2\text{回} \times \frac{1}{2} \times 0.92 \times 1.02 = 1,166 (1,137)</math>  第2次選挙受検者上京旅費(広島基準 6等級 1泊2日 特免往復)  <math>12,430\text{円} \times 680\text{人} \times \frac{3}{5} \times 0.92 \times 1.02 = 4,757 (4,664)</math></p>

(245)  
(单位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積算 基 礎
				<p>第2次選考受験者上京旅費(沖縄基準 船2等 1泊2日 特急往復)</p> $23160^{\text{円}} \times 15^{\text{人}} \times 0.92 \times 102 = 326 (320)$ <p>(3) 会議費 <span style="float:right">755 (755)</span></p> <p>地方選考実施打合せ</p> $930^{\text{円}} \times 5^{\text{人}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 403 (403)$ <p>第2次選考委員打合せ</p> $750^{\text{円}} \times 25^{\text{人}} \times 6^{\text{回}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 207 (206)$ <p>受験者昼食代 <math>230^{\text{円}} \times 680^{\text{人}} \times 0.92 = 145 (146)</math></p> <p>4) 会場借料 <span style="float:right">977 (977)</span></p> <p>地方選考試験場 <math>9500^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 805 (805)</math></p> <p>第2次選考実技試験場 <math>18,700^{\text{円}} \times 5^{\text{回}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 172 (172)</math></p> <p>5) 厚生費 <span style="float:right">1,524 (1,524)</span></p> <p>第2次試験受験者健康診料料</p> $2,100^{\text{円}} \times 690^{\text{人}} \times 0.92 = 1,315 (1,315)$ <p>" (再診料)</p> $2,000^{\text{円}} \times 690^{\text{人}} \times \frac{1}{2} \times 0.92 = 209 (209)$ <p>6) 通信運搬費 <span style="float:right">379 (379)</span></p> <p>地方選考郵便料 <math>60^{\text{円}} \times 400^{\text{枚}} \times 0.92 = 217 (217)</math></p> <p>" 電報料 <math>150^{\text{円}} \times 690^{\text{人}} \times 2^{\text{枚}} \times 0.92 = 162 (162)</math></p> <p>7) 米糧別荘間健康経費</p> $10,000^{\text{円}} \times 90^{\text{種}} \times \frac{1}{10} \times 12^{\text{月}} \times 0.92 = 994 (994)$ <p>(5) 帰国職員対策費 <span style="float:right">19,248 (19,981)</span></p> <p>1) 諸謝金</p> <p>各種研修会謝金 <math>3,080^{\text{千円}} \times 0.92 = 2,834 (2,427)</math></p>



(206)

(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	種 算 基 礎
				内 訳
				1. 帰国時オリエンテーション $10,000 \text{円} \times 5 \text{人} \times 5 \text{回} \times 2 \text{回} = 500 (1330)$
				2. 特別オリエンテーション $10,000 \text{円} \times 5 \text{人} \times 3 \text{回} = 150 (154)$
				3. 再派遣隊員研修会 $10,000 \text{円} \times 3 \text{人} = 30 (240)$
				4. 専門隊シニア隊員養成研修 $120,000 \text{円} \times 20 \text{人} = 2,400 (900)$
				計 $3,080 (2,629)$
				2) 国内旅費 $3,889 (3,813)$
				就労地旅費 (広島基準 3 時経 3 泊 4 日 超時往復)
				$31,580 \text{円} \times 20 \text{人} \times \frac{1}{2} \times 0.92 \times 1.02 = 1,481 (1,452)$
				帰国隊員研修旅費 $2,567 \times 0.92 \times 1.02 = 2,408 (2,381)$
				(帰国隊員研修旅費内訳)
				1. オリエンテーション専門隊等 $3,600 \text{円} \times (286 + 15) \text{人} = 1,084 (1,084)$
				2. 特別研修会参加 (広島基準 6 等級 2 泊 3 日 超時往復)
				$10,560 \text{円} \times 47 \text{人} = 779 (779)$
				3. 隊員 O B 会参加 $6,030 \text{円} \times 1168 \text{人} \times \frac{1}{10} = 704 (704)$
				計 $2,567 (2,567)$
				3) 会議費 $962 (764)$
				帰国隊員研修 (4 研修会) $636 \text{円} \times 0.92 = 586 (590)$
				就労地旅打合せ $510 \text{円} \times 20 \text{人} \times 40 \text{回} \times 0.92 = 376 (378)$
				(帰国隊員研修内訳)
				1. オリエンテーション $760 \text{円} \times 244 \text{人} = 186 (186)$
				2. 特別研修会 $540 \text{円} \times 47 \text{人} = 40 (40)$
				3. 隊員 O B 会 $720 \text{円} \times 1,357 \times \frac{1}{5} = 196 (196)$
				4. 隊員歓迎会 $1,000 \text{円} \times 214 \text{人} = 214$
				計 $836 (422)$

(207)

(単位：千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
				<p>4) 会場借料 帰国職員研修会会場借料  <math>111,600^{\text{円}} \times 0.92 = 103 (103)</math></p> <p>5) 厚生費 健康診断精密検査料  <math>\{(11,840^{\text{円}} \times \frac{7}{5}) + 8,000^{\text{円}}\} \times 244^{\text{人}} = 3,108 (3,157)</math></p> <p>6) 技術協力要員育成費          (専門技シエア隊員養成研修手当)  <math>89,000^{\text{円}} \times 6^{\text{回}} \times 17^{\text{人}} \times 0.92 = 8,352 (5,713)</math></p> <p>(6) 事業強化費 22,488 (19,599)</p> <p>1) 諸謝金 18,674 (16,581)</p> <p>地方関係団体謝金 <math>139,500^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 0.92 = 6,032 (6,032)</math>          協力団体(機能別青少年団体等)  <math>55,800^{\text{円}} \times 100^{\text{団体}} \times 0.92 = 5,134 (4,145)</math>          各果OB隊員、協力者元務相談委員  <math>30,000^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{回}} \times 0.92 = 2,595 (2,595)</math>          国内水ランティフ乗務委員  <math>89,000^{\text{円}} \times 10^{\text{人}} \times 6^{\text{回}} \times 0.92 = 4,913 (3,809)</math></p> <p>2) 国内旅費 2,107 (1,403)</p> <p>地方関係団体連絡上京旅費(本館基準4等級3泊4日超経往復)  <math>30,070^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times \frac{1}{2} \times 0.92 \times 120 = 180 (296)</math>          各団体開催行事講師水旅費(同上)  <math>30,070^{\text{円}} \times 20^{\text{団体}} \times 2^{\text{人}} \times 0.92 \times 120 = 1,327 (1,107)</math></p> <p>3) 会議費 1,413 (1,415)</p> <p>地方関係団体連絡会議  <math>1,860^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 2^{\text{人}} \times 0.92 = 563 (563)</math>          協力団体会議  <math>560^{\text{円}} \times 100^{\text{団体}} \times 4^{\text{回}} \times 0.92 = 206 (206)</math></p>

(208)

(単位:千円)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減率	積 算 基 礎
回 派 査 前 訓 練 費	( 129,665 ) ( 130,065 ) ( 94,001 )	184,028	×9973	<p>証券相談会 (カウンセラー研究会)  <math>930^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 16^{\text{人}} \times 0.92 = 644 ( 644 )</math></p> <p>4) 会場借料 <math>294 ( 202 )</math>            地方関係団体連絡会議 <math>100,000^{\text{円}} \times 0.92 = 92</math>            証券相談会場 <math>4650^{\text{円}} \times 47^{\text{果}} \times 0.92 = 202 ( 202 )</math></p> <p>計 (1) ~ (6) <math>184,567 ( 177,913 )</math></p> <p>(A) 訓練直接経費</p> <p>(1) 諸 謝 金</p> <p>1. 語学講師            (1) ボランティア <math>156,000^{\text{円}} \times 12^{\text{月}} \times 9^{\text{人}} = 16,848</math>            (2) 専門 職  <math>\{ (200,000^{\text{円}} \times 16.8^{\text{月}}) + (55,000^{\text{円}} \times 12^{\text{月}}) \} \times 1^{\text{人}} = 4,020</math></p> <p>2. 現地語 12 等講師            (1) 非専門 職 <math>156,000^{\text{円}} \times 16.8^{\text{月}} \times 12^{\text{人}} = 36,691</math>            (2) 専 門 職  <math>\{ (200,000^{\text{円}} \times 16.8^{\text{月}}) + (55,000^{\text{円}} \times 12^{\text{月}}) \} \times 2^{\text{人}} = 8,040</math></p> <p>3. 一般講義講師 <math>\frac{3,000^{\text{円}} \times 13.5^{\text{H}}}{2.5^{\text{人}}} \times 320^{\text{人}} = 5,184</math></p> <p>4. 技術研修費 <math>9,500^{\text{円}} \times 320^{\text{人}} = 3,040</math></p> <p>5. 健康管理医師 <math>1,500^{\text{円}} \times 320^{\text{人}} = 480</math></p> <p>小 計 <math>74,303 ( 45,280 )</math></p> <p>(2) 外国旅費</p> <p>1. 語学講師赴任旅費 (テヘラン基準 3 等級)  <math>606,900^{\text{円}} \times 1^{\text{人}} = 607</math></p>

(209)  
(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎												
				<p>2. 現地語々学講師赴任旅費 (チハラン基準 3等級)</p> $606,900 \text{円} \times 7人 = 4,249$ <p>小計 4,856</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>秘書料</th> <th>着後手当</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>210,000<sup>円</sup></td> <td>150,000<sup>円</sup></td> <td>137,400<sup>円</sup></td> <td>107,000<sup>円</sup></td> <td>2,500<sup>円</sup></td> <td>606,900<sup>円</sup></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 国内旅費</p> <p>1. 入所反帰省旅費</p> $\{80,000 \text{円} \times (150 \times 2) + (330 \times 1) \} \times \frac{2}{3} \times 2 \times 320 \times 102 = 3,865 (3,789)$ <p>2. 国内研修旅費</p> $\{14,980 \text{円} \times (150 \times 10) + (330 \times 5) + 13,700 \times 4 \} \times 320 \times 120 = 20,652 (17,210)$ <p>小計 24,517 (20,999)</p> <p>(4) 訓練諸費</p> <p>1. 教材費 <math>10,000 \text{円} \times 320 \times 0.92 = 2,944 (2,209)</math></p> <p>2. 食費 <math>550 \text{円} \times 320 \times 11.9 \text{円} = 20,944 (17,136)</math></p> <p>3. 訓練手当 <math>400 \text{円} \times 320 \times 11.9 \text{円} = 15,232 (11,424)</math></p> <p>4. 被服費 <math>(12,000 + 5,300) \text{円} \times 320 \text{人} = 5,536 (6,536)</math></p> <p>5. 医療衛生費 <math>4,000 \text{円} \times 320 \text{人} \times 0.92 = 1,177 (1,178)</math></p> <p>6. 研修交通費 <math>30,000 \text{円} \times 320 \text{人} = 9,600 (9,600)</math></p> <p>小計 55,433 (27,082)</p> <p>計 (1) - (4) 159,109 (113,361)</p>	航空賃	支度料	秘書料	着後手当	旅行雑費	計	210,000 <sup>円</sup>	150,000 <sup>円</sup>	137,400 <sup>円</sup>	107,000 <sup>円</sup>	2,500 <sup>円</sup>	606,900 <sup>円</sup>
航空賃	支度料	秘書料	着後手当	旅行雑費	計											
210,000 <sup>円</sup>	150,000 <sup>円</sup>	137,400 <sup>円</sup>	107,000 <sup>円</sup>	2,500 <sup>円</sup>	606,900 <sup>円</sup>											

(210)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対 前 年 度 比較増減額	(単位:千円) 核 算 基 礎
				<p>(B) 訓練間接経費 <span style="float:right">20,919 (16,694)</span></p> <p>(1) 備品費 <span style="float:right">3,000 (3,000)</span></p> <p>寝 具 <math>(15,000 \text{円} \times 20 \text{組}) + (25,000 \text{円} \times 2 \text{組}) = 350</math></p> <p>ストップウォッチ <math>10,000 \text{円} \times 2 \text{個} = 20</math></p> <p>体力測定器一揃 <math>98</math></p> <p>現地踏タイプライター <math>250,000 \text{円} \times 5 \text{台} = 1,250</math></p> <p>乾式複写機 <math>850,000 \text{円} \times 1 \text{台} = 850</math></p> <p>ビデオカセットコーダー <math>346,000 \text{円} \times 2 \text{台} = 692</math></p> <p>計 <math>3,260 \text{円} \times 0.92 = 3,000</math></p> <p>(2) 会議費 <span style="float:right">608 (608)</span></p> <p>入所終了式</p> <p><math>300 \text{円} \times 200 \text{人} \times 2 \text{回} \times 4 \text{回} \times 0.92 = 442 (442)</math></p> <p>訓練打合</p> <p><math>300 \text{円} \times 15 \text{人} \times 10 \text{回} \times 4 \text{回} \times 0.92 = 166 (166)</math></p> <p>(5) 消耗品費 <span style="float:right">694 (694)</span></p> <p>邦字新聞</p> <p><math>900 \text{円} \times 4 \text{紙} \times 8 \text{部} \times 12 \text{月} \times 0.92 = 318 (318)</math></p> <p>英字新聞</p> <p><math>1,000 \text{円} \times 2 \text{紙} \times 5 \text{部} \times 12 \text{月} \times 0.92 = 111 (111)</math></p> <p>その他 <math>24,000 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.92 = 265 (265)</math></p> <p>(4) 借 料 <span style="float:right">16,617 (12,392)</span></p> <p>第2訓練所借料 <span style="float:right">16,497 (12,272)</span></p> <p>グラント借料 <math>500 \text{円} \times 4 \text{人} \times 15 \text{回} \times 4 \text{回} = 120 (120)</math></p> <p>計 (A) + (B) <span style="float:right">180,028 (130,055)</span></p>

(211)  
(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	概算 基 礎
				(第2訓練所管料内訳) 1. 宿泊施設 訓練生分 $660^{\text{円}} \times 56^{\text{日}} \times 80^{\text{人}} \times 4^{\text{回}} = 11828 (7706)$ 職員分 $660^{\text{円}} \times 56^{\text{日}} \times 2^{\text{人}} \times 4^{\text{回}} = 296 (193)$ 小計 12,124 (7899) 2. 研修施設 教室 $\{(1,200 \times 4^{\text{室}}) + (700^{\text{円}} \times 4^{\text{室}})\} \times 56^{\text{日}} \times 4^{\text{回}} = 1703 (1703)$ 教務室等 $2,300^{\text{円}} \times 2^{\text{室}} \times 365^{\text{日}} = 1679 (1679)$ 講師控室等応接室 $300^{\text{円}} \times 1^{\text{室}} \times 56^{\text{日}} \times 4^{\text{回}} = 68 (68)$ 集会場 $2100^{\text{円}} \times 1^{\text{室}} \times 20^{\text{日}} \times 4^{\text{回}} = 168 (168)$ 屋内体育館 $4600^{\text{円}} \times 1^{\text{棟}} \times 41^{\text{日}} \times 4^{\text{回}} = 755 (755)$ 小計 4573 (4573) 計 16,497 (12,272)

(2/2)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	概算基礎
2. 海外事業に必要経費				
(回) 海外事業費	( 1,336,849 ) 1,386,715 ( 1,031,603 )	1,704,779	318,064	(1) 調査費 2443 ( 7462 ) 1) 派遣前調査費 2,899 ( 2,610 ) $1049360 \text{円} \times 3 \text{人} \times 0.92 \times 102 = 2,899 ( 2,610 )$

区分	等級	日数	航空賃	支度料	日当宿泊料	国内旅費	旅行雑費	現地調査費	報告書作成費	技術費	調査前会議費	計
デリ-基準	3	7	275,400	66,030	$(2400 \times 7) + (7500 \times 6) = 61,800 \text{円}$	47,060	2,500	124,150	109,000	367,920	4,500	1049360

(単価内訳)

1. 現地調査費

    通訳備人費  $5,000 \text{円} \times 5 \text{日} = 25,000 \text{円}$

    車両借上費  $6,000 \text{円} \times 5 \text{日} = 30,000 \text{円}$

    会議費  $2,500 \text{円} \times 8 \text{人} \times 2 \text{回} = 40,000 \text{円}$

    資料購入費  $2,000 \text{円} \times 10 \text{種} = 20,000 \text{円}$

    通信運搬費  $152 \text{円} \times 30 \text{通} \times 2 \text{回} = 7,920 \text{円}$

    外貨交換手数料  $122,920 \text{円} \times 0.01 = 1,230 \text{円}$

        計 124,150円

2. 報告書作成費  $2,000 \text{円} \times 50 \text{冊} = 100,000 \text{円}$

3. 技術費  $14,600 \text{円} \times (7+5) \times 2.1 = 367,920 \text{円}$

4. 調査前会議費  $900 \text{円} \times 5 \text{人} = 4,500 \text{円}$

5. 国内旅費 (大阪基準)

$\{ (2230 + 1900 + 2000) + (900 \times 4 \text{日}) + (4600 \times 3 \text{日}) \} \times 2 = 47,060 \text{円}$

科目区分			前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	概 算 基 礎						(単位:千円)
						2) 実施調査費						2,639 (2,547)
						$955,330 \text{円} \times 3 \text{人} \times 0.92 \times 102 = 2,639 (2,547)$						
区 分	等級	日数	航空賃	支度料	日当宿泊料	国内旅費	旅行旅費	現地調査費	報告書作成費	会議費	計	
			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
デリ-基準	3	31	215,000	66,020	$(2,400 \times 29) + (7,600 \times 28) = 279,600$	47,060	2,500	175,740	100,000	9,000	955,330	
						(単価内訳)						
						1. 現地調査費						
						車賃借上費 $1,000 \text{円} \times 29 \text{日} = 174,000 \text{円}$						
						外貨交換手数料 $174,000 \text{円} \times 0.01 = 1,740 \text{円}$						
						計 $175,740 \text{円}$						
						2. 報告書作成費 $2,000 \text{円} \times 50 \text{冊} = 100,000 \text{円}$						
						3. 会議費 $900 \text{円} \times 5 \text{人} \times 2 \text{回} = 9,000 \text{円}$						
						4. 国内旅費 (大阪基準)						
						$\{(2,230 \text{円} + 1,900 \text{円} + 2,000 \text{円}) + (900 \text{円} \times 4 \text{日}) + (4,600 \text{円} \times 5 \text{日})\} \times 2 \text{回} = 47,060 \text{円}$						
						3) 海外事業調査費						2,305 (2,305)
						諸謝金 $650 \text{円} \times 150 \text{枚} \times 10 \text{冊} \times 0.92 = 897$						
						資料購入費 $2,360 \text{円} \times 15 \text{冊} \times 10 \text{冊} \times 0.92 = 327$						
						資料整備費 $85 \text{円} \times 10 \text{冊} \times 10 \text{冊} \times 0.92 = 782$						
						資料作成費 $180 \text{円} \times 60 \text{部} \times 3 \text{冊} \times 10 \text{冊} \times 0.92 = 299$						



(214)

科目区分		前年度予算額	昭和50年度予算額	前年度と比較増減	(単位 千円)						
					積 算 基 礎						
					(2) 巡回指導旅費						
					11,511,840円 × 0.92 = 10,590						
					10,590 ( 8663 )						
区 分	路線	期間	航空賃	支度料	旅行雑費	日当宿泊料	現地交通賃	現地調査費	報告書作成費	計	
			円	円	円	円	円	円	円	円	
東南アジア 地 域	タイ・インドネシア	2	28	194,750	78,160	2,500	(3200×28) + (10100×27) = 362,300	10 <sup>14</sup> ×26 <sup>14</sup> ×308 <sup>14</sup> = 80,080	80,000	10,000	807,790
		3	28	194,750	66,030	2,500	(2400×28) + (7500×27) = 269,700	80,080			613,060
		4	28	194,750	61,990	2,500	269,700	80,080			609,020
南西アジア 地 域	ニューデリー	2	28	275,400	70,070	2,500	(2800×28) + (8600×27) = 310,600	80,080	80,000	10,000	825,650
		3	28	275,400	66,030	2,500	269,700	80,080			693,710
		4	28	275,400	61,990	2,500	269,700	80,080			689,670
アフリカ 地 域	ラゴス	2	28	724,100	70,070	5,000	(2900×28) + (9000×27) = 324,200	15 <sup>14</sup> ×26 <sup>14</sup> ×308 <sup>14</sup> = 120,120	80,000	10,000	1,333,490
		4	28	724,100	61,990	5,000	(2500×28) + (7900×27) = 283,300	120,120			1,194,510
		4	28	724,100	61,990	5,000	283,300	120,120			1,194,510
中南米 地 域	サンサルバドル	1	28	623,400	78,160	2,500	(9300×28) + (10600×27) = 379,600	120,120	80,000	10,000	1,292,780

(单位:千元)

科 目 区 分		前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比増減額	積 算 基 礎						
(医師派遣)											
区 分		等級 期間	航空賃	支度料	旅行雑費	日当宿泊料	現地交通費	現地調査費	報告書作成費	携行医薬品	計
南 東 アジア地域	ジャエンチャン	2 28	194,750	70,070	2,500	310,600	80,080			100,000	758,000
		2 28	194,750	70,070	2,500	310,600	80,080				658,000
南 西 アジア地域	ニューデリー	2 28	225,400	70,070	2,500	310,600	80,080			100,000	838,650
										合 計	11,511,840

(3) 隊員派遣費

1) 旅 費

新規派遣

$$\{(10,820 \times 102) + (49,190 \times 1,267)\} \times 320^{\wedge} = 202,967$$

再 派 遣

$$\{(10,820 \times 102) + (225,200 \times 1,267)\} \times 70^{\wedge} = 20,568$$

帰 国

$$\{(10,820 \times 102) + (325,900 \times 1,267)\} \times 229^{\wedge} = 97,091$$

2) 現地語学訓練費

新規派遣

$$30^{\wedge} \times 308^{\wedge} \times 320^{\wedge} \times 0.92 = 2,721 (2,721)$$

3) 海外手当反調整資金

$$210^{\wedge} \times 6,936^{\wedge} \times 308^{\wedge} = 448,621 (433,367)$$

4) 支援経費

1. 人当支援経費

$$25^{\wedge} \times 4,936^{\wedge} \times 308^{\wedge} = 203,481 (175,225)$$

(26)

(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	概 算 基 礎					
				2. 技術指導費 $1294 \times 6.936 \times 0.92 = 8,257 (7,939)$ 3. 特別材料調達費 $60,000 \times 0.92 = 55,200 (24,540)$ 5) 所属先補填 $77,465^{\text{円}} \times \left\{ (1,520^{\text{円}} \times \frac{30}{100}) + (4,856^{\text{円}} \times \frac{20}{100}) \right\} = 157,038 (55,962)$ (内 訳) 直接人件費 $89,000^{\text{円}} \times \frac{1}{2} = 44,500$ 間接人件費 $89,000^{\text{円}} \times \frac{190.4}{1,000} = 16,945$ 諸 経 費 $89,000^{\text{円}} \times \frac{60}{100} \times \frac{30}{100} = 16,020$ 計 77,465 6) 国内旅立金 $34,500^{\text{円}} \times \left\{ (3,520^{\text{円}} \times \frac{70}{100}) + (4,856^{\text{円}} \times \frac{80}{100}) \right\} = 219,041 (225,300)$ 7) 旅費福祉費 45,520 (43,350) 1. 災害補償費 $6,000^{\text{円}} \times \frac{1}{12} \times 8,376^{\text{円}} = 3,490 (3,630)$ 2. 生命保険共済制度負担金 $1800^{\text{円}} \times 8,376^{\text{円}} = 15,077 (15,650)$ 3 医療厚生費 $\{ (42,000^{\text{円}} \times 390) + (36,000^{\text{円}} \times 235) \} \times 0.92 = 22,853 (23,570)$ 4. 死亡保障経費 500 (500) 5. 医療対策費 3,600					
				(旅費単価内訳)					
派遣別	目的地	航空賃	支度料	国内旅費	移動料	日当宿泊料	番後手当	旅行雑費	計
新規	テヘラン	210,000	80,000	$\{ 4080^{\text{円}} + (4050^{\text{円}} \times 3) \} \times 3 = 10,820$	102,700	$(200 \times 2) + (6100 \times 1) = 10,700$	86,000	2,500	502,720
再派遣	テヘラン	210,000		10,820		10,700		2,500	234,020
帰 国	テヘラン	210,000		10,820	102,700	10,700		2,500	336,740

(27)  
(単位：千円)

(単位:千円)

科目区分

前年度  
算額

昭和50年度  
算額

対前年度  
比較増減額

積算基礎

(医療厚生費単価内訳)

区分	医療品	健康診断料		計
		検査料	交通費	
再派遣	12,000	$5000^{\text{円}} \times 2^{\text{回}} = 10,000$	$5000^{\text{円}} \times 2^{\text{回}} \times 2^{\text{回}} = 20,000$	42,000
継続	6,000	10,000	20,000	36,000

(隊員派遣人員内訳表)

区分	派遣時期 人数	4月	8月	10月	2月	4月	計
新規	320	海外 $80^{\text{人}} \times 11.5^{\text{月}} = 920^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 7.5^{\text{月}} = 600^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 5.5^{\text{月}} = 440^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 1.5^{\text{月}} = 120^{\text{人月}}$		2,080 <sup>人月</sup>
		国内 $80^{\text{人}} \times 0.5^{\text{月}} = 40^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 4.5^{\text{月}} = 360^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 4.5^{\text{月}} = 360^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 4.5^{\text{月}} = 360^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 4^{\text{月}} = 320^{\text{人月}}$	1,440 <sup>人月</sup>
継続	235	$45^{\text{人}} \times 12^{\text{月}} = 540^{\text{人月}}$	$40^{\text{人}} \times 12^{\text{月}} = 480^{\text{人月}}$	$70^{\text{人}} \times 12^{\text{月}} = 840^{\text{人月}}$	$80^{\text{人}} \times 12^{\text{月}} = 960^{\text{人月}}$		2,820 <sup>人月</sup>
帰国	164		$55^{\text{人}} \times 5^{\text{月}} = 275^{\text{人月}}$	$62^{\text{人}} \times 7^{\text{月}} = 434^{\text{人月}}$	$47^{\text{人}} \times 11^{\text{月}} = 517^{\text{人月}}$		1,226 <sup>人月</sup>
再派遣	赴任	70	$70^{\text{人}} \times 6^{\text{月}} = 420^{\text{人月}}$				420 <sup>人月</sup>
	帰国	65	$65^{\text{人}} \times 6^{\text{月}} = 390^{\text{人月}}$				390 <sup>人月</sup>
計	854						国内人員計 8376 <sup>人月</sup> 海外人員計 6936 <sup>人月</sup>

(注) 50年度帰国隊員数は  $164^{\text{人}} + 65^{\text{人}} = 299^{\text{人}}$

(2/8)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	算 算 基 礎
				<p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <p>(4) シニアグループ派遣費 225,841 (145,135)</p> <p>1) 赴帰任経費 31,762 (22,564)</p> <p>新規及交代替赴任</p> <p>本人 <math>\{(5,675^{\text{円}} \times 102) + (499,800^{\text{円}} \times 1267)\} \times 15^{\text{人}} = 9,585</math></p> <p>家族 <math>\{(6,726^{\text{円}} \times 102) + (606,860^{\text{円}} \times 1267)\} \times 11^{\text{人}} = 8,533</math></p> <p>帰国</p> <p>本人 <math>\{(5,675^{\text{円}} \times 102) + (351,300^{\text{円}} \times 1267)\} \times 15^{\text{人}} = 6,763</math></p> <p>帰国 <math>\{(6,726^{\text{円}} \times 102) + (489,360^{\text{円}} \times 1267)\} \times 11^{\text{人}} = 6,851</math></p> <p>2) 所属先補填</p> <p><math>158,160^{\text{円}} \times \{228^{\text{人}} + 222^{\text{人}} + (222^{\text{人}} \times \frac{60}{100} \times \frac{50}{100})\} = 81,705 (43,920)</math></p> <p>人月内訳</p> <p>シニア隊員 <math>(9^{\text{人}} \times 8^{\text{月}}) + (8^{\text{人}} \times 12^{\text{月}}) + (9^{\text{人}} \times 6^{\text{月}}) = 222^{\text{人}}^{\text{月}}</math></p> <p>調整員 <math>(6^{\text{人}} \times 8^{\text{月}}) + (12^{\text{人}} \times 12^{\text{月}}) + (6^{\text{人}} \times 6^{\text{月}}) = 228^{\text{人}}^{\text{月}}</math></p> <p>3) 滞在費 86,143 (57,408)</p> <p>本人 <math>132,000^{\text{円}} \times 435^{\text{人}} \times \frac{125}{100} = 71,775 (48,000)</math></p> <p>家族 <math>132,000^{\text{円}} \times 311^{\text{人}} \times \frac{35}{100} = 14,368 (9,408)</math></p> <p>本人 <math>(15^{\text{人}} \times 7^{\text{月}}) + (20^{\text{人}} \times 12^{\text{月}}) + (15^{\text{人}} \times 6^{\text{月}}) = 435^{\text{人}}^{\text{月}}</math></p> <p>家族 <math>(11^{\text{人}} \times 7^{\text{月}}) + (14^{\text{人}} \times 12^{\text{月}}) + (11^{\text{人}} \times 6^{\text{月}}) = 311^{\text{人}}^{\text{月}}</math></p> <p>4) 支援経費 23,420 (19,280)</p> <p>現地業務費 <math>20,000^{\text{円}} \times 435^{\text{人}}^{\text{月}} = 8,700 (6,400)</math></p> <p>携行機材費 <math>400,000^{\text{円}} \times 40^{\text{人}} \times 0.92 = 14,720 (12,880)</math></p>

(2/9)

(単位:千円)

(単位:円)

科目区分

前年度予算額

昭和50年度  
予算額

対前年度  
増減率

積

算

基

礎

5) 災害補償費

2,811 ( 1,963)

米稻上稼減損

$5000 \text{円} \times 450^{\text{円}} = 2,250 ( 1,600)$

失済制度負担金

$132000^{\text{円}} \times \frac{135}{100} \times 450^{\text{円}} \times \frac{7}{1000} = 561 ( 363)$

(旅費単価内訳)

テハラソ基準

派遣別	区分	航空賃	食料	移動料	名義手当	日当宿泊料	国内旅費	旅行雑費	計
新規 交代	本人	円 210,000	円 90,000	円 $205400 \times \frac{1}{2}$ = 102,700	円 $(2100 + 6500) \times 10^3$ = 86,000	円 $(2100 + 6500)$ = 8,600	円 5,675	円 3,500	円 505,475
	家族	円 $210,000 \times 1.5^{\text{円}}$ = 315,000	円 $90,000 \times \frac{2}{3}$ = 60,000	円 $205400 \times \frac{65}{100}$ = 133,510	円 $86,000 \times \frac{2}{3}$ = 57,333	円 $8,600 \times \frac{2}{3}$ = 5,733	円 $5,675 \times \frac{4}{3}$ = 7,567	円 3,750	円 604,586
帰国	本人	円 210,000		円 102,700	円 $(900 + 4600) \times 5^{\text{円}}$ = 27,500	円 8,600	円 5,675	円 2,500	円 356,975
	家族	円 315,000		円 133,510	円 $27,500 \times \frac{2}{3}$ = 9,167	円 8,600	円 6,726	円 3,750	円 495,086



(222)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				<p>3. 寒冷地手当</p> <p>(1) 一般寒冷地手当</p> <p>(職員本俸) (扶養手当)</p> <p>3 級 地 <math>(159,661円 + 3,375円) \times \frac{45}{100} \times 10人 = 7344円</math></p> <p>(職員本俸) (扶養手当)</p> <p>2 級 地 <math>(159,661円 + 3,375円) \times \frac{35}{100} \times 2人 = 1144円</math></p> <p>(職員本俸) (扶養手当)</p> <p>1 級 地 <math>(159,661円 + 3,375円) \times \frac{25}{100} \times 15人 = 6114円</math></p> <p>小 計 1,4594円</p> <p>(2) 定 額 部 分</p> <p>3 級 地 26,800円 <math>\times</math> 10人 <math>=</math> 2684円</p> <p>2 級 地 20,100円 <math>\times</math> 2人 <math>=</math> 404円</p> <p>1 級 地 16,750円 <math>\times</math> 15人 <math>=</math> 2514円</p> <p>小 計 5594円</p> <p>(3) 北 海 道 分 30,800円 <math>\times</math> 6人 <math>=</math> 1854円</p> <p>(4) 3級地および2級地 (除く北海道)</p> <p>3 級 地 11,000円 <math>\times</math> 4人 <math>=</math> 444円</p> <p>2 級 地 5,500円 <math>\times</math> 2人 <math>=</math> 114円</p> <p>小 計 554円</p> <p>計 2,2584円</p> <p>4. 特別都市手当</p> <p>2,690円 <math>\times</math> 223人 <math>\times</math> 12月 <math>=</math> 7,1994円</p> <p>5. 宿日直手当</p> <p>一 般 分 (海外移住センター, 海外移住研修所, 沖縄支部)</p> <p>宿直手当 1,300円 <math>\times</math> 313日 <math>=</math> 4074円</p> <p>宿日直手当 1,950円 <math>\times</math> 52日 <math>=</math> 1024円</p>



(223)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減額 千円	概 算 基 礎
				日直手当 $650円 \times 66日 = 434円$ 計 $552千円 \times 4人 = 2,208千円$ 6. 住居手当 $3,010円 \times 223人 \times 12月 = 8,055千円$ 7. 職員工労手当 (1) 在勤基本手当 $163,920円 \times 88人 \times 12月 = 173,100千円$ (2) 配偶者手当 $173,100千円 \times \frac{40}{100} \times \frac{87}{100} = 60,239千円$ (3) 住居手当 $92,020円 \times 88人 \times \frac{70}{100} \times 12月 = 71,717千円$ (4) 子女教育手当 $12,000円 \times 88人 \times \frac{42}{100} \times 12月 = 5,322千円$ 小 計 $310,378千円$ (5) 租税(所得税)負担分(伯国各支部(除代表部)及びサント・ドミンゴ支部職員分) $310,378千円 \times \frac{32}{88} = 134,027千円$ $134,027千円 \times 11.2\% \times \frac{1}{2} = 7,506千円$ 計 $317,884千円$ 8. 通勤手当 $4,822円 \times 223人 \times 12月 = 12,804千円$ 合 計 $638,971千円$
(目) 超過勤務手当	( 38,914) 32,820 < 20,088 >	44,076	11,256	1. 国 内 (職員本俸) (特別都市手当) $(159,661円 + 2,690円) \times 12月 \times 1.25 = 1,064,36円 \dots 単位$ $2,288$ 本 部 $1,064,36円 \times 15H \times 84人 \times 12月 = 16,093千円$ セ ン タ ー $1,064,36円 \times 10H \times 19人 \times 12月 = 2,427千円$ 研 修 所 $1,064,36円 \times 10H \times 5人 \times 12月 = 639千円$ 地 方 $1,064,36円 \times 10H \times 63人 \times 12月 = 8,047千円$ 調 整 分 $1,064,36円 \times 5,000H = 5,322千円$ 計 $32,528千円$

(22R)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				2. 海 外 (1) 専 門 職 員 $\frac{120,765円 \times 12月}{2288} \times 1.25 = 791.73 \dots\dots\dots \text{単価}$ $(1) 791.73円 \times 82人 \times 10H \times 12月 = 27914円$ $(2) \text{調整分 } 791.73円 \times 2.200H \times \frac{82}{107} = 13354円$ <p style="text-align: right;">小 計 91264円</p> (2) 一 般 職 員 $\frac{105,138円 \times 12月}{2288} \times 1.25 = 689.28 \dots\dots\dots \text{単価}$ $689.28円 \times 25人 \times 10H \times 12月 = 20684円$ $\text{調整分 } 689.28円 \times 2.200H \times \frac{25}{107} = 3544円$ <p style="text-align: right;">小 計 24224円</p> <p style="text-align: right;">計 11,5484円</p> <p style="text-align: right;">合 計 44,0764円</p>
(目)法定福利費	( 87,093) < 76,193 50,254 >	97,153	20,960	1. 国 内 (1) 社会保険料 ア 健康保険料 $\begin{aligned} & \text{(国内職員本俸)} \quad \text{(扶養手当)} \quad \text{(職務手当)} \quad \text{(特別都市手当)} \quad \text{(通勤手当)} \\ & (427,2534円 + 7,0324円 + 22,8924円 + 7,1994円 + 12,9044円 \\ & \quad \text{(超勤手当)} \quad \text{(宿日直手当)} \quad \text{(住居手当)} \\ & + 32,5284円 + 2,2084円 + 8,0554円) \times \frac{72}{1,000} \times \frac{1}{2} \\ & = 18,7954円 \end{aligned}$ イ 厚生年金保険料 $\begin{aligned} & \text{(職員本俸)} \quad \text{(扶養手当)} \quad \text{(職務手当)} \quad \text{(特別都市手当)} \quad \text{(通勤手当)} \\ & (562,1354円 + 7,0324円 + 22,8924円 + 7,1994円 + 12,9044円 \\ & \quad \text{(超勤手当)} \quad \text{(宿日直手当)} \quad \text{(住居手当)} \\ & + 32,5284円 + 2,2084円 + 8,0554円) \times \frac{26}{1,000} \times \frac{1}{2} \end{aligned}$

(225)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p style="text-align: right;">= 24,964千円</p> <p>△失業保険料</p> <p>(職員本俸) (扶養手当) (職務手当) (特別都市手当) (通勤手当)  <math>(562,135千円 + 9,032千円 + 22,892千円 + 2,199千円 + 12,904千円)</math>  (超勤手当) (宿直手当) (住居手当) (期末手当) (寒地手当)  <math>+ 32,528千円 + 2,208千円 + 8,055千円 + 247,941千円 + 2,258千円)</math></p> <p><math>\times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 5,909千円</math></p> <p>工. 労災保険料</p> <p>(国内職員本俸) (扶養手当) (職務手当) (特別都市手当) (通勤手当)  <math>(428,016千円 + 9,032千円 + 22,892千円 + 2,199千円 + 12,904千円)</math>  (超勤手当) (宿直手当) (住居手当) (国内期末手当) (寒地手当)  <math>+ 32,528千円 + 2,208千円 + 8,055千円 + 191,492千円 + 2,258千円)</math></p> <p><math>\times \frac{2}{1,000} = 1,433千円</math></p> <p>才. 共有組合負担金</p> <p><math>159,661千円 \times 14人 \times 12月 \times \frac{625}{1,000} = 1,676千円</math></p> <p>力. 在外派遣職員福利厚生基金</p> <p>(在外職員本俸)  <math>134,882千円 \times \frac{35}{1,000} = 4,721千円</math></p> <p style="text-align: right;">計 57,498千円</p> <p>(2) 公務災害補償費</p> <p>外地派遣職員分</p> <p>(在外職員本俸) (同左20%)  <math>(134,882千円 + 33,720千円) \times \frac{1.5}{1,000} = 253千円</math></p> <p style="text-align: right;">合 計 57,751千円</p> <p>2. 海 外</p> <p>(1) 社会保険料</p> <p>ア. 伯 国</p>

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
	4円	4円	4円	<p>(7) 派遣職員</p> <p>1. 在勤基本手当 <math>163.920円 \times 45人 \times 12月 = 88.5174円</math></p> <p>2. 配偶者手当 <math>88.5174円 \times \frac{40}{100} \times \frac{82}{100} = 30.8044円</math></p> <p>3. 住居手当 <math>92.020円 \times 45人 \times \frac{70}{100} \times 12月 = 36.6744円</math></p> <p>4. 子女教育手当 <math>12.000円 \times 45人 \times \frac{42}{100} \times 12月 = 2.7224円</math></p> <p>小計 <math>158.7174円 \times \frac{30}{100} \times \frac{8}{100} = 3.8094円</math></p> <p>(1) 現地職員</p> <p>1. 職員本俸 <math>(120.765円 \times 40人 \times 12月) + (105.138円 \times 13人 \times 12月) = 74.3694円</math></p> <p>2. 期末手当 <math>74.3694円 \times \frac{15}{12} = 9.2964円</math></p> <p>3. 超過勤務手当 (1) <math>791.73円 \times 40人 \times 10H \times 12月 = 3.8004円</math></p> <p>(2) 調整分 <math>791.73円 \times 2.200H \times \frac{82人}{107人} \times \frac{40}{82}人 = 6514円</math></p> <p>(3) <math>689.28円 \times 13人 \times 10H \times 12月 = 1.0754円</math></p> <p>(4) 調整分 <math>689.28円 \times 2.200H \times \frac{25人}{107人} \times \frac{13人}{25人} = 1844円</math></p> <p>( (1) ~ (4) ) = 5.7104円</p> <p>小計 <math>89.3754円 \times \frac{15.1}{100} = 13.4964円</math></p> <p>イ、社会統合プログラム基金納付金</p> <p>(ア) ジュミツク(商企業)</p> <p>年間仕切状高 <math>6,933,955.02</math> 納付率 <math>0.00625</math> レート <math>48円</math> = 2,0804円</p> <p>(イ) ジエミス(金融業)</p> <p>(1) 所得税減額分</p> <p>1975年所得総額 <math>1,370</math> 減額率 <math>0.05</math> レート <math>48円</math> = 34円</p>

(227)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>(2) 自己資金による分</p> <p>所得税減額分と同額 3 千円</p> <p>小 計 2,086 千円</p> <p>ウ その他</p> <p>(ア) 職員本俸 <math>(120,765円 \times 42人 \times 12月) + (105,138円 \times 12人 \times 12月) = 76,006 千円</math></p> <p>(イ) 期末手当 <math>76,006 千円 \times \frac{1}{12} = 6,334 千円</math></p> <p>小 計 <math>82,340 千円 \times \frac{18}{100} = 14,821 千円</math></p> <p>計 34,212 千円</p> <p>(2) 公務災害補償費</p> <p>ア 伯 国</p> <p>(1) 職員本俸 <math>(120,765円 \times 40人 \times 12月) + (105,138円 \times 13人 \times 12月) = 74,369 千円</math></p> <p>(2) 期末手当 <math>74,369 千円 \times \frac{15}{12} = 9,286 千円</math></p> <p>(3) 超過勤務手当</p> <p>(ア) <math>791,73円 \times 40人 \times 10H \times 12月 = 3,800 千円</math></p> <p>(イ) 調整分 <math>791,73円 \times 2.200H \times \frac{82人}{107人} \times \frac{40人}{82人} = 651 千円</math></p> <p>(ウ) <math>689,28円 \times 13人 \times 10H \times 12月 = 1,075 千円</math></p> <p>(エ) 調整分 <math>689,28円 \times 2.200H \times \frac{25人}{107人} \times \frac{13人}{25人} = 184 千円</math></p> <p>〔(ア) ~ (エ)〕 5,710 千円</p> <p>小 計 <math>89,375 千円 \times \frac{138}{100} = 1,233 千円</math></p> <p>イ その他</p> <p>職員本俸 <math>(120,765円 \times 42人 \times 12月) + (105,138円 \times 12人 \times 12月) = 76,006 千円</math></p> <p><math>76,006 千円 \times \frac{15}{1,000} = 114 千円</math></p> <p>計 1,347 千円</p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減率 %	族 算 基 礎
				(3) 家族手当基金 伯 国 ア 職員本俸 $(120,765円 \times 40人 \times 12月) + (105,138円 \times 13人 \times 12月) = 743,694円$ イ 期末手当 $743,694円 \times \frac{15}{12} = 9,286,400円$ エ 超過勤務手当 (ア) $791,777円 \times 40人 \times 10H \times 12月 = 3,800,040円$ (イ) 調整分 $791,777円 \times 2.200H \times \frac{82人}{107人} \times \frac{40人}{82人} = 651,400円$ (ウ) $689,287円 \times 13人 \times 10H \times 12月 = 1,075,400円$ (エ) 調整分 $689,287円 \times 2.200H \times \frac{25人}{107人} \times \frac{13人}{25人} = 184,400円$ (イ) ~ (エ) 計 $89,375,400円 \times \frac{43}{100} = 3,843,400円$ 合 計 39,402,400円 総 計 92,153,400円 (職員本俸) (扶養手当) (職務手当) (特別都市手当) (通勤手当) $(562,137,400円 + 803,240円 + 22,872,400円 + 7,199,400円 + 12,904,400円$ (超勤手当) (宿直手当) (住居手当) $+ 32,528,400円 + 2,208,400円 + 8,055,400円) \times \frac{1.2}{1,000} = 788,400円$
(目) 児童手当	( 593 ) ( 255 ) < 63 >	788	533	
(項) 退職手当	( 69,468 ) ( 58,093 ) < 20,885 >	63,110	5,017	
(目) 退職手当	( 69,468 ) ( 58,093 ) < 20,885 >	63,110	5,017	1. 国 内 (1) 一般分 (職員本俸) (在外職員本俸20%) $(562,135,400円 + 33,720,400円) \times \frac{3}{100} = 17,876,400円$ (2) 特別分 29,999,400円 計 46,875,400円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				2. 湖 外
				(1) 伯 国
				ア. 勤続期間保証基金(F. G. T. S)
				(ア) 職員本俸 $(120,765円 \times 40人 \times 12月) + (105,138円 \times 13人 \times 12月)$ = 74,367千円
				(イ) 期末手当 $74,367千円 \times \frac{15}{12}$ = 9,296千円
				(ウ) 超過勤務手当
				(1) $791,73円 \times 40人 \times 10H \times 12月$ = 3,800千円
				(2) 調整分 $791,73円 \times 2.200H \times \frac{82人}{107人} \times \frac{40人}{82人}$ = 651千円
				(3) $689,28円 \times 13人 \times 10H \times 12月$ = 1,075千円
				(4) 調整分 $689,28円 \times 2.200H \times \frac{25人}{107人} \times \frac{13人}{25人}$ = 184千円
				( (1) ~ (4) ) = 5,710千円
				小 計 $89,375千円 \times \frac{8}{100}$ = 7,150千円
				イ. 永年勤続者特別退職金 4,611千円
				小 計 11,811千円
				(2) そ の 他
				ア. 職員本俸 $(120,765円 \times 42人 \times 12月) + (105,138円 \times 12人 \times 12月)$ = 76,006千円
				$76,006千円 \times \frac{3}{100}$ = 2,280千円
				イ. 永年勤続者特別退職金 2,144千円
				小 計 4,424千円
				計 16,235千円
				合 計 63,110千円
(イ) 新規定員分	< 0 >	14,447	14,447	
	< 0 >			
(項) 役職員給与	< 0 >	14,212	14,212	
	< 0 >			

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
(目) 職員基本給	( 4円 0 ) < 0 >	4円 4327	4円 4327	1. 職員本俸 7. 派遣職員 $159.661円 \times 2人 \times 12月 \times 80\% = 3.0654円$ 1. 現地採用職員 伯国一般 $105.138円 \times 1人 \times 12月 = 1.2624円$ 合 計 43274円
(目) 職員諸手当	( 0 ) < 0 >	2053	2053	1. 職務手当 $6.134円 \times 2人 \times 12月 \times 80\% = 1.184円$ 2. 期末手当 (本俸) (1) 派遣職員 $3.0654円 \times \frac{5.2}{12} = 1.3284円$ (2) 現地採用職員 伯 国 $1.2624円 \times \frac{1.5}{12} = 1.584円$ 3. 職員在勤手当 (1) 在勤基本手当 $163.920円 \times 2人 \times 12月 = 3.9344円$ (2) 配偶者手当 $3.9344円 \times \frac{40}{100} \times \frac{87}{100} = 1.3694円$ (3) 住居手当 $92.020円 \times 2人 \times \frac{70}{100} \times 12月 = 1.6304円$ (4) 子女教育手当 $12.000円 \times 2人 \times \frac{42}{100} \times 12月 = 1.214円$ 小 計 2.0544円 (5) 租税(所得税)負担分 $2.0544円 \times 11.2\% \times \frac{1}{2} = 3954円$ 計 2.4494円 合 計 2.0534円
(目) 超過勤務手当	( 0 ) < 0 >	83	83	海 外 一般職員 $\frac{105.138円 \times 12月}{2288} \times 1.25 = 689.28円 \dots\dots 単位$ $689.28円 \times 1人 \times 10H \times 12月 = 834円$
(目) 法定福利費	( 0 ) < 0 >	745	745	1. 国 内



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>(1) 社会保険料</p> <p>ア. 厚生年金保険料</p> $\left( \frac{\text{職員本俸}}{3,065 \text{ 千円}} + \frac{\text{職務手当}}{1,184 \text{ 千円}} \right) \times \frac{76}{1,000} \times \frac{1}{2} = 121 \text{ 千円}$ <p>イ. 失業保険料</p> $\left( \frac{\text{職員本俸}}{3,065 \text{ 千円}} + \frac{\text{職務手当}}{1,184 \text{ 千円}} + \frac{\text{期末手当}}{1,328 \text{ 千円}} \right) \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 29 \text{ 千円}$ <p>ウ. 在外派遣職員福利厚生基金</p> $\frac{\text{職員本俸}}{3,065 \text{ 千円}} \times \frac{35}{1,000} = 107 \text{ 千円}$ <p>小 計 257 千円</p> <p>(2) 公務災害補償費</p> $\left( \frac{\text{職員本俸}}{3,065 \text{ 千円}} + \frac{\text{職員本俸 } 20\%}{767 \text{ 千円}} \right) \times \frac{15}{1,000} = 6 \text{ 千円}$ <p>計 263 千円</p> <p>2. 海 外</p> <p>(1) 社会保険料</p> <p>伯 国</p> <p>ア. 派遣職員</p> $\begin{aligned} \text{(ア) 在勤基本手当} & 163,920 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 3,934 \text{ 千円} \\ \text{(イ) 配偶者手当} & 3,934 \text{ 千円} \times \frac{40}{100} \times \frac{87}{100} = 1,369 \text{ 千円} \\ \text{(ウ) 住居手当} & 97,020 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} \times \frac{70}{100} \times 12 \text{ 月} = 1,630 \text{ 千円} \\ \text{(エ) 子女教育手当} & 12,000 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} \times \frac{42}{100} \times 12 \text{ 月} = 121 \text{ 千円} \\ \text{計} & 7,054 \text{ 千円} \times \frac{30}{100} \times \frac{8}{100} = 169 \text{ 千円} \end{aligned}$ <p>イ. 現地職員</p> $\begin{aligned} \text{(ア) 職員本俸} & 105,138 \text{ 円} \times 1 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 1,262 \text{ 千円} \\ \text{(イ) 期末手当} & 1,262 \text{ 千円} \times \frac{15}{12} = 158 \text{ 千円} \\ \text{(ウ) 超過勤務手当} & 689,28 \text{ 円} \times 1 \text{ 人} \times 10 \text{ 月} \times 12 \text{ 月} = 83 \text{ 千円} \end{aligned}$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				計 $1,503.4円 \times \frac{15.1}{100} = 227.4円$ 小 計 396.4円 (2) 公務災害補償費 伯 国 職員本俸 $105,138円 \times 1人 \times 12月 = 1,262.4円$ 期末手当 $1,262.4円 \times \frac{15}{12} = 158.4円$ 超過勤務手当 $687.28円 \times 1人 \times 10H \times 12月 = 83.4円$ 小 計 $1,503.4円 \times \frac{13.8}{100} = 21.4円$ (3) 家族手当基金 伯 国 職員本俸 $105,138円 \times 1人 \times 12月 = 1,262.4円$ 期末手当 $1,262.4円 \times \frac{15}{12} = 158.4円$ 超過勤務手当 $687.28円 \times 1人 \times 10H \times 12月 = 83.4円$ 小 計 $1,503.4円 \times \frac{4.3}{100} = 6.5円$ 計 482.4円 合 計 745.4円 ((職員本俸) (職務手当)) $\times \frac{1.2}{1000} = 4.4円$ (3,605.4円 + 718.4円)
(目) 児童手当	( 0 ) < 0 >	4	4	
(項) 退職手当	( 0 ) < 0 >	235	235	
(目) 退職手当	( 0 ) < 0 >	235	235	1. 国 内 一般分 $\left( \begin{matrix} \text{(職員本俸)} \\ 3,065.4円 \end{matrix} + \begin{matrix} \text{(職員本俸20\%)} \\ 767.4円 \end{matrix} \right) \times \frac{3}{100} = 115.4円$ 2. 海 外 伯 国 勤続期間保証基金 (F.G.T.S)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増△減額 千円	積 算 基 礎
				(1) 職員本俸 $105,138円 \times 1人 \times 12月 = 1,262,400円$ (2) 期末手当 $1,262,400円 \times \frac{15}{72} = 258,400円$ (3) 超過勤務手当 $689,280円 \times 1人 \times 10H \times 12月 = 83,400円$ 計 $1,503,400円 \times \frac{8}{100} = 120,400円$ 合 計 235,400円
(2) 一般業務運営事務費	(435,774) 444,109 (250,265)	467,643	23,534	
(7) 本部運営事務費	(221,984) 225,699 (111,712)	211,726	△ 13,973	
(項) 外国旅費	(75,011) 75,592 (17,503)	98,521	22,929	
(目) 外国出張旅費	(11,034) 11,615 (7,829)	11,615	0	1. 役員出張旅費 (調査指導連絡会議, 東京～プエロス・アイルス) 1st class, 2人, 日程 29日 $1,378,400円 \times 2人 =$ (2,756) 2,756,400円
				2. 一般調査指導旅費 (1) (南米関係, 東京～プエロス・アイルス, 2nd class) 3等級相当者5人, 日程34日, 総務2, 業務3. $1,028,400円 \times 5人 =$ 5,140,400円 (2) (北米関係, 東京～トロント, 2nd class) 3等級相当者1人, 日程16日 $583,400円 \times 1人 =$ 583,400円 小 計 (5,723) 5,723,400円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
(目) 外国赴帰任旅費				3. 移住事務連絡会議旅費 (南米関係, 東京～プエノス・アイレス, 2nd class) (3等級相当者1名, 日程31日) $9994円 \times 1人 =$ (999) 9994円
				4. 在外経理指導調査費 (南米関係, 東京～プエノス・アイレス, 2nd class) (3等級相当者2人, 日程35日) $10494円 \times 2人 =$ (2,098) 2,0984円
				5. 予算関係指導調査費 (南米関係, 東京～プエノス・アイレス, 2nd class) (3等級相当者1人, 日程35日) $10494円 \times 1人 =$ (1,049) 1,0494円
				合 計 $12,6254円 \times 0.92 =$ (11,615) 11,6154円
(目) 外国赴帰任旅費	(63,977) (63,977) (2,676)	86,906	22,929	1. 本部～在外支部間交替旅費 (1) 3等級職員及び妻, 子2人, プエノス～東京平均 $13624円 \times 18件 =$ 24,5164円
				(2) 3等級職員及び妻, 子2人, 東京～プエノス平均 $18124円 \times (18件 + 5件) =$ 41,6764円 計 (61,682) 66,1924円
				2. 在外支部間転勤旅費 4等級職員及び妻, 子2人, サンパブロ～アスンシオ平均 $4804円 \times 5件 =$ (2,295) 2,4004円

(235)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度 比増減額 千円	積 算 基 礎
				3. 旅費改定分 $68,592 \text{ 円} \times 26.7\% = 18,314.4 \text{ 円}$ 計 (63,977) 86,906.4 円
(項) 交 際 費	( 1,219 ) < 1,283 342 >	1,283	0	
(目) 交 際 費	( 1,219 ) < 1,283 342 >	1,283	0	$1,395.4 \text{ 円} \times 0.92 = (1,283)$ 1,283.4 円
(項) 業 務 諸 費	( 145,753 ) 148,824 < 93,867 >	111,922	△ 36,902	
(目) 諸 謝 金	( 1,893 ) 1,893 < 1,203 >	2,079	186	1. 調査委託謝金 $50,000 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 1,200.4 \text{ 円}$ 2. 会計士謝金 $30,000 \text{ 円} \times 1 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 360.4 \text{ 円}$ 3. 弁護士謝金 (1) 顧問弁護士料 $20,000 \text{ 円} \times 1 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 240.4 \text{ 円}$ (2) 特別弁護士料 $93,000 \text{ 円} \times 3 \text{ 件} = 279.4 \text{ 円}$ 小 計 519.4 円 計 (1,893) 2,079.4 円
(目) 職 員 旅 費	( 4496 ) 4733 < 2,897 >	4,828	95	1. 役員出張旅費 (東京～広島 3泊 4日) $52,600 \text{ 円} \times 11 \text{ 回} \times 1 \text{ 人} \times 0.92 = (532)$ 532.4 円

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積算基礎
				2. 一般業務連絡(東京～広島 2泊3日) 3等後 $38,050円 \times 55回 \times 2人 \times 0.92 =$ (3,854) 3,851円 3. 移住センター事務連絡費(4等級日帰り) $750円 \times 13回 \times 2人 \times 0.92 =$ (18) 184円 4. 国内事務所予算会計指導(東京～広島 1泊2日) 4等後 $30,050円 \times 12回 \times 1人 \times 0.92 =$ (327) 3324円 5. 旅費改定分 $4,7334円 \times 2\% =$ 954円 計 (4,733) 4,8284円
(目) 赴任旅費	(3,341) 3,341 <1,101>	4,449	1,108	本部～国内支那間交替旅費 1. 3等級職員及必要、子1人 東京～広島平均 $203,700円 \times 16組 =$ 3,2594円 2. 旅費改定分 $3,2594円 \times 0.365 =$ 1,1904円 計 (3,341) 4,4494円
(目) 庁費	(136,023) 138,857 <88,666>	94,352	△44,465	1. 普通庁費 $41,245円 \times 102人 =$ (4,050) 4,2074円 2. 特別庁費 (1) 消耗備品費 ア. 鋼製片袖机 $34,000円 \times 20脚 =$ 6804円 イ. ロッカー $44,000円 \times 20ヶ =$ 8804円 ウ. 肘付回転椅子 $9,800円 \times 20ヶ =$ 1964円 エ. 更衣ロッカー $40,400円 \times 5ヶ =$ 2024円 オ. 図書 (ア) 和書 $800円 \times 600冊 =$ 4804円

(237)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				(1) 洋 書 小 計 計 2,800円 × 200冊 = 560千円 1,040千円 2,998千円 × 0.92 = (1,508) 2,758千円
				(2) 雑消費品費 ア. 用紙吸簿類 36,000円 × 12月 = 432千円 イ. 文房具類 25,000円 × 12月 = 300千円 ウ. 厨房用品 2,200円 × 12月 = 26千円 エ. 雑誌類 35,000円 × 12月 = 420千円 オ. 諸雑品 14,000円 × 12月 = 168千円 カ. 新聞購読料 362千円 キ. セロックス使用料 312,000円 × 12月 = 3,744千円 計 5,452千円 × 0.92 = (5,016) 5,016千円
				(3) 印刷製本費 ア. 予算関係 1,800円 × 150部 × 20種 = 5,400千円 イ. 経理決算関係 1,800円 × 120部 × 15種 = 3,240千円 ウ. 物品不動産管理関係及び台帳類 20円 × 1500枚 × 30種 = 900千円 エ. 法令規程集追録 460円 × 3回 × 500部 = 690千円 オ. 通達事例集追録 560円 × 3回 × 300部 = 504千円 カ. 事業団案内パンフレット (ア) 日本語版(2種類) 200円 × 3,000部 = 600千円 280円 × 1,500部 = 420千円 (イ) 葡語版 280円 × 1,500部 = 420千円 (ウ) 西語版 280円 × 1,500部 = 420千円 (エ) 英語版 210円 × 1,500部 = 315千円 小 計 2,175千円 キ. 関係国法令集(原文対比和訳) 640円 × 100部 × 7種 = 448千円

[illegible]



(237)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>(5) 厚生費</p> <p>ア 職員厚生費</p> <p>(ア) 一般定期健康診断費 <math>3,000円 \times 102人 = 3064円</math></p> <p>(イ) 帰国職員特別診断費 <math>5,000円 \times 18人 = 904円</math></p> <p>小 計 <math>3964円</math></p> <p>イ 厚生施設借上料</p> <p>(ア) 海の家 木部及び関東地区 <math>316,000円 \times 1月 = 3164円</math></p> <p>関西地区 <math>84,000円 \times 1月 = 844円</math></p> <p>(イ) 山 の 家 <math>46,800円 \times 2月 = 944円</math></p> <p>(ウ) 保 養 所 <math>180,000円 \times 12月 = 2,1604円</math></p> <p>小 計 <math>2,6544円 \times 0.92 = 2,4424円</math></p> <p>計 <math>(2,402)</math> <math>2,8384円</math></p> <p>(6) 賃 借 料</p> <p>テレックス賃料 <math>20,200円 \times 1台 \times 12月 = (210)</math> <math>2424円</math></p> <p>(7) 雑 役 務 費</p> <p>ア 支払手数料</p> <p>(ア) 送 金 手 数 料</p> <p>銀行送金手数料 <math>3,000円 \times 10件 \times 12在外 \times 12月 = 43204円</math></p> <p>銀行コミッション <math>¥4240,000 \times 308円 \times 1/1000 = 13064円</math></p> <p>国内送金手数料 <math>200円 \times 315件 \times 12月 = 7564円</math></p> <p>(イ) 雑 手 数 料</p> <p>土地売買契約証 <math>3,850円 \times 5件 \times 12月 = 2314円</math></p> <p>委任状公正証書証 <math>1,100円 \times 2件 \times 12月 = 264円</math></p> <p>登記簿本証明料 <math>660円 \times 7件 \times 12月 = 554円</math></p> <p>雑 証 明 料 <math>220円 \times 10件 \times 12月 = 264円</math></p> <p>小 計 (ア) + (イ) <math>(4,806)</math> <math>6,7204円</math></p>

(240)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	十円	十円	十円	<p>イ、関係国法令外注翻訳料</p> <p>2,343円 × 1,000枚 × 0.92 = (1.814) 2,1564円</p> <p>計 (6.620) 8,8764円</p> <p>(8) 雑 費</p> <p>73,000円 × 12月 × 0.92 = (1.027) 1,0274円</p> <p>(9) 団内支部職員宿舍借上料</p> <p>保証・敷金 285,120円 × 7戸 = 1,9964円</p> <p>賃 借 料 30,360円 × 35戸 × 12月 = 12,7514円</p> <p>計 (20.664) 14,7474円</p> <p>(10) 被 服 費 (女子職員用, 運転手用)</p> <p>夏服兼用制服 15,000円 × 20着 = (3.00) 3,004円</p> <p>(11) 会 議 費</p> <p>ア 一般会議費</p> <p>(ア) 関係各省連絡会議 465円 × 10人 × 6回 × 12月 = 3,354円</p> <p>(イ) 全国支部長会議 465円 × 86人 × 1回 = 404円</p> <p>(ウ) その他の業務連絡会議 465円 × 10人 × 12回 = 564円</p> <p>小 計 4,314円</p> <p>イ、確定選考連絡会議 465円 × 10人 × 4回 × 12月 = 2,234円</p> <p>計 6,544円 × 0.92 (6.02) 6,024円</p> <p>(12) 賃 金</p> <p>ア 常備賃金</p> <p>(ア) 一般事務 49,500円 × 2人 × (12月 + 4.8月) = 1,6634円</p> <p>(イ) 会計事務 100,000円 × 1人 × (12月 + 4.8月) = 1,6804円</p>

(241)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				<p>小 計 3,343千円</p> <p>1. 臨時雇賃金 <math>2,158円 \times 延1,440人 \times 0.9 = 2,796千円</math></p> <p>計 (5,131) 6,139千円</p> <p>(3) 自動車維持費</p> <p><math>186,000円 \times 8台 \times 0.92 = (1,369)</math> 1,369千円</p> <p>(4) 建物修繕費</p> <p>ア 一般修繕 (職員宿舍修繕費)</p> <p>(ア) 相武台及び相模大野宿舍 <math>296円 \times 1,055.06m^2 = 312千円</math></p> <p>(イ) (アレハブ建) <math>131円 \times 258m^2 = 34千円</math></p> <p>(ウ) 横浜根岸職員宿舍 <math>131円 \times 918.18m^2 = 120千円</math></p> <p>(エ) 関西職員宿舍 <math>131円 \times 301.60m^2 = 40千円</math></p> <p>小 計 <math>506千円 \times 0.96 = 486千円</math></p> <p>イ 特別修繕</p> <p>根岸宿舍外装工事一式 <math>1,196千円 \times 0.92 = 1,100千円</math></p> <p>計 (1,590) 1,586千円</p> <p>(5) 機械器具修繕費</p> <p>ア 電子会計機保守料 <math>22,500,000円 \times 5.1\% = 115千円</math></p> <p>イ 諸修繕費 <math>17,250円 \times 12月 = 207千円</math></p> <p>計 <math>3,224円 \times 0.92 = (319)</math> 2,964千円</p> <p>(6) 租税公課</p> <p>ア 法人均等割税 3千円</p> <p>イ 償却資産税 <math>10,000,000円 \times \frac{14}{1,000} = 140千円</math></p> <p>ウ 固定資産税</p>

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 減 額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	<p> (相武台 相模大野 根岸  30,492,293円 + 33,831,214円 + 46,407,000円  + 大阪 藤原町  + 39,700,000円 + 23,153,794円) <math>\times \frac{14+2}{1000}</math> = 2,7774円  工. 自動車税 24,000円 <math>\times</math> 8台 = 1924円  木. 自動車重量税 30,000円 <math>\times</math> 5台 = 1504円  計 (3,556) 3,2624円  (7) 支払保険料  ア. 自動車強制賠償責任保険料 35,460円 <math>\times</math> 3台 = 1064円  イ. 自動車任意損害賠償保険料  (車 対人 対物 搭乗者傷害)  (37,980円 + 15,560円 + 15,430円 + 3,600円) <math>\times</math> 8台 = 5814円  ウ. 職員宿舍火災保険料 1994円  エ. 動産保険料 304円  計 (916) 9164円  (8) 資料収集費  ア. 賦課金 76,000円 <math>\times</math> 9件 = 6844円  イ. 資料収集費(調査研究団体からの資料収集に要する経費)  25,500円 <math>\times</math> 12件 = 3064円  計 (890) 9904円  (9) 前年度限りの経費 (51,047) 04円  合 計 (1) ~ (19) (134,807) 90,1854円  総 計 1 + 2 (138,857) 94,3924円 </p>

(243)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
(目) 差 入 保 証 金	4円 ( 0 ) < 0 >	4円 6,174	4円 6,174	熊本支部分 196,000円 × 31.5坪 ( 0 ) 6,174円
(イ) 国内支部運営事務費	( 43,884 ) 44,847 < 28,198 >	57,046	12,199	
(項) 業 務 諸 費	( 43,884 ) 44,847 < 28,198 >	55,942	11,095	
(目) 職 員 旅 費	( 3,521 ) 3,706 < 2,295 >	3,780	74	1. 中央連絡旅費 ( 広島 ~ 東京, 3等級, 2泊 3日 ) 38,400円 × 2回 × 12支部 × 0.92 = 8484円 2. 中央会議旅費 ( 広島 ~ 東京, 3等級, 2泊 3日 ) 38,400円 × 2回 × 12支部 × 0.92 = 8484円 3. 支部 ~ 事務所連絡旅費 ( 平均227.4km, 3等級, 1泊 2日 ) 10,940円 × 12月 × 12支部 × 0.92 = 14494円 4. ブロック会議旅費 ( 新井 ~ 静岡, 2等級, 1泊 2日 ) 25,410円 × 2回 × 12支部 × 0.92 = 5614円 5. 旅費改定分 3,7064円 × 2% = 744円 計 ( 3,706 ) 3,7804円
(目) 庁 費	( 36,551 ) 37,128 < 23,476 >	48,149	11,021	1. 普通庁費 50,820円 × 95人 = ( 4389 ) 48,284円 2. 特別庁費 ア. 消耗備品費 170,920円 × 12支部 × 0.92 = 1,8874円 イ. 印刷製本費 18,000円 × 12支部 × 0.92 = 1974円 ウ. 通信運搬費 305,280円 × 12支部 × 0.92 = 3,3704円 エ. 会議費 40,000円 × 12支部 × 0.92 = 4424円 オ. 厚生費 3,000円 × 95人 = 2854円 カ. 賃借料 1,785,500円 × 12月 = 21,4264円

(244)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				ホ.光熱水料 $175.000円 \times 12月 \times 0.92 = 1,932.4円$ ニ.建物修繕費 $16.750円 \times 12月 \times 0.96 = 193.4円$ ケ.機械器具修繕費 $3.000円 \times 12支那 \times 0.92 = 33.4円$ コ.自動車維持費 $220.000円 \times 3台 \times 0.92 = 607.4円$ サ.自動車税 $24,000円 \times 3台 = 72.4円$ シ.支払保険料 (ア)自動車損害賠償保険料 $35,450円 \times 3台 = 106.4円$ (イ)自動車任意保険料 $(\text{対人} + \text{対物} + \text{盗損}) \times 3台 = 240.4円$ $(28,158円 + 8,807円 + 43,007円) \times 3台 = 240.4円$ 小 計 346.4円 ス.租税公課 $7,520円 \times 12支那 = 87.4円$ セ.雑役務費 $550,270円 \times 12月 \times 0.92 = 6,075.4円$ ソ.雑 費 $94,700円 \times 12支那 \times 0.92 = 1,045.4円$ タ.賃 金 (沖込分) (ア)給与月額 $91,580円 \times 12月 \times 3人 = 3,297.4円$ (イ)特別手当 $91,580円 \times 4.8月 \times 3人 = 1,317.4円$ (ウ)通勤手当 $4,000円 \times 12月 \times 3人 = 144.4円$ (エ)失業保険料 $4,760.4円 \times 131,000 \times 1/2 = 31.4円$ (オ)健康保険料 $3,441.4円 \times 771,000 \times 1/2 = 124.4円$ (カ)厚生年金保険料 $3,441.4円 \times 761,000 \times 1/2 = 131.4円$ 小 計 5,046.4円 計 (32,737) $43,045.4円$ 3.移転運搬費 (熊本分) $300,000円 \times 0.92 = 276.4円$ ( 0) 合 計 (37,128) $48,149.4円$

(245)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎																				
(目) 什 器 備 品 費	( 3,812 ) 4,013 < 2,427 >	4,013	0	<table><tr><th>品 名</th><th>単 価</th><th>個 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td>邦文タイプライター</td><td>133,000 円</td><td>4 台</td><td>532 千円</td></tr><tr><td>応 接 セ ッ ト</td><td>206,800 円</td><td>9</td><td>1,861 千円</td></tr><tr><td>輪 転 機 写 機</td><td>172,000 円</td><td>11 台</td><td>1,969 千円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td>4,362 千円</td></tr></table> <div>4,362 千円 × 0.92 = ( 4,013 ) 4,013 千円</div>	品 名	単 価	個 数	金 額	邦文タイプライター	133,000 円	4 台	532 千円	応 接 セ ッ ト	206,800 円	9	1,861 千円	輪 転 機 写 機	172,000 円	11 台	1,969 千円	計			4,362 千円
品 名	単 価	個 数	金 額																					
邦文タイプライター	133,000 円	4 台	532 千円																					
応 接 セ ッ ト	206,800 円	9	1,861 千円																					
輪 転 機 写 機	172,000 円	11 台	1,969 千円																					
計			4,362 千円																					
(項) 車 輦 運 搬 具 購 入 費	< 0 ) 0 < 0 >	1,104	1,104																					
(目) 車 輦 運 搬 具 購 入 費	< 0 ) 0 < 0 >	1,104	1,104	沖縄支部(443車更新) 1,200,000 円 × 1 台 × 0.92 = ( 0 ) 1,104 千円																				
(ウ) 移 住 セ ン タ ー 運 営 事 務 費	( 2,951 ) 2,992 < 1,940 >	8,252	5,260																					
(項) 業 務 諸 費	( 2,951 ) 2,992 < 1,940 >	5,853	2,861																					
(目) 職 員 旅 費	( 180 ) 189 < 72 >	193	4	1. 業務連絡旅費(東京日帰り4等級) 850 円 × 120 回 × 0.92 = 94 千円 2. ブロック会議出席旅費( 1 等級, 1 泊 2 日 ) 根岸～大阪 25,750 円 × 4 回 × 0.92 = 95 千円 3. 旅 費 改 定 分 189 千円 × 2% = 4 千円 計 ( 189 ) 193 千円																				

(246)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
(目) 庁 費	4円 ( 2,771 ) 2,803 ( 1,868 )	4円 3,160	4円 357	1. 普通庁費 $16,760円 \times 21人 = (320) 3524円$ 2. 特別庁費 (1) 消耗備品費 (ア) 和 書 $370円 \times 20冊 = 74円$ (イ) 洋 書 $1,670円 \times 10冊 = 174円$ 小 計 $244円 \times 0.92 = (22) 224円$ (2) 被 服 費 $1,450円 \times 11着 = (16) 164円$ (3) 厚生費 $3,000円 \times 21人 = (57) 634円$ (4) 光熱水料 (ア) 電 気 料 $63,130円 \times 12月 = 7584円$ (イ) 水 道 料 $71,740円 \times 12月 = 8614円$ (ウ) ガ ス 料 $18,020円 \times 12月 = 2284円$ 計 $1,8474円 \times 0.92 = (1380) 1,6994円$ (5) 自動車維持費 $186,000円 \times 1台 \times 0.92 = (171) 1714円$ (6) 租 税 公 課 (ア) 自 動 車 税 $24,000円 \times 1台 = 244円$ (イ) 法人住民税 $24円$ (ウ) 固定資産税 $644円$ (エ) 自動車重量税 $154円$ 小 計 $(105) 1054円$ (7) 支払保険料 (ア) 自動車賠償保険 $204円$ (イ) 自動車任意保険 $564円$



(247)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				(ウ) 事務所火災保険 168千円 (エ) 職員宿舍火災保険 10千円 (オ) ボイラー保険料 32千円 小 計 (286) 286千円
				(8) 通信運搬費
				(ア) 郵便料
				封 書 20円 × 225通 × 12月 = 54千円
				遠 達 90円 × 100通 × 12月 = 108千円
				書 留 120円 × 44通 × 12月 = 63千円
				小 計 225千円
				(イ) 電 報 料 150円 × 20通 × 12月 = 36千円
				(ウ) 電 話 料
				市内通話料 7円 × 300通話 × 7台 × 12月 = 176千円
				市外通話料 200円 × 20通話 × 12月 = 48千円
				小 計 224千円
				計 485千円 × 0.92 = (446) 446千円
				合 計 (1) ~ (8) (2,483) 2,808千円
				総 計 1 + 2 (2,803) 3,160千円
(目) 什 器 備 品 費	( 0 ) < 0 >	2,500	2,500	事務所用クーラー 2,717千円 × 0.92 = ( 0 ) 2,500千円
(項) 施 設 費	( 0 ) < 0 >	2,899	2,899	
(目) 施 設 費	( 0 ) < 0 >	2,899	2,899	海水管敷設費 ( 0 ) 2,899千円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	使 算 基 礎
(工) 海外移住研究所運営事務所	( 5,146 ) 5,280 < 2,031 >	6,054	774	
(項) 業務諸費	( 5,146 ) 5,280 < 2,031 >	6,054	774	
(目) 職員旅費	( 159 ) 167 < 73 >	170	3	1. 職員業務連絡旅費 (東京 1泊 2日, 4等級) $12,100円 \times 15回 \times 0.92 = 1674円$ 2. 旅費改訂分 $1674円 \times 2\% = 34円$ 計 (167) 1704円
(目) 庁 費	( 4987 ) 5,113 < 2,938 >	5,740	627	1. 普通庁費 $41,140円 \times 7人 = 2884円$ 2. 特別庁費 (1) 消耗備品費 卓上電子計算機 $45,000円 \times 1台 = 454円$ ロッカー(書籍入れ) $16,000円 \times 1脚 = 164円$ 計 $614円 \times 0.92 = 564円$ (2) 雑消耗品費 文具品等 $17,210円 \times 12月 \times 0.92 = 1904円$ (3) 通信運搬費 (ア) 電話料 $9,760円 \times 12月 = 1174円$ (イ) 電報料 $700円 \times 12月 = 84円$ (ウ) 郵便料 $1,900円 \times 12月 = 234円$ (エ) 運搬費 $1,900円 \times 12月 = 234円$ 小 計 $1714円 \times 0.92 = 1574円$ (4) 会議費 $200円 \times 280人 \times 0.92 = 514円$

(249)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>(5) 賃 金</p> <p>    推 役 婦 <math>2,158円 \times 23日 \times 9月 \times 4人 \times 0.9 = \begin{matrix} (1318) \\ 1,6084円 \end{matrix}</math></p> <p>(6) 自動車維持費 <math>132,700円 \times 2台 \times 0.92 = \begin{matrix} (257) \\ 2574円 \end{matrix}</math></p> <p>(7) 建物修繕費</p> <p>    (ア) 新館職員宿舎 <math>131円 \times (997.8m^2 + 180m^2) = 1544円</math></p> <p>    (イ) 旧 館 <math>99円 \times 432m^2 = 434円</math></p> <p>    (ウ) 推 吏 物 <math>154円 \times 1,084.4m^2 = 1674円</math></p> <p>        小 計 <math>3644円 \times 0.96 = \begin{matrix} (347) \\ 3494円 \end{matrix}</math></p> <p>(8) 租 税 公 課</p> <p>    (ア) 自 動 車 税</p> <p>        ライトバン <math>204円</math></p> <p>        ト ラ ッ ク <math>84円</math></p> <p>        乗 用 車 (練習用) <math>244円</math></p> <p>    (イ) 固定資産税 <math>4034円</math></p> <p>    (ウ) 県 村 民 税 <math>44円</math></p> <p>    (エ) 水道施設保守分担金 <math>7000円 \times 12月 = 844円</math></p> <p>        小 計 <math>\begin{matrix} (534) \\ 5434円 \end{matrix}</math></p> <p>(9) 支 払 保 険 料</p> <p>    (ア) 自動車強制賠償保険 <math>1434円</math></p> <p>        ライトバン <math>19,050円 \times 2台 = 384円</math></p> <p>        ト ラ ッ ク <math>69,050円 \times 1台 = 694円</math></p> <p>        乗 用 車 <math>35,540円 \times 1台 = 364円</math></p> <p>    (イ) 建物火災保険 <math>1784円</math></p> <p>        小 計 <math>\begin{matrix} (321) \\ 3214円 \end{matrix}</math></p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	債 算 基 礎
	4円	千円	千円	(0) 賃 借 料 土地賃料      96,000円 × 12月 = (1,152) 1,152千円 (1) 光熱水料 電気料      25,500円 × 12月 = 306千円 ガス料      8,670円 × 12月 = 104千円 小 計      (110) 410千円 (2) 被服費 作業服      3,000円 × 9着 = (27) 27千円 (3) 機械器具修繕費      13,950円 × 12月 × 0.92 = (154) 154千円 (4) 厚生費      3,000円 × 7人 = (19) 21千円 (5) 雑役務費 (ア) 卸化糞清掃代      36千円 (イ) ボイラー清掃代      134千円 小 計      170千円 × 0.92 = (156) 156千円 計      (1) ~ (15) (4851) 5,452千円 合 計      1 + 2 (5,113) 5,740千円
(目) 什器備品費	( 0 ) ( 0 )	144	144	コピー機写機      1台 (44,6更新) 157千円 × 0.92 = ( 0 ) 144千円
(カ) 海外事務所運営事務費	(161,809) 165,291 (106,384)	184,065	18,774	
(キ) 業務諸費	(161,809) 165,291 (106,384)	184,065	18,774	

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 増減額 千円	措 算 基 礎
(目) 謝 金	(14,050) 14,050 <10,280>	14,050	0	1. 顧問謝金 $111,800円 \times 1人 \times 12月 = (1,342) 1,342円$ 2. 嘱託謝金 $61,100円 \times 5人 \times 12月 = (3,666) 3,666円$ 3. 弁護士謝金 $38,650円 \times 12人 \times 12月 = (5,565) 5,565円$ 4. 会計士謝金 $32,300円 \times 1人 \times 12月 = (388) 388円$ 5. 重託謝金 $161,400円 \times 1人 \times 12月 = (1,937) 1,937円$ 6. カナダ協力員謝金 $16,000円 \times 6人 \times 12月 = (1,152) 1,152円$ 計 $(14,050) 14,050円$
(目) 職 員 旅 費	(24,849) 26,072 <15,944>	28,483	2,411	1. 一級出張旅費 (1) 調査指導連絡 $27,789円 \times 611回 = 16,979円$ (2) 移住者援護 $23,038円 \times 131回 = 3,018円$ (3) 駐在員会議 $27,680円 \times 25回 = 692円$ (4) 中南米連絡 $124,750円 \times 8人 = 998円$ (5) 東京本部連絡 $613,500円 \times 8人 = 4,908円$ 小 計 $26,595円 \times 0.92 = (24,467) 24,467円$ 2. 赴任旅費 $94,400円 \times 17回 = (1,605) 1,605円$ 3. 旅費改定分 $(24,467円 \times 8.1\%) + (1,605円 \times 26.7\%) = 2,411円$ 計 $(26,072) 28,483円$
(目) 庁 費	(110,019) 111,913 <71,011>	125,500	13,587	1. 普通庁費 $63,820円 \times 198人 = (11,487) 12,647円$ 2. 特別庁費 (1) 消耗備品費 $93,000円 \times 12月 \times 0.92 = (1,027) 1,027円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				(2) 印刷製本費 $94,200円 \times 12月 \times 0.92 = (1,040)$ 1,040千円
				(3) 通信運搬費
				(7) 電報料 $692,200円 \times 12月 = 8,306千円$
				(4) 電話料 $232,400円 \times 12月 = 2,789千円$
				(5) 郵便料 $185,500円 \times 12月 = 2,226千円$
				(工) 登録料 $7,250円 \times 12月 = 87千円$
				(才) 運搬費 $48,000円 \times 12月 = 576千円$
				小 計 $13,984千円 \times 0.92 = (12,865)$ 12,865千円
				(4) 会議費 $91,200円 \times 12月 \times 0.92 = (1,007)$ 1,007千円
				(5) 賃 金 $54,174円 \times 13月 \times 3人 = (18,321)$ 21,832千円
				(6) 厚生費 (一般定期健康診断) $4,130円 \times 198人 = (818)$ 818千円
				(7) 賃借料 $3,253,200円 \times 12月 = (32,756)$ 32,756千円
				(8) 光熱水料 $149,900円 \times 12月 \times 0.92 = (1,268)$ 1,268千円
				(9) 自動車維持費 $324,270円 \times 58台 \times 0.92 = (16,046)$ 16,046千円
				(4) 雑役務費
				(7) 銀行手数料 $214,500円 \times 12月 = 2,574$
				(4) 雑手数料 $21,200円 \times 12月 = 254千円$
				小 計 $(2,828)$ 2,828千円
				(11) 建物修繕費 $311,000円 \times 12月 \times 0.96 = (3,583)$ 3,583千円
				(12) 機械器具等修繕費 $89,900円 \times 12月 \times 0.92 = (892)$ 892千円
				(13) 租税公課
				(7) 労働組合税 176千円

(263)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎																																																					
				(イ) 車 輦 税 1,643千円 (ウ) 営 業 税 248千円 (エ) 地 租 27千円 (オ) 印 紙 税 21千円 (カ) その他 473千円 小 計 (2,588) 2,588千円 (4) 支払保険料 (車輛保険) (3,962) 3,962千円 $68,310円 \times 58台 =$ (5) 渉外雑費 (2,315) 2,315千円 $209,700円 \times 12月 \times 0.92 =$ 計 (1) ~ (15) (100,416) 112,853千円 合 計 1 + 2 (111,913) 125,500千円																																																					
(目) 什器備品費	( 6,930 ) 7,275 ( 3,470 )	7,300	5	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 別</th><th>品 名</th><th>台 数</th><th>区 分</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">サンタ・クルース</td><td>複 写 機</td><td>1</td><td>43.3 更新</td><td>326千円</td></tr> <tr> <td>タイプライター</td><td>1</td><td>35.3 更新</td><td>163千円</td></tr> <tr> <td>ク ー ラ ー</td><td>4</td><td>新 規</td><td>957千円</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td></td><td>1,446千円</td></tr> <tr> <td rowspan="3">アスンション</td><td>金 庫</td><td>1</td><td>31.8 更新</td><td>163千円</td></tr> <tr> <td>卓上電子計算機</td><td>3</td><td>新 規</td><td>978千円</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td></td><td>1,141千円</td></tr> <tr> <td rowspan="3">ブエノス・アイレス</td><td>金 庫</td><td>1</td><td>新 規</td><td>163千円</td></tr> <tr> <td>ク ー ラ ー</td><td>3</td><td>新 規</td><td>1304千円</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td></td><td>1,467千円</td></tr> <tr> <td>ベレーン</td><td>複 写 機</td><td>2</td><td>新 規</td><td>652千円</td></tr> </tbody> </table>	支 部 別	品 名	台 数	区 分	金 額	サンタ・クルース	複 写 機	1	43.3 更新	326千円	タイプライター	1	35.3 更新	163千円	ク ー ラ ー	4	新 規	957千円	小 計			1,446千円	アスンション	金 庫	1	31.8 更新	163千円	卓上電子計算機	3	新 規	978千円	小 計			1,141千円	ブエノス・アイレス	金 庫	1	新 規	163千円	ク ー ラ ー	3	新 規	1304千円	小 計			1,467千円	ベレーン	複 写 機	2	新 規	652千円
支 部 別	品 名	台 数	区 分	金 額																																																					
サンタ・クルース	複 写 機	1	43.3 更新	326千円																																																					
	タイプライター	1	35.3 更新	163千円																																																					
	ク ー ラ ー	4	新 規	957千円																																																					
	小 計			1,446千円																																																					
アスンション	金 庫	1	31.8 更新	163千円																																																					
	卓上電子計算機	3	新 規	978千円																																																					
	小 計			1,141千円																																																					
ブエノス・アイレス	金 庫	1	新 規	163千円																																																					
	ク ー ラ ー	3	新 規	1304千円																																																					
	小 計			1,467千円																																																					
ベレーン	複 写 機	2	新 規	652千円																																																					

(25%)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎																																																																																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 別</th><th>品 名</th><th>台 数</th><th>区 分</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td>タイプライター</td><td>1</td><td>37.3 更新</td><td>305千円</td></tr> <tr> <td></td><td>小 計</td><td></td><td></td><td>305千円</td></tr> <tr> <td>リホデシネイロ</td><td>ビロックス</td><td>1</td><td>新 規</td><td>283千円</td></tr> <tr> <td></td><td>タイプライター</td><td>1</td><td>36.6 更新</td><td>326千円</td></tr> <tr> <td></td><td>小 計</td><td></td><td></td><td>1,107千円</td></tr> <tr> <td>レシーフェ</td><td>冷 蔵 庫</td><td>1</td><td>新 規</td><td>130千円</td></tr> <tr> <td></td><td>タイプライター</td><td>1</td><td>40.1 更新</td><td>163千円</td></tr> <tr> <td></td><td>応接セット</td><td>1</td><td>新 規</td><td>272千円</td></tr> <tr> <td></td><td>小 計</td><td></td><td></td><td>565千円</td></tr> <tr> <td>サンパウロ</td><td>タイプライター</td><td>1</td><td>34.4 更新</td><td>163千円</td></tr> <tr> <td></td><td>冷 蔵 庫</td><td>1</td><td>32.1 更新</td><td>130千円</td></tr> <tr> <td></td><td>小 計</td><td></td><td></td><td>293千円</td></tr> <tr> <td>ホルト・アレグレ</td><td>卓上電子計算機</td><td>1</td><td>新 規</td><td>522千円</td></tr> <tr> <td>代 表 部</td><td>応接セット</td><td>1</td><td>新 規</td><td>272千円</td></tr> <tr> <td>サント・ドミンゴ</td><td>ロ ッ カ ー</td><td>2</td><td>新 規</td><td>163千円</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td></td><td></td><td>2,935千円</td></tr> </tbody> </table>	支 部 別	品 名	台 数	区 分	金 額		タイプライター	1	37.3 更新	305千円		小 計			305千円	リホデシネイロ	ビロックス	1	新 規	283千円		タイプライター	1	36.6 更新	326千円		小 計			1,107千円	レシーフェ	冷 蔵 庫	1	新 規	130千円		タイプライター	1	40.1 更新	163千円		応接セット	1	新 規	272千円		小 計			565千円	サンパウロ	タイプライター	1	34.4 更新	163千円		冷 蔵 庫	1	32.1 更新	130千円		小 計			293千円	ホルト・アレグレ	卓上電子計算機	1	新 規	522千円	代 表 部	応接セット	1	新 規	272千円	サント・ドミンゴ	ロ ッ カ ー	2	新 規	163千円		計			2,935千円
支 部 別	品 名	台 数	区 分	金 額																																																																																					
	タイプライター	1	37.3 更新	305千円																																																																																					
	小 計			305千円																																																																																					
リホデシネイロ	ビロックス	1	新 規	283千円																																																																																					
	タイプライター	1	36.6 更新	326千円																																																																																					
	小 計			1,107千円																																																																																					
レシーフェ	冷 蔵 庫	1	新 規	130千円																																																																																					
	タイプライター	1	40.1 更新	163千円																																																																																					
	応接セット	1	新 規	272千円																																																																																					
	小 計			565千円																																																																																					
サンパウロ	タイプライター	1	34.4 更新	163千円																																																																																					
	冷 蔵 庫	1	32.1 更新	130千円																																																																																					
	小 計			293千円																																																																																					
ホルト・アレグレ	卓上電子計算機	1	新 規	522千円																																																																																					
代 表 部	応接セット	1	新 規	272千円																																																																																					
サント・ドミンゴ	ロ ッ カ ー	2	新 規	163千円																																																																																					
	計			2,935千円																																																																																					
				$2,935 \text{ 千円} \times 0.92 = \begin{matrix} (2,295) \\ 2,300 \text{ 千円} \end{matrix}$																																																																																					
(目) 移住地管理費	$\begin{matrix} < 5,961 > \\ 5,961 \\ < 5,679 > \end{matrix}$	8,732	2,771	1. オキナワ移住地境界線新掃費 (1) 境界線清掃 $12,070 \text{ 円} \times 87 \text{ km} = 1,052 \text{ 千円}$ (2) 路線測量 $27,340 \text{ 円} \times 16 \text{ km} = 437 \text{ 千円}$ 計 $\begin{matrix} (1,489) \\ 1,489 \text{ 千円} \end{matrix}$ 2. グアタバラノ植地管理経費 (事業団所有低地区画保全のための排水路補修費分埋金) ○低地区画内訳 事業団所有面積 516ha																																																																																					



(255)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	費 算 基 礎
				<p>入植者所有面積(会全拓連) 677ha</p> <p>計 1,193ha</p> <p>(1) 幹線排水路補修(延長8,500m) 年1回</p> <p>ドラグライン 3,260円 × 8,500m/40m・hr = 693千円</p> <p>ブルドーザー 2,640円 × 50hr = 132千円</p> <p>小 計 825千円</p> <p>(2) 支線排水路補修(延長17,500m) 年2回</p> <p>ドラグライン 3,260円 × 17,500m/60m × 2回 = 1,902千円</p> <p>ブルドーザー 2,640円 × 50hr × 2回 = 264千円</p> <p>小 計 2,166千円</p> <p>(3) 排水機運搬</p> <p>ポンプ 2,880円 × 240hr × 2台 = 1,382千円</p> <p>計(1)～(3) 4,373千円</p> <p>事業団負担額 4,373千円 × 516ha/1,193ha = 1,891千円</p> <p>3. アンデス移住地管理費</p> <p>(1975年度アンデス入植地水利権及び水利施設維持費(県金のうち事業団負担分))</p> <p>(1) 水利権(総面積1255ha-分譲済面積485ha = 事業団負担面積770ha)</p> <p>5,766円 × 770ha = 4,440千円</p> <p>(2) 水路維持費</p> <p>主水路 90円 × 900m × 2回 = 162千円</p> <p>幹線水路 42円 × 3,200m × 2回 = 269千円</p> <p>支線水路 21円 × 8,600m × 2回 = 361千円</p> <p>小 計 792千円</p> <p>(3) 分水口維持費</p> <p>分水口(大) 96,000円 × 1カ所 × 27/72 = 36千円</p> <p>分水口(小) 56,000円 × 4カ所 × 27/72 = 84千円</p> <p>小 計 120千円</p>

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				計 (2,940) 5,352 4円
				合 計 (5,961) 8,732 4円
(3) 業務監査経費	( 3,138 ) 3,304 < 3,301 >	3,323	19	
(ア) 監事業務監査経費	( 2,654 ) 2,794 < 2,791 >	2,803	9	
(イ) 外国旅費	( 2,218 ) 2,335 < 2,335 >	2,335	0	
(ロ) 外国出張旅費	( 2,218 ) 2,335 < 2,335 >	2,335	0	在外支那監査旅費 (1) 監 事 (東京～フエノス 1st class 日程 27日) $1,473 4円 \times 1人 \times 0.92 = (1,355)$ 1,355 4円 (2) 随行職員 (3等級相当, 東京～フエノス 2nd Class, 日程 27日) $1,065 4円 \times 1人 \times 0.92 = (980)$ 980 4円 計 (2,335) 2,335 4円
(項) 業務諸費	( 436 ) 459 < 456 >	468	9	
(目) 職員旅費	( 436 ) 459 < 456 >	468	9	監事業務監査旅費 (国内支部, 移住センター) 東京～広島 (1) 監 事 1人 5泊 8日 $70,100 円 \times 1人 \times 4回 \times 0.92 = (258)$ 258 4円 (2) 随行職員 3等級 1人 $54,600 円 \times 1人 \times 4回 \times 0.92 = (201)$ 201 4円

(257)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減額 千円	積 算 基 礎
				(3) 旅費改定分 $459千円 \times 2\%$ 9千円
				計 (459) 468千円
(1) 内部業務監査経費	( 484 ) < 510 >	520	10	
(項) 業務諸費	( 484 ) < 510 >	520	10	
(目) 職員旅費	( 484 ) < 510 >	520	10	1. 国内事務所常例会計及び業務監査旅費 (東京～広島 4等級 1泊 2日) $21,320円 \times 2人 \times 13組 \times 0.92 =$ (510) 510千円
				2. 旅費改定分 $510千円 \times 2\%$ 10千円
				計 (510) 520千円
(4) 運営審議会費	( 472 ) < 488 > < 404 >	488	0	年4回開催
(項) 業務諸費	( 472 ) < 488 > < 404 >	488	0	
(目) 諸謝金	( 168 ) < 168 > < 168 >	168	0	$2,800円 \times 15人 \times 4回$ (168) 168千円
(目) 委員旅費	( 224 ) < 236 > < 236 >	236	0	$16,040円 \times 4人 \times 4回 \times 0.92$ (236千円) 236千円
(目) 庁 費	( 80 ) < 84 > < 0 >	84	0	1. 印刷製本費 $47円 \times 50部 \times 3巻 \times 4回 =$ 28千円



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				小 計 (305) 305千円
				計 (812) 875千円
				2. 海 外
				中南米駐在農業融資専門研修
				講師謝金 6,500円 × 4人 × 0.92 = (24) 24千円
				合 計 (836) 919千円
(目) 職 員 旅 費	( 3,013) ( 3,172) ( 2,262)	3,318	146	1. 国 内
				(1) 一 般 研 修
				(ア) 人事院方式監督者研修 (4等級 2泊 3日, 於センター)
				18,580円 × 31名 × 1回 × 0.92 = 530千円
				(イ) 新入職員研修 (5等級 2泊 3日, 於研修所)
				16,300円 × 5名 × 0.92 = 75千円
				(ウ) 国内支那, センター及び研修所職員合同研修
				(4等級 3泊 4日, 於センター)
				20,030円 × 26名 × 1回 × 0.92 = 479千円
				小 計 (1,084) 1,084千円
				(2) 専 門 研 修
				(ア) 農業試験研修 (4等級, 10泊 11日, 於平塚農林試験場)
				61,410円 × 4人 × 1回 × 0.92 = 226千円
				(イ) 農業機械技術研修 (4等級 9泊 10日, 於内原農林省研修施設)
				61,960円 × 3名 × 1回 × 0.92 = 171千円
				(ウ) 養蚕技術研修 (4等級, 9泊 10日, 於長野県協施設)
				63,600円 × 2名 × 1回 × 0.92 = 117千円
				(エ) 畜産技術研修 (4等級, 9泊 10日, 於白河農林省畜産研修施設)

(260)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				$63.040円 \times 2名 \times 1回 \times 0.92 = 116千円$ (才) 農業、土木技術研修(4等級, 10泊/1日, 於平塚農林省土木試験場) $60.870円 \times 2名 \times 1回 \times 0.92 = 112千円$ 小 計 (742) 742千円 計 (1,826) 1,826千円 2. 海 外 中南米駐在官農、融資専門員研修(於、技術移住センター) (1) 管 農 期 間 5日間 $67.290円 \times 11人 \times 0.92 = (681)$ 681千円 (2) 融 資 期 間 4日間 $65.700円 \times 11人 \times 0.92 = (665)$ 665千円 計 (1,346) 1,346千円 3. 旅費改定分 $(1,826千円 \times 2\%) + (1,346千円 \times 8.1\%) = 146千円$ 合 計 (3,172) 3,174千円
(6) 入植地管理事務費	( 1,626 ) 1,647 < 1,620 >	1,647	0	
(項) 業 務 諸 費	( 1,626 ) 1,647 < 1,620 >	1,647	0	
(目) 諸 謝 金	( 1,226 ) 1,226 < 1,226 >	1,226	0	嘱託謝金 $73,000円 \times (12月 + 4.8月) \times 1人 = (1,226)$ 1,226千円
(目) 庁 費	( 400 ) 421 < 394 >	421	0	1. 印刷製本費

(281)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				(1) 土地分譲台帳及び年賦金支払期日帳 $10円 \times 2,320枚 \times 2種 = 464円$ (2) 年賦金回収カード $10円 \times 2,330枚 = 234円$ (3) 入植地ロツテ割育写真 $60円 \times 280枚 = 174円$ 小 計 (86) 864円 2. 各種移住地関係資料 $18,600円 \times 20種 = (372) 3724円$ 計 4584円 $\times 0.92 = (421) 4214円$
(7) 融資管理事務費	( 5,579 ) < 5,873 4,978 >	6,180	307	
(項) 業 務 諸 費	( 5,579 ) < 5,873 4,978 >	6,180	307	
(目) 庁 費	( 1,974 ) < 2,078 1,735 >	2,078	0	1. 国 内 (1) 印刷製本費 融資業務諸級告用紙印刷代 $15,660円 \times 12月 \times 0.92 (242) 1734円$ (2) 賃 金 (融資業務統計資料集計作業) $2,157円 \times 22日 \times 5ヶ月 \times 2人 \times 0.9 (358) 4274円$ 計 (600) 6004円 2. 海 外 印刷製本費 現地融資の貸付、回収、管理等に要する諸様式の印刷代 $150円 \times 10,710部 \times 0.92 (1478) 1,4784円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(目) 職員旅費	( 3,605 ) 3,795 < 3,243 >	4,102	307	合 計 (2,078) 2,078千円
				1. 現地一般融資の新規貸付及び既貸付債権管理の旅費 $292,500 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} \times 0.92 = (3,227)$ 3,227千円
				2. 更生資金貸付及び指導旅費 $51,300 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} \times 0.92 = (566)$ 566千円
				3. 旅費改定分 $3,795 \text{ 千円} \times 8.1\% = 307 \text{ 千円}$
				計 (3,795) 4,102千円
(8) 車輛整備費	( 8,521 ) 8,970 < 1,882 >	28,380	19,410	
(項) 車輛運搬具購入費	( 8,521 ) 8,970 < 1,882 >	28,380	19,410	
(目) 車輛運搬具購入費	( 8,521 ) 8,970 < 1,882 >	28,380	19,410	( 海外管理用 現有台数 58台 ) $58 \text{ 台} \times \frac{1}{4} (4 \text{ 年更新}) = 15 \text{ 台}$ $2,056,500 \text{ 円} \times 15 \text{ 台} \times 0.92 = (8,970)$ 28,380千円
(9) 施設等整備費	( 33,746 ) 34,133 < 28,249 >	18,486	△ 15,647	
(項) 業務諸費	( 5,342 ) 5,623 < 5,623 >	5,623	0	
(目) 什器備品費	( 5,342 ) 5,623 < 5,623 >	5,623	0	1. 会 計 機 $5,900 \text{ 千円} \times 1 \text{ 台} = 5,900 \text{ 千円}$ 2. 応接セツト $212 \text{ 千円} \times 1 \text{ 組} = 212 \text{ 千円}$ 計 $6,112 \text{ 千円} \times 0.92 = (5,623)$ 5,623千円



(263)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
(項) 施 設 費	4円 (26,389) 26,389 < 22,545 >	4円 11,393	4円 △ 14,996	
(目) 施 設 費	(26,389) 26,389 < 22,545 >	11,393	△ 14,996	1. 海 外
				(1) バルゼア・アレグレ事業所長宿舍新築費
				工 事 費 $32,400円 \times 70m^2 = 2,268,400円$
				工事雑費 $2,268,400円 \times 3\% \times 0.92 = 63,400円$
				小 計 2,331,800円
				(2) 職員宿舍新築費(イグアス1、アルト・パラナ事業所1)
				工 事 費 $32,400円 \times 60m^2 \times 2戸 = 3,888,400円$
				工事雑費 $3,888,400円 \times 3\% \times 0.92 = 107,400円$
				小 計 3,995,800円
				(3) 発電機小屋新築費(バルゼア・アレグレ事業費)
				工 事 費 $14,400円 \times 25m^2 = 360,400円$
				工事雑費 $360,400円 \times 3\% \times 0.92 = 10,400円$
				小 計 370,800円
				(4) 電話施設費
				バルゼア・アレグレ事業所電話施設費
				(ア) テレーノス市よりバルゼア移住地センター迄の電話線施設費
				$202,000円 \times 18km = 3,636,400円$
				(イ) 事業所建物への引込工事 101,400円
				(ウ) 電話加入権取得費 960,400円
				小 計 4,697,800円
				計 (10,435) 11,393,400円
				2. 国 内 (15,954) 0,400円
				合 計 (26,389) 11,393,400円

(264)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
(項) 機械装置費	4円 ( 2,015 ) < 2,121 81 >	4円 1,470	4円 △ 651	
(目) 機械装置費	4円 ( 2,015 ) < 2,121 81 >	4円 1,470	4円 △ 651	発電機購入(27.5更新, バルゼア・アレグレ事業所)  1,470 4円 × 1台 = ( 2,121 ) 1,470 4円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減額 千円	積 算 基 礎
2. 移住業務の調査及び統計に必要経費	( 16,134 ) 16,784 < 11,469 >	19,977	2,993	
(1) 移住者動態調査費	( 850 ) 895 < 393 >	979	84	
(項) 業務諸費	( 850 ) 895 < 393 >	779	84	
(目) 庁 費	( 738 ) 777 < 393 >	851	74	
				1. 国 内 移住者動態調査の集計、印刷に必要な経費 (1) 印刷製本費(移住者台帳) $15円 \times 2,830枚 \times 0.92 =$ (39) 394円 (2) 賃 金 $3,168円 \times 234人 \times 0.9 =$ (381) 4554円 計 (420) 4944円
				2. 海 外 カナダ移住者動態調査 (1) 燃料費 (走行19,000km. $\times 12/4km = 4,750L$ ) $35円 \times 4,750L \times 0.92 =$ (153) 1534円 (2) 資料作成費 (ア) 印刷製本費 $154円 \times 1,100枚 \times 0.92 =$ 1564円 (イ) 集 計 費 $1,750円 \times 3人 \times 10日 \times 0.92 =$ 484円 小 計 (204) 2044円 計 (357) 3574円 合 計 (777) 8514円

(266)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(目) 職 員 旅 費	( 112 ) < 118 > 0	128	10	1. カナダ移住者動態調査旅費 $32,100円 \times 1人 \times 4回 \times 0.92 =$ (118) 1184円 2. 旅費改定分 1184円 $\times 8.1\% =$ 104円 計 (118) 1284円
(2) 移住統計作成費	( 674 ) < 710 > 710	710	0	
(項) 業 務 諸 費	( 674 ) < 710 > 710	710	0	
(目) 方 費	( 674 ) < 710 > 710	710	0	1. 計算会社業務委託費 (512) 5124円 2. 印刷製本費 173円 $\times 1,500冊$ (260) 2604円 計 7224円 $\times 0.92$ (710) 7104円
(3) 農家経営調査費	( 4005 ) < 4216 > 4127	3,967	△ 249	
(項) 業 務 諸 費	( 4005 ) < 4216 > 4127	3,967	△ 249	
(目) 方 費	( 1,692 ) < 1781 > 1737	1,748	△ 33	1. 国 内 (1) 印刷製本費 (簡易調査報告書) $2,350円 \times 180部 \times 0.92 =$ 3894円 (2) 賃 金 2,158円 $\times 19人 =$ 414円 計 (342) 4304円



(268)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				計 1344円 × 0.92 = (123) 1234円
				合 計 (294) 2944円
(目) 諸 謝 金	( 55 ) < 58 >	58	0	パラグアイ国日米人入植地の油料、食糧作物栽培計画樹立のための調査 62,500円 × 1項目 × 0.92 = (58) 584円
(目) 職 員 旅 費	( 563 ) < 593 >	641	48	1. 市場調査旅費 64,460円 × 2人 × 5地区 × 0.92 = 5934円 2. 旅費改定分 5934円 × 8.1% = 484円 計 (593) 6414円
(目) 調査委託費	( 112 ) < 118 >	118	0	サント・ドミンゴ支部(フエルト・リコ市場向け市況調査委託) 128,300円 × 0.92 = (118) 1184円
(5) 雇用費実態調査費	( 2,841 ) < 2,990 >	2,817	△ 173	
(項) 業 務 諸 費	( 2,841 ) < 2,990 >	2,817	△ 173	
(目) 庁 費	( 1,759 ) < 1,851 >	1,586	△ 265	1. 国 内 (1) 雑消耗品費 18円 × 1990枚 × 0.92 = (33) 334円 (2) 印刷製本費(報告書作成費) 255円 × 200部 × 2種 × 0.92 (94) 944円 計 (127) 1274円 2. 海 外

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				(1) 集計管理入夫賃 $211,400円 \times 2支部 = 422,800円$ (2) 調査表印刷費 $82,600円 \times 2支部 = 165,200円$ (3) 調査依頼状印刷費 $6,500円 \times 2支部 = 13,000円$ (4) 通 信 費 $28,300円 \times 2支部 = 56,600円$ (5) 調査入夫賃 $125,000円 \times 2支部 = 250,000円$ (6) 自動車借上料 $339,000円 \times 2支部 = 678,000円$ 計 $1,586,400円 \times 0.92 = 1,459,488円$ 合 計 $(1,459,488円)$ $1,586,400円$
(目) 職員旅費	$(1,082)$ $< 1,137 >$ $918$	1,231	92	海 外 1. 雇用費実態調査旅費 $20,630円 \times 3人 \times 20地区 \times 0.92 = 1,137,440円$ 2. 旅費政定分 $1,137,440円 \times 8.1\% = 92,440円$ 計 $(1,137,440円)$ $1,231,440円$
(6) 受入国調査費	$(1,173)$ $1,235$ $< 1,033 >$	1,235	0	
(項) 外国旅費	$(1,173)$ $1,235$ $< 1,033 >$	1,235	0	
(目) 外国出張旅費	$(1,173)$ $1,235$ $< 1,033 >$	1,235	0	海外日系人社会適応度調査(3等級相当者, 日程 46日)東京へアエ)ス・マイルズ $1,342,400円 \times 1名 \times 0.92 = 1,235,008円$ $(1,235)$ $1,235,000円$
(7) 灌漑調査費	$(3,940)$ $4,147$ $< 0 >$	0	△ 4,147	

(270)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(項) 外 国 旅 費	( 3,737 ) 3,734 < 0 >	0	△ 3,734	
(目) 外国出張旅費	( 3,737 ) 3,734 < 0 >	0	△ 3,734	
(項) 業 務 諸 費	( 203 ) 213 < 0 >	0	△ 213	
(目) 庁 費	( 203 ) 213 < 0 >	0	△ 213	
(8) 移住地適地調査費	( 948 ) 978 < 742 >	1,053	55	
(項) 業 務 諸 費	( 948 ) 978 < 742 >	1,053	55	
(目) 諸 謝 金	( 57 ) 60 < 60 >	60	0	移住地適地調査案内人謝金 $1,670円 \times 3人 \times 13日 \times 0.92 = (60) 604円$
(目) 職 員 旅 費	( 639 ) 673 < 498 >	728	55	1. 調査旅費 $4940円 \times 148人 \times 0.92 = 6734円$ 2. 旅費改定分 $6734円 \times 8.1\% = 554円$ 計 (6734円) 7284円
(目) 庁 費	( 252 ) 265 < 184 >	265	0	1. 車輛燃料費 $20,650円 \times 3支部 = 624円$ 2. 車輛借上料 $89,000円 \times 1支部 = 894円$ 3. 雑 費 $45,700円 \times 3支部 = 1374円$



(271)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	核 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(7) 中小企業移住調査費	( 694 ) < 730 > 730	730	0	計 2884円 × 0.92 = (265) 2654円
(項) 業務諸費	( 694 ) < 730 > 730	730	0	業種別企業情報基礎調査
(目) 調査委託費	( 564 ) < 593 > 593	593	0	一般業種別基礎調査委託費 107,400円 × 6業種 × 0.92 = (593) 5934円
(目) 方 費	( 130 ) < 137 > 137	137	0	一般業種別基礎調査資料作成 24,800円 × 6業種 × 0.92 = (137) 1374円
(10) 合理化投資事前調査費	( 0 ) < 0 > 0	1,286	1,286	CAIC/ISA再建計画の承認における同社の設備拡大、合理化投資実施計画の投資事前調査のため、1名を派遣する。
(項) 外国旅費	( 0 ) < 0 > 0	986	986	
(目) 外国出張旅費	( 0 ) < 0 > 0	986	986	3等級相当, 1名 9864円 × 1名 = (0) 9864円
(項) 業務諸費	( 0 ) < 0 > 0	300	300	
(目) 諸謝金	( 0 ) < 0 > 0	250	250	調査委員代 250,000円 × 1名 = (0) 2504円
(目) 方 費	( 0 ) < 0 > 0	50	50	報告書印刷費 500円 × 100部 = (0) 504円

(222)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
(1) 散在移住者実態調査費	4円 ( 0 ) < 0 >	4円 3,205	4円 3,205	散在移住者対策の確立のため、直営移住地以外に定着する戦後移住者の実態を調査する経費
(項) 業 務 諸 費	( 0 ) < 0 >	3,205	3,205	
(目) 職 員 旅 費	( 0 ) < 0 >	1,967	1,967	調査旅費 196,700円 × 2人 × 5支部 ( 0 ) 1,9674円
(目) 庁 費	( 0 ) < 0 >	1,238	1,238	1. 集計賃金 44,200円 × 5支部 = 2214円 2. 印刷費 15,200円 × 5支部 = 764円 3. 燃料費 188,200円 × 5支部 = 9414円 計 ( 0 ) 1,2384円
(2) 技術移住者実態調査費	( 0 ) < 0 >	2,884	2,884	サンパワ支部管内技術移住者実態調査費
(項) 業 務 諸 費	( 0 ) < 0 >	2,884	2,884	
(目) 職 員 旅 費	( 0 ) < 0 >	676	676	調査旅費 7,510円 × 90回 = ( 0 ) 6764円
(目) 庁 費	( 0 ) < 0 >	2,208	2,208	資料作成費 ア. 集計管理人夫賃 2,400円 × 60日 × 3人 = 4324円 イ. 調査票印刷費 120円 × 2,500部 = 3004円 ウ. 調査依頼状印刷 24円 × 1,500部 = 364円 エ. 通信費 48円 × 1,000通 = 484円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				才、調査人夫費      2,400円 × 90日 × 2人 =      4324円 力、自動車借上料      48,000円 × 10ヶ所      4804円 才、印刷製本費      240円 × 2,000部      4804円  <div style="text-align: right;">計      ( 0 ) 22084円</div>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
3. 海外移住知識の普及及び相談 あつせんに必要な経費	( 55.131 ) 57.777 < 33.384 >	68.585	10.586	
(1) 広報宣伝費	( 40.572 ) 42.707 < 21.111 >	50.506	8.199	
(7) 本部広報宣伝費	( 26.410 ) 27.800 < 12.388 >	35.886	8.086	
(4) 印刷物配布費	( 6.045 ) 6.363 < 2.635 >	6.886	523	
(項) 業務諸費	( 6.045 ) 6.363 < 2.635 >	6.886	523	
(目) 広報諸費	( 6.045 ) 6.363 < 2.635 >	6.886	523	1. 機関紙「海外移住」発行費 $370,100円 \times 12回 = (3,872) 4,4414円$ 2. 「海外移住の案内」 $141,700円 \times 4種 = (567) 5674円$ 3. 移住地写真資料作成費 $262,300円 \times 3組 = (787) 7874円$ 4. 啓発資料作成費 (1) ホスター作成費 $25円 \times 13,550枚 = 3494円$ (2) 掲 載 費 $83,800円 \times 8種 \times 2回 = 1,3414円$ 小 計 $(1,690) 1,6904円$ 計 $7,4854円 \times 0.92 = (6,363) 6,8864円$
(8) 広報活動費	( 20.365 ) 21.437 < 2753 >	29.000	2,563	

(225)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 減 額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(項) 外 国 旅 費	( 6,311 ) 6,643 < 1,037 >	8,496	1,853	
(目) 外国出張旅費	( 6,311 ) 6,643 < 1,037 >	8,496	1,853	青少年恩恵高揚費 1. 指導教師派遣旅費(6人) $913,700円 \times 6人 =$ (4,244) $5,482円$ 2. 学生実習派遣旅費 (1) 南米(ブラジル1名, アルゼンチン1名) $765,000円 \times 2人 =$ (1,078) $1,530円$ (2) カナダ 2人 $608,000円 \times 2人 =$ (872) $1,216円$ 小 計 (1,970) $2,746円$ 3. 学識経験者の派遣旅費(1人1等級 22日)東京~プエロス・アイレス $1,007,000円 \times 1人 =$ (1,007) $1,007円$ 計 $8,235円 \times 0.92 =$ (6,643) $8,496円$
(項) 業 務 諸 費	( 14,054 ) 14,774 < 8,714 >	20,504	5,710	
(目) 広 報 諸 費	( 11,867 ) 12,494 < 8,714 >	18,204	5,710	1. 展示、講演、映画会費 $200,300円 \times 4回 =$ (801) $801円$ 2. 青少年指導者連絡会議費 (1) 海外教育推進高次指導者連絡会議費(年1回開催, 会期2日間) ア. 旅 費 $30,090円 \times 47人 =$ 1,4144円 イ. 旅費改定分 $1,4144円 \times 2\% =$ 284円 ウ. 資料 費 $465円 \times 50部 =$ 234円 エ. 会議 費 $200円 \times 47人 =$ 94円 オ. 雑 費 54円 計 (1,447) $1,479円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増減率	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				3. 懸賞作文募集費
				(1) 選考謝金 $1,800円 \times 5人 = 9,400円$
				(2) 入選者表彰式出席旅費 6人 $18,140円 \times 6人 = 109,400円$
				(3) 印刷費
				ア. ポスター作成費 $10円 \times 9,300枚 = 93,400円$
				イ. 発送費 $370円 \times 46果 = 17,400円$
				ウ. 表彰状作成費 $750円 \times 20枚 = 15,400円$
				エ. 賞品代 $1,600円 \times 20人 = 32,400円$
				小 計 $157,400円$
				(4) 会議費 $200円 \times 30人 = 6,400円$
				(5) 雑 費 $5,400円$
				計 $(286)$ 286,400円
				4. 海外教育推進高校資料配布費
				$1,055円 \times 910校 = (960)$ 960,400円
				5. 報道関係費 $46,500円 \times 2回 = (93)$ 93,400円
				6. 海外移住啓発費
				新聞掲載費 (全国版臨時物)
				$242,750円 \times 4種 \times 3回 = (2,913)$ 2,913,400円
				7. 技術移住協力者に対する説明会
				(1) 旅 費 $2,490円 \times 12支部 \times 15人 = 448,400円$
				(2) 旅費改定分 $448,400円 \times 2\% = 9,400円$
				(3) 会場借料 $2,100円 \times 12支部 = 25,400円$
				(4) 会議費 $290円 \times 12支部 \times 15人 = 41,400円$
				計 $(512)$ 523,400円
				8. 放送費 (特Bタイム, 30分番組, 座談会形式2回)

(277)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				(1) 企画製作費 $586,300円 \times 7回$ $4,104,400円$ (2) 放送費(電波料) 中 央 (25分特Bタイム) $556,000円 \times 2回 = 1,112,400円$ 地 方 (                    ) $252,800円 \times 7回 = 2,225,400円$ 小 計 $3,387,400円$ 計 $(3,032)$ 計 $7,447,400円$ 又 映画製作費 南米移住者啓発映画「青年工業技術移住者の活躍」 16ミリ、8ミリ、カラー、光学録音30分もの (1) フィルム関係費 16mm ネガフィルム(現像共) $9,650円 \times 20巻 = 1,934,400円$ (2) 編集用プリント $1,384,400円$ (3) 搬入、搬出、通関手数料及び荷造運賃 $684,400円$ (4) 録音料 $222,300円 \times 3巻 = 682,400円$ (5) 編集及びプリント費ならびに脚本料 $209,000円 \times 15本 = 3,135,400円$ (6) ロケ宿泊費、日当旅費 $4,900円 \times 40回 = 1,964,400円$ (7) 現地取材費 $829,400円$ 計 $(3,536)$ 計 $5,241,400円$ 合 計 $1,978,740円 \times 0.92 = (12,454)$ 計 $18,204,400円$
(目) 海外日系人連絡費	$(2,185)$ $2300$ $< 0 >$	2,300	0	第15回海外日系人大会助成費 1. 会場賃借料 $1,000,400円$ 2. 会議費 $300円 \times 1,250名 \times 4日 = 1,500,400円$ 計 $2,500,400円 \times 0.92 = (2,300)$ 計 $2,300,400円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(イ) 国内支部広報宣伝費	(14,162) 14,907 < 8,723 >	15,020	113	
(a) 印刷物配布費	(2,718) 2,861 < 1,673 >	2,861	0	
(項) 業 務 諸 費	(2,718) 2,861 < 1,673 >	2,861	0	
(目) 広 報 諸 費	(2,718) 2,861 < 1,673 >	2,861	0	印刷物発行費 1. 移住者たより作成費 ア. 印刷費 50円 × 1,000部 × 47県 = 2,3504円 イ. 送料 20円 × 250件 × 47県 = 2354円 計 (2,585) 2,5854円 2. 移住者写真作成費(展示用) ア. 引伸代(カラー四つ切) 900円 × 40枚 × 12支部 = 4324円 イ. 台紙代(パネル) 195円 × 40枚 × 12支部 = 934円 計 (525) 5254円 合 計 3,1104円 × 0.92 = (2,861) 2,8614円
(b) 広報活動費	(11,444) 12,046 < 7,050 >	12,159	113	
(項) 業 務 諸 費	(11,444) 12,046 < 7,050 >	12,159	113	
(目) 広 報 諸 費	(11,444) 12,046 < . . . >	12,159	113	1. 一般広報費 (1) 旅 費 65,510円 × 47県 × 2回 × 0.92 = 5,6654円



(279)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				(2) 旅費政定分 $5,665.4円 \times 2\%$ 113.4円 計 (5,664) 5,778.4円 2. 展示, 講演, 映画会費 $9,545円 \times 5回 \times 47県 \times 0.92 =$ (2,065) 2,064.4円 3. 海外移住啓発費 (定期相談会寄案内広告) $20,000円 \times 12月 \times 12支部 \times 0.92 =$ (2,650) 2,650.4円 4. 報道関係経費 $20,000円 \times 12支部 \times 2回 \times 0.92 =$ (442) 442.4円 5. 青少年指導者連絡会議費 (各県単位) ア. 講師謝金 $1,320円 \times 2人 \times 47県 =$ 124.4円 イ. 講師旅費 $1,115円 \times 2人 \times 47県 =$ 105.4円 ウ. 教師出席旅費 $1,115円 \times 10人 \times 47県 =$ 524.4円 エ. 会場借料 $1,500円 \times 47県 =$ 71.4円 オ. 資料作成費 $100円 \times 20人 \times 47県 =$ 94.4円 カ. 会議費 $250円 \times 20人 \times 47県 =$ 235.4円 キ. 雑費 $1,530円 \times 47県 =$ 72.4円 計 (1,225) 1,225.4円 合 計 (12,046) 12,159.4円
(2) 相談あつせん費	( 14,559 ) 15,292 ( 12,273 )	17,679	2,387	
(ア) 本部相談あつせん費	( 3,842 ) 4,044 ( 3,640 )	4,053	9	
(イ) 業務諸費	( 3,842 ) 4,044 ( 3,640 )	4,053	9	

(280)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	費 算 基 礎
(目) 相談あつせん費	4円 ( 3,842 ) 40,444 3,640	4円 4,053	4円 9	<p>1. 技術移住相談指導旅費 本部・支部商平均3等級 泊 日, 28,700円 × 5果 × 2回 = ( 287 ) 287千円</p> <p>2. 印刷物費 (1) 一般相談あつせん要領 (ア) 印刷費 52円 × 1,860部 × 6種 = 580千円 (イ) 発送費 235円 × 47果 × 6種 = 66千円 小 計 ( 646 ) 646千円 (2) 技術移住相談あつせん要領 (ア) 印刷費 20円 × 1,745部 × 10種 = 349千円 (イ) 発送費 40千円 小 計 ( 389 ) 389千円 (3) 移住相談ハンドブック 930円 × 500部 = ( 465 ) 465千円 (4) 移住相談資料作成費(南北米技術・農業) (ア) 印刷費 325円 × 1,000部 × 2種 = 650千円 (イ) 発送費 1,200円 × 25果 = 30千円 小 計 ( 680 ) 680千円 (5) 送出手続関係 68円 × 990部 × 10種 = ( 673 ) 673千円 (6) 雇用費引渡家賃状況表(雇用主リスト) ア. 印刷費 50円 × 260戸 × 60部 = 780千円 イ. 発送費 500円 × 47果 = 24千円 小 計 ( 804 ) 804千円 計 ( 3,657 ) 3,657千円</p>

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	3. 技術移住選考委員連絡費 (1) 旅 費 (東京～ , 4等級 泊 日) $36,170円 \times 12人 = 434,4円$ (2) 旅費改定分 $434,4円 \times 2\% = 9,4円$ (3) 資料作成費 $90円 \times 50部 \times 2種 = 9,4円$ (4) 会 議 費 $300円 \times 16人 = 5,4円$ (5) 講師謝金 $2,200円 \times 2人 = 4,4円$ 計 (452) 441,4円 合 計 $4405,4円 \times 0.92 = (4044)$ 4053,4円
(1) 国内支部相談あつせん費	( 7,198 ) 7,544 < 5,559 >	8,856	1,312	
項) 兼 務 諸 費	( 7,198 ) 7,544 < 5,559 >	8,856	1,312	
(目) 相談あつせん費	( 7,198 ) 7,544 < 5,559 >	8,856	1,312	1. 一般相談あつせん費 ア. 指導病院担当医謝金 $1,220円 \times 2人 \times 6回 \times 47県 = 688,4円$ イ. 職員旅費 $9,942円 \times 47県 \times 12月 = 5,607,4円$ ウ. 旅費改定分 $5,607,4円 \times 2\% = 112,4円$ 計 (6,286) 6,407,4円 2. 技術移住者選考費 ア. 選考委員謝金 $1,395円 \times 4人 \times 12支部 \times 12回 = 804,4円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				1. 会場 借 料 $1,395円 \times 12支部 \times 12回 = 2014円$ 2. 会 議 費 $231円 \times 6人 \times 12支部 \times 12回 = 2004円$ 計 (1205) 12054円
				3. 技術移住あつせん打合会議費 ア. 旅 費 $1,880円 \times 12人 \times 12支部 \times 2回 = 5414円$ イ. 会場 借 料 $1,500円 \times 12支部 \times 2回 = 364円$ ウ. 会 議 費 $250円 \times 12人 \times 12支部 \times 2回 = 724円$ エ. 資料作成費 $100円 \times 12人 \times 12支部 \times 2回 = 294円$ オ. 雑 費 $1,300円 \times 12支部 \times 2回 = 314円$ 計 (709) 7094円
				4. 相 談 会 費 $3,020円 \times 3回 \times 12月 \times 12支部 = (0)$ 1,3054円
				合 計 $9,6264円 \times 0.92 = (2,544)$ 8,8564円
(イ) 海外事務所相談あつせん費	( 3,519 ) 3,704 < 3,074 >	4,770	1,066	
(ロ) 業 務 諸 費	( 3,519 ) 3,704 < 3,074 >	4,770	1,066	
(目) 相談あつせん費	( 3,519 ) 3,704 < 3,074 >	4,770	1,066	
				1. 雇用者相談あつせん費 ア. 雇用主懇談会費 $725円 \times 20人 \times 2回 \times 79ヶ所 = 5894円$ イ. 求人開拓及び雇用主調査旅費 $4,280円 \times 2人 \times 2回 \times 35ヶ所 = 5994円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				ウ、雑 費 $12,200円 \times 12月 = 1464円$ エ、資料作成費 $44,000円 \times 4支部 = 1764円$ オ、巡回指導相談旅費 $12,060円 \times 66回 = 7964円$ 計 $(1,510)$ $2,3064円$
				2. 技術移住求人開拓費 ア、雇用主懇談会費 $1,076円 \times 70社 \times 4人 \times 2回 = 6034円$ イ、求職広告費 $16,580円 \times 24回 = 3984円$ ウ、資料作成費 $301円 \times 500部 \times 2回 = 3014円$ エ、求人開拓あつせん旅費 $1,705円 \times 90社 \times 2回 = 3074円$ オ、技術移住相談あつせん資料作成費 $1,669円 \times 80社 \times 2部 = 2674円$ 計 $(1,876)$ $1,8764円$
				3. 技術移住者巡回指導費 ア、会 費 $1,088円 \times 40名 \times 4地区 = 1744円$ イ、会場借料 $26,000円 \times 4回 = 1044円$ ウ、旅 費 $7080円 \times 3人 \times 4回 = 854円$ 計 $(0)$ $3634円$
				4. 雇用費相談費 雇用費移住推進地区において、当該地に居住する日系人の中から、その指導的立場にある人を選び雇用費移住者相談員を委嘱する。 $32,000円 \times 20ヶ所 = (640)$ $6404円$
				合 計 $5,1854円 \times 0.92 = (3,704)$ $4,7704円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎	
	4円	4円	4円		
※ 訓練講習に必要な経費	(104,330) 104,774 < 76,655 >	107,875	3,081		
(1) 農業移住者訓練講習費	( 11,097) 11,258 < 10,828 >	15,393	4,135		
(項) 業 務 諸 費	( 11,097) 11,258 < 10,828 >	15,393	4,135		
(目) 訓練講習費	( 11,097) 11,258 < 10,828 >	15,393	4,135	移住者の移住先国における定着安定を早期にかつ容易にするため全農業移住者に本訓練講習を実施する。 1. 国 内 (1) 中央講習 (海外移住研修所) ①	
区 分	伯 国 移 住 者			亜 邨 魯 国 移 住 者	計
対象人数	72人			22人	94人
回数	4回			2回	6回
日数	30日			30日	延 180日
講師謝金 (講 師)	2,700円×64人×4回 = 691,200円			2,700円×64人×2回 = 345,600円	1,037,400円
講師謝金 (一 級)	2,500円×46人×4回 = 460,000円			2,500円×46人×2回 = 230,000円	690,400円
講師旅費	6,097円×19人×4回 = 463,372円			6,097円×19人×2回 = 231,686円	695,400円
講師旅費 (地元)	1,192円×2人×4回 = 9,536円			1,192円×2人×2回 = 4,768円	14,400円
職員講師旅費	6,455円×15人×4回 = 387,300円			6,455円×15人×2回 = 193,650円	581,400円
受講者旅費	291,5円×72人 = 567,880円			291,5円×22人 = 174,130円	744,400円
教材費	1,500円×72人×0.92 = 97,360円			1,500円×22人×0.92 = 30,360円	130,400円
食糧費	450円×30日×72人 = 972,000円			450円×30日×22人 = 297,000円	1,269,400円
事務費	8,500円×4回×0.92 = 31,280円			8,500円×2回×0.92 = 15,640円	47,400円
計					(4,562) 5,207,400円

(285)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 増減額	積 算 基 礎																																																
	4円	4円	4円	<p>② 旅費改定分(講師旅費, 講師旅費(地元), 職員講師旅費, 受講者旅費)</p> <p>2,034円 × 0.2 = (0) 407円</p> <p>① + ② = (4,562) 5,614円</p> <p>(2) 地方講師(沖縄移住センター)</p> <p>①</p>																																																
				<table><tr><th>区 分</th><th>伯 國 移 住 者</th><th>亞 芭 嘉 國 移 住 者</th><th>計</th></tr><tr><td>対象人員</td><td>38人</td><td>32人</td><td>70人</td></tr><tr><td>回 数</td><td>2回</td><td>2回</td><td>4回</td></tr><tr><td>日 数</td><td>30日</td><td>30日</td><td>延120日</td></tr><tr><td>講師謝金</td><td>1,770円 × 100人 × 2回 = 354,000円</td><td>1,770円 × 100人 × 2回 = 354,000円</td><td>708円</td></tr><tr><td>講師旅費</td><td>718円 × 20人 × 2回 = 28,720円</td><td>718円 × 20人 × 2回 = 28,720円</td><td>57円</td></tr><tr><td>受講者旅費</td><td>1,192円 × 38人 = 45,296円</td><td>1,192円 × 32人 = 38,144円</td><td>83円</td></tr><tr><td>教材費</td><td>1,500円 × 38人 × 0.92 = 52,440円</td><td>1,500円 × 32人 × 0.92 = 44,160円</td><td>97円</td></tr><tr><td>食糧費</td><td>450円 × 30日 × 38人 = 513,000円</td><td>450円 × 30日 × 32人 = 432,000円</td><td>945円</td></tr><tr><td>事務費</td><td>8,500円 × 2回 × 0.92 = 15,640円</td><td>8,500円 × 2回 × 0.92 = 15,640円</td><td>31円</td></tr><tr><td>炊事場賃金</td><td>2,320円 × 30日 × 2回 = 139,200円</td><td>2,320円 × 30日 × 2回 = 139,200円</td><td>279円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td>(1,751) 2,200円</td></tr></table>	区 分	伯 國 移 住 者	亞 芭 嘉 國 移 住 者	計	対象人員	38人	32人	70人	回 数	2回	2回	4回	日 数	30日	30日	延120日	講師謝金	1,770円 × 100人 × 2回 = 354,000円	1,770円 × 100人 × 2回 = 354,000円	708円	講師旅費	718円 × 20人 × 2回 = 28,720円	718円 × 20人 × 2回 = 28,720円	57円	受講者旅費	1,192円 × 38人 = 45,296円	1,192円 × 32人 = 38,144円	83円	教材費	1,500円 × 38人 × 0.92 = 52,440円	1,500円 × 32人 × 0.92 = 44,160円	97円	食糧費	450円 × 30日 × 38人 = 513,000円	450円 × 30日 × 32人 = 432,000円	945円	事務費	8,500円 × 2回 × 0.92 = 15,640円	8,500円 × 2回 × 0.92 = 15,640円	31円	炊事場賃金	2,320円 × 30日 × 2回 = 139,200円	2,320円 × 30日 × 2回 = 139,200円	279円	計			(1,751) 2,200円
区 分	伯 國 移 住 者	亞 芭 嘉 國 移 住 者	計																																																	
対象人員	38人	32人	70人																																																	
回 数	2回	2回	4回																																																	
日 数	30日	30日	延120日																																																	
講師謝金	1,770円 × 100人 × 2回 = 354,000円	1,770円 × 100人 × 2回 = 354,000円	708円																																																	
講師旅費	718円 × 20人 × 2回 = 28,720円	718円 × 20人 × 2回 = 28,720円	57円																																																	
受講者旅費	1,192円 × 38人 = 45,296円	1,192円 × 32人 = 38,144円	83円																																																	
教材費	1,500円 × 38人 × 0.92 = 52,440円	1,500円 × 32人 × 0.92 = 44,160円	97円																																																	
食糧費	450円 × 30日 × 38人 = 513,000円	450円 × 30日 × 32人 = 432,000円	945円																																																	
事務費	8,500円 × 2回 × 0.92 = 15,640円	8,500円 × 2回 × 0.92 = 15,640円	31円																																																	
炊事場賃金	2,320円 × 30日 × 2回 = 139,200円	2,320円 × 30日 × 2回 = 139,200円	279円																																																	
計			(1,751) 2,200円																																																	
				<p>② 旅費改定分(講師旅費, 受講者旅費)</p> <p>140円 × 0.2 = (0) 28円</p> <p>① + ② = (1,751) 2,228円</p> <p>(1) + (2) (6,313) 28,42円</p>																																																

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対 前 年 度 比 較 増 減 額 千円	積 算 基 礎
				<p>2. 海 外</p> <p>(1) 青年移住者訓練講習費</p> <p>将来、移住地の中心となるべき青年を対象に、一般教養と基礎的な農業知識及び技術を受け、移住地の道義振興に資する。</p> <p>① 講 師 謝 金 <math>19,300円 \times 6支部 = 116,400円</math></p> <p>② 講 師 旅 費 <math>33,200円 \times 6支部 = 199,200円</math></p> <p>③ 職 員 旅 費 <math>36,160円 \times 6支部 = 217,000円</math></p> <p>④ 受 講 者 旅 費 <math>218,830円 \times 6支部 = 1,313,000円</math></p> <p>⑤ 教 材 費 <math>30,000円 \times 6支部 = 180,000円</math></p> <p>⑥ 見 学 旅 費 <math>62,500円 \times 6支部 = 375,000円</math></p> <p>⑦ 雑 費 <math>51,160円 \times 6支部 = 307,000円</math></p> <p>⑧ 旅費改定分 (講師旅費、職員旅費、受講者旅費)</p> <p><math>1,729,400円 \times 8.1\% = 140,000円</math></p> <p>小 計 <math>2,847,400円 \times 0.92 = (2,480)</math> 2,619,400円</p> <p>(2) 適応研修費</p> <p>移住者の航空機輸送に伴い気候慣化、時差調整、外人登録、現地事情等を内容とする現地適応研修に必要経費。</p> <p>現地到着後14日間実施する。</p> <p>① 講 師 謝 金</p> <p>一 般 講 師 <math>1,650円 \times 30人 \times 5回 = 248,000円</math></p> <p>② 講 師 旅 費</p> <p>(ア) 外 部 講 師 <math>5,935円 \times 10人 \times 5回 \times 0.92 = 273,400円</math></p> <p>(イ) 同 行 職 員 <math>1,630円 \times 2人 \times 5回 \times 0.92 = 15,400円</math></p> <p>小 計 288,800円</p> <p>③ 会 場 借 料 <math>200円 \times 270人 \times 7日 \times 0.92 = 348,800円</math></p> <p>④ 教 材 費 <math>200円 \times 300部 \times 0.92 = 55,400円</math></p>



(287)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	<p>⑤ 運 搬 費 (バネ借上げ 2台×2往復×5回)</p> $30,000円 \times 4台 \times 5回 \times 0.92 = 5524円$ <p>⑥ 光 熱 水 料</p> <p>ガ ス 代 <math>5,000円 \times 5回 = 254円</math></p> <p>暖 気 代 <math>10,000円 \times 5回 = 504円</math></p> <p>小 計 <math>754円 \times 0.92 = 694円</math></p> <p>⑦ 雑 役 務 費 <math>2,000円 \times 5人 \times 7日 \times 5回 = 3504円</math></p> <p>⑧ 食 糧 費 <math>450円 \times 7日 \times 250人 = 7884円</math></p> <p>⑨ 雑 費 <math>24,600円 \times 5回 \times 0.92 = 1,134円</math> (2,465) 2,8114円</p> <p>(3) 独立前補完研修<sup>5+</sup>(新規)</p> <p>雇用農及び分益借地農等が自営農として独立するため必要な経営者としての研修に要する経費。</p> <p>対象 年間60人、研修期間2週間とし、年3回実施</p> <p>① 講 師 謝 金</p> <p>一 般 講 師 <math>1,650円 \times 35人 \times 3回 = 1734円</math></p> <p>特 別 講 師 <math>3,210円 \times 35人 \times 3回 = 3374円</math></p> <p>小 計 5104円</p> <p>② 講 師 旅 費</p> <p>外 部 講 師 <math>5,463円 \times 21人 \times 3回 = 3444円</math></p> <p>同 行 職 員 <math>1,463円 \times 10人 \times 3回 = 444円</math></p> <p>小 計 3884円</p> <p>③ 教 材 費 <math>240円 \times 60部 \times 20種 = 2884円</math></p> <p>④ 運 搬 費 (バス借上げ、1往復3回)</p> <p>見 学 研 修 <math>50,000円 \times 3回 = 1504円</math></p> <p>⑤ 雑 役 務 費 <math>2,360円 \times 15日 \times 3人 \times 3回 = 3194円</math></p>

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				④ 食 糧 費 $450円 \times 14日 \times 60名 = 3784円$ ⑤ 雑 費 $2360円 \times 3回 = 284円$ ⑥ 農業機械実習費 $20,000円 \times 3回 = 604円$ 小 計 ( 0 ) $2,1214円$ (1) + (2) + (3) = (4945) $2,5514円$ 1 + 2 = (1,258) $15,3934円$
(2) 技術移住者訓練講習費	( 18104 ) ( 19,231 ) ( 11,367 )	20,268	1,037	人 国 内
(ア) 業務諸費	( 13,122 ) ( 13,249 ) ( 9,553 )	20,268	2,019	(1) 海外移住センター渡航前訓練 技術移住者が異国の社会環境で十分能力が発揮できるよう、ブラジル語、一般社会事 情等の訓練、ならびに渡航後対応あつせん方式および外国系企業向け技術者を対象に渡 航前に特別訓練を実施する。 期間 25日間 回数6回、対象人員 116名
(ロ) 訓練講習費	( 12,357 ) ( 12,444 ) ( 9,440 )	17,746	5,302	① 施設運営費 ア. 光熱水料費 $231円 \times 116人 \times 25回 \times 0.92 = 6164円$ イ. 雑消耗品費 $41円 \times 116人 \times 25日 \times 0.92 = 1094円$ 小 計 (725) $7254円$ ② 一般講習費 ア. 講師謝金(語学) $2,700円 \times 55人 \times 6回 = 1,5394円$ " (一般) $2,500円 \times 18人 \times 6回 = 2704円$ イ. 講師旅費(外部) $870円 \times 57人 \times 6回 = 2984円$ " (内部) $960円 \times 10人 \times 6回 = 584円$ ウ. 氏講者旅費 $7,370円 \times 116人 = 8574円$ エ. 食 糧 費 $450円 \times 116人 \times 25日 = 1,3054円$ オ. 研修見学費 $9,200円 \times 6回 \times 0.92 = 514円$

(287)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				九. 教 材 費 $1,284円 \times 116人 = 1494円$ 十. 技能補完訓練(35ヵコース) $1,300円 \times 116人 \times 0.92 = 1394円$ 久. 旅費改定分 {講師旅費(外、内部), 受講者旅費} $1,2134円 \times 20\% = 2424円$ 小 計 (4,004) $4,9084円$ ③ 特別講習費 ア. 光熱水料費 $231円 \times 30人 \times 15日 \times 0.92 = 964円$ イ. 租消耗品費 $40円 \times 30人 \times 15日 \times 0.92 = 174円$ ウ. 講師謝金(語学) $2,700円 \times 91人 \times 2回 = 4914円$ エ. 講師旅費(外部) $870円 \times 13人 \times 2回 = 234円$ オ. 食糧費 $450円 \times 30人 \times 15日 = 2034円$ カ. 旅費改定分 {講師旅費(外部)} $234円 \times 20\% = 54円$ 小 計 (685) $8354円$ 計 (5,414) $6,4684円$ (2) 桑野高等職業訓練校移住科 渡航前訓練 期間 13日 回数 2回 対象人員 24人 ① 講習費 ア. 講師謝金(語学) $2,700円 \times 40人 \times 2回 = 2164円$ 講師謝金(一般) $2,500円 \times 12人 \times 2回 = 604円$ イ. 講師旅費(外部) $1,450円 \times 24人 \times 2回 = 704円$ (内部) $1,630円 \times 10人 \times 2回 = 334円$ ウ. 食糧費 $450円 \times 24人 \times 13日 = 1404円$ エ. 研修見学費 $2,300円 \times 2回 \times 0.92 = 174円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				木. 事務費 $2,300円 \times 2回 \times 0.92 = 174円$ カ. 光熱水料 $231円 \times 24人 \times 13日 \times 0.92 = 664円$ キ. 教 材 費 $1,395円 \times 24人 \times 0.92 = 314円$ ク. 担当者旅費(4等級) $55,394円 \times 2回 \times 0.92 = 1,024円$ ケ. 旅費政定分(講師旅費(外、内部)) $1,034円 \times 20\% = 214円$ 計 (664) $7734円$ (1) + (2) = (6,078) $7,2414円$
				2. 海 外 1. 技術移住者訓練講習費 サンパウロ技術移住センターにおいて、着任当初の技術移住者を対象通訳研修会を既 移住者を対象に補完研修会と特別研修会を行うに要する経費。 (1) 講 師 謝 金 (ア) 通訳研修会 $1,600円 \times 42人 \times 6回 = 4034円$ (イ) 補完研修会 $3,210円 \times 3人 \times 8日 \times 3回 = 2314円$ (ウ) 特別研修会 $3,210円 \times 3人 \times 4日 \times 5回 = 1934円$ 計 (753) $8,2774円$ (2) 庁 費 ① 雑消耗品費 $8,270円 \times 12月 \times 0.92 = 914円$ ② 通信運搬費 $3,307円 \times 12月 \times 0.92 = 374円$ ③ 会 議 費 $4,960円 \times 12月 \times 0.92 = 554円$ ④ 光熱水料 $12,800円 \times 12月 \times 0.92 = 1,974円$ ⑤ 雑役務費 $13,020円 \times 12月 \times 0.92 = 1,444円$ ⑥ 自動車維持費 $165,200円 \times 1台 \times 0.92 = 1524円$ ⑦ 租 税 公 課

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				不動産税 $204,700円 \times 1件 = 205,400円$ 車 両 税 $33,375円 \times 1台 = 33,400円$ 小 計 $238,800円$ ⑥ 支払保険料 火災保険料 $48,950円 \times 1件 = 49,400円$ 自動車保険料 $80,100円 \times 1台 = 80,400円$ 盗難保険料 $66,750円 \times 1台 = 67,400円$ 小 計 $197,200円$ ⑦ 福利厚生費 救急医薬品 $20,925円 \times 2式 \times 0.92 = 39,400円$ ⑧ 雑 費 $1,653円 \times 12月 \times 0.92 = 18,400円$ ⑨ 教 材 費 $1,670円 \times 191部 \times 10種 \times 0.92 = 274,400円$ ⑩ 食 糧 費 $4,500円 \times 200人 \times 15日 = 1,350,000円$ ⑪ 賃 金 管 理 人 $125,126円 \times 13月 \times 1人 = 1,627,400円$ 賄 婦 $47,117円 \times 13月 \times 2人 = 1,225,400円$ 福 利 費 $2,852,400円 \times \frac{30}{100} = 856,400円$ 小 計 $3,708,800円$ ⑫ 図書購入費 1. 日本語技術専門及び一般図書 $1,170円 \times 150冊 = 176,400円$ 2. 日本語技術及び一般月刊誌 $830円 \times 2種 \times 12月 = 20,400円$ 3. 日系及び他語新聞購読料 $320円 \times 6種 \times 12月 = 23,400円$ 小 計 $219,400円 \times 0.92 = 201,400円$ ⑬ 機械修理費 $4,340円 \times 12月 \times 0.92 = 48,400円$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	前年度と比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				④ 建物修繕費 一 敷 914円×107.25㎡×0.96 = 94千円 内装外装工事(ペンキ等塗替え) 691円×2600㎡ = 1,797千円 小 計 1,891千円 ⑤ 消耗備品費 毛布買替之 6,150円×40枚 = 246千円 49年度単身宿舍増設策に見合う分 ベ ッ ド(2枚用) 19,200円×6台 = 115千円 " (クッション) 11,500円×12枚 = 138千円 毛 布 6,150円×4枚×12名 = 295千円 敷 布 950円×3枚×12名 = 34千円 枕 1,500円×12個 = 18千円 枕カバ ー 420円×2枚×12個 = 10千円 木 製 机 15,300円×3個 = 46千円 木 製 椅子 4,700円×6個 = 28千円 ロ ッ カ ー(4名用) 25,000円×3個 = 75千円 電気スタンド 2,700円×3個 = 8千円 鏡 2,000円×3個 = 6千円 小 計 1,019千円 ① ~ ③ ( 5.613 ) 9,678千円 ④ + ⑤ ( 6.366 ) 10,505千円 合 計 ( 12.448 ) 17,746千円

(28)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比 増△減額 千円	算 算 基 礎
(甲) 什器備品費	( 765 ) < 805 113 >	2,522	1,717	技術移住センター什器備品費 1. 放送設備費 マイク、スピーカー、アンプ(出力35W) 334千円 工 事 費 33千円 小 計 367千円 2. 食堂(炊事場)設備費 アルミ製上前調理、配膳兼用冷蔵庫 (高さ 90cm, 幅 260cm, 奥 110cm) ガスレンジ(大型、湯沸用) 417,000円 × 2台 = 834千円 271,000円 × 1台 = 271千円 小 計 1,105千円 3. 飲料氷冷却器 50,000円 × 2台 = 100千円 4. 16mm 映写機 501千円 5. 暗写複写機(録音式) 108,400円 × 5台 = 542千円 6. 応接3点セット 126千円 計 2,741千円 × 0.92 = ( 805 ) 2,522千円
(乙) 施設費	( 5,982 ) < 5,982 1,814 >	0	△ 5,982	
(丙) 施設費	( 5,982 ) < 5,982 1,814 >	0	△ 5,982	
(3) 婦人講習費	( 884 ) < 891 458 >	2,124	1,233	
(4) 業務諸費	( 884 ) < 891 458 >	2,124	1,233	婦人移住者に対し、現地の正しい知識の提供を目的として本講習を実施する。

(292)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
(目) 訓練講習費	千円 < 884 > 891 < 458 >	千円 2,124	千円 1,233	対象 40名, 期間 45日 回数 2回  (1) 講師謝金  語学講師 2,700円×90時間×2ヶ国語×2回 = 9724円 一般講師 2,145円×90時間×2回 = 3864円 小 計 1,3584円  (2) 消耗品費 図 書 550円×100冊 = 554円 ラボテーブル(西、伯) 10,700円×5本×2ヶ国 = 1074円 小 計 1624円  (3) 会場借料 1,520円×45日×2回 = 1374円 (4) 教材費 2,000円×20名×2回 = 804円 (5) 食糧費 450円×20名×45日×2回× $\frac{1}{2}$ = 4054円 (6) 事務費 6,500円×2回 = 134円  計 1,7634円+(9724円×0.92) = (891) = 2,1244円
(4) 海外移住研修生費	< 8,452 > 8,565 < 5,592 >	10,693	2,128	移住先国の正しい知識、語学及び基礎的農業技術の習得に主眼をおき、本講習を実施する。
(項) 業務諸費	< 8,452 > 8,565 < 5,592 >	10,693	2,128	期 間 6ヶ月(所内研修 4ヶ月, 所外研修 2ヶ月) 回 数 2 回
(目) 訓練講習費	< 8,318 > 8,424 < 5,592 >	10,552	2,128	対象人員 100名 (各期 50名) 会 場 海外移住研修所  (1) 講師謝金 語 学 2,700円×140人×2ヶ国語×2回 = 1,5124円



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				一般学科 $2,500円 \times 161人 \times 2回 = 805千円$
				小 計 (1832) 2,317千円
				(2) 講師旅費
				外部講師(東京～赤城山 1泊2日) $6,100円 \times 35人 \times 2回 = 427千円$
				外部講師(高崎～赤城山 日帰り) $1,190円 \times 8人 \times 2回 = 19千円$
				内部講師 $6,450円 \times 15人 \times 2回 = 193千円$
				小 計 (639) 639千円
				(3) 研修生見学旅費
				京浜地帯(2泊3日) $4,410円 \times 50人 \times 2回 = (441)$ 441千円
				(4) 研修生引率旅費
				① 京浜地帯(2泊3日) $10,000円 \times 2回 \times 1人 = 20千円$
				② 近郊見学引率旅費(県内日帰り) $1,100円 \times 5回 \times 2人 = 11千円$
				③ 所外研修指導旅費 $18,000円 \times 2回 \times 1人 = 36千円$
				小 計 (67) 67千円
				(5) 消耗備品費
				図 書(洋書) $1,900円 \times 10冊 = 19千円$
				〃 (和書) $460円 \times 50冊 = 23千円$
				小 費 具(鋏, 除草ホー, 鎌) $920円 \times 50丁 \times 3種 \times \frac{1}{3} = 46千円$
				ラボ用ボルトガルスケーフ $9,000円 \times 5セット = 45千円$
				計 133千円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	$1334円 \times 0.92 = \begin{pmatrix} 122 \\ 1224円 \end{pmatrix}$ (6) 雑消費品費 プロパンガス(炊事用) $97円 \times 300kg \times 11月 = 3204円$ 重油(風呂用) $21円 \times 20L \times 5L \times 330日 = 6934円$ , (暖房用) $20円 \times 29.5L \times 15L \times 120日 = 1,0624円$ 雑品 $4,800円 \times 11月 = 534円$ 計 $2,1284円$ $2,1284円 \times 0.92 = \begin{pmatrix} 1,958 \\ 1,9584円 \end{pmatrix}$ (7) 光熱水料費 電気料(宿舍, 教室分) $10,000円 \times 11月 \times 0.92 = \begin{pmatrix} 101 \\ 1014円 \end{pmatrix}$ (8) 厚生費 救急医薬品 $1,860円 \times 11月 = 204円$ 健康診断料 $750円 \times 50人 \times 2回 = 754円$ 計 $\begin{pmatrix} 95 \\ 954円 \end{pmatrix}$ (9) 印刷物費 入所案内(募集要綱) $19円 \times 1,950部 = 374円$ 機関紙 $232円 \times 500部 = 1164円$ 計 $1534円 \times 0.92 = \begin{pmatrix} 141 \\ 1414円 \end{pmatrix}$ (10) 実習費 (ア) トラクター実習 トラクター 燃料 $35円 \times 41L \times 402L \times 4台 = 2314円$ オイル $150円 \times 0.3L \times 402L \times 4台 = 724円$ 修理代及び部品代 $28,000円 \times 4台 = 1124円$

(27)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
				小 計 415千円
				(イ) 訓練用自動車実習
				燃料(ガソリン) 51円×201ℓ×8月×2台 = 164千円
				オイル 138円×20ℓ×2回×2台 = 11千円
				修理台戻り郵寄代 24,000円×2台 = 56千円
				小 計 231千円
				(ウ) 農場実習費
				種子苗代(野菜、花卉、牧草) 269円×260a = 70千円
				肥料代
				野菜、果樹、牧草 528円×350a = 185千円
				温 室 400円×279m <sup>2</sup> = 112千円
				農 薬 代
				野菜、果樹 187円×150a = 28千円
				温 室 68円×279m <sup>2</sup> = 19千円
				資 材 費
				トンネル用ビニール(0.1m×100m) 500m×56円 = 28千円
				マルチ用ビニール 10本×900円 = 9千円
				雑 資 材(竹、縄、ビニールテープ、木箱) 47千円
				ガラスバー 300本×47円 = 14千円
				養 鶏
				成育飼料 4円×300日×190羽 = 228千円
				採卵用ヒナ代 185円×200羽 = 37千円
				養 豚: 母豚飼料 559円×365日×1頭 = 204千円
				牛: 仔牛育成飼料 363円×300日×1頭 = 109千円
				小 計 1,090千円
				計 1,736千円×0.92 = (1,597) 1,597千円
				(11) 教材費
				実験実習用薬品資材費
				200円×100人×0.92 = (64) 64千円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				(12) 機械器具等補修費 $9,300円 \times 11月 \times 0.92 = (94) 9,404円$
				(13) 研修生食糧費 $225円 \times 120日 \times 50人 \times 2回 = (2,100) 2,200円$
				(14) 旅費政定分(講師旅費, 研修生旅費) $1,080円 \times 20\% = (0) 2,164円$
				合 計 (1) ~ (14) $(8,424) 10,552円$
(目) 什器備品費	( 134 ) < 141 0 >	141	0	ガスレンジ(更新) 1台 $1534円 \times 0.92 = (141) 1,414円$
(5) カナダ移住者訓練講習費	( 4,211 ) < 4,240 3,304 >	5,003	763	1. カナダ移住者訓練講習費 渡航後、速やかにカナダ社会に適応し、自己の能力を發揮し得るよう協会協力の強化と カナダ事情の講習を年5回実施するに要する経費 期間 30日 回数5回, 対象人員 150人 会場 海外移住センター
(項) 業務諸費	( 4,211 ) < 4,240 3,304 >	5,003	763	(1) 施設運営費 ア. 光熱水料 $231円 \times 30日 \times 150人 = 1,040円$ イ. 雑役務費 $44円 \times 30日 \times 150人 = 198円$ 小 計 $1,238円 \times 0.92 = (1,139) 1,139円$
(目) 訓練講習費	( 4,211 ) < 4,240 3,304 >	5,003	763	(2) 講習費 ア. 講師謝金(語学) $2,200円 \times 75% \times 5回 = 1,013円$ イ. 講師謝金(一般) $2,500円 \times 26% \times 5回 = 325円$ ウ. 講師旅費(外部5等級相当) $870円 \times 60人 \times 5回 = 261円$ , (内部4等級相当) $960円 \times 2人 \times 5回 = 94円$ エ. 教材費 $930円 \times 150人 \times 0.92 = 128円$

(299)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度 比較増減額	概 算 基 礎
	4円	4円	4円	<p>木 食 糧 費 <math>225円 \times 150人 \times 30日 = 1,013円</math></p> <p>小 計 <math>(2,246)</math> 2,749円</p> <p>(3) 旅費改定分</p> <p><math>270円 \times 20\% = 54円</math></p> <p>計 <math>(3,385)</math> 3,742円</p> <p>2. カナダ農業移住者訓練講習費</p> <p>カナダに於ける大型機械化農業の実態に即して農業機械操作並び英会話の強化訓練を主体として年1回実施する経費</p> <p>期 間 30日 回数 1回 対象人員 40人</p> <p>会 場 海外移住研修所</p> <p>(1) 講習費</p> <p>ア. 講師謝金(高等) <math>2,700円 \times 59人 \times 1回 = 160円</math></p> <p>イ. 講師謝金(一般) <math>2,500円 \times 100人 \times 1回 = 250円</math></p> <p>ウ. 講師旅費(外部)</p> <p>(5 等級地元) <math>1,190円 \times 6人 \times 1回 = 7円</math></p> <p>(5 等級相当) <math>6,100円 \times 42人 \times 1回 = 256円</math></p> <p>エ. 講師旅費(内部)</p> <p>(4 等級相当) <math>6,455円 \times 4人 \times 1回 = 26円</math></p> <p>木 食 糧 費 <math>225円 \times 40人 \times 30日 = 270円</math></p> <p>カ. 教材費 <math>930円 \times 40人 \times 0.92 = 34円</math></p> <p>小 計 1,003円</p> <p>(2) 旅費改定分(講師旅費(外, 内部))</p> <p><math>289円 \times 20\% = 58円</math></p> <p>計 <math>(855)</math> 1,061円</p> <p>合 計 <math>(4,240)</math> 5,003円</p>

(220)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
(款) 海外移住事業費	(2,844,252) 2,625,799 <1,777,776>	3,250,586	624,787	
1. 一般業務運営に必要経費	(1,986,400) 1,752,952 <1,055,936>	2,117,586	364,644	
(1) 人 件 費	(1,493,737) 1,250,420 <762,388>	1,587,212	336,772	
(7) 既定定員分	(1,493,737) 1,250,420 <762,388>	1,572,765	322,345	
(項) 役職員給与	(1,424,269) 1,192,327 <741,503>	1,509,655	317,328	
(目) 役員給与	( 56,339) 56,339 <35,092>	7,125	△ 49,214	
(目) 職員基本給	( 660,896) 540,821 <344,336>	721,542	180,721	1. 役員在勤手当 (1) 在勤基本手当 $280,000円 \times 1人 \times 12月 = 3,360千円$ (2) 配偶者手当 $3,360千円 \times \frac{40}{100} = 1,344千円$ (3) 住居手当 $189,728円 \times 1人 \times 12月 = 2,277千円$ (4) 子女教育手当 $12,000円 \times 1人 \times 12月 = 144千円$ 計 2,125千円 2. 職員本俸 (1) 国内職員 $159,661円 \times 223人 \times 12月 = 4,272,53千円$ (2) 派遣職員 $159,661円 \times 88人 \times 12月 \times 80\% = 1,348,82千円$ (3) 現地採用職員 7. 伯 国

(221)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				専 門 120,765円 × 40人 × 12月 = 57,967千円 一 般 105,138円 × 13人 × 12月 = 16,402千円 小 計 74,369千円
				イ、その他 専 門 120,765円 × 42人 × 12月 = 60,866千円 一 般 105,138円 × 12人 × 12月 = 15,140千円 小 計 76,006千円 計 150,375千円 合 計 712,510千円
				2. 扶 養 手 当 3,375円 × 223人 × 12月 = 9,032千円 総 計 721,542千円
(目) 職員諸手当	< 580,434 485,899 < 291,670 >	638,971	153,072	1. 職 務 手 当 6,134円 × 311人 × 12月 = 22,892千円 2. 期 末 手 当 (1) 国 内 職 員 (職員本俸) (扶養手当) ア) (427,253千円 + 9,032千円) × $\frac{5.2}{12}$ = 189,057千円 イ) 427,253千円 × 0.57% = 2,435千円 小 計 191,492千円 (2) 派 遣 職 員 (職員本俸) 134,882千円 × $\frac{5.2}{12}$ = 58,449千円 (3) 現 地 採 用 職 員 ア) 伯 国 74,369千円 × $\frac{1.5}{12}$ = 9,296千円 イ) その他 76,006千円 × $\frac{1}{12}$ = 6,334千円 小 計 15,630千円 計 265,571千円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(7) 農業移住訓練センター費	( 25,262 ) 25,262 < 25,262 >	15,399	△ 9,863	10. 旅費改定分 (航空賃, 支度金)  17,000 円 × 9.6% = ( 0 ) 1,056 円  計 ( 25,770 ) 35,728 円
(項) 業務諸費	0	12,199	12,199	
(目) 訓練講習費	0	10,668	10,668	農業移住訓練センターの運営にかかる経費(新規) (1) 雑消耗品費 10,000 円 × 12ヶ月 = 120 円 (2) 通信費 5,000 円 × 12ヶ月 = 60 円 (3) 会議費 5,000 円 × 12ヶ月 = 60 円 (4) 水光熱費 20,000 円 × 12ヶ月 = 240 円 (5) 自動車維持費 燃料油費 30,000 円 × 12ヶ月 = 360 円 修理費 1300,000 円 × 15% = 195 円 小 計 555 円 (6) 租税公課 車 輛 税 62,400 円 × 1台 = 62 円 (7) 支払保険料 火災保険料 48 円 自動車保険料 72,000 円 × 1台 = 72 円 盗難保険料 72,000 円 × 1台 = 72 円 小 計 192 円 (8) 福利厚生費 救急医薬品 21,000 円 × 2式 = 42 円 (9) 雑 費 2,500 円 × 12ヶ月 = 30 円



(303)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比増減額 千円	概 算 基 礎
				(10) 被 服 費 $4,800円 \times 5名 \times 2種 = 484円$ (11) 賃 金 管 理 人 $105,138円 \times 13ヶ月 \times 1名 = 1,3674円$ 販 人 $40,000円 \times 13ヶ月 \times 1名 = 5204円$ 雑 役 夫 $25,000円 \times 13ヶ月 \times 1名 = 3254円$ 福 利 費 $2,2124円 \times 30/100 = 6644円$ 小 計 $2,8764円$ (12) 旅 費 日 帰 リ $1,463円 \times 48回 = 704円$ 1泊2日 $7,161円 \times 12回 = 864円$ 2泊3日 $12,859円 \times 6回 = 774円$ 小 計 $2334円$ (13) 図書購入費 ア. 日語農業専門書及び日語一般図書 $977円 \times 130冊 = 1274円$ イ. 日語農業及び日語各種月刊誌 $920円 \times 8種 \times 12ヶ月 = 884円$ ウ. 日語及び日語新聞購読料 $1,320円 \times 6紙 \times 12ヶ月 = 954円$ 小 計 $3104円$ (14) 機械修繕費 (冷蔵庫, 洗濯機, テレビ, モーター, ポンプ等) $4,000円 \times 12ヶ月 = 484円$ (15) 建物修繕費 (建物施設面積(借用のみ) $785m^2$ ) $150円 \times 785m^2 = 1184円$

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度 比較増減額 4円	積 算 基 礎
				(16) 消耗備品費
				宿 客 ショーン 11,500円 × 40ヶ 4604円
				ベッド(2段) 12,000円 × 20ヶ 2404円
				ロッカー(2人用) 15,300円 × 20ヶ 3064円
				合 毛 布 6,000円 × 80枚 4804円
				シ ー ツ 1,200円 × 160枚 1924円
				花 1,920円 × 40ヶ 774円
				教 机 カバ ー 480円 × 80枚 384円
				机 (4人用) 12,480円 × 10ヶ 1254円
				室 椅子(1人掛) 5,000円 × 40ヶ 2004円
				(大) 机 2,200円 × 1ヶ 24円
				椅子 5,760円 × 1ヶ 64円
				黒 板 12,000円 × 1ヶ 124円
				事 事務 机 33,000円 × 4ヶ 1324円
				事務 椅子 10,000円 × 4ヶ 404円
				務 キヤビネット 45,600円 × 3ヶ 1374円
				皇 ロッ カー 12,200円 × 4ヶ 494円
				扇 風 機 29,000円 × 3ヶ 874円
				食 卓 10,000円 × 14ヶ 1404円
				椅子 5,000円 × 56ヶ 2804円
				堂 調理 台 28,800円 × 2ヶ 584円
				配 膳 台 28,800円 × 2ヶ 584円
				反 食 器 柄 48,000円 × 2ヶ 964円
				び 食 料 柄 48,000円 × 2ヶ 964円
				厨 皿 1720円 × 2種 × 6打 234円
				房 フォーク 960円 × 6打 64円
				スプーン(大) 960円 × 6打 64円

(305)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 減 額	積 算 基 礎																																																
	4円	4円	4円	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">食堂及び 厨房</td> <td>ナ イ フ</td> <td>1,440円 × 6打</td> <td>94円</td> </tr> <tr> <td>ス プ ー ン (小)</td> <td>720円 × 6打</td> <td>44円</td> </tr> <tr> <td>コ ー ヒ ー カ ッ プ</td> <td>960円 × 6打</td> <td>64円</td> </tr> <tr> <td>コ ッ プ</td> <td>480円 × 6打</td> <td>34円</td> </tr> <tr> <td>炊 事 用 具</td> <td>— 式</td> <td>1534円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5,060円 × 1枚</td> <td>64円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">洗面 室</td> <td>鏡</td> <td>2,400円 × 10枚</td> <td>244円</td> </tr> <tr> <td>洗 面 用 具</td> <td>— 式</td> <td>124円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">そ の 他</td> <td>運 動 具</td> <td>— 式</td> <td>1304円</td> </tr> <tr> <td>噴 霧 器</td> <td>24,000円 × 1式</td> <td>244円</td> </tr> <tr> <td>大 工 道 具</td> <td>— 式</td> <td>484円</td> </tr> <tr> <td>掃 除 用 具</td> <td>— 式</td> <td>964円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小 計</td> <td>— 式</td> <td>2004円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4,2344円</td> </tr> </table>	食堂及び 厨房	ナ イ フ	1,440円 × 6打	94円	ス プ ー ン (小)	720円 × 6打	44円	コ ー ヒ ー カ ッ プ	960円 × 6打	64円	コ ッ プ	480円 × 6打	34円	炊 事 用 具	— 式	1534円			5,060円 × 1枚	64円	洗面 室	鏡	2,400円 × 10枚	244円	洗 面 用 具	— 式	124円	そ の 他	運 動 具	— 式	1304円	噴 霧 器	24,000円 × 1式	244円	大 工 道 具	— 式	484円	掃 除 用 具	— 式	964円		小 計	— 式	2004円				4,2344円
食堂及び 厨房	ナ イ フ	1,440円 × 6打	94円																																																	
	ス プ ー ン (小)	720円 × 6打	44円																																																	
	コ ー ヒ ー カ ッ プ	960円 × 6打	64円																																																	
	コ ッ プ	480円 × 6打	34円																																																	
	炊 事 用 具	— 式	1534円																																																	
		5,060円 × 1枚	64円																																																	
洗面 室	鏡	2,400円 × 10枚	244円																																																	
	洗 面 用 具	— 式	124円																																																	
そ の 他	運 動 具	— 式	1304円																																																	
	噴 霧 器	24,000円 × 1式	244円																																																	
	大 工 道 具	— 式	484円																																																	
	掃 除 用 具	— 式	964円																																																	
	小 計	— 式	2004円																																																	
			4,2344円																																																	
(目) 什 器 備 品 費	( 0 )	1,531	1,531	<p>(17) 施 設 増 上 料</p> <p>土地、建物施設 @ 120,000円 × 12月 = 1,4404円</p> <p>(1) ~ (17) 合 計 ( 0 )</p> <p>10,6684円</p> <p>養老移住訓練センターの各種施設に必要な初年度備品(新規)</p> <table border="1"> <tr> <td>書 棚 (事務室用)</td> <td>52,800円 × 1</td> <td>534円</td> </tr> <tr> <td>タ イ プ ラ イ タ ー</td> <td>100,000円 × 1</td> <td>1004円</td> </tr> <tr> <td>卓 上 計 算 機</td> <td>81,600円 × 1</td> <td>824円</td> </tr> <tr> <td>金 庫</td> <td>100,800円 × 1</td> <td>1014円</td> </tr> <tr> <td>応 接 セ ッ ト</td> <td>250,000円 × 1</td> <td>2504円</td> </tr> <tr> <td>応接セット(休憩室)</td> <td>100,000円 × 1</td> <td>1004円</td> </tr> <tr> <td>テ レ ビ ( 〃 )</td> <td>72,000円 × 1</td> <td>724円</td> </tr> </table>	書 棚 (事務室用)	52,800円 × 1	534円	タ イ プ ラ イ タ ー	100,000円 × 1	1004円	卓 上 計 算 機	81,600円 × 1	824円	金 庫	100,800円 × 1	1014円	応 接 セ ッ ト	250,000円 × 1	2504円	応接セット(休憩室)	100,000円 × 1	1004円	テ レ ビ ( 〃 )	72,000円 × 1	724円																											
書 棚 (事務室用)	52,800円 × 1	534円																																																		
タ イ プ ラ イ タ ー	100,000円 × 1	1004円																																																		
卓 上 計 算 機	81,600円 × 1	824円																																																		
金 庫	100,800円 × 1	1014円																																																		
応 接 セ ッ ト	250,000円 × 1	2504円																																																		
応接セット(休憩室)	100,000円 × 1	1004円																																																		
テ レ ビ ( 〃 )	72,000円 × 1	724円																																																		

(306)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎															
	4円	4円	4円																
				<table><tr><td>冷 却 水 (食 堂)</td><td>57600円 × 1</td><td>584円</td></tr><tr><td>冷 藏 庫 (厨 房)</td><td>350,000円 × 1</td><td>3504円</td></tr><tr><td>ガスレンジ (大) (    )</td><td>307,000円 × 1</td><td>3074円</td></tr><tr><td>〃 (小) (    )</td><td>57600円 × 1</td><td>584円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>( 〇 ) 1,5314円</td></tr></table>	冷 却 水 (食 堂)	57600円 × 1	584円	冷 藏 庫 (厨 房)	350,000円 × 1	3504円	ガスレンジ (大) (    )	307,000円 × 1	3074円	〃 (小) (    )	57600円 × 1	584円	計		( 〇 ) 1,5314円
冷 却 水 (食 堂)	57600円 × 1	584円																	
冷 藏 庫 (厨 房)	350,000円 × 1	3504円																	
ガスレンジ (大) (    )	307,000円 × 1	3074円																	
〃 (小) (    )	57600円 × 1	584円																	
計		( 〇 ) 1,5314円																	
(四) 車輛運搬具購入費	( 〇 ) < 〇 >	1,200	1,200																
(四) 車輛運搬具購入費	( 〇 ) < 〇 >	1,200	1,200	農業移住訓練センター運営並びに訓練講習等に必要な車輛を購入する。(新規) 車輛購入費      ワゴン型フォルクスワーゲン  1,200,000円 × 1台      -      ( 〇 ) 1,2004円															
(四) 機械装置費	( 〇 ) < 〇 >	2,000	2,000																
(四) 機械装置費	( 〇 ) < 〇 >	2,000	2,000	農業移住者の訓練講習用に必要な農業機械を購入する。(新規) 中 型 ト ラ ク タ ー (アラード, グラード, カレット付)  一 式      ( 〇 ) 2,0004円															
(項) 施 設 費	( 25,262 ) 25,262 < 25,262 >	0	△ 25,262																
(目) 施 設 費	( 25,262 ) 25,262 < 25,262 >	0	△ 25,262																

(302)

科 目 区 分	前年度予算額 4円	昭和50年度 予算額 4円	対前年度 増減額 4円	積 算 基 礎
(8) カナダ農業移住者現地研修費	( 1,596 ) 1,623 < 1,623 >	1,799	176	「アルバータ州南部農業青年移住プログラム」は、海外移住を希望する農村青年に先進国カナダへの農業移住の機会を与え、大規模経営における機械化農業、一般農作業等の実際体験を通じて、カナダ社会への適応力を高める事を目的に実施しているが、当初の目的をより効果的に行うべく専門技術講習及び研修旅行など現地研修の場をもうけるに要する経費。
(項) 業務諸費	( 1,596 ) 1,623 < 1,623 >	1,799	176	1. 施設利用費 基礎及び専門講習 $460円 \times 45日 \times 30人 \times \frac{1}{2} = (311) 311円4円$
(目) 訓練講習費	( 1,596 ) 1,623 < 1,623 >	1,799	176	2. 講習費 (1) 講師謝金 ア. 基礎講習外部講師 $2,700円 \times 132名 \times 2人 \times \frac{1}{2} = 3574円$ イ. 専門講習外部講師 $2,700円 \times 60名 \times 1人 \times \frac{1}{2} = 814円$ 小 計 (348) 4384円 (2) 教材費 基礎及び専門講習 $2,430円 \times 30人 = 734円$ $734円 \times 0.92 = (67) 674円$ (3) 食糧費 基礎及び専門講習 $870円 \times 45日 \times 30人 \times \frac{1}{2} = (520) 5884円$ (4) 研修旅費 ア. 旅 費 (レスブリッジ～エドモントン往復) $2,270円 \times 30人 = (218) 2184円$ (5) 担当職員旅費 ア. 旅 費 (レスブリッジ～トロント往復)

(308)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				$68.500 \times 2回 = 137.4円$ イ. 日 当 $1.250円 \times 4日 \times 2回 = 10.4円$ ウ. 宿泊費 $4.333円 \times 3泊 \times 2回 = 26.4円$ 小 計 $173.4円$ $173.4円 \times 0.92 = (1.59)$ $159.4円$ (6) 旅費改定分(研修旅費) $21.84円 \times 8.1\% = (0)$ $1.84円$ 計 $(1.312)$ $148.4円$ 合 計 $(1.623)$ $179.4円$
(9) 施設等整備費	( 2.954 ) 2.954 < 6.952 >	1.468	△ 6.486	
項) 施設費	( 3.397 ) 3.397 < 2.395 >	1.468	△ 1.929	
目) 施設費	( 3.397 ) 3.397 < 2.395 >	1.468	△ 1.929	1. 油倉庫新築工事費 $61.900円 \times 20㎡ = 1.2384円$ 2. 食糧庫新設工事 (1) 組立物置 (1.5坪. サワ-型) 1棟 $210.4円$ (2) 同組立費 1式 $20.4円$ 小 計 $230.4円$ 計 $(3.397)$ $1.4684円$

(302)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 減 額	横 算 基 礎
	4円	4円	4円	
項)道路工事費	( 4557 ) < 4557 >	0	△ 4557	
目)道路工事費	( 4557 ) < 4557 >	0	△ 4557	

(310)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比較増△減額	積 算 基 礎
5. 移住者に対する支度費等の支給 に必要経費	4円 ( 5,402 ) 5,683 < 4,898 >	4円 5,683	4円 0	
(1) 移住者輸送振興共済積立金	( 64 ) 64 < 64 >	64	0	
(項) 業務諸費	( 64 ) 64 < 64 >	64	0	
(目) 移住者輸送振興共済 積立金	( 64 ) 64 < 64 >	64	0	100円 × 700人 × 0.92 = (64) 64千円
(2) 移住者支度費等	( 5,334 ) 5,615 < 4,830 >	5,615	0	
(項) 業務諸費	( 5,334 ) 5,615 < 4,830 >	5,615	0	
(目) 移住者支度費等	( 5,334 ) 5,615 < 4,830 >	5,615	0	<p>1. 支 度 費</p> <p>ア. 大 人 2,000円 × 700人 × 89.3% = 4,376千円</p> <p>イ. 子 供 3,500円 × 700人 × 8.8% = 2,164千円</p> <p>ウ. 幼 児 1,750円 × 700人 × 1.9% = 23千円</p> <p>計 (4,615) 4,615千円</p> <p>2. 集 結 旅 費</p> <p>ア. 大 人 2,384円 × 700人 × 89.3% × <math>\frac{1}{2}</math> = 745千円</p> <p>イ. 子 供 1,192円 × 700人 × 8.8% × <math>\frac{1}{2}</math> = 37千円</p> <p>計 (782) 782千円</p>



(3/1)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 増減率 △減額	積 算 基 礎
				<p>3. 沖縄移住者本土渡航旅費（沖縄～東京）</p> <p>ア、大人 <math>8,520円 \times 88人 \times 82.3\% = 6204円</math></p> <p>イ、子供 <math>4,260円 \times 88人 \times 8.8\% = 334円</math></p> <p>ウ、幼児 <math>2,130円 \times 88人 \times 1.9\% = 34円</math></p> <p>計 7064円</p> <p>合 計 <math>6,103千円 \times 0.92</math> (5,615) 5,6154円</p>
(3) 移住者帰住旅費	( 4 ) 4 < 4 >	4	0	
(項) 業務諸費	( 4 ) 4 < 4 >	4	0	
(目) 帰住旅費	( 4 ) 4 < 4 >	4	0	<p>44円 <math>\times</math> 1人 = (4) 44円</p>

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
6. 移住者の送迎業務に必要な経費	4円 ( 23,560 ) 24,015 < 13,525 >	4円 27,177	4円 3,182	
(1) 宿泊施設運営費	( 15,619 ) 16,074 < 6,806 >	18,330	2,256	
(項) 業 務 諸 費	( 15,619 ) 16,074 < 6,806 >	18,330	2,256	
(目) 諸 謝 金	( 317 ) 317 < 305 >	347	30	(1) 医療謝金 1374円 (2) 移住者治療費 2104円 計 (317) 3474円
(目) 方 費	( 12,788 ) 13,219 < 4,723 >	14,857	1,638	(1) 消耗備品費 国 旗 12000円 × 6ヶ国 = 1024円 宿泊室教室 ブラインド 11,100円 × 30 = 3334円 小 計 4354円 × 0.92 = (400) 4004円 (2) 雑消耗品費 ア. 消耗品費 70円 × 700人 × 0.92 = 454円 イ. 燃料費 16円 × 4,922c × 12月 = 9454円 小 計 (759) 9904円 (3) 印刷製本費 査証関係用印刷物費 (66) 102円 × 700人 × 0.92 664円

(3/3)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比 較 増 減 額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	<p>(4) 通信運搬費</p> <p>ア. 郵便料</p> <p>(ア) 封 書 <math>20円 \times 297通 \times 12月 = 714円</math></p> <p>(イ) 速 達 <math>90円 \times 99通 \times 12月 = 1074円</math></p> <p>(ウ) 書 留 <math>120円 \times 60通 \times 12月 = 864円</math></p> <p>小 計 <math>2644円</math></p> <p>イ. 電報料 <math>150円 \times 28回 \times 12月 = 504円</math></p> <p>ウ. 電話料</p> <p>(ア) 基 本 料 <math>1300円 \times 9台 \times 12月 = 1404円</math></p> <p>(イ) 市内通話料 <math>7円 \times 279通話 \times 12月 \times 8台 = 1884円</math></p> <p>(ウ) 市外通話料 <math>305円 \times 6通話 \times 25回 \times 12月 = 5494円</math></p> <p>〃 <math>72円 \times 15通話 \times 12月 = 134円</math></p> <p>小 計 <math>8904円</math></p> <p>エ. 移住者輸送費</p> <p>(ア) バス借上料 (沖縄移住者 東京臨海～センター)</p> <p><math>32,500円 \times 7台 \times 6便 = 1954円</math></p> <p>(イ) バス借上料 (センター～成田空港)</p> <p><math>32,500円 \times 14台 = 4554円</math></p> <p>(ウ) バス借上料 (沖縄移住者輸送費)</p> <p><math>22,300円 \times 12台 = 2684円</math></p> <p>小 計 <math>9184円</math></p> <p>ア～エ 計 <math>2,1224円 \times 0.92 = (1,368)</math> <math>1,9524円</math></p> <p>(5) 会 議 費</p> <p><math>1,125円 \times 50人 \times 6回 \times 0.92 = (311)</math> <math>3114円</math></p> <p>(6) 賃 金</p> <p>ア. 炊 事 婦 <math>2,320円 \times 2人 \times 7日 \times 8便 = 2604円</math></p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度 比較増減額 千円	積 算 基 礎
				1. 掃 除 婦 $2,320円 \times 2人 \times 7日 \times 8便 = 260千円$ 2. 管 繕 等 雑 役 夫 $2,320円 \times 1人 \times 42日 = 97千円$ 工、栄 養 士 本 俸 $56,002円 \times 12月 = 672千円$ 手 当 $56,002円 \times 4.8月 = 269千円$ 失業保険 $940,834円 \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 64千円$ 医療保険 $672,024円 \times \frac{70}{1,000} \times \frac{1}{2} = 24千円$ 厚生年金 $672,024円 \times \frac{64}{1,000} \times \frac{1}{2} = 22千円$ 小 計 993千円 木 火 夫 本 俸 $93,788円 \times 12月 = 1,125千円$ 手 当 $93,788円 \times 4.8月 = 450千円$ 失業保険 $1,575,638円 \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 10千円$ 医療保険 $1,125,456円 \times \frac{70}{1,000} \times \frac{1}{2} = 39千円$ 厚生年金 $1,125,456円 \times \frac{64}{1,000} \times \frac{1}{2} = 36千円$ 小 計 1,660千円 力、守 衛 本 俸 $65,556円 \times 12月 = 787千円$ 手 当 $65,556円 \times 4.8月 = 315千円$ 失業保険 $1,101,341円 \times \frac{13}{1,000} \times \frac{1}{2} = 7千円$ 医療保険 $786,672円 \times \frac{70}{1,000} \times \frac{1}{2} = 28千円$ 厚生年金 $786,672円 \times \frac{64}{1,000} \times \frac{1}{2} = 25千円$ 小 計 1,162千円 ア ~ 力 合 計 (3,624) 4,432千円 (7) 建 物 修 繕 費 ア 各 所 修 繕 費 $243円 \times 5,053,783㎡ = 1,228千円$ イ 食堂雨漏防水工事費 1,419千円

(3/5)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度 比較増△減額 千円	積 算 基 礎
				ウ. 防音用アルミサッシ取付工事費(講義室) $84920円 \times 13ヶ = 1,1044円$ エ. 特別修繕費 火災報知設備及び防火扉工事費 $2,3314円$ 計 $6,0824円 \times 0.96 = (5,839)$ $5,8394円$ (8) 機械器具修繕費 $25,906円 \times 12月 \times 0.92 = (286)$ $2864円$ (9) 光熱水料 ア. 水道料 $5,400円 \times 12月 = 654円$ イ. 電気料 $5,750円 \times 12月 = 694円$ 計 $1344円 \times 0.92 = (108)$ $1234円$ (10) 支払保険料 $(31)$ $314円$ (11) 雑 費 $38,700円 \times 12月 \times 0.92 = (427)$ $4274円$ 合 計 $(13,319)$ $14,8574円$
(目) 食 糧 費	$(2,058)$ $2,058$ $< 1,778 >$	2,646	588	1. 移住センター集結移住者分 $450円 \times 7日 \times 700人 = 2,2054円$ 2. 極東選考事務所選考期間分 $2,2054円 \times 20\% = 4414円$ 計 $(2,058)$ $2,6464円$

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比較増減額	積 算 基 礎
(目) 什器備品費	4円 ( 456 ) < 480 0 >	4円 480	4円 0	海外移住センター 1. 厨房用湯沸器(更新) 1台 1124円 2. 電子複写機(更新) 1台 4104円 計 5224円 × 0.92 = (480) 4804円
(2) 移住者引率費	( 2941 ) < 2941 6.719 >	8.967	926	
(項) 外国旅費	( 6.371 ) < 6.371 5.149 >	6.983	612	
(目) 移住者引率費外国旅費	( 6.371 ) < 6.371 5.149 >	6.983	612	1. 南米向移住者引率旅費(4年級相当者) (1) 航空機利用 296.400円 × 8人 = 6.3714円 (2) 旅費改定分 63714円 × 9.6% = 6124円 計 (6.371) 6.9834円
(項) 業務諸費	( 1.570 ) < 1.570 1.570 >	1.884	314	
(目) 職員旅費	( 1.570 ) < 1.570 1.570 >	1.884	314	1. 移住者引率旅費(4年級 1泊2日, 平均 722.2km) 23,800円 × 6回 × 11支部 = 1.5704円 2. 旅費改定分 1.5704円 × 20% = 3144円 計 (1.5704円) 1.8844円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対 前 年 度 比較増△減額	積 算 基 礎
7. 移住者の受入業務に必要な経費	4円 ( 1,208 ) < 1,210 814 >	4円 1,243	4円 33	
(1) 移住者受入業務費	( 800 ) < 802 552 >	802	0	
(項) 業 務 諸 費	( 800 ) < 802 552 >	802	0	
(目) 方 費	( 800 ) < 802 552 >	802	0	アズンシオン支部 エンカルナシオン、バクワワ収容所維持費 (1) 雑消耗品費 $28,300円 \times 0.92 = 26,4円$ (2) 光熱水料 $3,900円 \times 12月 \times 0.92 = 43,4円$ (3) 燃料費 $45円 \times 100ℓ \times 6回 \times 0.92 = 25,4円$ (4) 支払保険料 129,4円 (5) 賃 金 管 理 人 $376,10円 \times 13月 \times 1135/100 = 555,4円$ 炊 事 婦 $680円 \times 2人 \times 3月 \times 6回 = 24,4円$ 小 計 579,4円  計 ( 802 ) 802,4円
(2) 移住者引率費	( 408 ) < 408 262 >	441	33	
(項) 業 務 諸 費	( 408 ) < 408 262 >	441	33	
(目) 職 員 旅 費	( 408 ) < 408 262 >	441	33	(1) $31,700円 \times 7人 \times 2回 \times 0.92 = 408,4円$ (2) 旅費改定分 $408,4円 \times 8.1\% = 33,4円$ 計 ( 408 ) 441,4円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	概 算 基 礎
8. 移住者の援助指導に必要経費	円 (572,087) 582,162 <517,895>	円 729,450	円 147,268	
(1) 営農普及費	円 (81,306) 83,726 <84,566>	円 100,642	円 16,916	
(順) 営農指導費	円 (43,174) 44,318 <38,419>	円 63,292	円 18,974	
(田) 農場運営費	円 (25,714) 26,417 <20,921>	円 53,192	円 6775	
				<p>パラグアイ農業総合試験場、同アルトパラナ分場、サンフアン農場および又エバエスベランサ各庄試験農場を運営するに必要な資金並びにアルトパラナ分場に於ける油料作物機械化栽培試験等移住地造成の基幹となるべきものおよび現在各農場早急に説明を迫られている諸課題に対する特別試験、研究に必要な経費。</p> <p>ノ 費 金</p> <p>(1) アスンシオン支部(パラグアイ農業総合試験場)</p> <p>常備人夫賃 35,700円 × 6人 × 13月 = 2,785千円</p> <p>社会保険料 2,785,000円 × 16.5% = 460千円</p> <p>臨時人夫賃 1,056千円</p> <p>小 計 4,301千円</p> <p>(2) アスンシオン支部(アルトパラナ分場)</p> <p>常備人夫賃 35,700円 × 4人 × 13月 = 1,856千円</p> <p>社会保険料 1,856,000円 × 16.5% = 306千円</p> <p>臨時人夫賃 1,021千円</p> <p>小 計 3,183千円</p> <p>(3) サンタクルス支部(サンフアン農場)</p> <p>常備人夫賃 35,900円 × 4人 × 13月 = 1,765千円</p> <p>社会保険料 1,765,000円 × 30% = 529千円</p> <p>臨時人夫賃 539千円</p> <p>小 計 2,831千円</p>



科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	種 算 基 礎			
	千円	千円	千円	(4) サングルス支部(又エバエスパンサ畜産試験農場) 常備人夫賃 33,900円 × 3人 × 13月 = 1,322千円 社会保険料 1,322,000円 × 30% = 397千円 臨時人夫賃 1,475千円 小 計 3,194千円 合 計 12,509千円 (12,684千円)			
				2. 運営費			
				(1) 一般運営費			
区 分	庁 費	自動車 燃料費	種 苗 費	農 薬 料	農 具 機 械 燃料費	飼 料 費	精 製 入 費
アソシオン支部	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
パラグアイ民衆 総合試験場	8801	1707	259		911		
アルパラ分場	214	250	80	115	243		
サングルス支部							
サンソン農場	239	232	13	39	121		
又エバエスパンサ 畜産試験農場	235	646	26	53	405	88	513
計							



(321)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	概 算 差 礎
(四) 宮農普及費	( 12,727 ) 12,919 < 12,485 >	26,032	13,113	<p>(二) 特別運営費</p> <p>アスシオン支部 (アルトパラナ分場)</p> <p>・油料作物機械化栽培試験</p> <p>国際市場性のある大豆、亜麻、ひまわり等の油料作物の機械化栽培は近年の農業労務者の不足ともからみ、早急に実現、普及を図らなければならない。</p> <p>(ア) 耕地造成費 (板板、寄木、荒木、ブルドーザー、1時間当り修理費 4017円、搬卸費 3,348円、燃料費 2286円、オペレーター 562日 計 10,213円)</p> $20ha \times 8時間 \times 10,213円 = 1,634千円$ <p>(イ) 栽培費</p> <p>① 人夫費 (木片集積) <math>20ha \times 3人 \times 930円 = 56千円</math></p> <p>② 種苗費 <math>20ha \times 2,500円 = 50千円</math></p> <p>③ 農薬費 <math>20ha \times 2,530円 = 51千円</math></p> <p>小 計 157千円</p> <p>(ウ) 燃料費 (トラクター)</p> <p>1 耕起碎土、播種、除草、病害防除 6.9時間/ha</p> $750円 \times 6.9hr \times 20ha = 1,04千円$ <p>(エ) 修理費 <math>398円 \times 6.9hr \times 20ha = 55千円</math></p> <p>(ア) ~ (エ) 小 計 1,960千円 ( 0 )</p> <p>1. 農業専門技術者派遣</p> <p>移住地における入植者の専門分野の技術向上をはかるため、日本の専門技術者を必要地域に派遣する。</p> <p>(1) アスシオン支部 (2等級 2名)</p> <p>ア. 謝 金</p> <p>・国内本俸 <math>137440円 \times (12ヶ月 + 48ヶ月) \times 2名 = 4,618千円</math></p> <p>在勤俸 <math>265,300円 \times 12ヶ月 \times 2名 = 6,368千円</math></p>

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎
				<p>小計 10,986千円</p> <p>イ 子女教育手当 <math>12,000円 \times 2人 \times 12ヶ月 = 288千円</math></p> <p>ウ 医療共済負担金 <math>6568千円 \times \frac{7}{1000} = 45千円</math></p> <p>計 11,319千円 (9077千円)</p> <p>(2) バレン支部</p> <p>ア 謝金</p> <p>○ 国内本俸 <math>137,440円 \times (6ヶ月 + 2,044円) \times 1名 = 1,105千円</math></p> <p>在勤俸 <math>292,000円 \times 6ヶ月 \times 1名 = 1,752千円</math></p> <p>イ 赴任旅費 <math>1,982千円 \times 1組 = 1,982千円</math></p> <p>ウ 子女教育手当 <math>12,000円 \times 1名 \times 6ヶ月 = 72千円</math></p> <p>エ 医療共済負担金 <math>1,752千円 \times \frac{7}{1000} = 12千円</math></p> <p>オ 旅費改定分 <math>1,982千円 \times 26.7\% = 529千円</math></p> <p>計 5,452千円 ( 0 )</p> <p>(3) プエリスアイルズ支部</p> <p>ア 謝金</p> <p>○ 国内本俸 <math>137,440円 \times (6ヶ月 + 2,044円) \times 1名 = 1,105千円</math></p> <p>在勤俸 <math>274,200円 \times 6ヶ月 \times 1名 = 1,646千円</math></p> <p>小計 2,751千円</p> <p>イ 赴任旅費 <math>2,040千円 \times 1組 = 2,040千円</math></p> <p>ウ 子女教育手当 <math>12,000円 \times 1名 \times 6ヶ月 = 72千円</math></p> <p>エ 医療共済負担金 <math>1,646千円 \times \frac{7}{1000} = 12千円</math></p> <p>オ 旅費改定分 <math>2,040千円 \times 26.7\% = 544千円</math></p> <p>計 5,419千円 ( 0 )</p> <p>合計 22,190千円 (9077千円)</p>

(323)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																												
				<p>2. 印刷物費</p> <p style="text-align: right;"><math>90,000円 \times 8支部 \times 0.92 = 662千円 (662千円)</math></p> <p>3. 営農指導用車両維持費 <math>68,600円 \times 8支部 \times 0.92 = 505千円 (505千円)</math></p> <p>4. 講習会費 <math>151,500円 \times 9支部 \times 0.92 = 1,254千円 (1,254千円)</math></p> <p>5. 営農指導料金 <math>117,000円 \times 4支部 \times 0.92 = 431千円 (431千円)</math></p> <p>6. 営農実証研究会 <math>22,800円 \times 5支部 \times 0.92 = 105千円 (105千円)</math></p> <p>7. 特別防疫指導費</p> <p style="padding-left: 20px;">移住地営農上特殊な専門的問題について、外部より専門家を招聘し、技術指導を依頼するに必要経費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th><th>指 導 項 目</th><th>金 額 千円</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレーソ支部</td><td>ピマソンタ、ウイルス病、根腐病対策</td><td style="text-align: right;">126</td><td></td></tr> <tr> <td>レンフエ支部</td><td>ゴム病害対策</td><td style="text-align: right;">164</td><td></td></tr> <tr> <td>カンパウロ支部</td><td>農薬指導</td><td style="text-align: right;">286</td><td></td></tr> <tr> <td>アスンシオン支部</td><td>乗及が合桐のモンパ病予防対策</td><td style="text-align: right;">141</td><td></td></tr> <tr> <td>グエンティルス支部</td><td>甘藷ウイルス病対策</td><td style="text-align: right;">56</td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td style="text-align: right;">773千円</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;"><math>773千円 \times 0.92 = 711千円 (711千円)</math></p> <p>8 消耗備品費</p> <p style="padding-left: 20px;">営農関係図書購入 <math>1,400円 \times 15冊 \times 9支部 = 189千円</math></p> <p style="text-align: right;"><math>189,000円 \times 0.92 = 174千円 (174千円)</math></p> <p style="text-align: center;">合 計      1 ~ 9      = 26,032千円 (26,032千円)</p>	支 部 名	指 導 項 目	金 額 千円	備 考	ベレーソ支部	ピマソンタ、ウイルス病、根腐病対策	126		レンフエ支部	ゴム病害対策	164		カンパウロ支部	農薬指導	286		アスンシオン支部	乗及が合桐のモンパ病予防対策	141		グエンティルス支部	甘藷ウイルス病対策	56		計		773千円	
支 部 名	指 導 項 目	金 額 千円	備 考																													
ベレーソ支部	ピマソンタ、ウイルス病、根腐病対策	126																														
レンフエ支部	ゴム病害対策	164																														
カンパウロ支部	農薬指導	286																														
アスンシオン支部	乗及が合桐のモンパ病予防対策	141																														
グエンティルス支部	甘藷ウイルス病対策	56																														
計		773千円																														

(32%)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 草 基 礎
(目) 委託栽培費	冊 ( 1,185 ) 1,247 < 1,166 >	冊 1,247	冊 0	鶏卵及び養蚕者団体として試験的な作物の栽培研究を委託するに要する経費 $48,400円 \times 28件 \times 0.92 = 1,247冊 (1,247冊)$
(目) 什器備品費	冊 ( 3,548 ) 3,735 < 3,847 >	冊 2,821	冊 914	<p>1. パラグラフ農業総合試験場</p> <p>修理工具 <math>545冊 \times 0.92 = 500冊</math>  電気溶接器具 <math>272冊 \times 0.92 = 250冊</math>  凍結精製保存器(液体窒素) <math>815冊 \times 0.92 = 750冊</math>  牛乳検査器(細菌乳脂) <math>96冊 \times 0.92 = 88冊</math>  小 計 <math>= 1,588冊</math></p> <p>2. アルトパラナ分場</p> <p>熱留水製造装置(10ℓ/hr) <math>206,500円 \times 0.92 = 190冊</math></p> <p>3. サンフラン試験農場</p> <p>実験棚 <math>67冊 \times 0.92 = 62冊</math>  幻燈機 <math>88冊 \times 0.92 = 81冊</math>  ロッカー <math>110冊 \times 0.92 = 101冊</math>  カメラ(35mm顕微鏡写真用具付) <math>326冊 \times 0.92 = 300冊</math>  熱留水製造装置(10ℓ/hr) <math>207冊 \times 0.92 = 190冊</math>  小 計 <math>= 734冊</math></p> <p>4. エバエスパラナ畜産試験農場</p> <p>牛乳検査器(細菌乳脂) <math>95,700円 \times 0.92 = 88冊</math></p> <p>5. サンパワロ支部</p> <p>電子計算機 <math>240,000円 \times 0.92 = 221冊</math>  計 <math>2,821冊 (3,735冊)</math></p>

(325)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎					
(項) 市道運賃購入費	( 3500 ) 3747 < 3365 >	2777	△ 970	支 部 名	品 目	区 分	単 価	数 量	金 額
(目) 市道運賃購入費	( 3500 ) 3747 < 3365 >	2777	△ 970	アスシオン支部	ジ ー プ	45.8 更新	$2602000 \times 0.92 = 2394000$	1台	2,394円
				アルトパラナ分場	オートバイ	45.12	$416000 \times 0.92 = 383000$	1台	385円
				計					
				2,777円 (3,747円)					
(項) 機械装置費	( 20,700 ) 21,789 < 23,849 >	21,788	△ 1	1. アスシオン支部 プラグアイ農務組合試験場					
(目) 機械装置費	( 20,700 ) 21,789 < 23,849 >	21,788	△ 1	品 目	取得年月日	単 価	数 量	金 額	
				セリブレ/巻取機	新 規	$3,024,000 \times 0.92 = 2,782,000$	1	2,782円	
				耳 繰 機	"	$3,457,000 \times 0.92 = 3,180,000$	1	3,180円	
				機 械 据 付 費	"	$2,424,000 \times 0.92 = 2,232,000$		2,232円	
				小 計					8,194円
				2. アスシオン支部 アルトパラナ分場					
				品 目	取得年月日	単 価	数 量	金 額	
				コンバイン本体	新 規	$8,564,000 \times 0.92 = 7,875,000$	1	7,875円	
				" アタッチメント	"	$1,223,000 \times 0.92 = 1,125,000$	1	1,125円	
				小 計					9,000円
				3. サンクルス支部 サンファン農場					
				品 目	取得年月日	単 価	数 量	金 額	
				誘蛾燈装置 (据付費共)	新 規	$685,000 \times 0.92 = 630,000$	1	630円	
				" 充電機	"	$1,062,000 \times 0.92 = 977,000$	1	977円	

(326)

(326)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																				
<div>(順)施設費</div> <div>回施設費</div>	<div>(13,872)</div> <div>13,872</div> <div>&lt;18,930&gt;</div> <div>(13,872)</div> <div>13,872</div> <div>&lt;18,930&gt;</div>	<div>12,785</div> <div>12,785</div>	<div>△ 1,087</div> <div>△ 1,087</div>	<table> <tr> <th>品 目</th> <th>取得年月日</th> <th>単 価</th> <th>数量</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>脱穀機</td> <td>45.2更新</td> <td><math>1,064,000円 \times 0.92 = 979,008円</math></td> <td>1</td> <td>979千円</td> </tr> <tr> <td>ミスト機</td> <td>44.8 "</td> <td><math>600,000円 \times 0.92 = 55,000円</math></td> <td>1</td> <td>55千円</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,641千円</td> </tr> </table>	品 目	取得年月日	単 価	数量	金 額	脱穀機	45.2更新	$1,064,000円 \times 0.92 = 979,008円$	1	979千円	ミスト機	44.8 "	$600,000円 \times 0.92 = 55,000円$	1	55千円	小 計				2,641千円
				品 目	取得年月日	単 価	数量	金 額																
				脱穀機	45.2更新	$1,064,000円 \times 0.92 = 979,008円$	1	979千円																
				ミスト機	44.8 "	$600,000円 \times 0.92 = 55,000円$	1	55千円																
				小 計				2,641千円																
				4. サンタクルス支部 スエバエスペランサ産試験農場																				
				<table> <tr> <th>品 目</th> <th>取得年月日</th> <th>単 価</th> <th>数量</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>発電機(7KW)</td> <td>46.2更新</td> <td><math>2,123,000円 \times 0.92 = 1,953,000円</math></td> <td>1</td> <td>1,953千円</td> </tr> </table>	品 目	取得年月日	単 価	数量	金 額	発電機(7KW)	46.2更新	$2,123,000円 \times 0.92 = 1,953,000円$	1	1,953千円										
				品 目	取得年月日	単 価	数量	金 額																
				発電機(7KW)	46.2更新	$2,123,000円 \times 0.92 = 1,953,000円$	1	1,953千円																
				<div>1～4 合計</div> <div>21,788千円(21,789千円)</div>																				
1. アスンシオン支部 アルトパラナ分場																								
(1) 人夫小屋(38.3建設、更新)																								
<div><math>20,400円 \times 60m^2 \times 1棟 = 1,224千円</math></div> <div>工事雑費 <math>1,224,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 34千円</math></div> <div>小 計 1,258千円</div>																								
2. サンタクリス支部 サンファソ試験農場																								
(1) 機械置場																								
<div><math>20,400円 \times 120m^2 \times 1棟 = 2,448千円</math></div> <div>工事雑費 <math>2,448,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 68千円</math></div> <div>小 計 2,516千円</div>																								



(327)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算 基 礎
				<p>(2) 倉庫</p> <p><math>20,400円 \times 90m^2 \times 1棟 = 1,836千円</math>  工事雑費 <math>1,836,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 51千円</math>  小計 1,887千円</p> <p>(3) 人夫小屋 (36.6建築更新)</p> <p><math>20,400円 \times 40m^2 \times 1棟 = 816千円</math>  工事雑費 <math>816,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 23千円</math>  小計 839千円  合計 5,242千円</p> <p>3. 又エスパランサ産試験農場</p> <p>(1) 給水配管 <math>977円 \times 1,050m = 1,026千円</math>  工事雑費 <math>1,026,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 28千円</math>  小計 1,054千円</p> <p>(2) 炊 棚 <math>156円 \times 1,000m = 156千円</math></p> <p>(3) 牛道込み場 (1050<math>m^2</math>) <math>930,000円 \times 10ヶ所 = 930千円</math>  工事雑費 <math>930,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 26千円</math>  小計 956千円</p> <p>(4) 畜 舎 (分焼室含む) <math>20,400円 \times 162m^2 = 3,305千円</math>  工事雑費 <math>3,305,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 91千円</math>  小計 3,396千円</p> <p>(5) 水呑場 (3×5×0.6<math>m</math>) <math>155,000円 \times 2ヶ所 = 310千円</math>  工事雑費 <math>310,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 9千円</math>  小計 319千円</p>

科 目 区 分	前年度予算額 冊	昭和50年度 予算額 冊	対前年度比較 増△減額 冊	積 算 基 礎									
				(6) 給 塩 所 (2.1×1.6m) $46,500円 \times 2ヶ所 = 93 冊$ 工事雑費 $93,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 3 冊$ 小 計 $96 冊$ (7) 貯水タンク (綿作かんがい施設試験用 12m <sup>2</sup> ) $300,000円 \times 1ヶ所 = 300 冊$ 工事雑費 $300,000円 \times 0.03 \times 0.92 = 8 冊$ 小 計 $308 冊$ 合 計 $4,285 冊$ 総 計 $12,785 冊 (13,872 冊)$									
(2) 医療衛生対策費	(118,006) 119,040 <94,145>	131,675	12,633										
(項) 医療衛生費	(107,859) 108,508 <86,107>	121,360	12,842										
(目) 医療衛生費	(102,345) 102,828 <80,902>	114,403	11,575	1. 医師等給与 (1) 嘱託医給与 本邦から居住地の診療所に派遣する医師の給与									
				(支 部) 診 療 所	人員	格付	国 内 俸	在勤基本手当	扶養手当 (×40%)	子女教育手当	医療手当 負担金	金 額	
				(ベ レ ン)			円	円	円	円	円	冊	
				第2トマス	1-(1)	-	-	$352,500 \times 13月$					
				小 計	1-(1)			$1人 = 458,250$			32,078	4615	
				(アスンション)				$458,250$			32,078	4615	
				アルトパラナ	2-(1)		$153,000 \times 12月$ $\times 4人$ $= 734,400$	$278,100 \times 12月$ $\times 4人$ $= 1,334,880$	533,9520	$12,000 \times 12月$ $\times 4人$ $= 576,000$	130,818	26,740	
				フ ラ ム	1-(0)	1-1	$153,000 \times 1月$ $\times 1人$ $= 153,000$	$278,100 \times 1月$ $\times 1人$ $= 278,100$		$12,000 \times 1月$ $\times 1人$ $= 12,000$	2,725	557	
				イグアス	1-(0)				111,240				



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎					
				(支部)診療所	人 員	単 価 円	期 間 月	福利費率 %	計 千円
				(ベレーン)	人				
				第2トマス	2	24,200	13	26.58	797
				(サンタクルス)					
				サンファソ	4	25,300	13	30.00	1,710
				オキナフ中央	4	22,220	13	30.00	1,502
				オキナフ第1	3	28,820	13	30.00	1,461
				小 計	11				4,673
				(アスソシオン)					
				フ ラ ム	3	32,450	13	16.5	1,475
				アルトパラナ	4	33,000	13	16.5	1,999
				イ グ ア ス	3	35,530	13	16.5	1,615
				小 計	10				5,089
				(ブエノスアイレス)					
				ガルアッペー	2	13,420	13	17.5	410
				計	25				10,969
				(2.811千円)					
				(1) + (2) + (3) = 81,034千円 (71,287千円)					
				2. 診療所運営費					
				移住地の診療所を運営するに必要な経費					
				(支部)診療所	庁 費	四 害 費	包 動 車 維 持 費	建 物 修 繕 費	計 千円
				(ベレーン)	円	円	円	円	
				第2トマス	160,000	71,000	221,000	171,000	623

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎					
				(支部)診療所	庁 費	国 庫 費	自動車維持費	建物修繕費	計
				(アソシオン)					
				アルトパラナ	299,000	142,000	339,000	246,000	1,026
				フ ラ ム	246,000	71,000	339,000	191,000	847
				17" ア ス	230,000	71,000	339,000	221,000	861
				小 計					2,734
				(サンクルス)					
				サンファソ	142,000	71,000	244,000	272,000	729
				オキナワ中央	142,000	142,000	162,000	719,000	1,165
				オキナワ第1	71,000	71,000	81,000	138,000	361
				小 計					2,255 <sup>14</sup>
				合 計					5,612 <sup>14</sup>
				(3,654 <sup>14</sup> )					
				3. 赴帰任旅費					
				本邦から移住地の診療所に派遣する医師の赴帰任旅費					
				(1) 伯国地域 (バレン～アストマス)					
				140,000円 × 2人 = 280千円					
				(2) 西語地域 (東京～アソシオン)					
				1,545,800円 × 6人 = 9,275千円					
				計 9,555千円					
				(3) 旅費改定分 9,555,000円 × 26.7% = 2,551千円					
				合 計 12,106千円 (15,227 <sup>14</sup> )					
				4. 診療所医療器具、備品購入費					
				移住地の診療所に必要な医療器具及び備品の購入費					

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比増 減 △ 減 額 千円	積 算 基 礎					
				支 部	診 察 科	品 名	数 量	金 額	
				ベ レ ン	第2トメアス	子宮ガン早期発見器	1	1,221千円	
				小 計					1,221
				サンタクルス	サンファン	大外科セット	1	770	
						電動式ギブス切り	1	208	
					オキナワ中央	超音波治療器	1	1,010	
				小 計					1,988
				アスンシオン	フ ラ ム	大型消毒器	1	1,354	
					アルトパラナ	骨折治療器具	1	225	
					イ グ ア ス	新生児蘇生器	1	367	
					"	分娩室用クーラー	1	733	
				小 計					2,679
				合 計					5,888
				計 5,888千円 × 0.92 = 5,417千円(3,566千円)					
				5. マラリア対策費					
				マラリアの汚染地帯であるアマゾン一帯に対し、各地区ごとに防除薬を散布する経費					
				(1) DDT購入費 51,600円 × 11地区 = 568千円					
				(2) 石油購入費 25,800円 × 11地区 = 284千円					
				(3) 人 夫 賃 15,100円 × 11地区 = 166千円					
				(4) 予防薬購入費 18,200円 × 11地区 = 200千円					
				計 1,218千円 × 0.92 = 1,121千円(1,121千円)					

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比 増△減額 千円	項 算 基 拠																																																																																									
				<p>6. 予防衛生費</p> <p>衛生思想普及のためのパンフレット作成及びフィルム・スライドの購入送付に要する経費</p> <p>(1) パンフレット作成費 <math>22円 \times 9,300部 \times 1種 = 205千円</math></p> <p>(2) スライド購入費 <math>1,240円 \times 10種 \times 9支部 = 112千円</math></p> <p>(3) フィルム購入費 <math>41,400円 \times 3種 \times 9支部 = 1,118千円</math></p> <p>計 <math>1,435千円 \times 0.92 = 1,320千円 (1,320千円)</math></p> <p>7. 医師増進育成助成費</p> <p>(1) 医師育成費</p> <p>将来移住地の医療衛生業務に携わる医師を育成するための育成費金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th><th>区 分</th><th>人 員</th><th>単 価</th><th>期 間</th><th>金 額 千円</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ベレーン</td> <td>寄附費</td> <td>5</td> <td>14,400</td> <td>12</td> <td>864</td> <td>継続 4人</td> </tr> <tr> <td>図書費</td> <td>5</td> <td>16,200</td> <td>12</td> <td>972</td> <td>新規 1人</td> </tr> <tr> <td>実験費</td> <td>5</td> <td>3,600</td> <td>12</td> <td>216</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,052</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">アスンシオン</td> <td>寄附費</td> <td>6</td> <td>14,400</td> <td>12</td> <td>1,037</td> <td>継続 6人</td> </tr> <tr> <td>図書費</td> <td>6</td> <td>16,200</td> <td>12</td> <td>1,166</td> <td>新規 1人</td> </tr> <tr> <td>実験費</td> <td>6</td> <td>3,600</td> <td>12</td> <td>259</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,462</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">サンタクルス</td> <td>寄附費</td> <td>6</td> <td>14,400</td> <td>12</td> <td>1,037</td> <td>継続 6人</td> </tr> <tr> <td>図書費</td> <td>6</td> <td>16,200</td> <td>12</td> <td>1,167</td> <td>新規 1人</td> </tr> <tr> <td>実験費</td> <td>6</td> <td>3,600</td> <td>12</td> <td>259</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,463</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>17</td> <td></td> <td></td> <td>6,977</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5,837千円)</p>	支 部	区 分	人 員	単 価	期 間	金 額 千円	備 考	ベレーン	寄附費	5	14,400	12	864	継続 4人	図書費	5	16,200	12	972	新規 1人	実験費	5	3,600	12	216		小 計				2,052		アスンシオン	寄附費	6	14,400	12	1,037	継続 6人	図書費	6	16,200	12	1,166	新規 1人	実験費	6	3,600	12	259		小 計				2,462		サンタクルス	寄附費	6	14,400	12	1,037	継続 6人	図書費	6	16,200	12	1,167	新規 1人	実験費	6	3,600	12	259		小 計				2,463		計		17			6,977	
支 部	区 分	人 員	単 価	期 間	金 額 千円	備 考																																																																																							
ベレーン	寄附費	5	14,400	12	864	継続 4人																																																																																							
	図書費	5	16,200	12	972	新規 1人																																																																																							
	実験費	5	3,600	12	216																																																																																								
	小 計				2,052																																																																																								
アスンシオン	寄附費	6	14,400	12	1,037	継続 6人																																																																																							
	図書費	6	16,200	12	1,166	新規 1人																																																																																							
	実験費	6	3,600	12	259																																																																																								
	小 計				2,462																																																																																								
サンタクルス	寄附費	6	14,400	12	1,037	継続 6人																																																																																							
	図書費	6	16,200	12	1,167	新規 1人																																																																																							
	実験費	6	3,600	12	259																																																																																								
	小 計				2,463																																																																																								
計		17			6,977																																																																																								

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎									
(目) 巡回診療業務費 元	( 5,513) 5,680 < 5,205)	6,947	1,267	(2) 看護婦養成費 診療所に勤務する看護婦を現地機関において教育する経費 ベレーソ 1名 アスンシオン 3名 サンタクルス 4名 $9,240円 \times 12月 \times 8名 \times 0.92 = 816円 (816円)$ (1) + (2) = 7793円 (6,653円) 合 計 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 = 114403円 (102,828円)									
				1. 巡回診療料金 散在居住地及び診療機関のない地区を主対象として現地医療衛生機関に委託し て行なう保険、予防衛生相談、指導、簡易診療等に要する料金、旅費									
				(支部) 地区	日 数	回 数	謝 金			日 当 ・ 宿 泊 料			
				医 師 ⑤ 5,940	助 手 ⑤ 2,970	副 手 ⑤ 1,980	医 師 日当 1460 前泊 4240	助 手 日当 1150 前泊 3390	副 手 日当 1150 前泊 3390	航空賃 現地交通費			
(ベレーソ)	日	回	円	円	円	円	円	円	円	円	円		
マラニオン	4	2	47,520	23,760		40,350	32,110		69,150	213			
グアマ	1	2	11,880	5,940		3,170	2,500		4,780	28			
アカラ	2	2	23,760	11,880		15,570	12,370		42,100	106			
マカパ	4	2	47,520	23,760		40,350	32,110		69,690	214			
モンテブレ	5	2	89,400	29,700		49,910	41,430		93,070	274			
マウス近効	4	2	47,520	23,760		40,350	32,110		107,140	331			
ギナリー	4	1	23,760	11,880		20,170	16,050		72,930	145			
ベレーソ近効	1	4	23,760	11,880		3,350	5,000		7,650	55			
小 計											1366		
(レターフェ)													
管内北部	6	2	71,280	35,640		65,130	51,850		159,910	384			
" 南部	12	2	142,560	71,280		139,480	111,070		141,480	606			



[illegible]

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	種 第 基 礎										
				謝 金			日 当 ・ 宿 泊 料 等			計				
				(支 部) 地 区	日 数	回 数	医 師	助 手	副 手		医 師 日当 1460 宿泊 4240	助 手 日当 1150 宿泊 3390	副 手 日当 1150 宿泊 3390	航空賃 現地 交通費
				(アソシオン) アソシオン										
				アソシオン	6	2	42520	23260		65130	51850		43840	232
				合 計			1562220	798930	203940	1480870	1183620	487540	1071860	6792
$2,565千円 + (4227 \times 0.92) = 6454千円 (6,187千円)$														
2. 車輛維持費														
巡回診療車費用として日伯援護協会に貸与している巡回診療車の維持費														
(1) ガソリンオイル代 $50円 \times 3,470 \text{ l} \times 0.92 = 160千円$														
(2) 整備修理代 $156,000円 \times 0.92 = 144千円$														
(3) 車 輛 税 $18千円$														
小 計 $322千円 (322千円)$														
3. 行 費														
巡回診療車用の消耗品費用代 $186千円 \times 0.92 = 171千円 (171千円)$														
(項) 車輛運搬具購入費	( 4847 ) 5,131 ( 4474 )	0	△ 5,131											
(項) 車輛運搬具購入費	( 4847 ) 5,131 ( 4474 )	0	△ 5,131											
(項) 施設費	( 2,854 ) 2,854 ( 2,413 )	8,263	6,409											

(332)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比 増△減額 千円	積 算 基 礎
(目) 施設費	( 2,854 ) 2,854 < 2,413 >	8,263	5,409	<p>1. 診療所の増築および用務員の宿舍建築に要する経費</p> <p>(1) バレン支部第2トマスー診療所増築</p> <p>工事費 <math>32,500円 \times 49m^2 = 1,592千円</math></p> <p>工事雑費 <math>1,592千円 \times 3\% \times 0.92 = 44千円</math></p> <p>計 1,636千円</p> <p>(2) フラム診療所給水施設新築</p> <p>手帳に必要な良質な飲料水を確保するため、専用の給水施設を設置する。</p> <p>(1) 配管工事 <math>2,200円 \times 348m = 766千円</math></p> <p>(2) 飛電小屋 <math>18,000円 \times 10m^2 = 180千円</math></p> <p>(3) 掘削費 <math>31,250円 \times 150m = 4,688千円</math></p> <p>(4) 和ソプ 1台 993千円</p> <p>計 6,627千円</p> <p>合 計 8,263千円</p>
(項) 機械装置費	( 2,420 ) 2,547 < 1,751 >	2,060	△ 487	1. 飛電機購入費
(目) 機械装置費	( 2,420 ) 2,547 < 1,751 >	2,060	△ 487	<p>都市電気が導入されていない移住地診療所に配備する飛電機の購入費</p> <p>バレン支部、第2トマスー診療所飛電機(12KWヤンマー)</p> <p><math>2239千円 \times 0.92 = 2,060千円 (2,547千円)</math></p>
(3) 教育対策費	( 114,302 ) 114,570 < 108,760 >	134,597	20,027	
(項) 教育文化費	( 51,522 ) 51,695 < 43,665 >	68,654	16,959	
(目) 教育費	( 12,851 ) 12,981 < 14,532 >	14,863	1,882	1. 教師謝金：日本人子弟の通学する現地学校教師に対する謝金

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																																																																
				<p>           バレーン支部 <math>5,460円 \times 2人 \times 12月 = 1,326円</math>            レシーフェ支部 <math>5,600円 \times 9人 \times 12月 = 604円</math>            リオ・デ・ジャネイロ支部 <math>4,000円 \times 3人 \times 12月 = 144円</math>            サンパウロ支部 <math>2,510円 \times 6人 \times 12月 = 181円</math>            ポルトアレグレ支部 <math>10,900円 \times 2人 \times 12月 = 262円</math>            アスンシオン支部 <math>12,680円 \times 11人 \times 12月 = 1,674円</math>            サンタクルス支部 <math>2,252円 \times 40人 \times 12月 = 3,481円</math>            ブエノスアイレス支部 <math>1,950円 \times 2人 \times 12月 = 47円</math>            計 <math>2,769円 (2,769円)</math> </p> <p>2. 設備教材費、日本人子弟の通学する学校に対する教育設備整備教材購入費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支部名</th><th>地区学校名</th><th>品 目</th><th>単 価</th><th>数 量</th><th>金 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">バレーン</td><td>ベラビスター アリナウ中央小学校</td><td>身長体重計</td><td>32,000</td><td>1</td><td>31</td></tr> <tr> <td>"</td><td>タイプライター</td><td>90,000</td><td>1</td><td>90</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td></td><td></td><td>121</td></tr> <tr> <td rowspan="5">サンパウロ</td><td>ムントノーボ植民地</td><td>スライド映写機</td><td>79,000</td><td>1</td><td>79</td></tr> <tr> <td>"</td><td>教育文化スライド フィルム</td><td>21,500</td><td>2組</td><td>43</td></tr> <tr> <td>桜 高 森</td><td>スライド映写機</td><td>79,000</td><td>1</td><td>79</td></tr> <tr> <td>"</td><td>教育文化スライド フィルム</td><td>21,500</td><td>2組</td><td>43</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td></td><td></td><td>244</td></tr> <tr> <td rowspan="3">ポルトアレグレ</td><td>ラーモス小学校</td><td>バレーボール バスケットボール具</td><td>90,000</td><td>各一式</td><td>90</td></tr> <tr> <td>イボチ小学校</td><td>スライド映写機</td><td>79,000</td><td>1台</td><td>79</td></tr> <tr> <td>小 計</td><td></td><td></td><td></td><td>169</td></tr> </tbody> </table>	支部名	地区学校名	品 目	単 価	数 量	金 額	バレーン	ベラビスター アリナウ中央小学校	身長体重計	32,000	1	31	"	タイプライター	90,000	1	90	小 計				121	サンパウロ	ムントノーボ植民地	スライド映写機	79,000	1	79	"	教育文化スライド フィルム	21,500	2組	43	桜 高 森	スライド映写機	79,000	1	79	"	教育文化スライド フィルム	21,500	2組	43	小 計				244	ポルトアレグレ	ラーモス小学校	バレーボール バスケットボール具	90,000	各一式	90	イボチ小学校	スライド映写機	79,000	1台	79	小 計				169
支部名	地区学校名	品 目	単 価	数 量	金 額																																																															
バレーン	ベラビスター アリナウ中央小学校	身長体重計	32,000	1	31																																																															
	"	タイプライター	90,000	1	90																																																															
	小 計				121																																																															
サンパウロ	ムントノーボ植民地	スライド映写機	79,000	1	79																																																															
	"	教育文化スライド フィルム	21,500	2組	43																																																															
	桜 高 森	スライド映写機	79,000	1	79																																																															
	"	教育文化スライド フィルム	21,500	2組	43																																																															
	小 計				244																																																															
ポルトアレグレ	ラーモス小学校	バレーボール バスケットボール具	90,000	各一式	90																																																															
	イボチ小学校	スライド映写機	79,000	1台	79																																																															
	小 計				169																																																															

(339)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和52年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎					
				支部名	地区学校名	品目	単価	数量	金額
				アソシオン	フラム学校3校	アイワライター	90,000	3台	270
					アトナナ小中学校2校	"	90,000	2台	180
					小計				450
				サングルス	サンファン中学校	グラスバンド楽器	938,000	一式	938
					オキナワ第1小中学校	"	938,000	"	938
					小計				1,876
				合 計					2,860千円
				$2,860 \text{千円} \times 0.96 = 2,745 \text{千円} (1,146 \text{千円})$					
				3. 寄宿舎備品費：ベレン市、サルバドル市に建設する寄宿舎の備品購入費					
				区分	内 容	ベレン寄宿舎 (50人収容)	サルバドル寄宿舎 (40人収容)	金 額	
				生徒用備品	ベット・マット 机等	千円 1,412	千円 1,129	千円 2,541	
				食堂用備品	ガスレンジ・冷蔵庫等	906	879	1,785	
				事務管理用備品	机、椅子、書棚等	54	54	108	
				炊事調理用備品	ベット・マット等	48	48	96	
				計			2,420	2,110	4,530
				$4,530 \text{千円} \times 0.96 = 4,349 \text{千円} (3,751)$					
合 計 1 + 2 + 3 $14,863 \text{千円} (12,981 \text{千円})$									

(340)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎						
国営奨励成績	千円 (12,190) <12,190 <12,115	千円 12,293	千円 2,103	1. 基礎教育奨励費 : 日本子弟の学費・生徒に対する奨励金						
				支部名	対象者	区分	人数	単価	期間	金額
				バレーソ	小学生	交通費	4人	1,000円	9月	36円
						寄宿費	2	4,000	9	72
					中学生	交通費	29	1,000	9	261
						月謝	120	1,000	12	1,440
					高校生	寄宿費	47	4,000	9	1,692
						交通費	12	1,000	9	108
						月謝	24	2,000	12	576
						寄宿費	12	6,000	9	648
					小計		250			4,833
				レシーフエ	中学生	交通費	62	1,000	9	558
						月謝	100	1,000	12	1,200
					高校生	寄宿費	13	4,000	9	468
						交通費	10	1,000	9	90
						日謝	20	2,000	12	480
						寄宿費	10	6,000	9	540
					小計		215			3,536
				リ・デ・パ・リ	中学生	交通費	10	1,000	9	90
					高校生	月謝	3	2,000	12	72
					小計		13			162
				サンパウロ	中学生	交通費	41	1,000	9	369
						月謝	47	1,000	12	564
					高校生	寄宿費	6	4,000	9	216
						交通費	5	1,000	9	45

(341)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎						
				支 部 名	対 象 者	区 分	人 員	単 価	期 間	金 額
						月 謝	1	2,000	12	168
						寄 宿 費	2	6,000	9	108
					小 計		108			1,470
				ポルトアレグレ	中 学 生	月 謝	35	1,000	12	420
						寄 宿 費	8	4,000	9	288
					高 校 生	月 謝	15	2,000	12	360
						寄 宿 費	8	6,000	9	432
					小 計		66			1,500
				グェノスアイレス	中 学 生	月 謝	11	1,000	12	132
						寄 宿 費	22	4,000	9	792
					小 計		33			924
				アスンシオン	中 学 生	交 通 費	12	1,000	9	108
						月 謝	18	1,000	12	216
						寄 宿 費	36	4,000	9	1,296
					高 校 生	交 通 費	4	1,000	9	36
						月 謝	9	2,000	12	216
						寄 宿 費	16	6,000	9	864
					小 計		95			2,736
				サンタクルース	中 学 生	月 謝	69	1,000	12	828
						寄 宿 費	17	4,000	9	612
					高 校 生	月 謝	32	2,000	12	768
						寄 宿 費	18	6,000	9	972
					小 計		136			3,180
				サントドミンゴ	中 学 生	月 謝	11	1,000	12	132
						寄 宿 費	11	4,000	9	396

(342)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎						
(国) 青年教育費	( 1967 ) 1965 < 1963 >	2,121	158	支 部 名	対 象 者	区 分	人 員	単 価	期 間	金 額
					高 校 生	日 謝	8	2,000	12	192
						寄 附 費	8	4,000	9	432
					小 計		38			1152
				合 計			954人			19293円
				(17,190円)						
				1. 青年教育費、教育の格差におかれています青年を対象として、一般教員の向上を 計るため、諸団等青年教育活動に要する経費を助成する。						
				支 部 区 分	対 象 員 数	事 務 費 180円×員数	講 師 謝 金 1960円×52講座	講 師 交 通 費 473円×52講座×2	光 熱 水 料 220円×120時	金 額
				(バレン)	人	円	円	円	円	円
				バレン近郊	100	18,000	101,920	49,190	26,400	196
				マナウス	60	10,800	101,920	49,190	26,400	188
				小 計	160					384
				(レフエ)						
				クビチェック	48	8,640	101,920	49,190	26,400	186
				ウ ナ	22	3,960	101,920	49,190	26,400	181
				小 計	70					367
				(サンパコロ)						
				グアタパラ	90	16,200	101,920	49,190	26,400	194
				ジャカレイ	110	19,800	101,920	49,190	26,400	197
				ムンドノホ	80	14,400	101,920	49,190	26,400	192
				小 計	280					583
				(リオデジャネイロ)						
				フンシャル	28	5,040	101,920	49,190	26,400	185



科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎									
(四) 日語教育費	( 19,524 ) 19561 < 11,055 >	31,645	12,084	支 部 区 区 地区	対象人数	事 務 費 180円×人数	講 師 謝 金 1960円×52講座	講師交通費 425円×52講座×2	光 熱 水 料 220円×120時間	金 額			
					人	円		円	円	千円			
				(木下アグリ)									
				ラーモス	49	8,820	101,920	49,190	26,400	186			
				和布近郊	55	9,900	101,920	49,190	26,400	187			
				小 計	104					373			
				(サントミゴ)									
				サ市近郊	50	9,000	101,920	49,190	26,400	187			
				合 計	692					2,077			
				2. 旅費改定分							541冊 × 81% = 44冊		
				1 + 2 合 計							2,121冊 (1,963冊)		
				1. 指導教師派遣費：日語教育水準の向上を計るための指導教師派遣に要する経費									
				(1) 赴任赴旅費									
				支 部 名	赴任任の別	格付	同伴家族	旅 費					
								航空賃	その他の旅費	計			
				プエリタリス	赴 任	1級	妻子 2人 (12才未満)	847,200	855,080	1,702	千円		
				サントミゴ	"	"	"	635,850	855,080	1,491			
	帰 任	"	"	635,850	844,080	1,180							
計						4,373	千円						
( 0 )													
(2) 旅費改定分										4373冊 × 26.7% = 1,168冊			
(3) 在勤給与													



(345)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増減額 千円	積算基礎																																																																														
				<p>3. 教員整備費補助：日語校の教員費購入の2分の1補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>単 価</th> <th>枚 数</th> <th>補 助 率</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サントドミンゴ</td> <td>35,600<sup>円</sup></td> <td>3 枚</td> <td>1/2</td> <td>53 千円</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>35,600</td> <td>11</td> <td>1/2</td> <td>196</td> </tr> <tr> <td>サンタクルース</td> <td>35,600</td> <td>4</td> <td>1/2</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>プエリスアレス</td> <td>35,600</td> <td>2</td> <td>1/2</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td>356</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;"><math>356 \text{ 千円} \times 0.96 = 342 \text{ 千円} (342 \text{ 千円})</math></p> <p>4. 教材購入費：日語校の教材費購入の2分の1補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>単 価</th> <th>数 量</th> <th>生徒数</th> <th>補 助 率</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サントドミンゴ</td> <td>195<sup>円</sup></td> <td>5 冊</td> <td>50<sup>人</sup></td> <td>1/2</td> <td>24 千円</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>195</td> <td>5</td> <td>850</td> <td>1/2</td> <td>414</td> </tr> <tr> <td>サンタクルース</td> <td>195</td> <td>5</td> <td>940</td> <td>1/2</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>プエリスアレス</td> <td>195</td> <td>5</td> <td>50</td> <td>1/2</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>1,890</td> <td></td> <td>920</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;"><math>920 \text{ 千円} \times 0.96 = 883 \text{ 千円} (883 \text{ 千円})</math></p> <p>5. 教科書購入補助費、国語教科書及び指導書の購入に必要経費</p> <p>(1) 教科書購入</p> <p>ア. 日語教育実施地区</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>生 徒 数</th> <th>単価 上・下巻</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サントドミンゴ</td> <td>99<sup>人</sup></td> <td>100<sup>円</sup></td> <td>10<sup>千円</sup></td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>850</td> <td>95</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	支 部	単 価	枚 数	補 助 率	金 額	サントドミンゴ	35,600 <sup>円</sup>	3 枚	1/2	53 千円	アスンシオン	35,600	11	1/2	196	サンタクルース	35,600	4	1/2	71	プエリスアレス	35,600	2	1/2	36	計		20		356	支 部	単 価	数 量	生徒数	補 助 率	金 額	サントドミンゴ	195 <sup>円</sup>	5 冊	50 <sup>人</sup>	1/2	24 千円	アスンシオン	195	5	850	1/2	414	サンタクルース	195	5	940	1/2	458	プエリスアレス	195	5	50	1/2	24	計			1,890		920	支 部	生 徒 数	単価 上・下巻	金 額	サントドミンゴ	99 <sup>人</sup>	100 <sup>円</sup>	10 <sup>千円</sup>	アスンシオン	850	95	80
支 部	単 価	枚 数	補 助 率	金 額																																																																														
サントドミンゴ	35,600 <sup>円</sup>	3 枚	1/2	53 千円																																																																														
アスンシオン	35,600	11	1/2	196																																																																														
サンタクルース	35,600	4	1/2	71																																																																														
プエリスアレス	35,600	2	1/2	36																																																																														
計		20		356																																																																														
支 部	単 価	数 量	生徒数	補 助 率	金 額																																																																													
サントドミンゴ	195 <sup>円</sup>	5 冊	50 <sup>人</sup>	1/2	24 千円																																																																													
アスンシオン	195	5	850	1/2	414																																																																													
サンタクルース	195	5	940	1/2	458																																																																													
プエリスアレス	195	5	50	1/2	24																																																																													
計			1,890		920																																																																													
支 部	生 徒 数	単価 上・下巻	金 額																																																																															
サントドミンゴ	99 <sup>人</sup>	100 <sup>円</sup>	10 <sup>千円</sup>																																																																															
アスンシオン	850	95	80																																																																															

(346)

科 目 区 分	前年度予算額 冊	昭和50年度 予算額 冊	対前年度比較 増△減額 冊	種 算 基 礎																																																																																																						
				<table border="1"> <tr> <th>支 部</th><th>生徒数</th><th>単価上・下巻</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>サンタクルス</td><td>922人</td><td>94円</td><td>86千円</td></tr> <tr> <td>グエイズアイレス</td><td>51</td><td>98</td><td>5</td></tr> <tr> <td>ベ レ ソ</td><td>1350</td><td>94</td><td>127</td></tr> <tr> <td>レシーフエ</td><td>378</td><td>93</td><td>35</td></tr> <tr> <td>リオ・デ・ジャネイロ</td><td>990</td><td>94</td><td>93</td></tr> <tr> <td>サンパウロ</td><td>6390</td><td>94</td><td>699</td></tr> <tr> <td>ホルトアレグレ</td><td>450</td><td>96</td><td>43</td></tr> <tr> <td>計</td><td>11480</td><td></td><td>1078千円</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">1078千円 × 0.96 = 1035千円 (129千円)</p> <p>(2) 指導者購入</p> <table border="1"> <tr> <th>支 部</th><th>現地教師数</th><th>派遣教師</th><th>計</th><th>単 価</th><th>金 額</th></tr> <tr> <td>サントドミンゴ</td><td>5人</td><td>1人</td><td>6人</td><td>330</td><td>2千円</td></tr> <tr> <td>アスンシオン</td><td>45</td><td>1</td><td>46</td><td>330</td><td>15</td></tr> <tr> <td>サンタクルス</td><td>29</td><td>1</td><td>30</td><td>300</td><td>9</td></tr> <tr> <td>グエイズアイレス</td><td>3</td><td>1</td><td>4</td><td>330</td><td>1</td></tr> <tr> <td>ベ レ ソ</td><td>43</td><td>0</td><td>43</td><td>330</td><td>14</td></tr> <tr> <td>レシーフエ</td><td>12</td><td>0</td><td>12</td><td>330</td><td>4</td></tr> <tr> <td>リオ・デ・ジャネイロ</td><td>32</td><td>0</td><td>32</td><td>300</td><td>9</td></tr> <tr> <td>サンパウロ</td><td>203</td><td>0</td><td>203</td><td>320</td><td>65</td></tr> <tr> <td>ホルトアレグレ</td><td>15</td><td>0</td><td>15</td><td>330</td><td>5</td></tr> <tr> <td>計</td><td>387</td><td>4</td><td>391</td><td></td><td>124千円</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">124千円 × 0.96 = 119千円 (12千円)</p>	支 部	生徒数	単価上・下巻	金 額	サンタクルス	922人	94円	86千円	グエイズアイレス	51	98	5	ベ レ ソ	1350	94	127	レシーフエ	378	93	35	リオ・デ・ジャネイロ	990	94	93	サンパウロ	6390	94	699	ホルトアレグレ	450	96	43	計	11480		1078千円	支 部	現地教師数	派遣教師	計	単 価	金 額	サントドミンゴ	5人	1人	6人	330	2千円	アスンシオン	45	1	46	330	15	サンタクルス	29	1	30	300	9	グエイズアイレス	3	1	4	330	1	ベ レ ソ	43	0	43	330	14	レシーフエ	12	0	12	330	4	リオ・デ・ジャネイロ	32	0	32	300	9	サンパウロ	203	0	203	320	65	ホルトアレグレ	15	0	15	330	5	計	387	4	391		124千円
支 部	生徒数	単価上・下巻	金 額																																																																																																							
サンタクルス	922人	94円	86千円																																																																																																							
グエイズアイレス	51	98	5																																																																																																							
ベ レ ソ	1350	94	127																																																																																																							
レシーフエ	378	93	35																																																																																																							
リオ・デ・ジャネイロ	990	94	93																																																																																																							
サンパウロ	6390	94	699																																																																																																							
ホルトアレグレ	450	96	43																																																																																																							
計	11480		1078千円																																																																																																							
支 部	現地教師数	派遣教師	計	単 価	金 額																																																																																																					
サントドミンゴ	5人	1人	6人	330	2千円																																																																																																					
アスンシオン	45	1	46	330	15																																																																																																					
サンタクルス	29	1	30	300	9																																																																																																					
グエイズアイレス	3	1	4	330	1																																																																																																					
ベ レ ソ	43	0	43	330	14																																																																																																					
レシーフエ	12	0	12	330	4																																																																																																					
リオ・デ・ジャネイロ	32	0	32	300	9																																																																																																					
サンパウロ	203	0	203	320	65																																																																																																					
ホルトアレグレ	15	0	15	330	5																																																																																																					
計	387	4	391		124千円																																																																																																					



科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積 算 基 礎																												
	円	円	円																													
(丙) 車輦運搬具購入費	( 3681 ) 3776 < 3776 >	3776	0	スクールバス購入費																												
(四) 重荷運搬具購入費	( 3681 ) 3776 < 3776 >	3776	0	$2,052,000^{\text{円}} \times 2 \text{台} = 4104^{\text{円}}$ $4104^{\text{円}} \times 0.92 = 3776^{\text{円}} (3,776^{\text{円}})$																												
(丙) 施設費	( 59099 ) 59099 < 61,319 >	62,167	3,068	寄 宿 舎 : 移住者子弟に高等教育の機会を与えるための寄宿舍建設経費  バレン支部    バレン市    50人収容    1棟 レシーフェ    サルバドル    40人収容    1棟																												
(四) 施設費	( 59099 ) 59099 < 61,319 >	62,167	3,068																													
				<table><tr><th>地区名</th><th>単 価</th><th>工 事 量</th><th>金 額</th><th>工事粗費 (3%)</th><th>土地購入費</th><th>金 額</th></tr><tr><td>バレン市</td><td>32,400<sup>円</sup></td><td>690.5<sup>m<sup>2</sup></sup></td><td>22372<sup>円</sup></td><td><math>672 \times 0.92 = 618</math></td><td><math>4616 \times 2500^{\text{m}^2} = 11540^{\text{円}}</math></td><td>34,530<sup>円</sup></td></tr><tr><td>サルバドル</td><td>32,400</td><td>570.4</td><td>18,481</td><td><math>558 \times 0.92 = 510</math></td><td><math>14410 \times 600^{\text{m}^2} = 8646^{\text{円}}</math></td><td>27,637</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td>40,853</td><td>1,128</td><td>20,186</td><td>62,167<sup>円</sup></td></tr></table>	地区名	単 価	工 事 量	金 額	工事粗費 (3%)	土地購入費	金 額	バレン市	32,400 <sup>円</sup>	690.5 <sup>m<sup>2</sup></sup>	22372 <sup>円</sup>	$672 \times 0.92 = 618$	$4616 \times 2500^{\text{m}^2} = 11540^{\text{円}}$	34,530 <sup>円</sup>	サルバドル	32,400	570.4	18,481	$558 \times 0.92 = 510$	$14410 \times 600^{\text{m}^2} = 8646^{\text{円}}$	27,637	計			40,853	1,128	20,186	62,167 <sup>円</sup>
地区名	単 価	工 事 量	金 額	工事粗費 (3%)	土地購入費	金 額																										
バレン市	32,400 <sup>円</sup>	690.5 <sup>m<sup>2</sup></sup>	22372 <sup>円</sup>	$672 \times 0.92 = 618$	$4616 \times 2500^{\text{m}^2} = 11540^{\text{円}}$	34,530 <sup>円</sup>																										
サルバドル	32,400	570.4	18,481	$558 \times 0.92 = 510$	$14410 \times 600^{\text{m}^2} = 8646^{\text{円}}$	27,637																										
計			40,853	1,128	20,186	62,167 <sup>円</sup>																										
(4) 生活改善普及指導費	( 2805 ) 2930 < 2395 >	2,982	1,052	( 59,099 <sup>円</sup> )																												
(丙) 生活改善普及指導費	( 2682 ) 2807 < 2,272 >	2,833	26	1. 生活改善普及指導費 (1) 各支部管内移住地の生活改善普及指導費																												
(四) 生活改善普及指導費	( 2682 ) 2807 < 2,272 >	2,833	26																													

[illegible]

(350)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				<p>計 170,262円</p> <p>170,262円 × 5支部 = 851千円 (851千円)</p> <p>3. 巡回車消耗品費</p> <p>巡回車に備え付けるフィルム、スライド等の購入送料 (レシーフエ、ホルトアレグレ、アスソシオン、サンタクルス、サントドミ ンゴ 5支部)</p> <p>フィルム 42,000円 × 2本 = 84千円</p> <p>スライド 900円 × 10組 = 9千円</p> <p>レコード 1,950円 × 20枚 = 39千円</p> <p>四 書 460円 × 100冊 = 46千円</p> <p>運 送 費 19千円</p> <p>計 197千円</p> <p>197千円 × 5支部 × 0.92 = 907千円 (907千円)</p> <p>4. 税関図書輸送費</p> <p>1) 伯国5支部(ペレソのみ2ヶ) 74300円 × 6ヶ = 446千円</p> <p>2) アスソシオン支部 90,000円 × 1ヶ = 90千円</p> <p>3) グエノスアイレス支部 71,000円 × 1ヶ = 71千円</p> <p>4) サンタクルス支部 113,000円 × 1ヶ = 113千円</p> <p>5) サントドミンゴ支部 76,000円 × 1ヶ = 76千円</p> <p>計 796千円</p> <p>796千円 × 0.92 = 732千円 (732千円)</p> <p>1 + 2 + 3 + 4 = 2,833千円 (2,807千円)</p>



(357)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																																			
(項)施設費	( 5,123 ) 5,123 < 5,123 >	6,149	1,026	公民館新築費 地域社会の文化水準向上のための公民館建築費  (ベレン支部) ベラビスタ移住地  工事費 @ 32,400円 × 277㎡ = 8,975千円 工事経費 8,975千円 × 3% × 0.92 = 248千円 計 9,223千円 9,223千円 × 2/3 = 6,149千円 (5,123千円)																																			
(目)施設費	( 5,123 ) 5,123 < 5,123 >	6,149	1,026																																				
(5)治安対策費	( 6,754 ) 6,794 < 5,189 >	6,164	△ 630																																				
(項)治安費	( 3,542 ) 3,559 < 2,590 >	3,559	0																																				
(目)治安費	( 3,542 ) 3,559 < 2,590 >	3,569	0	移住地の生活環境の整備を図るため、治安制度の不具合な地域について、移住先 回の治安対策を補充して、警察官の招へい及び治安施設等の整備を行ない、治安 の充実を図る経費。  1. 治安謝金																																			
				<table><tr><th>支部名</th><th>地区名</th><th>区 分</th><th>人 員</th><th>単 価</th><th>期 間</th><th>全 額</th></tr><tr><td>ベ レ ン</td><td>第2トマス</td><td>警 官</td><td>3人</td><td>7100<sup>円</sup></td><td>12月</td><td>256千円</td></tr><tr><td>ブエノスアイレス</td><td>カルアッペ</td><td>"</td><td>2</td><td>3,210</td><td>12</td><td>77</td></tr><tr><td>アスンシオン</td><td>アムステルダム</td><td>判 事</td><td>1</td><td>7730</td><td>12</td><td>93</td></tr><tr><td></td><td>"</td><td>客 記</td><td>1</td><td>3,870</td><td>12</td><td>46</td></tr></table>	支部名	地区名	区 分	人 員	単 価	期 間	全 額	ベ レ ン	第2トマス	警 官	3人	7100 <sup>円</sup>	12月	256千円	ブエノスアイレス	カルアッペ	"	2	3,210	12	77	アスンシオン	アムステルダム	判 事	1	7730	12	93		"	客 記	1	3,870	12	46
支部名	地区名	区 分	人 員	単 価	期 間	全 額																																	
ベ レ ン	第2トマス	警 官	3人	7100 <sup>円</sup>	12月	256千円																																	
ブエノスアイレス	カルアッペ	"	2	3,210	12	77																																	
アスンシオン	アムステルダム	判 事	1	7730	12	93																																	
	"	客 記	1	3,870	12	46																																	

科 目 区 分	前年度予算額 冊	昭和50年度 予算額 冊	対前年度比較 増△減額 冊	税 算 基 礎						
				支 部 名	地 区 名	区 分	人 員	単 価	期 間	金 額
					アラム市街地	警察署長	1	7,730	12	93
					"	巡 査	4	2,580	12	124
					アラム・フジ	"	4	2,580	12	124
					" サングロ	"	4	2,580	12	124
					アルトバラナ市街地	判 事	1	7,730	12	93
					"	書 記	1	3,870	12	46
					"	警察署長	1	7,730	12	93
					"	巡 査	4	2,580	12	124
					アルトバラナアカランジャ	"	4	2,580	12	124
					ピラボ	"	4	2,580	12	124
					カレンズ港	"	3	2,580	12	93
					イグアス市街地	判 事	1	7,730	12	93
					"	書 記	1	3,870	12	46
					"	警察署長	1	7,730	12	93
					"	巡 査	4	2,580	12	124
					イグアスサントミンゴ	"	4	2,580	12	124
					"	警察署長	1	7,730	12	93
					小 計		45			1,874
				サングルス	サングルス12K	警察署長	1	10,310	12	124
					"	巡 査	1	3,870	12	46
					" 26K	警察署長	1	10,310	12	124
					"	巡 査	1	3,870	12	46
					オキナワ第1	警察署長	1	10,310	12	124
					"	巡 査	2	5,160	12	124



科 目 区 分	前年度予算額 円	昭和50年度 予算額 円	対前年度比較 増△減額 円	積 算 基 礎																																																
(項)施設費	( 2,775 ) 2,775 < 2,139 >	2,145	△ 630	治安用有線電話設置費 ホルトアレグレ支部 ラーモス移住地(クリチバーノズ市)～移住地センター) 引込線工事費 @ 86,200円 × 23km = 1,983 千円 電話器購入費 @ 16200円 × 1台 = 162 千円 計 2,145 千円 (2,775円)																																																
(目)施設費	( 2,775 ) 2,775 < 2,139 >	2,145	△ 630																																																	
(6)自治体育成費	( 4,127 ) 4,265 < 3,634 >	5,515	1,250																																																	
(項)自治体育成費	( 4,127 ) 4,265 < 3,634 >	5,515	1,250	移住地における自治組織の指導及び育成を行なうに要する経費 1. 自治体育成費																																																
(目)自治体育成費	( 4,127 ) 4,265 < 3,634 >	5,515	1,250																																																	
				<table><tr><th>支部・移住地名</th><th>戸 数</th><th>交 通 費 8184円×12月 ×0.92</th><th>車 務 費 25円×12月×戸 数×0.92</th><th>賃 金 16462円× 15月</th><th>計</th></tr><tr><td>(ベレーン)</td><td>戸</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>千円</td></tr><tr><td>トレゼ・デ・セソングロ</td><td>28</td><td>90,350</td><td>7,762</td><td>0</td><td>98</td></tr><tr><td>エフィゼ・オ・サレス</td><td>64</td><td>90,350</td><td>14,970</td><td>0</td><td>105</td></tr><tr><td>ベラ・ビス・タ</td><td>41</td><td>90,350</td><td>11,366</td><td>0</td><td>102</td></tr><tr><td>ア・カ・ラ</td><td>39</td><td>90,350</td><td>10,811</td><td>0</td><td>101</td></tr><tr><td>グアマ・タカジヨス</td><td>35</td><td>90,350</td><td>9,703</td><td>0</td><td>100</td></tr><tr><td>グアマ・パルオンゴ</td><td>25</td><td>90,350</td><td>6,930</td><td>0</td><td>97</td></tr></table>	支部・移住地名	戸 数	交 通 費 8184円×12月 ×0.92	車 務 費 25円×12月×戸 数×0.92	賃 金 16462円× 15月	計	(ベレーン)	戸	円	円	円	千円	トレゼ・デ・セソングロ	28	90,350	7,762	0	98	エフィゼ・オ・サレス	64	90,350	14,970	0	105	ベラ・ビス・タ	41	90,350	11,366	0	102	ア・カ・ラ	39	90,350	10,811	0	101	グアマ・タカジヨス	35	90,350	9,703	0	100	グアマ・パルオンゴ	25	90,350	6,930	0	97
支部・移住地名	戸 数	交 通 費 8184円×12月 ×0.92	車 務 費 25円×12月×戸 数×0.92	賃 金 16462円× 15月	計																																															
(ベレーン)	戸	円	円	円	千円																																															
トレゼ・デ・セソングロ	28	90,350	7,762	0	98																																															
エフィゼ・オ・サレス	64	90,350	14,970	0	105																																															
ベラ・ビス・タ	41	90,350	11,366	0	102																																															
ア・カ・ラ	39	90,350	10,811	0	101																																															
グアマ・タカジヨス	35	90,350	9,703	0	100																																															
グアマ・パルオンゴ	25	90,350	6,930	0	97																																															

(355)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	税 算 基 礎					
				支部移住地名	戸 数	交 通 費 5184円×12月 ×0.92	市 務 費 25円×12月×戸 数×0.92	賃 金 16462円× 13月	計
					戸	円	円	円	円
				ア マ パ	21	90,350	5,822	0	96
				マラニヨン	24	90,350	4,653	214,000	311
				第2トマス	144	90,350	39,919	214,000	344
				小 計	411	813,150	113,963	428,000	1354
				(レシーフエ)					
				ピ ヲ ソ	10	90,350	2,772	0	93
				イ ッ バ ラ	40	90,350	11,089	0	101
				フビフェック	70	90,350	19,405	0	110
				ウ ナ	40	90,350	11,089	0	101
				小 計	160	361,400	44,355	0	405
				(サンパウロ)					
				ジャカレイ	27	90,350	7,485	0	98
				ピニャール	39	90,350	10,811	0	101
				グアタバラ	117	90,350	32,434	0	123
				桜 高 森	76	90,350	21,068	0	111
				小 計	259	361,400	71,798	0	433
				(ホルト・アレグレ)					
				ラ モ ス	69	90,350	19,128	0	109
				(グエイヌアイレス)					
				ガルアップー	29	90,350	8,039	214,000	312
				(アスンション)					
				フ ラ ム	301	90,350	83,442	214,000	388
				アルトパラナ	302	90,350	83,719	214,000	388
				イグアスー	153	90,350	44,414	214,000	349

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	概 算 基 礎					
				支所・移住地名	戸 数	交 通 費 8184×12月 ×0.92	事 務 費 25円×12月×戸 数×0.92	貸 金 10462× 12月	計
				小 計	756	271.050	211.575	642.000	1,125
				(サンタクルース)					
				サンファン	536	90.350	93.144	214.000	397
				(サントドミンゴ)					
				ドミニカ全土	144	90.350	39.919	0	130
				合 計	2,164	2,168,400	601.921	1,498,000	4,265
				(4,265円)					
				2. 自治体基盤確立対策費					
				アルト・バラナ移住地自治会森林事業費の一部、補助					
				伐採費 2375千円 × 100ha/190ha = 1,250千円 ( 0 )					
				合 計 1 + 2 = 5,515千円 (4,265円)					
(イ) 農協育成費	( 3,415 ) 3,446 < 3,173 >	3,446	0						
(ロ) 農協育成費	( 3,415 ) 3,446 < 3,173 >	3,446							
(ハ) 農協育成費	( 3,415 ) 3,446 < 3,173 >	3,446	0	移住者の定着安定を図るため、移住者を主体として構成された農業協同組合等を 育成するため、優秀な幹部職員確保に必要な人件費、役員費を資費向上のための講習会。					



(358)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																																																	
	円	円	円																																																		
(8) 道路対策費	( 552 ) 552 < 5,774 >	104,608	104,056																																																		
(a) 道路工事費	( 552 ) 552 < 5,774 >	104,608	104,056																																																		
(a) 道路工事費	( 552 ) 552 < 5,774 >	104,608	104,056	1. レーフェ支那(丁、K移住地道路補修費補助) (1) 工事分担金																																																	
				<table><tr><th rowspan="2">工事区分</th><th rowspan="2">金額</th><th colspan="2">工事分担</th><th colspan="2">担金</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>%</th><th>郡役所</th><th>%</th><th>受益者</th></tr><tr><td>暗渠工事費</td><td>1,650</td><td></td><td>円</td><td></td><td>円</td><td rowspan="5">受益者 日本人 伯国人</td></tr><tr><td>道路敷等工事費</td><td>2,771</td><td></td><td></td><td></td><td>2,771</td></tr><tr><td>橋梁工事費</td><td>1,152</td><td></td><td>346</td><td></td><td>806</td></tr><tr><td>機械償却費</td><td>1,835</td><td></td><td>1,835</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工事雜費</td><td>222</td><td></td><td></td><td></td><td>222</td></tr><tr><td>計</td><td>7,630</td><td>28.6</td><td>2,181</td><td>71.4</td><td>5,449</td><td></td></tr></table>	工事区分	金額	工事分担		担金		備考	%	郡役所	%	受益者	暗渠工事費	1,650		円		円	受益者 日本人 伯国人	道路敷等工事費	2,771				2,771	橋梁工事費	1,152		346		806	機械償却費	1,835		1,835			工事雜費	222				222	計	7,630	28.6	2,181	71.4	5,449	
工事区分	金額	工事分担		担金			備考																																														
		%	郡役所	%	受益者																																																
暗渠工事費	1,650		円		円	受益者 日本人 伯国人																																															
道路敷等工事費	2,771				2,771																																																
橋梁工事費	1,152		346		806																																																
機械償却費	1,835		1,835																																																		
工事雜費	222				222																																																
計	7,630	28.6	2,181	71.4	5,449																																																
				(2) 日伯入植者負担金																																																	
				<table><tr><th>受益者区分</th><th>戸数</th><th>分担額 概算内訳</th><th>%</th><th>分担額</th></tr><tr><td>日本人入植者</td><td>54</td><td>5,449円 × 54/64</td><td>84.4</td><td>4,598円</td></tr><tr><td>伯国人入植者</td><td>10</td><td>5,449 × 10/64</td><td>15.6</td><td>851</td></tr><tr><td>計</td><td>64</td><td></td><td>100</td><td>5,449円</td></tr></table>	受益者区分	戸数	分担額 概算内訳	%	分担額	日本人入植者	54	5,449円 × 54/64	84.4	4,598円	伯国人入植者	10	5,449 × 10/64	15.6	851	計	64		100	5,449円																													
受益者区分	戸数	分担額 概算内訳	%	分担額																																																	
日本人入植者	54	5,449円 × 54/64	84.4	4,598円																																																	
伯国人入植者	10	5,449 × 10/64	15.6	851																																																	
計	64		100	5,449円																																																	
				補助額 4,598円 × 50% = 2,299円 (552円)																																																	



(359)

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎																																																										
				2. 移住地道路整備5ヶ年計画(第1年次分) サンファン移住地幹線道路工事																																																										
				<table><tr><th rowspan="2">工 種</th><th rowspan="2">単 価 千円</th><th colspan="2">サンファン</th></tr><tr><th>数 量</th><th>金 額 千円</th></tr><tr><td>幹線道路工事</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>道 路</td><td>8,201</td><td>5Km</td><td>41,005</td></tr><tr><td>附属構造物</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>暗渠φ90</td><td>764</td><td>6ヶ所</td><td>4,584</td></tr><tr><td>φ150</td><td>2,827</td><td>2ヶ所</td><td>5,654</td></tr><tr><td>小 計</td><td></td><td></td><td>10,238</td></tr><tr><td>排水路工事</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>排水路</td><td>4,710</td><td>6Km</td><td>28,260</td></tr><tr><td>路 基 工</td><td>5,456</td><td>1ヶ所</td><td>5,456</td></tr><tr><td>小 計</td><td></td><td></td><td>33,716</td></tr><tr><td>工事費計</td><td></td><td></td><td>84,959</td></tr><tr><td>調査設計費</td><td></td><td></td><td>13,550</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td>98,509</td></tr></table>	工 種	単 価 千円	サンファン		数 量	金 額 千円	幹線道路工事				道 路	8,201	5Km	41,005	附属構造物				暗渠φ90	764	6ヶ所	4,584	φ150	2,827	2ヶ所	5,654	小 計			10,238	排水路工事				排水路	4,710	6Km	28,260	路 基 工	5,456	1ヶ所	5,456	小 計			33,716	工事費計			84,959	調査設計費			13,550	合 計			98,509
工 種	単 価 千円	サンファン																																																												
		数 量	金 額 千円																																																											
幹線道路工事																																																														
道 路	8,201	5Km	41,005																																																											
附属構造物																																																														
暗渠φ90	764	6ヶ所	4,584																																																											
φ150	2,827	2ヶ所	5,654																																																											
小 計			10,238																																																											
排水路工事																																																														
排水路	4,710	6Km	28,260																																																											
路 基 工	5,456	1ヶ所	5,456																																																											
小 計			33,716																																																											
工事費計			84,959																																																											
調査設計費			13,550																																																											
合 計			98,509																																																											
				3. 機械修理費 3800円																																																										
				総 計 104608千円 ( 552冊 )																																																										

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																																																				
(9) アマゾン熱帯農業総合試験場 費	( 53,169 ) 54,031 < 22,184 >	99,098	45,333	北白、東北白に在住する日系農家の農業の安定と発展並びにブラジル国の農業 生産、技術の向上に寄与し、国際協力の一環を担うべく、第2トマス農場を統 合し、優れた設備技術と備えた地域の模範内宿農場とするため、49年度に引 続施設等の整備充実を図る。																																																				
(項) 農業指導費	( 2,548 ) 2,613 < 1,765 >	40,687	37,074																																																					
(目) 農場運営費	( 3,548 ) 3,613 < 1,765 >	19,426	15,813	1. 賃 金 常備人夫賃 41,000円 × 3人 × 13月 = 15,999円 社会保険料 15,999円 × 26.58% = 4,255円 臨時人夫賃 707円 計 2,751円 (2,513円)  2. 運営費 (1) 一般運営費 ア. 庁 費																																																				
				<table><tr><th>取 引 目</th><th>金 額</th><th colspan="3">備 考</th></tr><tr><td>経消耗品費</td><td>477円</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>消耗品費</td><td>3,082</td><td>品 名</td><td>単 価</td><td>数 量</td><td>金 額</td></tr><tr><td></td><td></td><td>事務用机・椅子</td><td>47,000円</td><td>5</td><td>235,000円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>50,800</td><td>5</td><td>254,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>39,600</td><td>4</td><td>158,400</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>2,276,500</td><td>1式</td><td>2,277,000</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>156,500</td><td>1式</td><td>156,500</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>257,400</td><td>1式</td><td>257,400</td></tr></table>	取 引 目	金 額	備 考			経消耗品費	477円				消耗品費	3,082	品 名	単 価	数 量	金 額			事務用机・椅子	47,000円	5	235,000円				50,800	5	254,000				39,600	4	158,400				2,276,500	1式	2,277,000				156,500	1式	156,500				257,400	1式	257,400
取 引 目	金 額	備 考																																																						
経消耗品費	477円																																																							
消耗品費	3,082	品 名	単 価	数 量	金 額																																																			
		事務用机・椅子	47,000円	5	235,000円																																																			
			50,800	5	254,000																																																			
			39,600	4	158,400																																																			
			2,276,500	1式	2,277,000																																																			
			156,500	1式	156,500																																																			
			257,400	1式	257,400																																																			

(36/1)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	収 入 基 礎			
				項 目	金額	備 考	
						品 名	単 価
						数量	金額
						51,100円	32千円
						小 計	3,350千円 × 0.92 = 3,082千円
				通信運搬費	96千円	品 名	金額
						国内電報料	26千円
						国外 "	43
						国内郵便料	16
						国外 "	18
				光熱水料	3,091	小 計	103千円 × 0.92 = 95千円
						燃料費	2,864千円
						発電機	2,742
						揚水機 170	122
						修理費	496
						発電機	354
						揚水機 170	142
						小 計	3,360千円 × 0.92 = 3,091千円
				地 租	15		
				支払保険料	26		
				建物修繕費	130		
				機械器具修繕費	94		
				会議費	48		
				厚生費	62		
				アソシエーション 研究会賛助会費	46		
				計	6,786		

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎
				<p>1. 自動車維持費</p> <p>2.8台新規 10ヶ月 (小型トラック1、12バルブイリス2 計3台)</p> <p>① 燃料費</p> $84円 \times 2.8台 \times 20,000^{km} \div 6km = 784円$ <p>② 修理費</p> $260円/台 \times 400台 \times 2.8台 = 292円$ <p>小計 <math>1,076円 \times 0.92 = 990円</math></p> <p>2. 農業機械維持費 (燃料、修理費)</p> $1,050円 \times 600台 \times 0.92 = 580円$ <p>工農祭、肥料費 <math>203円 \times 0.92 = 187円</math></p> <p>3. 種苗費</p> <p>① 胡椒 (15,000本) 783円</p> <p>② 果樹 (500本) 172円</p> <p>③ 香辛料作物 (800本) 353円</p> <p>④ 牧草 (750kg) 103円</p> <p>小計 <math>1,411円 \times 0.92 = 1,298円</math></p> <p>4. 車輛保険料 (4台) 304円</p> <p>5. 租税公課 197円</p> <p>7. 道路等造成費</p> <p>① 道路造成費 <math>306,800円 \times 2.5\% = 767円</math></p> <p>② 建物敷地造成費 <math>10,832円 \times 25\% \times 5ha = 1,354円</math></p> <p>③ 畑地造成費 <math>37,070円 \times 30\% = 1,112円</math></p> <p>④ 牧場造成費 <math>40,600円 \times 25\% = 1,015円</math></p>

(363)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
				⑤ 田樹園造成費 $52,400円 \times 20ha = 1,148 千円$ 小 計 $5,396 千円$ 計 ア～ク $15,738 千円 (729千円)$  (2) 特別運営費 ア. ビメング根腐病耐性種選抜試験費(継続分) ① 借地料(1ha) $24 千円$ ② 人 夫 賃 $171 "$ ③ 肥料農薬費 $86 "$ ④ 車両燃料費 $74 "$ ⑤ 罹病木抜根焼却費 $19 "$ 小 計 $374 千円 (266千円)$  イ. ビメング病害(ネマトーダ)防除試験費(継続分) ① 借地料(1ha) $24 千円$ ② 人 夫 賃 $225 "$ ③ 肥料農薬費 $100 "$ ④ マリーゴールド・クワタリヤ $31 "$ 種子購入費 小 計 $378 千円 (305千円)$  ウ. ビメング病害(根枯病)防除試験費(新規) ① 借地料(1ha) $24 千円$ ② 人 夫 賃 $710 円 \times 211人 = 150 千円$ ③ 肥料農薬費 $114 千円$ 小 計 $288 千円 ( 0 )$ 計 $1,040 千円 \times 0.92 = 957 千円 (571千円)$

(364)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎				
(目) 什器備品費	( 0 )	21,261	21,261	合 計 (1) + (2)	16,695千円(1,300千円)			
	< 0 >			総 計 1 + 2	19,426千円(3,613千円)			
				品 名	単 価	買 数	金 額	
				電 子 計 算 機	675,000 <sup>円</sup>	1	675 <sup>千円</sup>	
				タ イ プ ラ イ タ ー	325,000	1	325	
				輸 送 機	304,200	1	304	
				金 庫	195,000	1	195	
				ク ー ラ ー	293,000	1	293	
				キ ャ ビ ン ー ト	112,000	3	351	
				書 架	182,000	1	182	
(項) 車輦運搬具購入費	( 0 )	1,400	1,400	病 虫 害 研 究 用 具	8,780,000	1	8,780	
	< 0 >			植 物 研 究 用 具	2,609,000	1	2,609	
				土 壌 調 査 用 具	2,768,000	1	2,768	
				負 載 観 測 用 具	1,628,000	1	1,628	
				合 計			23,110	
				23,110千円 × 0.92 = 21,261千円 ( 0 )				
	( 0 )			1,400	1,400	155-1571111(新規) 1台		1,522千円 × 0.92 = 1,400千円 ( 0 )
	< 0 >							
	( 0 )							
	< 0 >							
(項) 機械装置費	(15,131) 16,928 < 5,468 >	9,486	△ 6,442					

(365)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎			
国 機械装置費	(15,131) 15,928 < 8,468 >	9486	△ 6,442				
				品 目	区 分	単 価	金 額
				ホイールトラクター本体(60HP)	新 規	2,256,000	2,256千円
				ロータリーカッター	"	260,000	260 "
				7° ラ ウ	"	228,000	228 "
				ハ ロ ウ	"	195,000	195 "
				トレ ー ラ ー	"	325,000	325 "
				穴 掘 機	"	234,000	234 "
				排 土 板	"	697,000	697 "
				アタッチメント小計	"		1,939 "
				小 計			4,195千円
				薬液送水器一式	新 規	1,339,000	1,339 "
				自動灌水器	"	325,000	325 "
				自動変温調節器	"	390,000	390 "
				自動換気湿度調節器	"	520,000	520 "
				定湿恒湿装置	"	1,950,000	1,950 "
				振とう培養装置	"	600,000	600 "
				真空ホソ70	"	200,000	200 "
				接 種 箱	"	364,000	364 "
				昆虫飼育箱	"	428,000	428 "
				合 計	10,511千円 × 0.92 = 9486千円		
				(15,928千円)			

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎
順施設費	(34490) 34490 <19951>	47525	13035	
国施設費	(34490) 34490 <19951>	47525	13035	
				病害研究室 工事雑費 小計 $48,120\text{㎡} \times 120\text{㎡} \times 1\text{棟} = 5,774\text{千円}$ $5,774\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 159\text{千円}$ 5,933千円
				職員宿舍 工事雑費 小計 $40,090\text{㎡} \times 70\text{㎡} \times 2\text{棟} = 5,613\text{千円}$ $5,613\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 155\text{千円}$ 5,768千円
				股株民舎 工事雑費 小計 $29,070\text{㎡} \times 200\text{㎡} \times 1\text{棟} = 5,814\text{千円}$ $5,814\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 160\text{千円}$ 5,974千円
				車庫 工事雑費 小計 $29,070\text{㎡} \times 90\text{㎡} \times 1\text{棟} = 2,616\text{千円}$ $2,616\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 72\text{千円}$ 2,688千円
				堆肥舎 工事雑費 小計 $29,070\text{㎡} \times 60\text{㎡} \times 1\text{棟} = 1,744\text{千円}$ $1,744\text{千円} \times 0.05 \times 0.92 = 48\text{千円}$ 1,792千円
				ガラス室 工事雑費 小計 $40,090\text{㎡} \times 80\text{㎡} \times 1\text{棟} = 3,207\text{千円}$ $3,207\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 89\text{千円}$ 3,296千円
				昆虫飼育室 工事雑費 小計 $40,100\text{㎡} \times 60\text{㎡} \times 1\text{棟} = 2,406\text{千円}$ $2,406\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 66\text{千円}$ 2,472千円



(36'')

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	概算 概算 概算
				遮光舎 $10,030\text{坪} \times 80\text{m}^2 \times 1\text{棟} = 802\text{千円}$ 工事雑費 $802\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 22\text{千円}$ 小計 824千円 薬液槽(45m <sup>2</sup> ) $880,000\text{円} \times 1\text{棟} = 880\text{千円}$ 工事雑費 $880\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 24\text{千円}$ 小計 904千円 鶏舎 $29,070\text{坪} \times 100\text{m}^2 \times 1\text{棟} = 2,907\text{千円}$ 工事雑費 $2,907\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 80\text{千円}$ 小計 2,987千円 給水施設 給水塔 15ト <sub>N</sub> 1,203千円 工事雑費 $1,203\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 33\text{千円}$ 小計 1,236千円 配管 $2,506\text{坪} \times 3,000\text{m} = 7,518\text{千円}$ 工事雑費 $7,518\text{千円} \times 0.03 \times 0.92 = 207\text{千円}$ 小計 7,725千円 計 8,961千円 発電施設 幹線工事 $983\text{坪} \times 1,000\text{m} \times 1.03 = 1,012\text{千円}$ 屋外配線工事 $44\text{坪} \times 15\text{ト所} \times 1.03 = 680\text{千円}$ 小計 1,692千円 設計委託外注費 4,254千円 合計 47,525千円(34,490千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算経費
(2) 飲料水対策費	( 4953 ) 5,214 < 8,916 >	8,540	3,326	サンパワロ支部管内バルゼア・アレグレ移住地における公共管理用施設の飲料水を確保するための井戸掘削に要する経費
(順) 施設費	( 4953 ) 5,214 < 8,916 >	8,540	3,326	
(回) 施設費	( 4953 ) 5,214 < 8,916 >	8,540	3,326	<div> 井戸掘削 (81センチ 150m) 5,210千円  ポンプエンジン 1,550千円  タンクポンプ小屋建設費 1,020千円  鋼管および配管工事費 660千円  工事雑費 (検収その他) 100千円  計 8,540千円 (5,214千円) </div>
(1) 移住地電化対策費	( 44825 ) 44825 < 45,459 >	6,750	△ 38,075	電化可能性の高い移住地 (電源が近距離まで導入されているもの) については予め調査を行い電化計画を促進する経費
(順) 施設費	( 44825 ) 44825 < 45,459 >	6,750	△ 38,075	
(回) 施設費	( 44825 ) 44825 < 45,459 >	6,750	△ 38,075	<div> アスンシオン支部 (フラム、チャベス移住地) サンパワロ支部 (バルゼア移住地) バレーン支部 (第2トマス移住地) 等  @ 2,250千円 × 3支部 = 6,750千円 (44825千円) </div>
				調査内容 1. 50,000 地図作成 2. 農業用配電装置標示図 3. 既送電線より消費戸数までの移住地電化の調査設計 4. 施設略図、電柱の企画、使途別必要材料

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎
(2) 営農改善特別対策費	( 99594 ) 104490 < 96393 >	119415	14925	5. 施設用資材一覧表又技術分類図 6. 施設、資材、据付費の概算
(ア) 南部パラグアイ地区営農対策費	( 6566 ) 6566 < 6566 >	0	△ 6566	
(イ) 施設費	( 6566 ) 6566 < 6566 >	0	△ 6566	
(ロ) 施設費	( 6566 ) 6566 < 6566 >	0	△ 6566	
(1) アマゾンバイ地区営農対策費	( 2387 ) 2513 < 0 >	3278	765	
(イ) 機械装置費	( 2387 ) 2513 < 0 >	3278	765	
(ロ) 機械装置費	( 2387 ) 2513 < 0 >	3278	765	<p>○ 営農改善機械</p> <p>アマゾンバイ移住地に発生したコーヒーのサビ病対策のため前年度に引き続き 防除用機械を購入し、移住者団体に貸与する。</p> <p>小型トラクター(MF) 2,417,000円 × 1台 = 2,417千円 スピードスプレーヤー 565,000円 × 1台 = 565千円 ディスクフロウ 320,000円 × 1台 = 320千円 ディスクハロウ 261,000円 × 1台 = 261千円</p> <p>計 2,563千円 × 0.92 = 3,278千円 (2,513千円)</p>

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(ウ) オキナワ移住地営農対策費	( 23,895 ) 25,153 < 25,087 >	47,772	22,619	○営農改善機械 人力中心の農法を改め、機械力を導入し生産量の増減規模の拡大及び土地利 用の合理化等をはかるため、前年度に引き続き、大型機械を購入し、移住者団 体に貸与する。
(順) 機械整備費	( 23,895 ) 25,153 < 25,087 >	47,772	22,619	
(回) 機械整備費	( 23,895 ) 25,153 < 25,087 >	47,772	22,619	ブルドーザー D80級 31,165,000円 × 1台 = 31,165 千円 深耕用トラウ 2,884,000円 × 1台 = 2,884 千円 トラクタトラック 17,877,000円 × 1台 = 17,877 千円 計 51,926 千円 × 0.92 = 47,772 千円 (25,153 千円)
(エ) 第2トマスー移住地営農対策費	( 42,548 ) 44,787 < 28,820 >	33,294	△ 11,493	機械力を導入し生産量の増減規模の拡大等をはかるとともに、病害防除対策のため に年次計画により機械類を購入し、移住者団体に貸与するとともにピコンの 乾燥不十分による減収を防ぐこと及び規格をはかることにより品質を高めるため の共同乾燥施設の建設に必要な経費の60%を補助する。
(順) 機械整備費	( 42,548 ) 44,787 < 28,820 >	27,764	△ 17,023	
(回) 機械整備費	( 42,548 ) 44,787 < 28,820 >	27,764	△ 17,023	営農改善機械 ブルドーザー D6 23,791,000円 × 1台 = 23,791 千円 ホイルトラクター 3,574,000円 × 1台 = 3,574 千円 同上アタッチメント 860,000円 × 1台 = 860 千円 スピードスプレー 1,953,000円 × 1台 = 1,953 千円 計 50,178 千円 × 0.92 = 27,764 千円 (44,787 千円)

(371)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
	千円	千円	千円	
(項)施設費	( 0 ) < 0 >	5,530	5,530	
(目)施設費	( 0 ) < 0 >	5,530	5,530	共同乾燥場 $14,400\text{円} \times 768\text{m}^2 \times \frac{1}{2} = 5,530\text{千円} ( 0 )$
(イ) ガタラ移住地農業対策費	( 24,195 ) 25,471 < 25,471 >	0	△ 25,471	
(項)機械装置費	( 24,198 ) 25,471 < 25,471 >	0	△ 25,471	
(目)機械装置費	( 24,198 ) 25,471 < 25,471 >	0	△ 25,471	
(カ) ハラバゴア移住地農業対策費	( 0 ) < 0 >	4,604	4,604	○共同乾燥場 販売面における不利益を状態を脱却させ、ハラバゴア地区の米稻栽培農家の安定をはかるため、共同乾燥施設の建設に必要な経費及び機械購入の50%を補助する。
(項)施設費	( 0 ) < 0 >	4,604	4,604	
(目)施設費	( 0 ) < 0 >	4,604	4,604	(1) 用地購入費 $150\text{円} \times 3,787\text{m}^2 = 568\text{千円}$ (2) 天日乾燥場 $1,500\text{円} \times 720\text{m}^2 = 1,080\text{千円}$ (3) 火力乾燥場 $15,000\text{円} \times 180\text{m}^2 = 2,700\text{千円}$ (4) 倉庫 $15,000\text{円} \times 324\text{m}^2 = 4,860\text{千円}$

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎																																										
				計 9,208千円 補助額 9,208千円 × 1/2 = 4,604千円 ( 0 )																																										
(傾)機械装置費	( 0 ) < 0 >	2,000	2,000																																											
(回)機械装置費	( 0 ) < 0 >	2,000	2,000	(1)乾燥機購入 3,500,000円 × 1台 = 3,500千円 (2)据付工事費 500,000円 × 1式 = 500千円 計 4,000千円 補助額 4,000千円 × 1/2 = 2,000千円 ( 0 )																																										
(件)イボ手移住地造成対策費	( 0 ) < 0 >	28,467	28,467	イボ手移住地の危朽化したガム等の改修工事を実施して農家の生産基盤の安定化をはかる。																																										
(傾)施設費	( 0 ) < 0 >	28,467	28,467																																											
(回)施設費	( 0 ) < 0 >	28,467	28,467	〔改修工事積算内訳〕 1. ガム工事																																										
				<table><tr><th>科 目</th><th>数 量</th><th>単 位</th><th>単 価</th><th>金 額</th><th>備 考</th></tr><tr><td>旧ガム取壊し</td><td>114.29</td><td>m<sup>2</sup></td><td>24,000円</td><td>2,743千円</td><td></td></tr><tr><td>床 掘</td><td>188.00</td><td>m<sup>2</sup></td><td>24,000"</td><td>4,512</td><td></td></tr><tr><td>(新ガム築造)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>コンクリート(無筋部)</td><td>243.21</td><td>m<sup>2</sup></td><td>35,520"</td><td>8,639</td><td></td></tr><tr><td>" (鉄筋部)</td><td>138.49</td><td>m<sup>2</sup></td><td>40,032"</td><td>5,544</td><td></td></tr><tr><td>鉄 筋 量</td><td>5,124.13</td><td>Kg</td><td>811"</td><td>4,156</td><td>3759/62 × 138.49 = 5,124.13</td></tr></table>	科 目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	旧ガム取壊し	114.29	m <sup>2</sup>	24,000円	2,743千円		床 掘	188.00	m <sup>2</sup>	24,000"	4,512		(新ガム築造)						コンクリート(無筋部)	243.21	m <sup>2</sup>	35,520"	8,639		" (鉄筋部)	138.49	m <sup>2</sup>	40,032"	5,544		鉄 筋 量	5,124.13	Kg	811"	4,156	3759/62 × 138.49 = 5,124.13
科 目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考																																									
旧ガム取壊し	114.29	m <sup>2</sup>	24,000円	2,743千円																																										
床 掘	188.00	m <sup>2</sup>	24,000"	4,512																																										
(新ガム築造)																																														
コンクリート(無筋部)	243.21	m <sup>2</sup>	35,520"	8,639																																										
" (鉄筋部)	138.49	m <sup>2</sup>	40,032"	5,544																																										
鉄 筋 量	5,124.13	Kg	811"	4,156	3759/62 × 138.49 = 5,124.13																																									

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎					
				科目	数量	単位	単価	金額	備考
				型枠	496.21	m <sup>2</sup>	7,008円	3,477	1.3m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> × 381.7m <sup>2</sup> = 496.21
				水門(溢流部)	4	基	216,960"	868	
				水門(土砂吐)	1	基	108,480"	108	溢流部水門の半額
				水菅(仮締切)	40	m	17,952"	718	
				ホソボ空整備費	1	式	480,000"	480	
				コンクリート打設足場	1.66	m <sup>2</sup>	81,600"	135	
				現場仮設費				5,138	直接工事費の約10%
				小計				34,515	
				諸経費				3,482	工事費の約10%
				計				38,000千円	
				2. 既設揚水施設取替工事					
				科目	数量	単位	単価	金額	備考
				チェック・バルブ	1	基	96,000円	96千円	増設
				モーター	1	"	1,920,000"	1,920"	取替(100HP)
				多段タービンポンプ	1	"	1,920,000"	1,920"	
				手問(電工)	10	人	23,040"	230"	
				"(電助手)	30	人	4,032"	121"	
				小計				4,287"	
				諸経費				413"	工事費の約10%
				計				4,700千円	
				合計 1 + 2 = 42,700千円					
				補助額 42,700千円 × 2/3 = 28,467千円 ( 0 )					

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
	千円	千円	千円	
(7) フォンラール移住地造成対策費	( 0 ) 0 < 407 >	0	0	
(項) 機械装置費	( 0 ) 0 < 407 >	0	0	
(目) 機械装置費	( 0 ) 0 < 407 >	0	0	
(7) ダハボソ移住地造成対策費	( 0 ) 0 < 42 >	0	0	
(項) 灌漑用深井戸設置費	( 0 ) 0 < 42 >	0	0	
(目) 灌漑用深井戸設置費	( 0 ) 0 < 42 >	0	0	
(3) 沖縄移住地総合対策費	( 33,279 ) 33,279 < 36,707 >	0	△ 33,279	
(項) 道路工事費	( 33,279 ) 33,279 < 36,707 >	0	△ 33,279	
(目) 道路工事費	( 33,279 ) 33,279 < 36,707 >	0	△ 33,279	



科目区分	前年度予算額 千円	昭和60年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎
2. 予備費	(80,000) 80,000 <63,200>	173,000	93,000	
(項) 予備費	(80,000) 80,000 <63,200>	173,000	93,000	
(目) 予備費	(80,000) 80,000 <63,200>	173,000	93,000	内 { 人件費 5% 相当分 49,576千円 在勤俸 10% 相当分 32,600千円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎
(自己収入見合支並)	44,322 (35,041)	48,463	4,141	
(款) 海外移住事業費	44,322 (35,041)	48,463	4,141	
1. 一般業務運営に必要な経費	2,674 (1,294)	3,434	760	
一般業務運営事務費	2,674 (1,294)	3,434	760	
(項) 業務諸費	2,674 (1,294)	3,434	760	
(目) 共済会費負担金	2,674 (1,294)	3,434	760	(職員本俸) (特別都市手当) (565,200千円 + 7,199千円) × $\frac{6}{7,000}$ = 3,434千円
2. 訓練講習に必要な経費	3,471 (2,348)	4,313	842	
海外移住研修所運営事務費	3,471 (2,348)	4,313	842	
(項) 業務諸費	3,471 (2,348)	4,313	842	
(目) 海外移住研修所費	2,123 (1,160)	2,240	117	1. 実習用家畜飼料 産卵鶏用 6円×70日×600羽 = 252千円 子豚育成用 110円×30日×2回×30頭 = 858千円 肥育豚用 172円×100日×50頭 = 960千円 計 2,070千円 2. 実習用家畜 ブロイラー 100円×600羽 = 60千円 3. 雑 費 桝木材 1,000円×50本 = 50千円 薬材、針金、釘他 60千円 計 110千円 合 計 2,240千円

(377)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(目) 施設利用支出	千円 ( 1,348 1,188)	千円 2,073	千円 725	1. 宿泊利用者支出 (1) 食 糧 費 職員利用者 450円×300日×7人 = 945千円 外郊利用者 450円×400人 = 180千円 講 師 450円×400人 = 180千円 小 計 1,305千円 (2) 調 理 費 賃 金 50円×3,100人 = 155千円 光熱水料 30円×3,100人 = 93千円 雑消費品費 10円×3,100人 = 31千円 小 計 279千円 計 1,584千円 2. 研修所宿泊者利用支出 雑消費品費 30円×800人 = 24千円 洗濯代 1,000円×100組 = 100千円 計 124千円 3. 職員宿舍安全管理 53,700円×12月 = 644千円 合 計 2,073千円
3. 移住者の法上業務に必要な経費	2,267 ( 1,654)	2,516	249	
宿泊施設運営費	2,267 ( 1,654)	2,516	249	
(項) 業務諸費	2,267 ( 1,654)	2,516	249	
(目) 施設利用支出	2,267 ( 1,654)	2,516	249	(1). 宿泊者給食費支出 (1) 食 糧 費 550円×3,000人 = 1,650千円 (2) 調 理 費

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	概 算 基 礎																																			
				賃 金 27円×3,000人 = 81千円 光熱水料 18円×3,000人 = 54 " 雑費 2円×3,000人 = 6 " 小 計 141千円 計 1,791千円																																			
				2. センター宿泊利用支出 (1) 雑費 20円×3,000人 = 60千円 (2) 賃 金 2,100円×70日 = 147 " (3) 重 油(ボイラー) 33円×4,800L = 158 " (4) シ ー ツ 720円×50枚 = 36 " (5) 毛 布 3,120円×100枚 = 312 " (6) 枕カバー 240円×50枚 = 12 " 計 725千円 合 計 2,516千円																																			
4. 移住者の援助等に必要経費	30,910 ( 22,972)	33,200	2,290																																				
(1) 皆農普及費	4,122 ( 3,330)	4,122	0																																				
(項) 皆農指導費	4,122 ( 3,330)	4,122	0																																				
(目) 農 場 費	4,122 ( 3,330)	4,122	0																																				
				<table><tr><th>支部農場名</th><th>区 分</th><th>数 量</th><th>単価(円)</th><th>金額(千円)</th></tr><tr><td>ベレーン支部 アマゾン熱帯農場 総合試験場</td><td>収穫人夫賃</td><td>648人</td><td>600</td><td>389</td></tr><tr><td></td><td>麻 絨</td><td>200枚</td><td>350</td><td>70</td></tr><tr><td></td><td>農 薬 費</td><td>12月</td><td>4200</td><td>50</td></tr><tr><td></td><td>飼 料 費</td><td>6,000Kg</td><td>50</td><td>300</td></tr><tr><td></td><td>ピメント苗維持費</td><td>12月</td><td>12,000</td><td>144</td></tr><tr><td></td><td>ひな購入費</td><td>100羽</td><td>250</td><td>25</td></tr></table>	支部農場名	区 分	数 量	単価(円)	金額(千円)	ベレーン支部 アマゾン熱帯農場 総合試験場	収穫人夫賃	648人	600	389		麻 絨	200枚	350	70		農 薬 費	12月	4200	50		飼 料 費	6,000Kg	50	300		ピメント苗維持費	12月	12,000	144		ひな購入費	100羽	250	25
支部農場名	区 分	数 量	単価(円)	金額(千円)																																			
ベレーン支部 アマゾン熱帯農場 総合試験場	収穫人夫賃	648人	600	389																																			
	麻 絨	200枚	350	70																																			
	農 薬 費	12月	4200	50																																			
	飼 料 費	6,000Kg	50	300																																			
	ピメント苗維持費	12月	12,000	144																																			
	ひな購入費	100羽	250	25																																			

(377)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予 算 額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積 算 基 礎				
				支所養場名	区 分	数 量	単価(円)	金額(千円)
					家畜衛生費	12月	5,500	66
					雄消耗品費	12月	10,000	120
					計			1,164
				アスニオン支所 パラグアイ養場 試験場	人 夫 賃	380人	775	295
					飼 料 費	30俵	5,000	150
					家畜衛生費	12月	20,000	240
					回 転 賃	50組	3,180	159
					蚕 座 網	200枚	170	34
					蚕 座 紙	500枚	42	21
					蚕 座 種	12箱	2,250	27
					消 毒 薬	12箱	1,750	21
					肥料養蚕費	20俵	2,600	52
					雄消耗品費	12月	7,000	84
					蚕 品 購入 費	1,300頭	95	124
					計			1,207
				アルトパラナ分場	人 夫 賃	148人	775	115
					家畜衛生費	12月	6,000	72
					飼 料 費	12俵	3,000	36
					回 転 賃	50組	3,180	159
					蚕 座 網	200枚	170	34
					蚕 座 紙	500枚	42	21
					蚕 座 種	12箱	2,250	27
					消 毒 薬	12箱	1,750	21
					袋 一	500枚	128	64
					シ	1枚	20,000	20

科 目 区 分	前年度千円額	昭和50年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎				
	千円	千円	千円	支部農場名	区 分	数 量	単価(円)	金額(千円)
					雑 消 耗 品 費 計	12月	5,300	64 633
				サンタクルース支部 サンファン試験農場	シ ー ト	6枚	40,000	240
					人 夫 賃	176人	775	136
					展 示 圃 維 持 費	12月	10,000	120
					家 畜 衛 生 費	12月	3,000	36
					飼 料 費	12月	4,000	48
					絨	100枚	150	15
					ビニールボット	1200枚	80	96
					雑 消 耗 品 費 計	12月	5,000	60 751
				ヌエバエスブランド 畜産試験農場	家 畜 衛 生 費	12月	16,750	201
					飼 料 費	12月	7,800	94
					雑 消 耗 品 費 計	12月	6,000	72 367
				合 計				4,122
(2) 医療衛生対策費	26,788 (19,642)	29,078	2290	医 療 費				
(項) 医療衛生費	26,788 (19,642)	29,078	2290					
(目) 医 療 費	26,788 (19,642)	29,078	2290	支部及び診療所	区 分	数 量	単価(円)	金額(千円)
				ベレーン支部 第2トメアス診療所	薬 品 代	12月	27,000	3,252
					看護婦等宿日当	12月	8,200	98

(38/)

科 目 区 分	前年度予算額 千円	令和5年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	収 入 基 礎				
				支部及び診療所	区 分	数 量	単価(円)	金額(千円)
					超過勤務手当	12月	7,600	91
					賃 金	13.5	78,150	1,055
					雑 消 耗 品 費	12	43,000	516
					薬品等購入旅費	12	30,080	361
					計			5,373
				(アスンシオン支部) フラム診療所	薬 品 代	12月	352,800	4,234
					看護婦等宿日直手当	12	8,700	104
					超過勤務手当	12	8,200	98
					賃 金	14	86,850	1,216
					雑 消 耗 品 費	12	27,200	326
					食 糧 費	12	30,400	365
					薬品等購入旅費	12	9,750	117
					患者護送旅費	12	6,420	77
					計			6,537
				アルトバラナ診療所	薬 品 代	12月	369,000	4,428
					看護婦等宿日直手当	12	8,700	104
					超過勤務手当	12	8,200	98
					賃 金	14	86,850	1,216
					雑 消 耗 品 費	12	65,200	782
					食 糧 費	12	46,700	560
					薬品等購入旅費	12	16,250	195
					患者護送旅費	12	10,900	131
					計			7,514
				イグアス診療所	薬 品 代	12月	217,000	2,604
					看護婦等宿日直手当	12	8,700	104
					超過勤務手当	12	8,200	98

科目区分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	積算基礎				
				支所及び診療所	区分	数量	単価(円)	金額(千円)
					賃金	14月	55,400	775
					雑消耗品費	12	18,400	221
					薬品等購入旅費	12	4,300	52
					患者護送旅費	12	6,100	73
					計			3927
				(サンタクルース支所) サンフアン診療所	薬品代	12月	282,000	3384
					看護婦等宿日直手当	12	15,200	182
					起過勤務手当	12	11,400	137
					賃金	14	79,200	1,109
					雑消耗品費	12	43,400	521
					食糧費	12	26,100	313
					薬品等購入旅費	12	3,300	40
					患者護送旅費	12	3,420	41
					計			5,727
				合計				29,078
5. 予備費	( 5,000 6,773)	5,000	0					
(項) 予備費	( 5,000 6,773)	5,000	0					
(目) 予備費	( 5,000 6,773)	5,000	0					



科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度 比増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
(6) 移住者子弟技術研修費	( 25,770 ) 25,770 < 11,219 >	35,728	9,958	
項) 業 務 諸 費	( 25,770 ) 25,770 < 11,219 >	35,728	9,958	
(目) 訓練講習費	( 25,770 ) 25,770 < 11,219 >	35,728	9,958	(ア) 第4回研修生 20人 (イ) 第5回研修生 20人 1. 施設運営費 (1) 光熱水料 231円 × 7日 × 20人(ア) = 324円 291円 × 14日 × 20人(イ) = 654円 (2) 雑役務費 44円 × 7日 × 20人(ア) = 64円 44円 × 14日 × 20人(イ) = 124円 計 (106) 1154円 2. 研 修 費 (1) 講師謝金 2,500円 × 70人(イ) = 1754円 (2) 講師旅費 1,500円 × 28人(イ) = 424円 小 計 (179) 2174円 3. 航空賃 (東京～プエノス・アイルス) 265,000円 × 40名(ア+イ) = (9,175) 10,6004円 4. 支度金 50,000円 × 20名 = (400) 1,0004円 5. 滞在費 (ア) 52,000円 × 6ヶ月 × 20名 = 6,2404円 (イ) 52,000円 × 12ヶ月 × 20名 = 12,4804円 小 計 (13,200) 18,7204円

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予 算 額	対前年度 比増△減額	積 算 基 礎
	4円	4円	4円	
				6. 研修費
				(1) 授業料 (A) 80,000円 × 20名 = 1,600,4円
				(2) 研修教材費 (A) 10,000円 × 20名 × 1/2 = 100,4円
				(B) 10,000円 × 20名 = 200,4円
				小 計 (1,875) 1,900,4円
				7. 国内研修費 (東京～広島, 3泊4日, 6等級)
				(A) 20,000円 × 20名 = 400,4円
				(B) 20,000円 × 20名 = 400,4円
				小 計 (700) 800,4円
				8. 保険料等掛金
				(1) 国民健康保険掛金
				(A) 2,500円 × 20名 × 1/2 = 254円
				(B) 2,500円 × 20名 = 504円
				(2) 交通傷害保険掛金 (100万)
				(A) 2,400円 × 20名 × 1/2 = 244円
				(B) 2,400円 × 20名 = 484円
				(3) 普通傷害保険掛金 (100万)
				(A) 4,000円 × 20名 × 1/2 = 404円
				(B) 4,000円 × 20名 = 804円
				計 (135) 267,4円
				9. 研修生指導費 (東京～広島, 2泊3日, 3等級)
				(A) 29,260円 × 12ヶ所 × 1回 = 351,4円
				(B) 29,260円 × 12ヶ所 × 2回 = 702,4円
				小 計 (0) 1,053,4円

科 目 区 分	前年度予算額 千円	昭和50年度 予算額 千円	対前年度比較 増△減額 千円	拠 算 基 礎
(移住者渡航費)	111,045 (95,910)	118,045	0	
移住者に対する渡航費の支給に必要な経費	118,045 (95,910)	118,045	0	
(款) 移住者渡航費支給費	118,045 (95,910)	118,045	0	
(項) 移住者渡航費支給費	118,045 (95,910)	118,045	0	1. 単身 $230,600円 \times 377人 \times 0.8 = 69,549千円$ 2. 大人 $230,600円 \times 178人 = 41,047千円$ 3. 子供 $230,600円 \times 62人 \times 0.5 = 7,149千円$ 4. 幼児 $230,600円 \times 13人 \times 0.1 = 300千円$ 計 118,045千円

(384)

(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(款) 出資金等施設整備費	( 1394940 ) 1394940 < 1394940 >	392,000	△ 1,002,940	
(項) 施設費	( 1394940 ) 1394940 < 1394940 >	392,000	△ 1,002,940	
(目) 施設費	( 536,683 ) 536,683 < 536,683 >	392,000	△ 144,683	1. 第二東京七ツ一追加建設費 206,750 設計監理料 1250 (総設計監理料) $(625,500 + 4468) \times \frac{42}{1000} = 26,450$ (49年度予算額) 25,200 建築工事費 205,500 (総建築工事費) $417,000 \text{ 坪} \times 1500 \text{ 坪} = 625,500$ (49年度予算額) 420,000 2. 霞ヶ丘宿舎建設費 152,750 本部世帯用 (3LDK 10P 中層RC造1棟) 土地購入費 $290,000 \text{ 坪} \times 300 \text{ 坪} = 87,000$ 建築工事費 $251,000 \text{ 坪} \times 25 \text{ 坪} \times 10 \text{ P} = 62,750$ (1) 地味浄化槽等 3,000 3. 筑波センター第一期建設費 32,500 設計監理料 $773,000 \text{ 坪} \times \frac{42}{1000} = 32,500$
(目) 敷金及び保証金	( 858,257 ) 858,257 < 858,257 >	0	△ 858,257	

(335)

(単位:千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
(教) 奨助会関係事業費	(15,100) 15,100 <5,108>	16,229	1,129	
1. 管理費				
(項) 事務諸費	(1,800) 1,800 <500>	2,338	538	
(目) 庁費	(1,800) 1,800 <500>	2,338	538	雑役諸費 賃金 $2,520円 \times 25日 \times 3人 \times 12月 = 2,088 (1,620)$ $2,600円 \times 25日 \times 4人 = 250 (200)$ 計 2,338 (1,800)
2. 民間業界連絡費				
(項) 事務諸費	(1,730) 1,730 <198>	1,730	0	
(目) 庁費	(1,730) 1,730 <198>	1,730	0	(1) 印刷製本費 資料作成費 $200円 \times 80部 \times 5部 \times 10回 = 480 (480)$ $300円 \times 200部 \times 2回 = 120 (120)$ 計 600 (600)
				(2) 通信運搬費 案内状送料 $20円 \times 100社 \times 10回 = 20 (20)$ $20円 \times 250社 \times 2回 = 10 (10)$ 計 30 (30)
				(3) 会議費 連絡会議 懇談会 $500円 \times 10人 \times 10回 = 500 (500)$ $300,000円 \times 2回 = 600 (600)$ 計 1,100 (1,100)

科 目 区 分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 増減率△減率	種 算 基 礎
3. 広報宣伝費				
(項) 事務諸費	( 770 ) 770 < 439 >	992	222	
(目) 庁 費	( 770 ) 770 < 439 >	992	222	(1) 印刷製本費 機 関 誌 150円 × 400部 × 12月 = 720 ( 576 ) 事業団紹介パンフレット 200円 × 400部 × 2種 = 160 ( 160 ) 計 480 ( 736 )
				(2) 通信運搬費 送 料 20円 × 4800部 = 96 20円 × 800部 = 16 計 112 ( 34 )
4. 関係団体等協力負担金				
(項) 負 担 金	( 4700 ) 4700 < 1,331 >	4700	0	関係団体負担金 2,500 ( 2,500 ) 互助負担金 2,200 ( 2,200 ) 計 4700 ( 4700 )
5. 職員厚生施設費	( 6,100 ) 6,100 < 3,240 >	6,469	369	
(項) 事務諸費				
(目) 庁 費	( 4,899 ) 4,899 < 3,240 >	6,469	1,570	職員住宅等管理費 5,160 ( 4,060 ) 厚生施設修繕費 1,309 ( 839 ) 計 6,469 ( 4,899 )
(項) 施設費	( 1,201 ) 1,201 < 0 >	0	△ 1,201	

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(他勘定へ繰入)	千円 0 (107,886)	千円 125,304	千円 125,304	
(款) 他勘定へ繰入	0 (107,886)	125,304	125,304	
(項) 他勘定へ繰入	0 (107,886)	125,304	125,304	
(目) 他勘定へ繰入	0 (107,886)	125,304	125,304	他勘定へ繰入 125,304千円





# 国内研修施設勘定

内 国 新 赫 結 國

# 収入の部

福 人 列

(国内研修施設勘定) 収入

(323)

(単位: 千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
(款)施設利用収入	(184,251) 184,251 <120,910>	248,468	64,217	
(項)施設利用収入	(184,251) 184,251 <120,910>	248,468	64,217	
(目)施設利用収入	(184,251) 184,251 <120,910>	248,468	64,217	
				1. 研修センター施設利用収入内訳
区分	東京センター	大阪センター	名古屋センター	神奈川センター
宿泊料	$\frac{\text{ベッド} \times \text{日} \times \text{65}}{100}$ $291 \times 365 \times \frac{65}{100}$ $= 90,283^{\text{人}}$ $1,400^{\text{円}} \times 90,283^{\text{人}}$ $= 126,396^{\text{千円}}$	$\frac{\text{ベッド} \times \text{日} \times \text{75}}{100}$ $70 \times 365 \times \frac{75}{100}$ $= 19,163^{\text{人}}$ $1,400^{\text{円}} \times 19,163^{\text{人}}$ $= 26,828^{\text{千円}}$	$\frac{\text{ベッド} \times \text{日} \times \text{76}}{100}$ $100 \times 365 \times \frac{76}{100}$ $= 22,740^{\text{人}}$ $1,400^{\text{円}} \times 22,740^{\text{人}}$ $= 31,836^{\text{千円}}$	$\frac{\text{ベッド} \times \text{日} \times \text{65}}{100}$ $33 \times 365 \times \frac{65}{100}$ $= 7,825^{\text{人}}$ $1,400^{\text{円}} \times 7,825^{\text{人}}$ $= 10,961^{\text{千円}}$
計	(99,312) 126,396	(21,800) 26,828	(30,113) 31,836	(12,527) 10,961
区分	内原センター	第二東京センター	計	
宿泊料	$\frac{\text{ベッド} \times \text{日} \times \text{65}}{100}$ $54 \times 365 \times \frac{65}{100}$ $= 12,812^{\text{人}}$ $1,400^{\text{円}} \times 12,812^{\text{人}}$ $= 17,937^{\text{千円}}$	$\frac{\text{ベッド} \times \text{日} \times \text{75}}{100}$ $100 \times \frac{365}{4} \times \frac{75}{100}$ $= 7,756^{\text{人}}$ $1,400^{\text{円}} \times 7,756^{\text{人}}$ $= 10,854^{\text{千円}}$	165,583人 231,812千円	
食費	$\frac{\text{人} \times \text{日} \times \text{12}}{100}$ $1,300^{\text{人}} \times 12,812^{\text{日}}$ $= 16,656^{\text{千円}}$		16,656千円	
計	(20,489) 34,593	( ) 10,854	(184,251)千円 248,468	

(394)

(単位 千円)

科目区分	前年度予算額	昭和50年度 予算額	対前年度 比増減率	積算基礎
(款) 運営補助収入	(168.183) 119.477 < 74.907 >	137.989	18.512	
(項) 運営補助収入	(168.183) 119.477 < 74.907 >	137.989	18.512	
(目) 運営補助収入	(168.183) 119.477 < 74.907 >	137.989	18.512	
(款) 雑収入	( 1320 ) 1320 < 1151 >	1422	102	
(項) 雑収入	( 1320 ) 1320 < 1151 >	1422	102	
(目) 雑収入	( 1320 ) 1320 < 1151 >	1422	102	
計	(353.754) 305.048 < 196.970 >	387.879	82.831	



# 支出の部

(255)

附

10

19

五